平成 26 年度
支給決定・計画作成マネジメント調査事業

報 告 書

平成27（2015）年3月

みずほ情報総研株式会社

目　次

第１章　事業の背景 1

１．支給決定プロセスの概要 3

１）障害者総合支援法におけるサービス提供 3

２）障害者総合支援法と相談支援 4

３）支給プロセスにおけるサービス等利用計画 5

４）サービス等利用計画の可能性と期待 6

２．常時介護を要する障害者の制度上の位置づけと変遷 7

１）障害者自立支援法と常時介護を要する障害者 7

２）総合福祉部会の提言と常時介護を要する障害者 7

３）障害者総合支援法と常時介護を要する障害者 8

４）常時介護を要する障害者に係る現在のサービス 8

５）常時介護を要する障害者の検討 9

第２章　事業概要 11

１．事業の目的 13

２．事業の内容 14

１）障害福祉サービス支給決定実績や利用者の状態像に関する詳細な基礎データの収集 14

２）障害福祉サービスの支給決定に関する集計・分析 17

３）サービス等利用計画の記載程度の基準に関する検討 18

３．調査分析委員会・ワーキンググループ（WG）の設置 19

１）調査分析委員会 19

２）ワーキンググループ（WG） 21

４．事業の実施スケジュール 23

第３章　障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計 25

１．集計の概要 27

２．集計結果 28

１）収集データの基本属性 28

２）支給決定状況 31

３）心身の状況と支給決定状況（医師意見書項目による集計） 43

４）生活の状況と支給決定状況（概況調査項目による集計） 51

５）就労の状況と支給決定状況……55
６）介護者の状況と支給決定状況……57
７）地域的要因と支給決定状況……58

第４章　訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析……61

１．居宅介護の支給決定量に係る要因分析……63
１）基本集計……63
２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討……69
３）支給決定時間の多い利用者の状態像……74
２．重度訪問介護の支給決定量に係る要因分析……75
１）基本集計……75
２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討……78
３）支給決定時間の多い利用者の状態像……81
３．行動援護の支給決定量に係る要因分析……82
１）基本集計……82
２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討……85
３）支給決定時間の多い利用者の状態像……89
４．同行援護の支給決定量に係る要因分析……90
１）基本集計……90
２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討……93
３）支給決定時間の多い利用者の状態像……96

第５章　常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析……97

１．分析の進め方……99
２．常時介護を要する障害者等の定義づけと状態像の把握……99
１）常時介護を要する障害者等の定義の設定……99
２）定義に当てはまる者のサービス利用実態……102
３）定義に当てはまらなかった利用者の状態像……105
３．常時介護を要する障害者等の訪問系サービスの支給決定量……108
１）重度訪問介護の支給決定量……108
２）行動援護の支給決定量……110
３）居宅介護の支給決定量……111
４．精神障害者で常時の支援が必要な者の状態像の検討……113

１）検討の経緯 113
２）分析に用いたデータの概要 114
３）支援の必要度による状態像の分類 119
４）常時の援助・指導が必要な者への支援内容 124
５．常時介護・常時の支援が必要な者についての考察 128
１）現在地域で暮らしている常時介護（主として身体介護）を要する者の分析 128
２）常時の援助・指導を要する精神障害者の分析 129
第６章　サービス等利用計画の質の向上に向けた 記載基準の提案 133
１．検討の概要 135
１）検討の経緯 135
２）これまでのアセスメント・計画作成手法の確立・質の向上のための試み 136
３）サービス等利用計画に記載すべき内容（本事業における検討） 140
４）サービス等利用計画の評価（記載内容と量の採点） 141
２．サービス等利用計画評価リストの採点のポイント 144
１）本人の思い・希望 144
２）本人のニーズ 146
３）幅広いサービス・インフォーマル支援 148
４）支援の方向性 150
５）目指す生活の全体像 152
３．まとめと今後の方向性 154
１）本事業で作成した記載基準の提案について 154
２）サービス利用計画の質の向上について 154
３）今後の課題 155
４）本事業の限界 156
第７章　総括 157
１．事業の成果 159
２．結果の概要 159
１）障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計 159
２）訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析 160
３）常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析 162
４）サービス等利用計画の質の向上に向けた記載基準の提案 163
３．現在の支給決定状況のまとめと今後への期待 164

参考資料 資１
１．中間評価項目得点の配点表 資３
２．第４章「支給決定時間の多い利用者の状態像」補足集計表 資４
１）居宅介護 資４
２）重度訪問介護 資７
３）行動援護 ..... 資 10
４）同行援護 ..... 資 13
３．第５章２「利用サービス別、常時介護定義の該当有無別の状態像」補足集計表 ..... 資 16
１）重度訪問介護 ..... 資 16
２）行動援護 ..... 資 19
３）療養介護 ..... 資 22
４）生活介護 ..... 資 25
４．第５章４「精神病床の利用状況に関する調査」のうち分析に使用した項目の選択肢 ..... 資 28
５．第５章４「集計対象データの分類別属性等」補足集計表 ..... 資 30
１）退院にあたって援助・指導が必要な者(50 歳未満)の分類別属性 ..... 資 30
２）入院患者(50 歳未満)の分類別退院時に必要な支援と退院可能性 ..... 資 46
３）退院可能性がある者(50 歳未満)の分類別必要な社会資源 ..... 資 48

第１章　事業の背景

本章では、事業のテーマとなる、「支給決定プロセス」の概要と、「常時介護を要する障害者」の制度的な位置づけと変遷について、社会的な背景をまとめた。

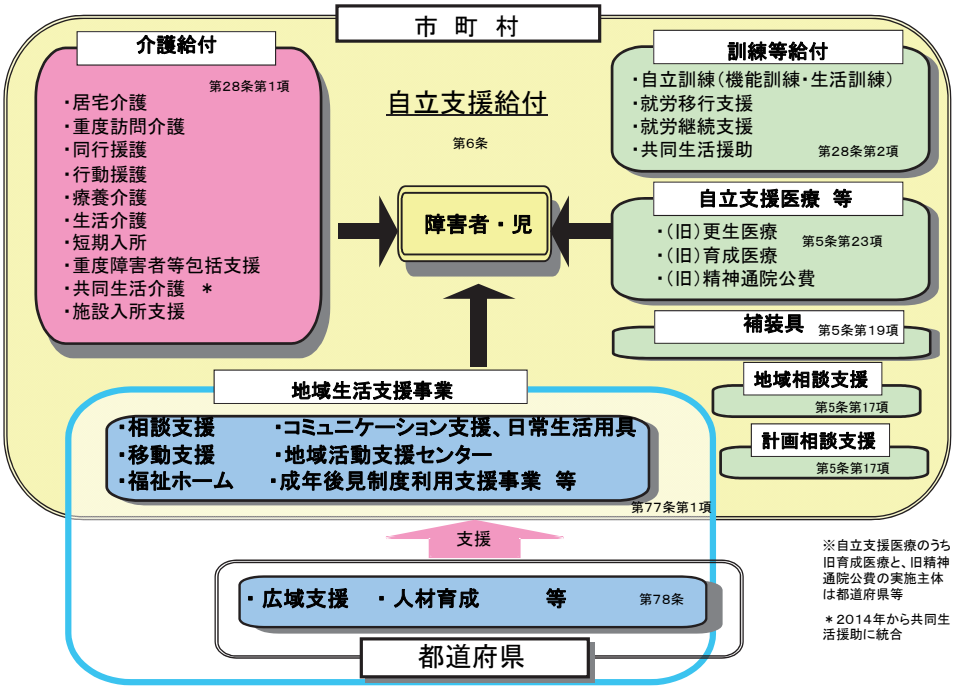
1．支給決定プロセスの概要

1）障害者総合支援法におけるサービス提供

障害者自立支援法は、障害者及び障害児がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的として、平成 18 年 4 月に施行された。障害者自立支援法は、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害者が普通に暮らせる地域づくりを目指したものである。平成 24 年 4 月からは、改正障害者自立支援法が、平成 25 年 4 月からは名称を障害者総合支援法と変えた。

障害者総合支援法は、以下のような療養介護、生活介護、生活訓練、就労移行支援、就労継続支援などの日中活動、グループホームやケアホームや居宅介護などのサービス（インフォーマルサービスを含む）やさまざまな地域の資源を組み合わせて利用し、支援者がチームになってかかわり、障害者が地域で安心した生活を送れることを目指している。

図表 1-1　総合的なサービスの体系



そのためには、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、療養介護、生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助などのサービスが、地域に準備されていなければならない。地域のサービス充実のために、都道府県や市町村は障害福祉計画を作成して地域の資源を確保していくものとされている。

もう一つは、これらのサービスが適切に組み合わされて、障害者のニーズに合わせて提供されることである。従来、入所施設や病院においては、これらの支援が施設内で完結して提供されていたため、さまざまなサービスの調整はそれほど必要ではなかった。しかし、地域に散在しているこれらのサービスや資源を有機的に結び付け、サービス提供者と調整し、関係者によるサービス等調整会議を実施しながら支援チームで障害者を支える相談支援とその仕組みは重要なものとなってきた。

2）障害者総合支援法と相談支援

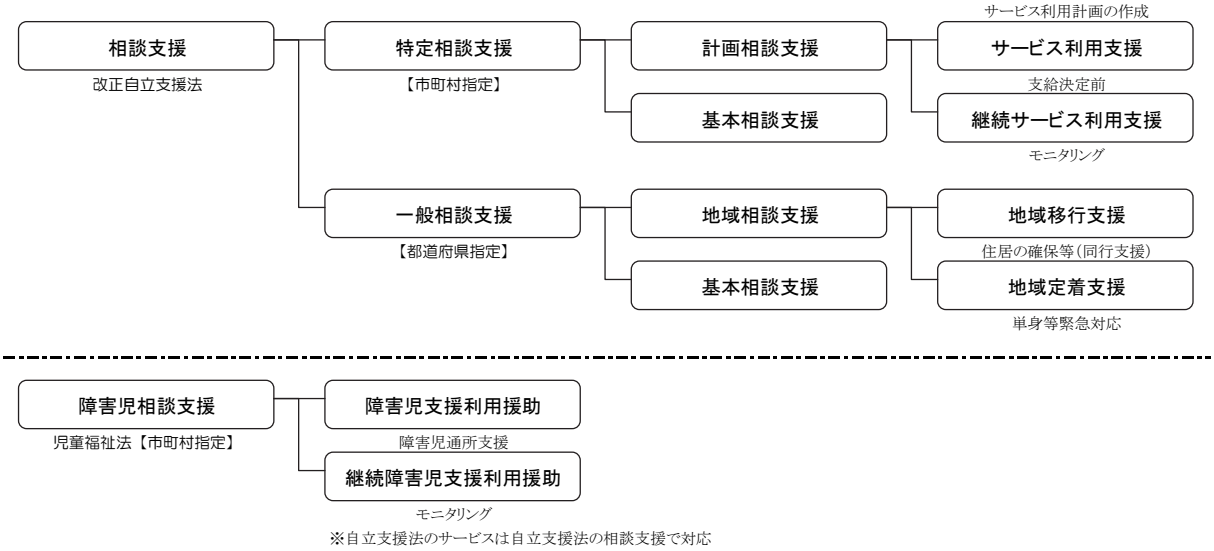
障害者自立支援法では、地域の相談に応じ、情報提供や助言、事業所等との連絡調整などを総合的に実施するもので、いわゆる「一般的な相談」と障害福祉サービスを適切に利用することができるよう、障害者のニーズや置かれている状況などを勘案しサービス利用計画を作成するサービス利用計画作成費が規定された。しかし、サービス利用計画作成費の利用は低調な状況であった。

障害者自立支援法の３年後の見直しに当たって、2008（平成 20）年当時の社会保障審議会障害者部会は、「障害者が、さまざまなサービスや地域資源等も活用しながら、地域で自立して安心して暮らしていけるよう、①地域における相談支援体制の強化、②ケアマネジメントの充実、③自立支援協議会の充実、という観点から障害者の相談支援の充実を図るべき」とする意見をまとめ、第一に地域における総合的相談支援体制の整備、第二にサービス利用計画作成費の対象者の拡大と支給決定と連動したケアマネジメントプロセスの見直し、第三に地域自立支援協議会の法定化を提言した。これを受けて、2010（平成 22）年 12 月に「障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律」（以下、「改正法」という）が成立し、相談支援の充実・強化が図られた。

改正法では、以下のように従来、複雑に入り組んでいた相談支援の体系が整理された。サービス等利用計画作成のための相談支援が、「特定相談支援事業」における「計画相談支援」として位置付けられた。また、地域移行及び地域定着のための相談支援事業が「一般相談支援事業」における「地域相談支援」として位置付けられた。さらに、障害児が児童発達支援センター(障害児通所支援施設)を利用する際の計画作成についても「障害児相談支援事業」として給付の対象となった。

従来のいわゆる「一般的な相談」は、「基本相談支援」として各事業のベースに位置づけられた。

図表 1- 2 障害者自立支援法改正後の相談支援の体系



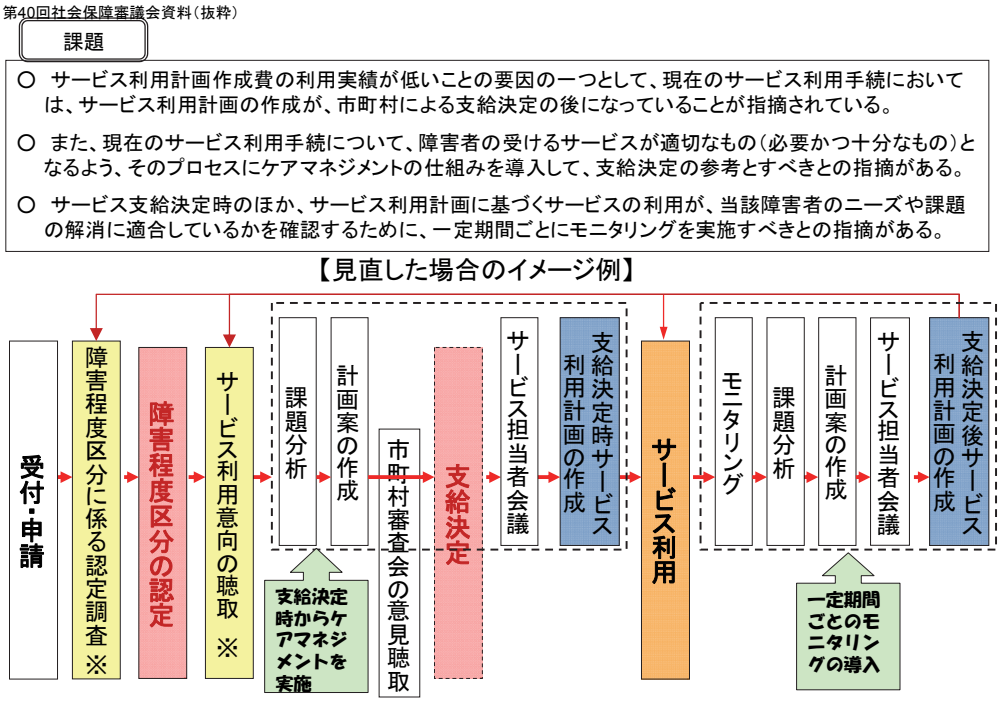
（出典）日本相談支援専門員協会「サービス等利用計画作成サポートブック」（平成 24 年 3 月）

また、従来、サービス利用計画の対象は、障害者施設からの退所に伴い、一定期間、集中的に支援を行うことが必要である者などに限定されていたが、平成 24 年度からの３年間を体制整備のための経過措置期間としたうえで、平成 27 年度からは福祉サービスを利用しているすべての障害者にサービス等利用計画を作成することが義務付けられた。

３）支給プロセスにおけるサービス等利用計画

サービス等利用計画は、ケアマネジメント手法を活用し、障害者のニーズや置かれている状況を勘案して、福祉、保健、医療、教育、就労、住宅等の総合的な視点から、地域での自立した生活を支えるために作成するものである。こうしたサービス等利用計画が、市町村の支給決定プロセスに組み込まれたことの意義は大きなものがある。市町村の支給決定前に、相談支援事業所が障害者のニーズ等を把握して、計画案を作成することについても「計画相談支援」業務の中に含まれることとされた。市町村はその計画案などを勘案して、利用者の生活や支援の実態にあった支給決定を行うこととされ、サービス等利用計画案は、市町村が行う支給決定の根拠となった。

図表 1- 3 障害者自立支援法改正後の計画相談支援業務と市町村の支給決定プロセスの関係



（出典）厚生労働省　第 40 回社会保障審議会障害者部会（平成 20 年 10 月 8 日）資料

4）サービス等利用計画の可能性と期待

サービス等利用計画が、市町村の支給決定プロセスに組み込まれたことにより、利用者の生活や支援の実態を踏まえ、ニーズに合った支給決定を行うことが可能となる。また、サービス等利用計画案は、市町村が行う支給決定の根拠となった。このようにケアマネジメントの仕組みが重要なものとなったが、果たして現在、相談支援専門員による適切なニーズのアセスメントが行われ、障害者の生活や人生の望みを実現するために、適切なサービス（インフォーマルサービス）が組み合わされたサービス等利用計画となっているかが大きく問われているが、その実態が不明である。

例えば、サービス等利用計画は、本人の希望にそって、相談支援専門員等が本人とともに立案する生活設計であり、多くの領域を含んだトータル（総合的）な計画といわれている（「平成 22 年度サービス等利用計画作成マニュアル」日本相談支援専門員協会）。本人の希望を聴き取り、その実現にむけた、さまざまな公的なサービスや社会資源（インフォーマルな支援も含め）が調整された総合的な計画として作成するものである。この意味では、相談支援専門員は、本人、家族、関係者、関係機関及びサービス管理責任者やサービス提供責任者と、サービス等調整会議でサービスや支援の内容をよく調整してサービス等利用計画が作成されるべきである。

今後は、ケアマネジメント手法を活用し、障害者の生活実態、ニーズを適切にアセスメントして、障害者本人の望む生活への意思を尊重して作成するものである。従来、どのよ

うな障害者に、どのような種類のどのくらいの量のサービスを提供したらよいかという基準が不明確であった。サービス等利用計画(案)は、障害者の生活実態や望む生活などのニーズが明らかとなり、それを実現するためにはこのような種類のこれだけの量のサービスが必要であることを明らかにするものである。この意味で、サービス等利用計画（案）は、支給決定を含むサービス提供の根拠となるものであり、これによりエビデンス（根拠）に基づいた支給決定及びサービス提供が行われることになる。全国どの地域においてもこのような支給決定の仕組みが機能することを望むものである。

２．常時介護を要する障害者の制度上の位置づけと変遷

１）障害者自立支援法と常時介護を要する障害者

障害者の地域生活と就労を進め、自立を支援する観点から、これまで障害種別ごとに異なる法律に基づいて自立支援の観点から提供されてきた福祉サービス等について、共通の制度の下で一元的に提供し、地域生活や就労支援を推進する障害者自立支援法が平成 18 年 4 月に施行された。障害者自立支援法では、重度訪問介護、行動援護、療養介護、生活介護、重度障害者等包括支援に、それぞれの支援の内容は異なるが「常時介護を要する障害者」が規定された。

２）総合福祉部会の提言と常時介護を要する障害者

平成 21 年９月、連立政権の成立により障害者自立支援法は廃止し、総合的な制度である障がい者総合福祉法（仮称）を制定することが合意された。同年 12 月には、障害者施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、障がい者制度改革推進本部が閣議決定された。平成 22 年 1 月、推進本部の下に、障害者、障害者の福祉に関する事業に従事する者、学識経験者等からなる障がい者制度改革推進会議が設置された。同年 4 月には、障がい者制度改革推進会議総合福祉部会が開催され新しい制度への具体的な検討に入り、平成 23 年 8 月には 障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言が出された。

常時介護を要する障害者については、「５．個別生活支援【表題】[1] 重度訪問介護の発展的継承によるパーソナルアシスタンス制度の創設」で取り上げられ「現行の障害者自立支援法における重度訪問介護の対象者は、「重度の肢体不自由者であって常時介護を要する障害者」（第 5 条 3)に限定されているが、障害の社会モデルを前提とする障害者権利条約及び谷間のない制度をめざす障害者総合福祉法の趣旨を踏まえれば、このような機能障害の種別と医学モデルに基づく利用制限は見直しが必要である。」とされ、「身体介護、家事援助、日常生活に生じる様々な介護の事態に対応するための見守り等の支援及び外出介護が、比較的長時間にわたり、総合的かつ断続的に提供されるような支援」（平成

19(2007)年 2 月厚生労働省事務連絡)を「難病、高次脳機能障害、盲ろう者等を含む日常生活全般に常時の支援を要する(同)すべての障害者に対して利用可能とする。」とされた。特に、重度の自閉症や知的障害等により行動障害が激しいなどの理由で、これまで入所施設や病院からの地域移行が困難とされてきた人たちが、地域生活を継続するために必要とされた。

3）障害者総合支援法と常時介護を要する障害者

平成 24 年 6 月に成立した「地域生活における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律について（障害者総合支援法案)」が、平成 25 年 4 月 1 日から施行された。障害者総合支援法においては、重度訪問介護の対象者を「重度の肢体不自由者その他の障害者であって常時介護を要するものとして厚生労働省令で定めるもの」とし、現行の重度の肢体不自由者に加え、重度の知的障害者・精神障害者に対象拡大する予定であるとされた。そのため、平成 25 年 10 月に「障害者の地域生活の推進に関する検討会」がまとまり、重度訪問介護の常時介護を要する障害者として行動障害を有する者が新たに規定された。

4）常時介護を要する障害者に係る現在のサービス

障害者総合支援法における「常時介護を要する者」を対象とした事業は以下のとおりである。

①重度訪問介護

重度の肢体不自由者その他の障害者であって常時介護を要するものとして厚生労働省令で定めるものにつき、居宅における入浴、排せつ又は食事の介護その他の厚生労働省令で定める便宜及び外出時における移動中の介護を総合的に供与することをいう。

②行動援護

障害者等が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を行う。

③療養介護

病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の世話その他必要な医療を要する障害者であって常時介護を要するものにつき、主として昼間において、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話を行います。また、療養介護のうち医療に係るものを療養介護医療として提供する。

④生活介護

障害者支援施設その他の以下に掲げる便宜を適切に供与することができる施設において、入浴、排せつ及び食事等の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他必要な援助を要する障害者であって、常時介護を要するものにつき、主として昼間において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の身体機能又は生活能力の向上のために必要な援助を行う。

⑤重度障害者等包括支援

重度の障害者等に対し、居宅介護、同行援護、重度訪問介護、行動援護、生活介護、短期入所、共同生活介護、自立訓練、就労移行支援及び就労継続支援を包括的に提供する。

５）常時介護を要する障害者の検討

障害者総合支援法の附則第三条は、政府は「この法律の施行後三年を目途として、第一条の規定による改正後の障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第一条の二に規定する基本理念を勘案し、常時介護を要する障害者等に対する支援（省略）、の在り方等について検討を加え、その結果に基づいて、所要の措置を講ずるものとする。」としている。 平成 26 年 12 月より国において「障害福祉サービスの在り方に関する論点整理のためのワーキンググループ」が開催され、どのような人が「常時介護を要する障害者と考えられるか」等の検討が進められている。

第２章　事業概要

１．事業の目的

平成 23 年 8 月に取りまとめられた障がい者制度改革推進会議総合福祉部会の骨格提言では、「障害者の支援の必要度を類型化し、類型ごとの標準ケアプランに基づく支給水準を示すべき」とされている。

また、第 180 回通常国会で成立した障害者総合支援法では、附則の検討規定において、法律の施行後３年を目途として、「障害支援区分の認定を含めた支給決定の在り方」等について検討を加え、その結果に基づいて、所要の措置を講ずるものとされている。

また、平成 24 年度からの経過措置を経て平成 27 年度から、障害福祉サービスを利用するすべての利用者にサービス等利用計画の作成が必須となるが、障害児・者にかかる相談支援の量的確保に加え、障害福祉サービス等の利用者に係るアセスメント・計画作成手法の確立・標準化（質の向上）等を図ることが求められる。

利用者の状況に応じた標準的なサービスの支給量・種類の相関関係を見いだすため、平成２５年度に「アセスメント・計画作成プロセス調査事業」が実施され、アセスメント、サービスの組み合わせ、利用頻度等についてのデータを収集・分析の上、事業所の行うアセスメントの内容の統計的な分析を可能とするためのコード化（項目化）を行った。

本事業は、「アセスメント・計画作成プロセス調査事業」での検討結果に基づき、さらに詳細なデータの収集及び分析を行い、利用者の状況に応じた標準的なサービスの支給量・種類の相関関係を検証することを目的とする。

また、特に「常時介護を要する障害者等」に支給決定されている場合のサービスの支給量・種類については、重点的に検証を行う。

２．事業の内容

１）障害福祉サービス支給決定実績や利用者の状態像に関する詳細な基礎データの収集

（１）収集対象及び収集件数

①調査件数

全国の 329 市区町村（1 都道府県あたり 7 市区町村）に対して調査依頼を行った。合計で約 7,000 件の調査件数を想定し、調査を実施した。

②対象市区町村の選定基準

調査を依頼する市区町村については、厚生労働省に報告されている、市区町村別の平成 24・25 年度の「サービス等利用計画案作成者数」のデータに基づき、各都道府県において当該作成者数（セルフプラン等を除く）が一定数以上である自治体から選定を行った。なお、「平成 24 年度アセスメント・計画作成プロセス調査事業」の調査対象となった自治体は、本事業の対象から除外した。

③調査対象者の選定

調査対象者は【サービス等利用計画を作成済みの者】でかつ【訪問系サービスの利用者もしくは新規申請者のどちらかに該当する者】とした。

【サービス等利用計画を作成済みの者】は平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの期間において、障害福祉サービス利用に係るサービス等利用計画を作成した者とした。

１市区町村あたりの調査対象件数は、サービス等利用計画の作成済み人数（平成 24・25 年度）に応じて、下表を目安とした。

図表２－１　１市区町村あたりの調査対象件数目安

	計画案作成者数（平成 24･25 年度）	調査対象件数の目安
①	計画作成済み人数：101 人以上	40 件程度
②	計画作成済み人数：51～100 人	30 件程度
③	計画作成済み人数：21～50 人	20 件程度
④	計画作成済み人数：20 人以下	全数

調査対象者の抽出にあたっては、「①訪問系サービスと生活介護の両方を支給決定に含まれる者」「②行動援護・重度訪問介護・重度障害者等包括支援のいずれかが支給決定に含まれる者」、「③新規申請者でかつ居宅介護・同行援護のいずれかが支給決定に含まれる者」、「④更新申請者でかつ居宅介護・同行援護のいずれかが支給決定に含まれる者」、「新規申請者でかつ訪問系

サービス以外のサービスを支給決定に含まれる者」の５分類について、可能な限り偏りのない抽出を行なうよう依頼した。

図表２－２ 調査対象者の選定方法

必須条件　：　判定ソフトに登録されており、サービス等利用計画を作成済みである

調査対象者選択の順番	調査対象件数※				備考
	20件未満	20件	30件	40件	
①訪問系サービスと生活介護の両方を支給決定に含む者（新規・更新問わず）	全数	４件まで	６件まで	８件まで	支給決定量が多い者・中堅の者・低い者を、できるだけバランスよく選んでいただきますよう、お願いいたします。
②行動援護・重度訪問介護・重度障害者等包括支援のいずれかを支給決定に含む者（新規・更新問わず）	全数	４件まで	６件まで	８件まで	
③新規申請者でかつ居宅介護・同行援護のいずれかを支給決定に含む者	全数	４件まで	６件まで	８件まで	
④更新申請者でかつ居宅介護・同行援護のいずれかを支給決定に含む者	全数	４件まで	６件まで	８件まで	
⑤新規申請者でかつ訪問系サービス以外のサービスを支給決定に含む者	全数	依頼件数から①～④として選ばれた件数を引いた件数			ランダムに選択してください。

図表２－３ 調査対象者の選定の例

X市　：　サービス等利用計画の作成済み人数　70人　⇒　調査対象数30件　の例

No	氏名	新･更	利用計画	支給決定サービス		該当	根拠
1	Aさん	新規	未	行動援護	⇒	×	利用計画が未作成
2	Bさん	新規	済	行動援護	⇒	②	行動援護が支給決定されている
3	Cさん	新規	済	居宅介護	⇒	③	新規で居宅介護が支給決定されている
4	Dさん	新規	済	居宅介護･就労支援B型	⇒	③／⑤	新規で居宅介護が支給決定されている 新規で訪問系以外のサービスを支給決定されている
5	Eさん	新規	済	グループホーム	⇒	⑤	新規で訪問系以外のサービスを支給決定されている
6	Fさん	新規	済	地域移行支援	⇒	⑤	新規で訪問系以外のサービスを支給決定されている
7	Gさん	更新	未	居宅介護	⇒	×	利用計画が未作成
8	Hさん	更新	済	重度訪問介護	⇒	②	重度訪問介護が支給決定されている
9	Iさん	更新	済	同行援護	⇒	④	更新で同行援護が支給決定されている
10	Jさん	更新	済	居宅介護･生活介護	⇒	①／④	訪問系サービスと生活介護の両方を支給決定されている 更新で居宅介護が支給決定されている
11	Kさん	更新	済	グループホーム	⇒	×	更新で訪問系以外のサービスを支給決定されている
12	Lさん	更新	済	地域移行支援	⇒	×	更新で訪問系以外のサービスを支給決定されている

【調査対象者の選択結果】

「①の依頼件数：6件まで」に対して、①の条件に該当する方は9名だった	⇒ 9名のうち支給決定量がばらつくように6名を選択した
「②の依頼件数：6件まで」に対して、②の条件に該当する方は3名だった	⇒ 3名全員を調査対象とした
「③の依頼件数：6件まで」に対して、③の条件に該当する方は7名で、うち3名は①ですでに対象としてしまった。	⇒ ①と重ならない4名を調査対象とした
「④の依頼件数：6件まで」に対して、④の条件に該当する方は13名で、うち3名は①ですでに対象としてしまった。	⇒ ①と重ならない10名のうち支給決定量がばらつくように6名を選択した
「⑤の依頼件数：依頼件数から①～④として選ばれた件数」を計算すると30-(6＋3＋4＋6)=11件となった。⑤の条件に該当して、まだ選ばれていない方は17名だった	⇒ 17名のうちランダムに11名を調査対象とした

※なお、本調査では調査対象者に関して既に市区町村が保有しているデータを匿名処理（復元不能なコードにより個人を識別）して提出いただくものであり、調査対象者本人に直接の協力を求めるものではない。

（２）収集データの内容

本事業においては、支給決定データ（支給量)、利用実績（給付実績)、障害程度区分の認定結果データ、概況調査の結果、医師意見書、計画作成におけるアセスメント結果、サービス等利用計画の各データを収集した。

そのうち、支給決定データ、利用実績、障害程度区分の認定結果データについては、市区町村が保管する業務データを基に、調査専用ソフトを用いて調査対象者のみのデータを抽出し匿名処理したうえで、データファイルを本事業の専用Ｗｅｂサイト経由でアップロードすることによって収集した。

また、概況調査の結果、医師意見書、アセスメント結果、サービス等利用計画については、調査対象者に係る紙資料をコピーしたうえで、氏名等の個人情報をマスキングされたもの（代わりに、上記の電子データと突合可能な「調査管理番号」を記載してもらう）を収集した。

各データの収集方法及びデータ概要は下表の通りである。

図表 2－4 収集データの内容

収集データ	主なデータ内容	収集方法
認定調査結果データ	認定調査項目（108 項目）の結果、一次判定結果、二次判定結果　等	業務データ（障害程度区分等判定ソフト又は事務処理システム）から抽出された電子ファイルを提出
支給決定データ（支給量）	サービス種別ごとの決定支給量､1 回当たりの最大提供量（居宅介護)、支給決定期間　等	業務データ（国保連データにおける受給者台帳情報）から抽出された電子ファイルを提出
利用実績（給付実績）データ	サービス種別ごとの利用日数、給付単位数、費用額　等	業務データ（国保連データにおける点検済明細書等情報）から抽出された電子ファイルを提出 （平成 24 年 4 月～26 年 6 月の 27 ヶ月間のデータ）
概況調査の結果	地域生活の状況、就労状況、日中活動の状況、介護者の状況、居住環境　等	紙資料をコピーして提出
医師意見書	傷病名、症状の安定性、投薬内容・治療内容、行動上の障害、精神・神経症状、身体の状態、サービス利用に関する意見　等	紙資料をコピーして提出
アセスメント結果	家族構成、社会関係、本人の主訴、家族の主訴、支援の状況　等	紙資料をコピーして提出
サービス等利用計画	希望する生活、援助の方針、本人のニーズ、支援目標、利用する福祉サービス　等	紙資料をコピーして提出
市町村の障害福祉サービス資源量に関するデータ	自治体及び障害保健福祉圏域における障害福祉サービスの整備状況 訪問系サービスの支給決定基準	アンケート用紙に記入して提出（Ａ４両面１枚）

２）障害福祉サービスの支給決定に関する集計・分析

（１）データセットの作成

データの集計・分析に先立ち、分析用のデータセットを作成する作業が必要となる。

上記２．１）において収集したデータのうち、電子データについては、データ内容をチェックして疑義がある場合は該当する市区町村の担当者に対して照会を行い、データ修正等のデータクリーニングを実施した上で、集計分析用のデータセットファイルを作成した。

また、コピーを収集した紙データについては、データ入力作業を行うとともに、記載されている「調査管理番号」データを用いて、上記のデータセットファイルとの間で個人の突合を行うことで、一連のデータが個人ごとに紐付いたデータセットを作成した。

（２）集計対象データの概要

データクリーニングの結果、今年度収集データにおいて、認定調査結果データおよび支給決定データの集計が可能となった件数は 5,555 件であった。集計によって、「概況調査票」もしくは「医師意見書」のデータを活用する場合には、それぞれ集計対象件数がさらに少なくなる。

図表 2－5 今年度収集データの概要

	回収自治体数 (依頼数 329)	回収件数	有効数 (集計対象数)
認定調査結果データ	242	6,695	5,555*
支給決定データ	232	6,047	
概況調査票	236	5,885	5,209*
医師意見書	236	5,255	4,646*
サービス等利用計画	236	5,790	5,667
市町村の障害福祉サービス資源量に関するアンケート（自治体ごと）	222	222	220

＊障害程度区分認定データ、支給決定データは調査用 ID によって連結可能であったデータのみを有効とし、集計対象とした。

＊概況調査票および医師意見書は、障害程度区分認定データ、支給決定データと連結させた集計を行うため、障害程度区分認定データ、支給決定データが有効であった 5,555 件に対して有効数を算出している。

なお、今年度データのみでは細分化した集計を行う際にデータ数が少なくなってしまうため、分析の際には、昨年度収集データを含めたデータセットを用いた。昨年度事業では、障害程度区分と障害種別ごとにバランスよく対象者を選定している。昨年度は市町村の障害福祉サービス資源量に関するアンケート調査をおこなっていないため、資源量を考慮した分析は今年度データのみで行った。

図表 2－6 集計対象データの概要

	H25 年度収集 (集計対象数)	H26 年度収集 (集計対象数)	合計
認定調査結果データ	6,568	5,555	12,123
支給決定データ			
概況調査票	5,688	5,209	10,897
医師意見書	5,211	4,646	9,857
市町村の障害福祉サービス資源量に関するアンケート（自治体ごと）	―	220	220

（３）データの集計・分析

データセットが完成した後、下記の集計・分析等作業を実施した。

○ 収集データの基礎集計の実施
○ 支給決定データの分析
○ 常時介護を必要とする者の詳細分析

集計・分析の結果については次章以降で掲載する。

３）サービス等利用計画の記載程度の基準に関する検討

後述するワーキンググループ（WG）にて、サービス等利用計画の記載程度の基準に関する検討を行った。

３．調査分析委員会・ワーキンググループ（WG）の設置

１）調査分析委員会

（１）調査分析委員会の設置目的

本事業では、障害福祉サービス支給決定実績や支給決定者の状態像に関する詳細な基礎データの収集とその集計･分析に係る検討課題についての意見・評価をいただくため、専門家による調査分析委員会を設置した。

（２）委員会の組織

本事業では、障害福祉サービス支給決定実績や支給決定者の状態像に関する詳細な基礎データの収集とその集計･分析に係る検討課題についての意見・評価をいただくため、専門家による調査分析委員会を設置した。

調査分析委員会は下表の委員８名により組織した。

図表 2－7 調査分析委員会の構成

氏　名	所　属
安西　信雄	帝京平成大学　健康メディカル学部臨床心理学科　教授
大沢　宗明	日高市　社会福祉課障害福祉担当　主幹
◎ 大塚　晃	上智大学　総合人間科学部社会福祉学科　教授
岡部　正文	一般社団法人ソラティオ　相談支援センターあらかわ　センター長
高木　憲司	和洋女子大学　家政福祉学類　准教授
丹羽　彩文	社会福祉法人昴　西部・比企地域支援センター　所長
福岡　寿	社会福祉法人高水福祉会　常務理事 北信圏域障害者総合相談支援センター 所長・相談支援専門員
吉田　隆俊	社会福祉法人昴　ケアホームみらい　看護師

◎は座長。五十音順・敬称略。

（３）検討事項と開催日程

調査分析委員会は全３回にわたり開催した。

第１回委員会では、調査の実施に先立ち、事業全般の確認を行うとともに、収集すべきデータ様式の検討、アセスメント等の記載内容のコード化に係る検討、データ集計・分析の方法、WG の設置等について議論した。

第２回委員会では、本事業でのデータ収集状況等の報告を行い、詳細な集計・分析の方法について検討した。

第３回委員会では、本年度収集したデータの分析結果を踏まえた、本事業の成果物となる報告書の取りまとめについて議論した。

また、委員会の開催以外に、必要に応じてメールや訪問等による委員との個別調整を適宜実施した。

図表 2－8 調査分析委員会の開催時期と主な検討課題

開催回	開催時期	検討課題
第１回	平成 26 年 7 月	○調査方法・調査内容の確認 ・対象市町村の選定方法 ・調査対象者の選定方法 ○市町村から収集するデータに関する検討 ・紙資料として収集すべき様式種類 ○アセスメント等（アセスメント票（申請者の現状）、サービス等利用計画、医師意見書、概況調査票等）の記載内容のコード化に関する検討 ○データの集計・分析方法に関する検討 ・データ集計・分析一次案の提示、検討 ○ＷＧの設置について ・ＷＧ設置とＷＧでの議題に関する検討
第２回	平成 27 年 2 月	○データ収集結果の報告 ○データの集計・分析結果に関する検討 ・支給決定の要因分析について ・常時介護を要する者の定義設定について ○ＷＧによる検討事項の報告
第３回	平成 27 年 3 月	○報告書の取りまとめに向けた議論 ・第２回委員会の検討を踏まえて実施したデータ集計・分析結果の検討 ・今後の検討に向けての課題の整理

２）ワーキンググループ（ＷＧ）

（１）ＷＧの設置目的

サービス等利用計画のテキスト情報について丁寧な議論を行うことを目的として、調査分析委員会の下に位置づけられるワーキンググループ（WG）を設置した。

（２）ＷＧの組織

WG は下表の委員５名により組織した。

図表 2－9 WGの構成

氏　名	所　属
岩上　洋一	特定非営利活動法人じりつ　代表理事
◎ 大塚　晃	上智大学 総合人間科学部社会福祉学科　教授
菊本　圭一	日本相談支援専門員協会　事務局長
高木　憲司	和洋女子大学 家政福祉学類　准教授
福岡　寿	社会福祉法人高水福祉会　常務理事 北信圏域障害者総合相談支援センター 所長・相談支援専門員

◎は座長。五十音順・敬称略。

（３）検討事項と開催日程

WG は全５回にわたり開催した。

第１回 WG では、サービス等利用計画への記載内容のコード化の実施方法や活用方法について議論した。

第２回 WG では、サービス等利用計画の位置づけについて議論し、サービス等利用計画に記載すべき要素について検討した。

第３～４回 WG では、回収したサービス等利用計画について複数抽出し、個別の計画の記載内容を評価、記載すべき内容や分かりやすさの判断の基準について議論した。

第５回 WG は調査分析委員会との共催とし、報告書の取りまとめ方針について議論した。

また、WG の開催以外に、必要に応じてメールや訪問等による委員との個別調整を行ったり、個別のサービス等利用計画について評価（採点）を依頼したりした。

図表 2－10 WGの開催時期と主な検討課題

開催回	開催時期	検討課題
第１回	平成 26 年 8 月	○事業概要の確認 ○昨年度事業結果の報告 ・昨年度収集データの報告 ・昨年度事業におけるテキストデータのコード化の概要 ○ワーキンググループの進め方 ・アウトプットの方向性の検討 ・テキストデータのコード化の意義
第２回	平成 26 年 10 月	○サービス等利用計画の位置づけ ・サービス等利用計画から明らかにしたい事項について ○ワーキンググループの進め方 ・評価対象の抽出方法 ・検討の進め方
第３回	平成 26 年 11 月	○評価基準の検討 ・事前検討資料検討結果の分析 ○決定木分析による非定型のプランの検討 ・サービス等利用計画による支給決定への影響検討
第４回	平成 27 年 2 月	○評価基準の検討 ・事前検討資料検討結果の分析 ・評価の高かった計画に共通してみられる書き方 ○報告書の取りまとめにむけて
第５回	平成 27 年 3 月	○報告書の取りまとめについて

４．事業の実施スケジュール

調査事業全体の実施スケジュールは下表の通り。

図表 2－11 事業の実施スケジュール

実施時期の目処	実施内容	
平成 26 年 7 月中旬 ～7 月下旬	準備	・調査設計 ・調査専用ソフトの開発 ・調査対象市区町村の決定 **・第 1 回調査分析委員会**
平成 26 年 8 月上旬 ～8 月下旬	調査実査	・調査資料を印刷し、調査対象市区町村へ送付 ・調査用Ｗｅｂサイトの開設 ・ヘルプデスクの開設 **・第 1 回ワーキンググループ**
平成 26 年 8 月下旬 ～10 月下旬		・調査対象市区町村における調査実施 （対象者抽出、データ作成・アップロード、紙資料コピー） ・ヘルプデスクによる実施支援 **・第 2 回ワーキンググループ**
平成 26 年 11 月上旬 ～12 月下旬	集計・分析	・紙資料のデータ入力 ・データ内容の精査、分析用データセットの完成 **・第 3 回ワーキンググループ**
平成 26 年 12 月下旬 ～平成 27 年 2 月上旬		・基礎的な集計、分析 **・第 4 回ワーキンググループ** **・第 2 回調査分析委員会**
平成 27 年 2 月上旬 ～3 月下旬		・追加的な集計、分析 **・第 3 回調査分析委員会・第 5 回ワーキンググループ共催** ・報告書作成

第３章　障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計

1．集計の概要

ここでは、障害程度区分認定データ、支給決定データ、医師意見書および概況調査票等を集計し、支給決定された各サービスの支給決定者の状態像の違いを概観する。

具体的な集計項目は以下の通りである。

図表 3－1 支給決定者の諸属性と支給決定状況に関する集計項目

集計対象	利用データ	具体的な集計項目
1. 収集データの基本属性	・障害程度区分認定データ	(1)性・年齢階級別の対象者数 (2)障害種別別の対象者数 (3)障害種別別・障害程度区分別の対象者数
2. 支給決定状況	・障害程度区分認定データ ・支給決定データ	(1)サービス別の支給決定者数 (2)支給決定サービスの組合せの状況 (3)障害種別別の支給決定状況 (4)障害程度区分別の支給決定状況 (5)認定調査項目(中間評価項目)別の支給決定状況
3. 心身の状況と支給決定状況	・障害程度区分認定データ ・支給決定データ ・医師意見書	サービス別の支給決定の有無についてクロス集計 (1)行動上の障害の有無別 (2)精神・神経症状の有無別 (3)身体の状態(麻痺・拘縮等)の有無別 (4)特別な医療の有無別 (5)サービス利用に関する医師意見の有無別
4. 生活の状況と支給決定状況	・障害程度区分認定データ ・支給決定データ ・概況調査票	サービス別の支給決定の有無についてクロス集計 (1)外出の頻度階級別 (2)過去2年間の入院歴・入所歴の有無別 (3)日中主に活動している場所別 (4)生活の場所(居住環境)別
5. 就労の状況と支給決定状況	・障害程度区分認定データ ・支給決定データ ・概況調査票	サービス別の支給決定の有無についてクロス集計 (1)就労状況別 (2)過去の就労経験と就労希望の有無別
6. 介護者の状況と支給決定状況	・障害程度区分認定データ ・支給決定データ ・概況調査票	サービス別の支給決定の有無についてクロス集計 (1)介護者の有無別
7. 地域的要因と支給決定状況	・障害程度区分認定データ ・支給決定データ ・人口等自治体情報	サービス別の支給決定の有無についてクロス集 (1)市町村人口階級別 (2)市町村　可住地人口密度階級別

2．集計結果

1）収集データの基本属性

（1）性・年齢別の対象者数

性別別、年齢階級別の収集件数をみると、やや男性のデータが多いものの、すべての年代においてバランスよくデータを収集できていることがわかる。

図表 3－2 性･年齢別の対象者

①支給決定者数

		性別		合計
		男性	女性	
年齢階級	20歳未満	666	345	1,011
	20歳～24歳	506	346	852
	25歳～29歳	511	364	875
	30歳～34歳	511	446	957
	35歳～39歳	658	538	1,196
	40歳～44歳	682	586	1,268
	45歳～49歳	686	513	1,199
	50歳～54歳	745	522	1,267
	55歳～59歳	817	607	1,424
	60歳～64歳	830	582	1,412
	65歳以上	323	339	662
計		6,935	5,188	12,123

②構成比

		性別		合計
		男性	女性	
年齢階級	20歳未満	5.5%	2.8%	8.3%
	20歳～24歳	4.2%	2.9%	7.0%
	25歳～29歳	4.2%	3.0%	7.2%
	30歳～34歳	4.2%	3.7%	7.9%
	35歳～39歳	5.4%	4.4%	9.9%
	40歳～44歳	5.6%	4.8%	10.5%
	45歳～49歳	5.7%	4.2%	9.9%
	50歳～54歳	6.1%	4.3%	10.5%
	55歳～59歳	6.7%	5.0%	11.7%
	60歳～64歳	6.8%	4.8%	11.6%
	65歳以上	2.7%	2.8%	5.5%
計		57.2%	42.8%	100.0%

（２）障害種別別・給付区分別の対象者数

障害種別と給付区分との関係をみると、介護給付のみの給付は身体障害、知的障害で多く、訓練等給付のみの給付は精神障害で多くなっていた。「身体障害のみ」、「知的障害のみ」、「精神障害のみ」のデータはいずれも 3,000 件以上あり、やや知的障害のデータが多いものの、全体的にはバランスよくデータを収集できているといえる。

図表 3－3 障害種別別・給付区分別の対象者

①支給決定者数

		給付区分			合計
		介護給付のみ	介護給付・訓練等給付	訓練等給付のみ	
障害種別	身体（重複を含む）	4,373	318	156	4,847
	知的（重複を含む）	4,622	680	412	5,714
	精神（重複を含む）	2,397	388	786	3,571
	身体のみ	2,807	189	124	3,120
	知的のみ	3,080	528	373	3,981
	精神のみ	1,990	320	758	3,068
	身体・知的	1,325	105	21	1,451
	身体・精神	190	21	10	221
	知的・精神	166	44	17	227
	身体・知的・精神	51	3	1	55
計		9,609	1,210	1,304	12,123

②構成比

		給付区分			合計
		介護給付のみ	介護給付・訓練等給付	訓練等給付のみ	
障害種別	身体（重複を含む）	36.1%	2.6%	1.3%	40.0%
	知的（重複を含む）	38.1%	5.6%	3.4%	47.1%
	精神（重複を含む）	19.8%	3.2%	6.5%	29.5%
	身体のみ	23.2%	1.6%	1.0%	25.7%
	知的のみ	25.4%	4.4%	3.1%	32.8%
	精神のみ	16.4%	2.6%	6.3%	25.3%
	身体・知的	10.9%	0.9%	0.2%	12.0%
	身体・精神	1.6%	0.2%	0.1%	1.8%
	知的・精神	1.4%	0.4%	0.1%	1.9%
	身体・知的・精神	0.4%	0.0%	0.0%	0.5%
計		79.3%	10.0%	10.8%	100.0%

（３）障害種別別・障害程度区分別の対象者数

障害種別と障害程度区分との関係をみると、精神障害の障害程度区分が重度（区分５、６）のデータ数が少ないといえるため、以後の集計表を見る際には留意が必要である。

図表３－４ 障害種別別･障害程度区分別の対象者

①支給決定者数

		障害程度区分								合計
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	不明	
障害種別	身体（重複を含む）	1	280	744	796	611	697	1,534	184	4,847
	知的（重複を含む）	1	363	851	1,010	959	924	1,149	457	5,714
	精神（重複を含む）	0	462	1,100	765	278	106	83	777	3,571
	身体のみ	1	235	588	591	375	408	783	139	3,120
	知的のみ	1	326	708	801	698	633	411	403	3,981
	精神のみ	0	426	982	632	188	57	36	747	3,068
	身体・知的	0	23	86	133	198	262	715	34	1,451
	身体・精神	0	22	61	57	27	20	24	10	221
	知的・精神	0	14	48	61	52	22	11	19	227
	身体・知的・精神	0	0	9	15	11	7	12	1	55
計		2	1,046	2,482	2,290	1,549	1,409	1,992	1,353	12,123

※不明は二次判定結果の登録がされていないデータ

②構成比

		障害程度区分								合計
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	不明	
障害種別	身体（重複を含む）	0.0%	2.3%	6.1%	6.6%	5.0%	5.7%	12.7%	1.5%	40.0%
	知的（重複を含む）	0.0%	3.0%	7.0%	8.3%	7.9%	7.6%	9.5%	3.8%	47.1%
	精神（重複を含む）	0.0%	3.8%	9.1%	6.3%	2.3%	0.9%	0.7%	6.4%	29.5%
	身体のみ	0.0%	1.9%	4.9%	4.9%	3.1%	3.4%	6.5%	1.1%	25.7%
	知的のみ	0.0%	2.7%	5.8%	6.6%	5.8%	5.2%	3.4%	3.3%	32.8%
	精神のみ	0.0%	3.5%	8.1%	5.2%	1.6%	0.5%	0.3%	6.2%	25.3%
	身体・知的	0.0%	0.2%	0.7%	1.1%	1.6%	2.2%	5.9%	0.3%	12.0%
	身体・精神	0.0%	0.2%	0.5%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	1.8%
	知的・精神	0.0%	0.1%	0.4%	0.5%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%	1.9%
	身体・知的・精神	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.5%
計		0.0%	8.6%	20.5%	18.9%	12.8%	11.6%	16.4%	11.2%	100.0%

２）支給決定状況

（１）サービス別の支給決定者数

支給決定者数が多いサービス種別としては、居宅介護、生活介護、短期入所および就労継続支援(B 型)があげられる。

なお、昨年度事業での収集データと今年度事業収集データを比較すると、今年度データでは居宅介護等訪問系サービスの支給決定者が多く、施設入所支援の支給決定者が少なくなっている。これは訪問系サービスの支給決定者の報告を多く依頼した調査設計に由来するものである。このため、以降の集計では、属性別にサービスの支給決定量を集計するのではなく、支給決定されたサービス別に対象者の属性の割合を示すこととした。

図表 3－5 サービス種別別の支給決定者

		支給決定者					
				H25年度事業データ		H26年度事業データ	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率
サービス種別	居宅介護	5,234	43.2%	2,269	34.5%	2,965	53.4%
	重度訪問介護	296	2.4%	115	1.8%	181	3.3%
	行動援護	269	2.2%	88	1.3%	181	3.3%
	重度包括支援	2	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
	同行援護	348	2.9%	148	2.3%	200	3.6%
	療養介護	143	1.2%	54	0.8%	89	1.6%
	生活介護	3,664	30.2%	1,870	28.5%	1,794	32.3%
	短期入所	3,132	25.8%	1,496	22.8%	1,636	29.5%
	共同生活介護	989	8.2%	594	9.0%	395	7.1%
	施設入所支援	1,141	9.4%	756	11.5%	385	6.9%
	共同生活援助	391	3.2%	199	3.0%	192	3.5%
	宿泊型自立訓練	135	1.1%	72	1.1%	63	1.1%
	自立訓練(機能訓練)	97	0.8%	42	0.6%	55	1.0%
	自立訓練(生活訓練)	356	2.9%	184	2.8%	172	3.1%
	就労移行支援	392	3.2%	188	2.9%	204	3.7%
	就労継続支援(A型)	284	2.3%	111	1.7%	173	3.1%
	就労継続支援(B型)	2,119	17.5%	983	15.0%	1,136	20.5%
	地域移行支援	55	0.5%	34	0.5%	21	0.4%
	地域定着支援	125	1.0%	70	1.1%	55	1.0%
合計		12,123		6,568		5,555	

※サービス等利用計画が作成されている者を収集対象としたことから、計画相談支援はほぼ全ての者が支給決定されているため、集計は行っていない。(以下同様)

（２）支給決定サービスの組合せの状況

あるサービスを支給決定されている場合に、同時にどのようなサービスが支給決定されているかを集計した。集計表は表側に起点となるサービスを配置している。

居宅介護の支給決定がある場合には、約３割に生活介護（28.4%）や短期入所（31.1%）が支給決定されていた。

重度訪問介護の支給決定がある場合には、約半数に生活介護や短期入所も支給決定されていた。また居宅介護の支給決定がある者も 27.7%存在した。

行動援護が支給決定されている場合には、約８割に生活介護（78.4%）や短期入所（82.2%）が支給決定されており、約半数に居宅介護が支給決定されていた。

同行援護が支給決定されている場合には、76.1%に居宅介護が支給決定されていた。

生活介護が支給決定されている場合には、約半数に短期入所が、40.6%に居宅介護が、支給決定されていた。さらに 26.4%には施設入所が支給決定されていた。

共同生活介護が支給決定されている場合には、39.7%に生活介護が、29.9%に就労継続支援 B 型が支給決定されていた。

施設入所支援が支給決定されている場合には、84.7%に生活介護が支給決定されていた。

共同生活援助が支給決定されている場合には、35.5%に就労継続支援 B 型が支給決定されていた。

宿泊型自立訓練が支給決定されている場合には、64.4%に自立訓練（生活訓練）が支給決定されていた。

自立訓練（機能訓練）が支給決定されている場合には、その約半数に施設入所支援が支給決定されていた。

自立訓練（生活訓練）が支給決定されている場合には、居宅介護が 25.8%、宿泊型自立訓練が 24.4%支給決定されていた。

地域定着支援が支給決定されている場合には、76.0%に居宅介護が支給決定されていた。

図表 3－6 支給決定サービスの組合せ状況

サービス種別		居宅介護	重度訪問介護	行動援護	重度包括支援	同行援護	療養介護	生活介護	短期入所	共同生活介護	施設入所支援	共同生活援助	宿泊型自立訓練	自立訓練（機能訓練）	自立訓練（生活訓練）	就労移行支援	就労継続支援（A型）	就労継続支援（B型）	地域移行支援	地域定着支援	支給決定者数計
サービス種別	居宅介護	100.0%	1.6%	2.6%	0.0%	5.1%	0.1%	28.4%	31.1%	4.3%	0.4%	1.0%	0.2%	0.6%	1.8%	1.1%	1.1%	13.4%	0.2%	1.8%	5,234
	重度訪問介護	27.7%	100.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.7%	50.7%	9.1%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	2.0%	0.0%	0.7%	296
	行動援護	50.9%	0.4%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	78.4%	82.2%	16.4%	1.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	7.1%	0.0%	0.0%	269
	重度包括支援	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2
	同行援護	76.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	11.8%	10.1%	1.1%	0.9%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.6%	0.3%	6.3%	0.0%	0.9%	348
	療養介護	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	143
	生活介護	40.6%	4.1%	5.8%	0.0%	1.1%	0.1%	100.0%	48.5%	10.7%	26.4%	1.3%	0.1%	0.4%	0.5%	0.2%	0.1%	3.7%	0.1%	0.6%	3,664
	短期入所	52.0%	4.8%	7.1%	0.0%	1.1%	0.2%	56.7%	100.0%	3.4%	1.3%	0.8%	0.4%	0.4%	2.2%	1.8%	0.8%	16.8%	0.2%	0.8%	3,132
	共同生活介護	22.5%	2.7%	4.4%	0.0%	0.4%	0.0%	39.7%	10.7%	100.0%	1.3%	9.0%	1.0%	0.2%	4.0%	2.3%	2.3%	29.9%	0.8%	0.2%	989
	施設入所支援	1.7%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	84.7%	3.6%	1.1%	100.0%	0.5%	0.0%	4.0%	2.7%	1.2%	0.1%	5.9%	0.4%	0.1%	1,141
	共同生活援助	13.0%	0.5%	1.8%	0.0%	0.0%	0.3%	12.0%	6.1%	22.8%	1.5%	100.0%	2.0%	0.0%	5.9%	6.4%	4.9%	35.5%	2.6%	0.5%	391
	宿泊型自立訓練	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	9.6%	7.4%	0.0%	5.9%	100.0%	0.7%	64.4%	3.0%	2.2%	20.7%	1.5%	0.0%	135
	自立訓練（機能訓練）	32.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	13.4%	13.4%	2.1%	47.4%	0.0%	1.0%	100.0%	1.0%	1.0%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%	97
	自立訓練（生活訓練）	25.8%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	19.7%	11.2%	8.7%	6.5%	24.4%	0.3%	100.0%	2.0%	0.0%	11.2%	1.7%	4.2%	356
	就労移行支援	14.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	2.3%	14.5%	8.4%	3.6%	6.4%	1.0%	0.3%	1.8%	100.0%	2.0%	8.4%	0.0%	0.5%	392
	就労継続支援（A型）	21.1%	0.7%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.7%	9.2%	8.1%	0.4%	6.7%	1.1%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%	4.6%	0.4%	0.4%	284
	就労継続支援（B型）	33.1%	0.3%	0.9%	0.0%	1.0%	0.0%	6.3%	24.9%	14.0%	3.2%	6.6%	1.3%	0.2%	1.9%	1.6%	0.6%	100.0%	0.4%	1.6%	2,119
	地域移行支援	21.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	14.5%	9.1%	18.2%	3.6%	0.0%	10.9%	0.0%	1.8%	14.5%	100.0%	10.9%	55
	地域定着支援	76.0%	1.6%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	17.6%	20.0%	1.6%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	12.0%	1.6%	0.8%	26.4%	4.8%	100.0%	125

（３）障害種別別の支給決定状況

支給決定されているサービス別に対象者の属性を比較した。居宅介護の支給決定者は身体障害（重複含む）が 48.9%、知的障害（重複含む）が 33.5%、精神障害（重複含む）が 34.6%を占めていた。行動援護の支給決定者はほぼ全て知的障害（重複含むと 98.9%）であり、精神障害（重複含むと 4.8%）は少なかった。就労系サービスでは、支給決定者の属性は全体的に知的障害が多いが、就労継続支援（A 型）では精神障害の比率が高く（重複含むで 43.0%）なっていた。地域移行支援・地域定着支援の支給決定者者は精神障害で比率が高くなっていた（重複含むでそれぞれ 80.0%、63.2%）。

図表 3－7 サービス種別別・障害種別別の対象者

①支給決定者数

		障害種別										計
		身体（重複を含む）	知的（重複を含む）	精神（重複を含む）	身体のみ	知的のみ	精神のみ	身体・知的	身体・精神	知的・精神	身体・知的・精神	
サービス種別	居宅介護	2,559	1,752	1,809	1,798	1,035	1,542	592	142	98	27	5,234
	重度訪問介護	287	66	4	226	7	2	59	2	0	0	296
	行動援護	48	266	13	0	209	3	47	0	9	1	269
	重度包括支援	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	同行援護	346	20	10	318	2	0	18	10	0	0	348
	療養介護	137	97	1	45	5	1	92	0	0	0	143
	生活介護	1,907	2,446	343	968	1,514	181	839	69	62	31	3,664
	短期入所	1,460	2,167	381	675	1,350	254	726	36	68	23	3,132
	共同生活介護	202	690	258	76	552	207	103	16	28	7	989
	施設入所支援	546	779	70	320	545	29	206	13	21	7	1,141
	共同生活援助	31	198	196	15	171	171	9	7	18	0	391
	宿泊型自立訓練	7	36	102	0	31	94	2	5	3	0	135
	自立訓練（機能訓練）	93	4	8	85	0	4	4	4	0	0	97
	自立訓練（生活訓練）	30	109	251	11	87	224	7	12	15	0	356
	就労移行支援	52	209	161	32	182	148	17	3	10	0	392
	就労継続支援（A型）	67	113	122	53	99	114	10	4	4	0	284
	就労継続支援（B型）	417	1,135	826	229	915	727	149	28	60	11	2,119
	地域移行支援	5	11	44	3	8	39	0	2	3	0	55
	地域定着支援	18	41	79	11	33	68	2	5	6	0	125
支給決定者数計		4,314	5,063	3,207	2,748	3,493	2,740	1,310	207	211	49	10,758

②構成比

		障害種別										計
		身体（重複を含む）	知的（重複を含む）	精神（重複を含む）	身体のみ	知的のみ	精神のみ	身体・知的	身体・精神	知的・精神	身体・知的・精神	
サービス種別	居宅介護	48.9%	33.5%	34.6%	34.4%	19.8%	29.5%	11.3%	2.7%	1.9%	0.5%	100.0%
	重度訪問介護	97.0%	22.3%	1.4%	76.4%	2.4%	0.7%	19.9%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	行動援護	17.8%	98.9%	4.8%	0.0%	77.7%	1.1%	17.5%	0.0%	3.3%	0.4%	100.0%
	重度包括支援	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	99.4%	5.7%	2.9%	91.4%	0.6%	0.0%	5.2%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
	療養介護	95.8%	67.8%	0.7%	31.5%	3.5%	0.7%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	生活介護	52.0%	66.8%	9.4%	26.4%	41.3%	4.9%	22.9%	1.9%	1.7%	0.8%	100.0%
	短期入所	46.6%	69.2%	12.2%	21.6%	43.1%	8.1%	23.2%	1.1%	2.2%	0.7%	100.0%
	共同生活介護	20.4%	69.8%	26.1%	7.7%	55.8%	20.9%	10.4%	1.6%	2.8%	0.7%	100.0%
	施設入所支援	47.9%	68.3%	6.1%	28.0%	47.8%	2.5%	18.1%	1.1%	1.8%	0.6%	100.0%
	共同生活援助	7.9%	50.6%	50.1%	3.8%	43.7%	43.7%	2.3%	1.8%	4.6%	0.0%	100.0%
	宿泊型自立訓練	5.2%	26.7%	75.6%	0.0%	23.0%	69.6%	1.5%	3.7%	2.2%	0.0%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	95.9%	4.1%	8.2%	87.6%	0.0%	4.1%	4.1%	4.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	8.4%	30.6%	70.5%	3.1%	24.4%	62.9%	2.0%	3.4%	4.2%	0.0%	100.0%
	就労移行支援	13.3%	53.3%	41.1%	8.2%	46.4%	37.8%	4.3%	0.8%	2.6%	0.0%	100.0%
	就労継続支援（A型）	23.6%	39.8%	43.0%	18.7%	34.9%	40.1%	3.5%	1.4%	1.4%	0.0%	100.0%
	就労継続支援（B型）	19.7%	53.6%	39.0%	10.8%	43.2%	34.3%	7.0%	1.3%	2.8%	0.5%	100.0%
	地域移行支援	9.1%	20.0%	80.0%	5.5%	14.5%	70.9%	0.0%	3.6%	5.5%	0.0%	100.0%
	地域定着支援	14.4%	32.8%	63.2%	8.8%	26.4%	54.4%	1.6%	4.0%	4.8%	0.0%	100.0%
支給決定者数計		40.1%	47.1%	29.8%	25.5%	32.5%	25.5%	12.2%	1.9%	2.0%	0.5%	100.0%

（４）障害程度区分別の支給決定状況

障害程度区分別のサービスの支給決定状況をみると、居宅介護では区分１から区分６まで幅広く支給決定者がおり、特に区分２、３の比率が高くなっている。同行援護は区分１～３までの支給決定者が 87%を占める。

図表 3－8 サービス種別別･障害程度区分別の対象者

①支給決定者数

		障害程度区分								合計
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	不明	
サービス種別	居宅介護	1	685	1,480	1,091	607	473	829	68	5,234
	重度訪問介護	0	0	0	0	18	51	226	1	296
	行動援護	0	0	0	11	48	99	108	3	269
	重度包括支援	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	同行援護	1	81	120	100	18	12	6	10	348
	療養介護	0	3	0	1	1	18	120	0	143
	生活介護	0	4	213	635	739	845	1,197	31	3,664
	短期入所	0	117	369	566	577	569	893	41	3,132
	共同生活介護	0	5	293	297	169	112	99	14	989
	施設入所支援	0	10	66	157	232	305	365	6	1,141
	共同生活援助	1	93	91	46	22	11	6	121	391
	宿泊型自立訓練	0	29	25	17	9	0	0	55	135
	自立訓練(機能訓練)	0	6	25	24	16	7	4	15	97
	自立訓練(生活訓練)	0	48	81	71	38	6	7	105	356
	就労移行支援	0	38	73	43	17	5	5	211	392
	就労継続支援(A型)	1	23	58	24	4	4	3	167	284
	就労継続支援(B型)	0	230	605	467	188	64	31	534	2,119
	地域移行支援	0	7	14	14	4	4	2	10	55
	地域定着支援	0	21	38	31	11	6	2	16	125
支給決定者数計		2	958	2,238	2,051	1,371	1,233	1,766	1,139	10,758

※不明は二次判定結果の登録がされていないデータ

②構成比

		障害程度区分								合計
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	不明	
サービス種別	居宅介護	0.0%	13.1%	28.3%	20.8%	11.6%	9.0%	15.8%	1.3%	100.0%
	重度訪問介護	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	17.2%	76.4%	0.3%	100.0%
	行動援護	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	17.8%	36.8%	40.1%	1.1%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	0.3%	23.3%	34.5%	28.7%	5.2%	3.4%	1.7%	2.9%	100.0%
	療養介護	0.0%	2.1%	0.0%	0.7%	0.7%	12.6%	83.9%	0.0%	100.0%
	生活介護	0.0%	0.1%	5.8%	17.3%	20.2%	23.1%	32.7%	0.8%	100.0%
	短期入所	0.0%	3.7%	11.8%	18.1%	18.4%	18.2%	28.5%	1.3%	100.0%
	共同生活介護	0.0%	0.5%	29.6%	30.0%	17.1%	11.3%	10.0%	1.4%	100.0%
	施設入所支援	0.0%	0.9%	5.8%	13.8%	20.3%	26.7%	32.0%	0.5%	100.0%
	共同生活援助	0.3%	23.8%	23.3%	11.8%	5.6%	2.8%	1.5%	30.9%	100.0%
	宿泊型自立訓練	0.0%	21.5%	18.5%	12.6%	6.7%	0.0%	0.0%	40.7%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	0.0%	6.2%	25.8%	24.7%	16.5%	7.2%	4.1%	15.5%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	0.0%	13.5%	22.8%	19.9%	10.7%	1.7%	2.0%	29.5%	100.0%
	就労移行支援	0.0%	9.7%	18.6%	11.0%	4.3%	1.3%	1.3%	53.8%	100.0%
	就労継続支援(A型)	0.4%	8.1%	20.4%	8.5%	1.4%	1.4%	1.1%	58.8%	100.0%
	就労継続支援(B型)	0.0%	10.9%	28.6%	22.0%	8.9%	3.0%	1.5%	25.2%	100.0%
	地域移行支援	0.0%	12.7%	25.5%	25.5%	7.3%	7.3%	3.6%	18.2%	100.0%
	地域定着支援	0.0%	16.8%	30.4%	24.8%	8.8%	4.8%	1.6%	12.8%	100.0%
支給決定者数計		0.0%	8.9%	20.8%	19.1%	12.7%	11.5%	16.4%	10.6%	100.0%

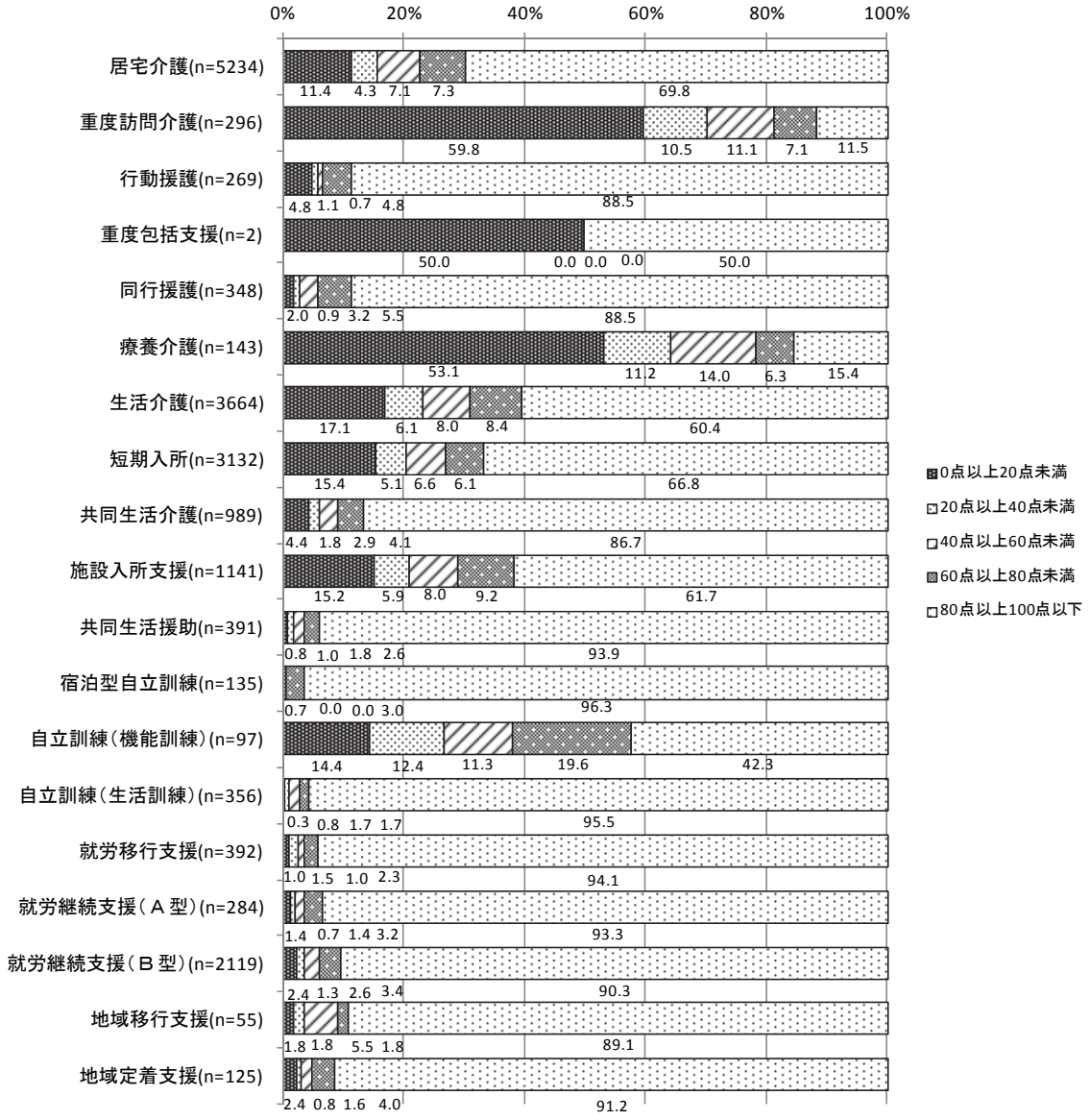
（５）認定調査項目（中間評価項目得点*）別の支給決定状況

*中間評価項目得点とは、認定調査項目の７つの領域（麻痺拘縮、移動、複雑動作、特別介護、身の回り、意思疎通、行動）について、それぞれ最高 100 点（自立）、最低 0 点（全介助）となるように選択肢ごとに割り当てられた点数の合計得点である。資料編に得点表を掲載している。

①中間評価項目得点（麻痺拘縮）

麻痺・拘縮の有無による中間評価項目得点は、麻痺や拘縮の箇所が多い場合に点数が低くなるが、0 点～20 点未満の割合が多かったのは重度訪問介護の 59.8%、療養介護の 53.1%、重度障害者等包括支援の 50.0%（ただし n=2）であった。

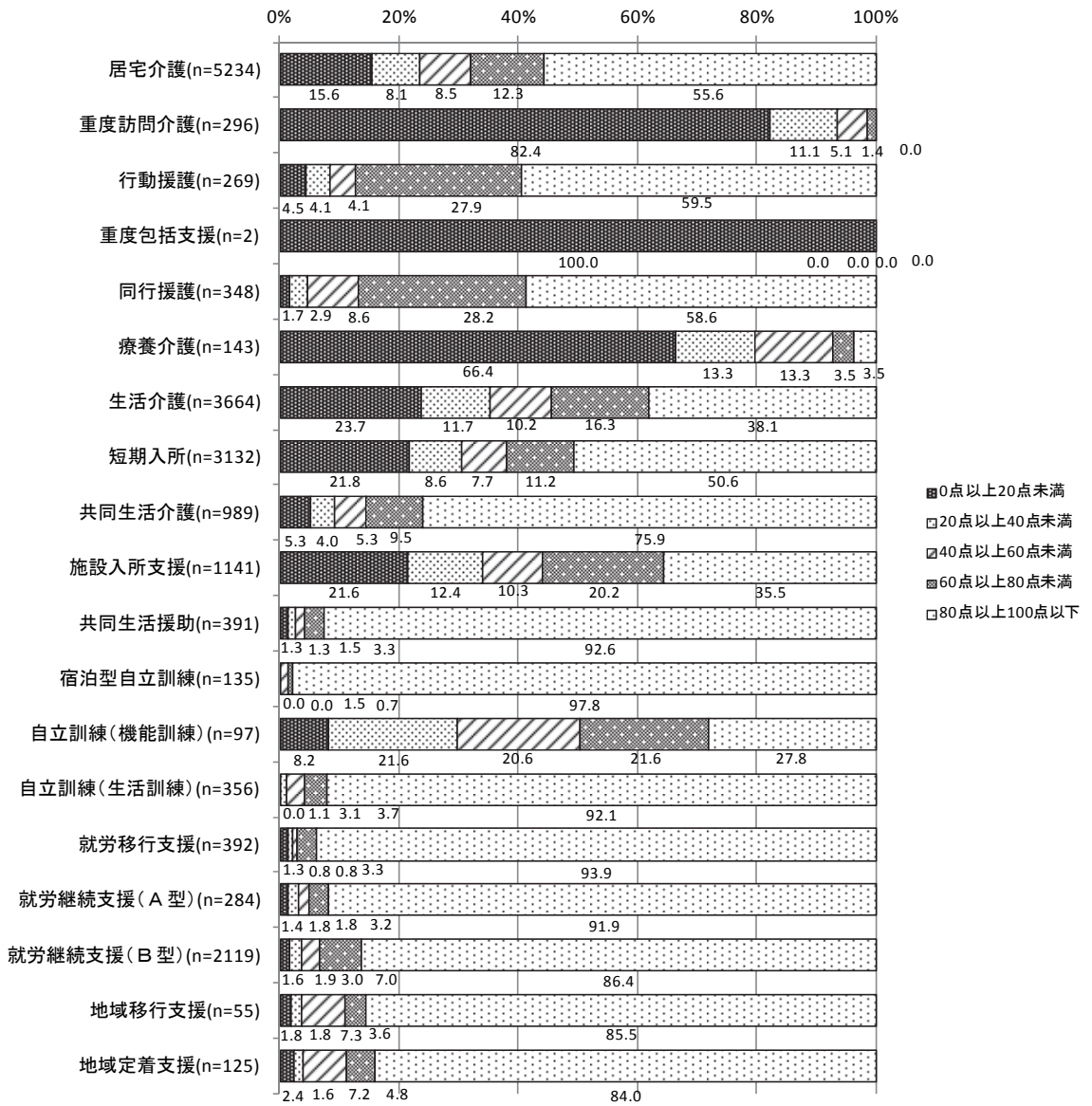
図表 3－9 サービス種別別・中間評価項目（麻痺拘縮）得点別の対象者



②中間評価項目得点（移動）

移動の能力についての中間評価項目得点は、寝返りや歩行、移動等ができない場合に点数が低くなるが、0 点～20 点未満の割合が多かったのは重度障害者等包括支援の 100%（ただし n=2）、重度訪問介護の 82.4%、療養介護の 66.4%であった。

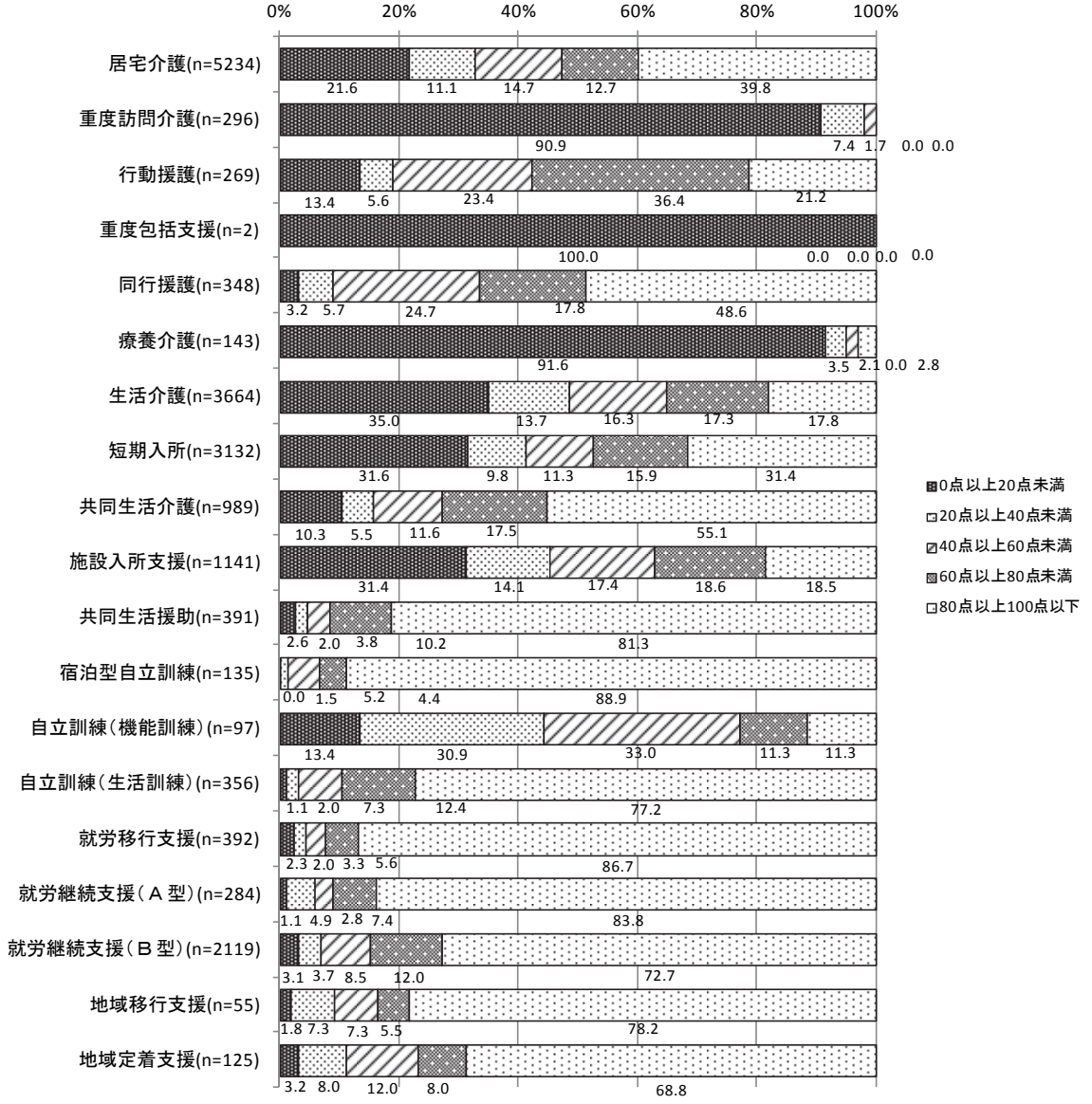
図表 3－10 サービス種別別・中間評価項目（移動）得点別の対象者



③中間評価項目得点（複雑動作）

立ち上がり、片足での立位、洗身の３項目についての中間評価項目得点は、できない場合に点数が低くなるが、0 点～20 点未満の割合が多かったのは重度障害者等包括支援の 100%(ただし n=2)、重度訪問介護の 90.9%、療養介護の 91.6%であった。

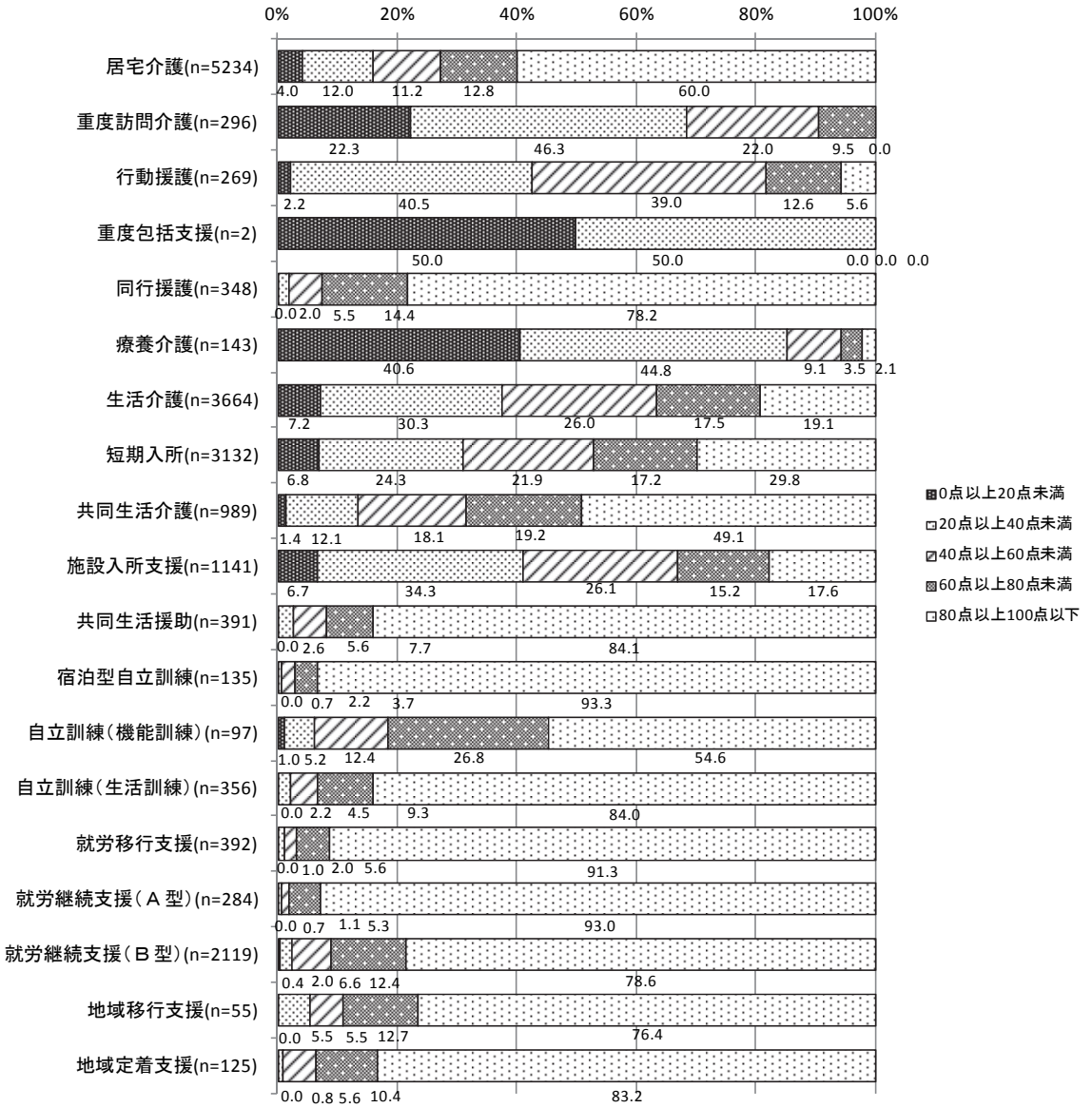
図表 3－11 サービス種別別・中間評価項目（複雑動作）得点別の対象者



④中間評価項目得点（特別介護）

食事摂取や排泄など特別介護についての中間評価項目得点は、全介助の場合に点数が低くなるが、0 点～20 点未満の割合が多かったのは重度障害者等包括支援の 50%（ただし n=2）、療養介護の 40.6%、重度訪問介護の 22.3%であった。

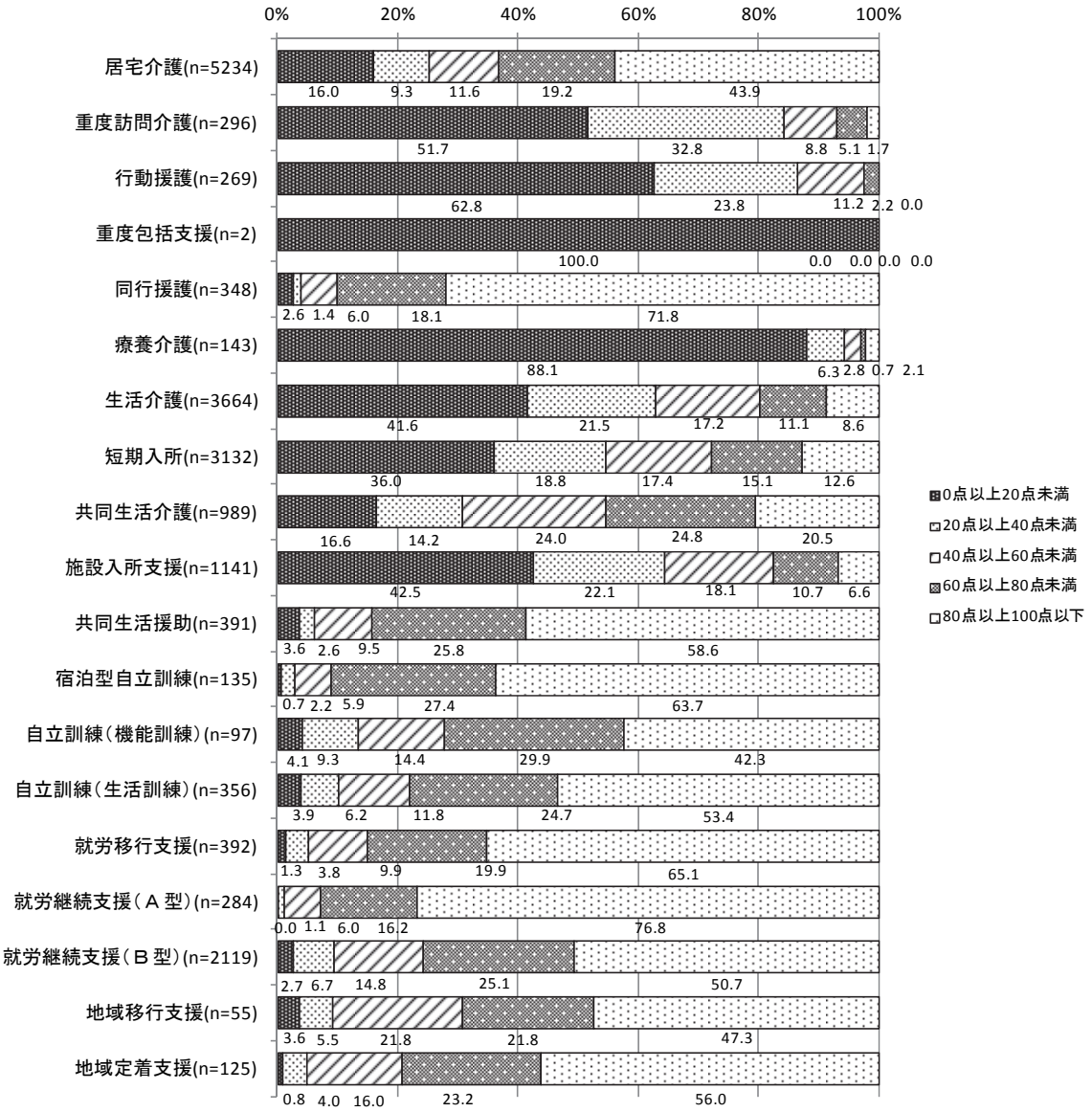
図表 3－12 サービス種別別・中間評価項目（特別介護）得点別の対象者



⑤中間評価項目得点（身の回り）

衣服の着脱や金銭の管理、日常の意思決定等、身の回りのことについての中間評価項目得点は、全介助の場合に点数が低くなるが、0 点～20 点未満の割合が多かったのは重度障害者等包括支援の 100%（ただし n=2）、療養介護の 88.1%、行動援護の 62.8%、重度訪問介護の 51.7%であった。

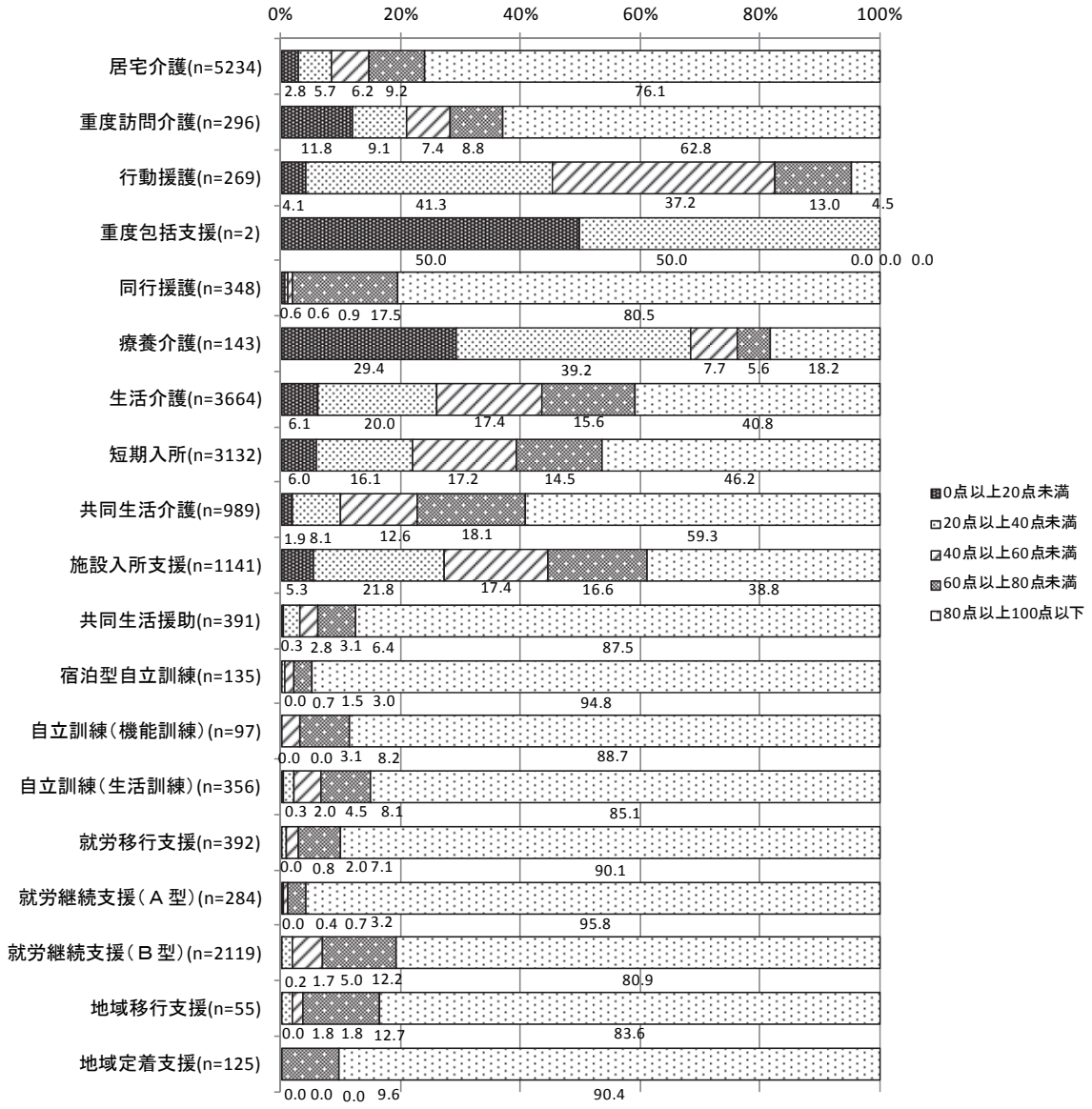
図表 3－13 サービス種別別・中間評価項目（身の回り）得点別の対象者



⑥中間評価項目得点（意思疎通）

意思の伝達や指示への反応など、意思疎通についての中間評価項目得点は、できない場合に点数が低くなるが、0 点～20 点未満の割合が多かったのは重度障害者等包括支援の 50%（ただし n=2）、療養介護の 29.4%であった。行動援護を支給決定されている場合には、0 点～20 点未満は 4.1%であったが、20 点～40 点未満が 41.3%、40 点～60 点未満が 37.2%となっており、意思疎通に困難のある者が多いことが分かる。

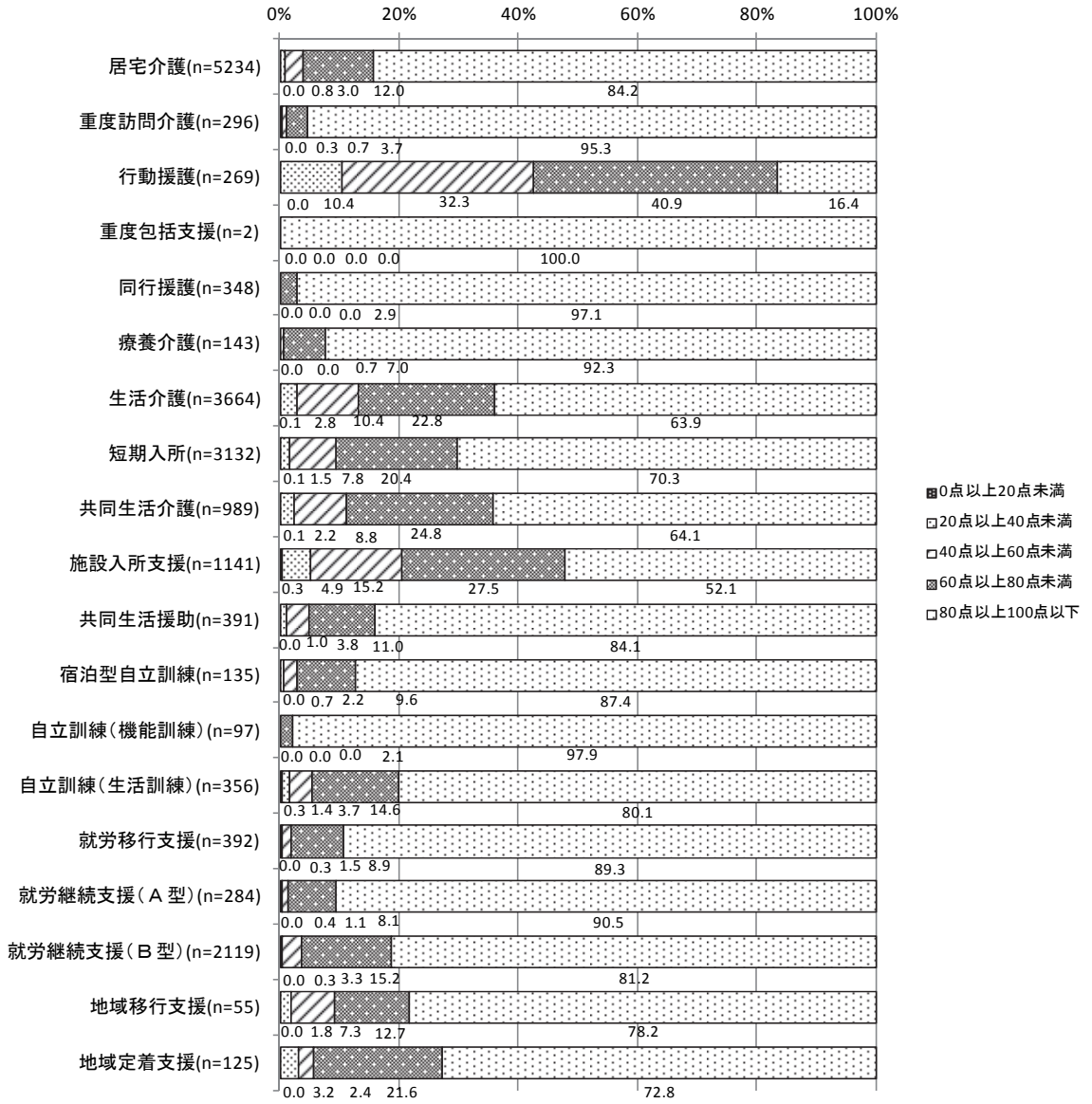
図表 3－14 サービス種別別・中間評価項目（意思疎通）得点別の対象者



⑦中間評価項目得点（行動）

暴言・暴行や落ち着きがない、火の不始末の危険があるなど、行動についての中間評価項目得点は、行動項目がある場合に点数が低くなるが、80 点未満の割合が多かったのは行動援護であり、95.5%を占めた。行動得点が 80%未満の者が 20%以上を占めているサービスは、生活介護、短期入所、共同生活介護、施設入所支援、地域移行支援、地域定着支援であった。

図表 3 － 15　サービス種別別・中間評価項目（行動）得点別の対象者



３）心身の状況と支給決定状況（医師意見書項目による集計）

（１）行動上の障害の有無別集計

医師意見書における行動上の障害がある者の比率は、重度包括障害者等支援、行動援護の支給決定者に多くなっていた。行動援護の支給決定者では、約 50%が介護への抵抗があり、約 35%に暴行や徘徊の傾向がみられるとされていた。

図表 3－16 サービス種別別・行動上の障害の有無別の対象者

①支給決定者数

		行動上の障害											計
		有	昼夜逆転	暴言	暴行	介護への抵抗	徘徊	火の不始末	不潔行為	異食	性的行動障害	その他	
サービス種別	居宅介護	1,668	464	500	275	454	255	112	233	42	54	641	4,673
	重度訪問介護	38	12	9	5	18	1	1	4	1	4	11	241
	行動援護	220	60	58	92	124	89	18	52	29	6	97	251
	重度包括支援	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	同行援護	43	9	9	7	11	2	5	5	0	0	18	283
	療養介護	47	18	4	6	20	10	1	10	4	0	13	122
	生活介護	1,668	373	558	539	822	417	130	352	135	70	596	3,215
	短期入所	1,325	295	393	361	511	321	111	206	73	56	516	2,760
	共同生活介護	456	78	197	129	179	106	36	71	20	23	157	841
	施設入所支援	643	130	259	270	367	169	43	172	70	43	224	995
	共同生活援助	102	17	51	22	27	16	4	10	3	7	42	246
	宿泊型自立訓練	34	5	10	4	8	7	0	2	0	2	15	73
	自立訓練（機能訓練）	12	0	2	0	5	0	0	0	0	0	5	74
	自立訓練（生活訓練）	130	31	39	28	28	31	5	16	1	8	61	239
	就労移行支援	70	12	26	16	9	7	6	6	1	7	30	167
	就労継続支援（A型）	46	8	24	9	9	10	2	6	0	2	17	112
	就労継続支援（B型）	620	108	245	116	140	99	45	82	9	34	236	1,443
	地域移行支援	21	5	7	4	4	2	2	2	2	0	7	44
	地域定着支援	59	6	28	12	10	7	1	7	1	4	20	108
支給決定者数計		3,736	870	1,259	914	1,307	753	271	626	178	157	1,411	8,606

②構成比

		行動上の障害											計
		有	昼夜逆転	暴言	暴行	介護への抵抗	徘徊	火の不始末	不潔行為	異食	性的行動障害	その他	
サービス種別	居宅介護	35.7%	9.9%	10.7%	5.9%	9.7%	5.5%	2.4%	5.0%	0.9%	1.2%	13.7%	100.0%
	重度訪問介護	15.8%	5.0%	3.7%	2.1%	7.5%	0.4%	0.4%	1.7%	0.4%	1.7%	4.6%	100.0%
	行動援護	87.6%	23.9%	23.1%	36.7%	49.4%	35.5%	7.2%	20.7%	11.6%	2.4%	38.6%	100.0%
	重度包括支援	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	15.2%	3.2%	3.2%	2.5%	3.9%	0.7%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	6.4%	100.0%
	療養介護	38.5%	14.8%	3.3%	4.9%	16.4%	8.2%	0.8%	8.2%	3.3%	0.0%	10.7%	100.0%
	生活介護	51.9%	11.6%	17.4%	16.8%	25.6%	13.0%	4.0%	10.9%	4.2%	2.2%	18.5%	100.0%
	短期入所	48.0%	10.7%	14.2%	13.1%	18.5%	11.6%	4.0%	7.5%	2.6%	2.0%	18.7%	100.0%
	共同生活介護	54.2%	9.3%	23.4%	15.3%	21.3%	12.6%	4.3%	8.4%	2.4%	2.7%	18.7%	100.0%
	施設入所支援	64.6%	13.1%	26.0%	27.1%	36.9%	17.0%	4.3%	17.3%	7.0%	4.3%	22.5%	100.0%
	共同生活援助	41.5%	6.9%	20.7%	8.9%	11.0%	6.5%	1.6%	4.1%	1.2%	2.8%	17.1%	100.0%
	宿泊型自立訓練	46.6%	6.8%	13.7%	5.5%	11.0%	9.6%	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%	20.5%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	16.2%	0.0%	2.7%	0.0%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	54.4%	13.0%	16.3%	11.7%	11.7%	13.0%	2.1%	6.7%	0.4%	3.3%	25.5%	100.0%
	就労移行支援	41.9%	7.2%	15.6%	9.6%	5.4%	4.2%	3.6%	3.6%	0.6%	4.2%	18.0%	100.0%
	就労継続支援（A型）	41.1%	7.1%	21.4%	8.0%	8.0%	8.9%	1.8%	5.4%	0.0%	1.8%	15.2%	100.0%
	就労継続支援（B型）	43.0%	7.5%	17.0%	8.0%	9.7%	6.9%	3.1%	5.7%	0.6%	2.4%	16.4%	100.0%
	地域移行支援	47.7%	11.4%	15.9%	9.1%	9.1%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	15.9%	100.0%
	地域定着支援	54.6%	5.6%	25.9%	11.1%	9.3%	6.5%	0.9%	6.5%	0.9%	3.7%	18.5%	100.0%
支給決定者数計		43.4%	10.1%	14.6%	10.6%	15.2%	8.7%	3.1%	7.3%	2.1%	1.8%	16.4%	100.0%

（２）精神・神経症状の有無別集計

①精神・神経症状の有無別集計

医師意見書における精神・神経症状のある者の比率は、重度訪問介護・同行援護以外のサービスの支給決定者で全体的に高い傾向を示した。特に行動援護の支給決定者で「社会的行動障害」が 61.3%、「遂行機能障害」が 54.2%、「注意障害」が 49.4%となっていた。また、地域移行支援の支給決定者で「幻視・幻聴」が 47.7%となっていた。

図表 3－17 サービス種別別・精神・神経症状の有無別の対象者

①支給決定者数

		精神・神経症状														計
		有	せん妄	傾眠傾向	幻視・幻聴	妄想	失見当識	失認	失行	認知障害	記憶障害	注意障害	遂行機能障害	社会的行動障害	その他	
サービス種別	居宅介護	2,942	36	74	668	768	160	97	93	799	578	861	1,043	1,068	763	4,660
	重度訪問介護	74	1	5	3	3	4	3	3	29	23	19	21	19	21	242
	行動援護	217	3	7	7	8	30	20	19	101	70	125	137	155	47	253
	重度包括支援	2	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	2	1	0	2
	同行援護	58	1	1	7	9	4	1	0	12	17	14	19	22	15	282
	療養介護	77	4	8	2	5	18	7	5	37	25	20	20	14	17	118
	生活介護	2,192	47	76	235	271	279	178	157	939	756	1,009	1,116	1,156	431	3,211
	短期入所	1,869	20	43	210	236	186	117	99	791	556	789	874	876	408	2,752
	共同生活介護	651	8	11	123	166	44	30	28	220	171	278	319	342	135	841
	施設入所支援	729	27	41	87	109	105	67	58	288	253	357	386	429	115	996
	共同生活援助	185	3	3	50	63	7	6	4	47	38	66	78	76	36	249
	宿泊型自立訓練	61	1	0	29	28	4	0	0	10	10	17	21	28	10	73
	自立訓練（機能訓練）	40	0	2	2	3	7	7	4	17	22	20	15	6	10	73
	自立訓練（生活訓練）	208	0	5	78	83	6	3	2	44	29	56	68	75	52	238
	就労移行支援	112	0	1	15	22	5	1	1	35	32	38	50	46	22	167
	就労継続支援（A型）	74	1	1	10	17	1	1	2	16	12	33	37	31	15	111
	就労継続支援（B型）	1,050	13	13	190	253	46	26	25	307	228	396	437	466	222	1,450
	地域移行支援	41	1	0	21	18	1	1	1	4	4	8	12	13	9	44
	地域定着支援	93	0	0	35	32	2	2	1	24	12	16	29	36	24	108
支給決定者数計		5,721	86	162	1,088	1,289	444	263	245	1,846	1,381	2,087	2,370	2,466	1,311	8,586

②構成比

		精神・神経症状														計
		有	せん妄	傾眠傾向	幻視・幻聴	妄想	失見当識	失認	失行	認知障害	記憶障害	注意障害	遂行機能障害	社会的行動障害	その他	
サービス種別	居宅介護	63.1%	0.8%	1.6%	14.3%	16.5%	3.4%	2.1%	2.0%	17.1%	12.4%	18.5%	22.4%	22.9%	16.4%	100.0%
	重度訪問介護	30.6%	0.4%	2.1%	1.2%	1.2%	1.7%	1.2%	1.2%	12.0%	9.5%	7.9%	8.7%	7.9%	8.7%	100.0%
	行動援護	85.8%	1.2%	2.8%	2.8%	3.2%	11.9%	7.9%	7.5%	39.9%	27.7%	49.4%	54.2%	61.3%	18.6%	100.0%
	重度包括支援	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	20.6%	0.4%	0.4%	2.5%	3.2%	1.4%	0.4%	0.0%	4.3%	6.0%	5.0%	6.7%	7.8%	5.3%	100.0%
	療養介護	65.3%	3.4%	6.8%	1.7%	4.2%	15.3%	5.9%	4.2%	31.4%	21.2%	16.9%	16.9%	11.9%	14.4%	100.0%
	生活介護	68.3%	1.5%	2.4%	7.3%	8.4%	8.7%	5.5%	4.9%	29.2%	23.5%	31.4%	34.8%	36.0%	13.4%	100.0%
	短期入所	67.9%	0.7%	1.6%	7.6%	8.6%	6.8%	4.3%	3.6%	28.7%	20.2%	28.7%	31.8%	31.8%	14.8%	100.0%
	共同生活介護	77.4%	1.0%	1.3%	14.6%	19.7%	5.2%	3.6%	3.3%	26.2%	20.3%	33.1%	37.9%	40.7%	16.1%	100.0%
	施設入所支援	73.2%	2.7%	4.1%	8.7%	10.9%	10.5%	6.7%	5.8%	28.9%	25.4%	35.8%	38.8%	43.1%	11.5%	100.0%
	共同生活援助	74.3%	1.2%	1.2%	20.1%	25.3%	2.8%	2.4%	1.6%	18.9%	15.3%	26.5%	31.3%	30.5%	14.5%	100.0%
	宿泊型自立訓練	83.6%	1.4%	0.0%	39.7%	38.4%	5.5%	0.0%	0.0%	13.7%	13.7%	23.3%	28.8%	38.4%	13.7%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	54.8%	0.0%	2.7%	2.7%	4.1%	9.6%	9.6%	5.5%	23.3%	30.1%	27.4%	20.5%	8.2%	13.7%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	87.4%	0.0%	2.1%	32.8%	34.9%	2.5%	1.3%	0.8%	18.5%	12.2%	23.5%	28.6%	31.5%	21.8%	100.0%
	就労移行支援	67.1%	0.0%	0.6%	9.0%	13.2%	3.0%	0.6%	0.6%	21.0%	19.2%	22.8%	29.9%	27.5%	13.2%	100.0%
	就労継続支援（A型）	66.7%	0.9%	0.9%	9.0%	15.3%	0.9%	0.9%	1.8%	14.4%	10.8%	29.7%	33.3%	27.9%	13.5%	100.0%
	就労継続支援（B型）	72.4%	0.9%	0.9%	13.1%	17.4%	3.2%	1.8%	1.7%	21.2%	15.7%	27.3%	30.1%	32.1%	15.3%	100.0%
	地域移行支援	93.2%	2.3%	0.0%	47.7%	40.9%	2.3%	2.3%	2.3%	9.1%	9.1%	18.2%	27.3%	29.5%	20.5%	100.0%
	地域定着支援	86.1%	0.0%	0.0%	32.4%	29.6%	1.9%	1.9%	0.9%	22.2%	11.1%	14.8%	26.9%	33.3%	22.2%	100.0%
支給決定者数計		66.6%	1.0%	1.9%	12.7%	15.0%	5.2%	3.1%	2.9%	21.5%	16.1%	24.3%	27.6%	28.7%	15.3%	100.0%

②専門医の受診の有無別集計

精神・神経症状に対する専門医の受診有無は宿泊型自立訓練、自立訓練（生活型）、地域移行支援、地域定着支援の支給決定者で高く、７割を超えていた。

図表 3－18 サービス種別別・専門医の受診の有無別の対象者

		計	専門医受診あり	
			件数	割合
サービス種別	居宅介護	4,660	2,273	48.8%
	重度訪問介護	242	48	19.8%
	行動援護	253	157	62.1%
	重度包括支援	2	2	100.0%
	同行援護	282	34	12.1%
	療養介護	118	34	28.8%
	生活介護	3,211	1,406	43.8%
	短期入所	2,752	1,221	44.4%
	共同生活介護	841	451	53.6%
	施設入所支援	996	483	48.5%
	共同生活援助	249	137	55.0%
	宿泊型自立訓練	73	53	72.6%
	自立訓練（機能訓練）	73	26	35.6%
	自立訓練（生活訓練）	238	184	77.3%
	就労移行支援	167	76	45.5%
	就労継続支援（A型）	111	53	47.7%
	就労継続支援（B型）	1,450	766	52.8%
	地域移行支援	44	38	86.4%
	地域定着支援	108	77	71.3%
支給決定者数計		8,586	4,152	48.4%

③てんかんの有無別集計

てんかんがある者の割合は療養介護の支給決定者に多く、52.5%と過半数を超えていた。

図表 3－19 サービス種別別・てんかんの有無別の対象者

		計	てんかんあり	
			件数	割合
サービス種別	居宅介護	4,660	675	14.5%
	重度訪問介護	242	47	19.4%
	行動援護	253	112	44.3%
	重度包括支援	2	1	50.0%
	同行援護	282	8	2.8%
	療養介護	118	62	52.5%
	生活介護	3,211	973	30.3%
	短期入所	2,752	816	29.7%
	共同生活介護	841	153	18.2%
	施設入所支援	996	264	26.5%
	共同生活援助	249	21	8.4%
	宿泊型自立訓練	73	4	5.5%
	自立訓練(機能訓練)	73	7	9.6%
	自立訓練(生活訓練)	238	19	8.0%
	就労移行支援	167	20	12.0%
	就労継続支援(A型)	111	11	9.9%
	就労継続支援(B型)	1,450	216	14.9%
	地域移行支援	44	4	9.1%
	地域定着支援	108	9	8.3%
支給決定者数計		8,586	1,619	18.9%

（３）身体の状態（麻痺・拘縮等）の有無別集計

麻痺・拘縮のある者は重度訪問介護の支給決定者で、麻痺の割合が四肢のいずれも約７割を超えており高くなっていた。次いで療養介護の支給決定者で、四肢のいずれも６割以上に該当していた。

図表 3－20 サービス種別別・身体の状態別の対象者

①支給決定者数

		麻痺					関節の拘縮					計
		左上肢	左下肢	右上肢	右下肢	その他	肩関節	股関節	肘関節	膝関節	その他	
サービス種別	居宅介護	892	1,057	894	1,076	182	545	598	493	640	309	4,804
	重度訪問介護	178	193	175	188	35	107	112	96	114	38	250
	行動援護	12	16	11	15	5	8	9	6	10	12	258
	重度包括支援	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	2
	同行援護	10	8	14	13	2	10	12	7	11	7	308
	療養介護	75	77	77	79	17	60	68	58	75	24	123
	生活介護	883	1,016	885	1,026	177	567	612	530	656	321	3,288
	短期入所	692	776	693	778	132	402	450	380	487	229	2,832
	共同生活介護	65	76	66	75	16	32	40	38	41	29	856
	施設入所支援	237	276	246	289	70	174	189	155	193	117	1,014
	共同生活援助	6	9	6	8	0	2	3	3	4	3	249
	宿泊型自立訓練	2	3	3	4	0	3	2	3	3	2	73
	自立訓練(機能訓練)	28	31	33	37	4	20	12	10	11	7	76
	自立訓練(生活訓練)	12	15	10	13	2	3	6	4	6	9	243
	就労移行支援	10	13	8	12	1	4	5	3	5	2	170
	就労継続支援(A型)	7	12	8	13	2	7	8	5	8	6	113
	就労継続支援(B型)	129	155	118	142	21	68	70	54	86	58	1,480
	地域移行支援	2	3	1	2	0	2	2	2	2	0	44
	地域定着支援	10	11	4	6	3	2	5	2	5	0	109
支給決定者数計		1,776	2,082	1,789	2,113	382	1,136	1,254	1,029	1,334	657	9,857

②構成比

		麻痺					関節の拘縮					計
		左上肢	左下肢	右上肢	右下肢	その他	肩関節	股関節	肘関節	膝関節	その他	
サービス種別	居宅介護	18.6%	22.0%	18.6%	22.4%	3.8%	11.3%	12.4%	10.3%	13.3%	6.4%	100.0%
	重度訪問介護	71.2%	77.2%	70.0%	75.2%	14.0%	42.8%	44.8%	38.4%	45.6%	15.2%	100.0%
	行動援護	4.7%	6.2%	4.3%	5.8%	1.9%	3.1%	3.5%	2.3%	3.9%	4.7%	100.0%
	重度包括支援	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	3.2%	2.6%	4.5%	4.2%	0.6%	3.2%	3.9%	2.3%	3.6%	2.3%	100.0%
	療養介護	61.0%	62.6%	62.6%	64.2%	13.8%	48.8%	55.3%	47.2%	61.0%	19.5%	100.0%
	生活介護	26.9%	30.9%	26.9%	31.2%	5.4%	17.2%	18.6%	16.1%	20.0%	9.8%	100.0%
	短期入所	24.4%	27.4%	24.5%	27.5%	4.7%	14.2%	15.9%	13.4%	17.2%	8.1%	100.0%
	共同生活介護	7.6%	8.9%	7.7%	8.8%	1.9%	3.7%	4.7%	4.4%	4.8%	3.4%	100.0%
	施設入所支援	23.4%	27.2%	24.3%	28.5%	6.9%	17.2%	18.6%	15.3%	19.0%	11.5%	100.0%
	共同生活援助	2.4%	3.6%	2.4%	3.2%	0.0%	0.8%	1.2%	1.2%	1.6%	1.2%	100.0%
	宿泊型自立訓練	2.7%	4.1%	4.1%	5.5%	0.0%	4.1%	2.7%	4.1%	4.1%	2.7%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	36.8%	40.8%	43.4%	48.7%	5.3%	26.3%	15.8%	13.2%	14.5%	9.2%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	4.9%	6.2%	4.1%	5.3%	0.8%	1.2%	2.5%	1.6%	2.5%	3.7%	100.0%
	就労移行支援	5.9%	7.6%	4.7%	7.1%	0.6%	2.4%	2.9%	1.8%	2.9%	1.2%	100.0%
	就労継続支援(A型)	6.2%	10.6%	7.1%	11.5%	1.8%	6.2%	7.1%	4.4%	7.1%	5.3%	100.0%
	就労継続支援(B型)	8.7%	10.5%	8.0%	9.6%	1.4%	4.6%	4.7%	3.6%	5.8%	3.9%	100.0%
	地域移行支援	4.5%	6.8%	2.3%	4.5%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	100.0%
	地域定着支援	9.2%	10.1%	3.7%	5.5%	2.8%	1.8%	4.6%	1.8%	4.6%	0.0%	100.0%
支給決定者数計		18.0%	21.1%	18.1%	21.4%	3.9%	11.5%	12.7%	10.4%	13.5%	6.7%	100.0%

（４）特別な医療の有無別集計

特別な医療の有無別の集計では、療養介護の支給決定者で、経管栄養（胃ろう）29.3%、吸引処置 22.8%、モニター測定 21.1%、レスピレーター（人工呼吸器）14.6%と高くなっていた。

重度訪問介護の支給決定者では、吸引処置 13.2%、経管栄養（胃ろう）11.2%、気管切開の処置 10.0%、レスピレーター（人工呼吸器）9.2%となっていた。

図表 3－21 サービス種別別・特別な医療の有無別の対象者

①支給決定者数

		特別な医療													計
		点滴の管理	中心静脈栄養	透析	ストーマの処置	酸素療法	レスピレーター	気管切開の処置	疼痛の看護	経管栄養（胃ろう）	吸引処置	モニター測定	褥瘡の処置	カテーテル	
サービス種別	居宅介護	40	3	104	17	48	38	57	75	91	93	67	60	149	4,804
	重度訪問介護	4	1	3	2	7	23	25	8	28	33	15	6	38	250
	行動援護	1	2	0	0	1	0	1	0	2	1	2	0	1	258
	重度包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	同行援護	4	0	9	1	0	0	0	4	1	0	1	0	4	308
	療養介護	1	0	0	0	8	18	14	4	36	28	26	2	1	123
	生活介護	22	2	31	5	20	18	54	48	98	87	52	33	90	3,288
	短期入所	19	3	16	8	20	20	53	29	88	84	46	33	81	2,832
	共同生活介護	3	0	0	0	1	2	2	4	6	7	1	2	8	856
	施設入所支援	5	0	8	2	3	0	6	24	23	14	13	8	34	1,014
	共同生活援助	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	249
	宿泊型自立訓練	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73
	自立訓練（機能訓練）	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	4	76
	自立訓練（生活訓練）	2	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	243
	就労移行支援	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	170
	就労継続支援（A型）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	113
	就労継続支援（B型）	4	0	8	2	0	1	0	8	1	2	5	4	11	1,480
	地域移行支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
	地域定着支援	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	109
支給決定者数計		68	6	142	30	81	85	117	142	218	194	150	83	255	9,857

②構成比

		特別な医療													計
		点滴の管理	中心静脈栄養	透析	ストーマの処置	酸素療法	レスピレーター	気管切開の処置	疼痛の看護	経管栄養（胃ろう）	吸引処置	モニター測定	褥瘡の処置	カテーテル	
サービス種別	居宅介護	0.8%	0.1%	2.2%	0.4%	1.0%	0.8%	1.2%	1.6%	1.9%	1.9%	1.4%	1.2%	3.1%	100.0%
	重度訪問介護	1.6%	0.4%	1.2%	0.8%	2.8%	9.2%	10.0%	3.2%	11.2%	13.2%	6.0%	2.4%	15.2%	100.0%
	行動援護	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	0.4%	0.8%	0.0%	0.4%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	1.3%	0.0%	2.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	1.3%	100.0%
	療養介護	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	14.6%	11.4%	3.3%	29.3%	22.8%	21.1%	1.6%	0.8%	100.0%
	生活介護	0.7%	0.1%	0.9%	0.2%	0.6%	0.5%	1.6%	1.5%	3.0%	2.6%	1.6%	1.0%	2.7%	100.0%
	短期入所	0.7%	0.1%	0.6%	0.3%	0.7%	0.7%	1.9%	1.0%	3.1%	3.0%	1.6%	1.2%	2.9%	100.0%
	共同生活介護	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.5%	0.7%	0.8%	0.1%	0.2%	0.9%	100.0%
	施設入所支援	0.5%	0.0%	0.8%	0.2%	0.3%	0.0%	0.6%	2.4%	2.3%	1.4%	1.3%	0.8%	3.4%	100.0%
	共同生活援助	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	100.0%
	宿泊型自立訓練	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	5.3%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	就労移行支援	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	100.0%
	就労継続支援（A型）	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	1.8%	100.0%
	就労継続支援（B型）	0.3%	0.0%	0.5%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.5%	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.7%	100.0%
	地域移行支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	地域定着支援	1.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	100.0%
支給決定者数計		0.7%	0.1%	1.4%	0.3%	0.8%	0.9%	1.2%	1.4%	2.2%	2.0%	1.5%	0.8%	2.6%	100.0%

（５）サービス利用に関する医師意見の有無別集計

①発生の可能性が高い病態の有無別集計

発生の可能性が高い病態の意見としては、自立訓練（機能訓練）支給決定者に対する「転倒・骨折」の可能性が 85.5%と高く、同行援護支給決定者に対する「転倒・骨折」の可能性が 64.9%となっていた。療養介護や重度訪問介護の支給決定者には、「尿失禁」、「転倒・骨折」、「褥瘡」、「嚥下性肺炎」など、全体的に割合が高くなっていた。

図表 3－22 サービス種別別･発生の可能性が高い病態の有無別の対象者数

①支給決定者数

		現在、発生の可能性が高い病態											計
		尿失禁	転倒・骨折	徘徊	褥瘡	嚥下性肺炎	腸閉塞	易感染性	心肺機能の低下	痛み	脱水	その他	
サービス種別	居宅介護	745	1,826	278	524	357	161	429	482	496	356	470	4,804
	重度訪問介護	94	132	3	116	77	25	70	65	57	41	12	250
	行動援護	62	54	76	5	10	10	13	6	5	17	33	258
	重度包括支援	1	1	0	1	2	0	1	1	0	1	0	2
	同行援護	18	200	5	7	8	4	13	24	19	11	18	308
	療養介護	45	66	8	44	53	22	26	31	11	17	8	123
	生活介護	948	1,391	429	440	427	183	322	355	312	291	257	3,288
	短期入所	638	904	318	361	281	101	249	262	191	223	218	2,832
	共同生活介護	135	195	117	24	41	24	35	34	37	37	63	856
	施設入所支援	328	456	167	122	148	85	97	104	101	88	80	1,014
	共同生活援助	22	31	20	6	7	8	6	4	10	9	19	249
	宿泊型自立訓練	6	7	6	2	1	4	2	2	2	1	4	73
	自立訓練(機能訓練)	13	65	1	9	6	4	8	12	12	5	4	76
	自立訓練(生活訓練)	17	30	27	4	1	7	8	12	2	4	21	243
	就労移行支援	12	19	7	8	3	5	5	4	6	5	9	170
	就労継続支援(A型)	11	22	8	7	0	3	5	3	6	5	11	113
	就労継続支援(B型)	129	304	108	28	31	24	59	53	63	53	134	1,480
	地域移行支援	3	7	2	3	2	6	3	1	3	3	4	44
	地域定着支援	8	22	9	1	3	2	2	4	9	4	13	109
支給決定者数計		1,813	3,470	898	965	804	383	813	881	873	697	879	9,857

②構成比

		現在、発生の可能性が高い病態											計
		尿失禁	転倒・骨折	徘徊	褥瘡	嚥下性肺炎	腸閉塞	易感染性	心肺機能の低下	痛み	脱水	その他	
サービス種別	居宅介護	15.5%	38.0%	5.8%	10.9%	7.4%	3.4%	8.9%	10.0%	10.3%	7.4%	9.8%	100.0%
	重度訪問介護	37.6%	52.8%	1.2%	46.4%	30.8%	10.0%	28.0%	26.0%	22.8%	16.4%	4.8%	100.0%
	行動援護	24.0%	20.9%	29.5%	1.9%	3.9%	3.9%	5.0%	2.3%	1.9%	6.6%	12.8%	100.0%
	重度包括支援	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	5.8%	64.9%	1.6%	2.3%	2.6%	1.3%	4.2%	7.8%	6.2%	3.6%	5.8%	100.0%
	療養介護	36.6%	53.7%	6.5%	35.8%	43.1%	17.9%	21.1%	25.2%	8.9%	13.8%	6.5%	100.0%
	生活介護	28.8%	42.3%	13.0%	13.4%	13.0%	5.6%	9.8%	10.8%	9.5%	8.9%	7.8%	100.0%
	短期入所	22.5%	31.9%	11.2%	12.7%	9.9%	3.6%	8.8%	9.3%	6.7%	7.9%	7.7%	100.0%
	共同生活介護	15.8%	22.8%	13.7%	2.8%	4.8%	2.8%	4.1%	4.0%	4.3%	4.3%	7.4%	100.0%
	施設入所支援	32.3%	45.0%	16.5%	12.0%	14.6%	8.4%	9.6%	10.3%	10.0%	8.7%	7.9%	100.0%
	共同生活援助	8.8%	12.4%	8.0%	2.4%	2.8%	3.2%	2.4%	1.6%	4.0%	3.6%	7.6%	100.0%
	宿泊型自立訓練	8.2%	9.6%	8.2%	2.7%	1.4%	5.5%	2.7%	2.7%	2.7%	1.4%	5.5%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	17.1%	85.5%	1.3%	11.8%	7.9%	5.3%	10.5%	15.8%	15.8%	6.6%	5.3%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	7.0%	12.3%	11.1%	1.6%	0.4%	2.9%	3.3%	4.9%	0.8%	1.6%	8.6%	100.0%
	就労移行支援	7.1%	11.2%	4.1%	4.7%	1.8%	2.9%	2.9%	2.4%	3.5%	2.9%	5.3%	100.0%
	就労継続支援(A型)	9.7%	19.5%	7.1%	6.2%	0.0%	2.7%	4.4%	2.7%	5.3%	4.4%	9.7%	100.0%
	就労継続支援(B型)	8.7%	20.5%	7.3%	1.9%	2.1%	1.6%	4.0%	3.6%	4.3%	3.6%	9.1%	100.0%
	地域移行支援	6.8%	15.9%	4.5%	6.8%	4.5%	13.6%	6.8%	2.3%	6.8%	6.8%	9.1%	100.0%
	地域定着支援	7.3%	20.2%	8.3%	0.9%	2.8%	1.8%	1.8%	3.7%	8.3%	3.7%	11.9%	100.0%
支給決定者数計		18.4%	35.2%	9.1%	9.8%	8.2%	3.9%	8.2%	8.9%	8.9%	7.1%	8.9%	100.0%

②介護サービスの利用時に関する医学的観点からの留意事項及び感染症の有無別集計

介護サービスの利用に関する医学的観点からの留意事項としては、移動について留意事項のある者が過半数を超えているサービスは、「重度訪問介護」、「重度障害者等包括支援」、「同行援護」、「療養介護」、「生活介護」、「施設入所支援」、「自立訓練（機能訓練）」であった。嚥下・摂食について留意事項のある者が過半数を超えているサービスは、「重度障害者等包括支援」、「療養介護」であった。

図表 3－23 サービス種別別・介護サービスの利用時に関する医学的観点からの留意事項及び感染症の有無別の対象者数

①支給決定者数

		介護サービスの利用時に関する医学的観点からの留意事項				感染症	計
		血圧について留意事項あり	嚥下について留意事項あり	摂食について留意事項あり	移動について留意事項あり	有	
サービス種別	居宅介護	742	471	1,117	2,088	143	4,804
	重度訪問介護	28	85	117	211	9	250
	行動援護	3	28	89	118	3	258
	重度包括支援	0	1	1	2	0	2
	同行援護	58	10	57	231	9	308
	療養介護	15	68	78	89	7	123
	生活介護	390	649	1,135	1,817	105	3,288
	短期入所	257	427	831	1,319	61	2,832
	共同生活介護	80	66	159	216	18	856
	施設入所支援	136	250	395	551	46	1,014
	共同生活援助	27	7	32	33	5	249
	宿泊型自立訓練	3	3	10	10	2	73
	自立訓練（機能訓練）	23	6	16	56	4	76
	自立訓練（生活訓練）	19	4	42	37	7	243
	就労移行支援	11	3	19	21	2	170
	就労継続支援（A型）	11	1	14	20	3	113
	就労継続支援（B型）	158	62	210	316	27	1,480
	地域移行支援	4	3	11	11	0	44
	地域定着支援	13	2	21	21	2	109
支給決定者数計		1,259	1,186	2,494	4,094	275	9,857

②構成比

		介護サービスの利用時に関する医学的観点からの留意事項				感染症	計
		血圧について留意事項あり	嚥下について留意事項あり	摂食について留意事項あり	移動について留意事項あり	有	
サービス種別	居宅介護	15.4%	9.8%	23.3%	43.5%	3.0%	100.0%
	重度訪問介護	11.2%	34.0%	46.8%	84.4%	3.6%	100.0%
	行動援護	1.2%	10.9%	34.5%	45.7%	1.2%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	18.8%	3.2%	18.5%	75.0%	2.9%	100.0%
	療養介護	12.2%	55.3%	63.4%	72.4%	5.7%	100.0%
	生活介護	11.9%	19.7%	34.5%	55.3%	3.2%	100.0%
	短期入所	9.1%	15.1%	29.3%	46.6%	2.2%	100.0%
	共同生活介護	9.3%	7.7%	18.6%	25.2%	2.1%	100.0%
	施設入所支援	13.4%	24.7%	39.0%	54.3%	4.5%	100.0%
	共同生活援助	10.8%	2.8%	12.9%	13.3%	2.0%	100.0%
	宿泊型自立訓練	4.1%	4.1%	13.7%	13.7%	2.7%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	30.3%	7.9%	21.1%	73.7%	5.3%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	7.8%	1.6%	17.3%	15.2%	2.9%	100.0%
	就労移行支援	6.5%	1.8%	11.2%	12.4%	1.2%	100.0%
	就労継続支援（A型）	9.7%	0.9%	12.4%	17.7%	2.7%	100.0%
	就労継続支援（B型）	10.7%	4.2%	14.2%	21.4%	1.8%	100.0%
	地域移行支援	9.1%	6.8%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
	地域定着支援	11.9%	1.8%	19.3%	19.3%	1.8%	100.0%
支給決定者数計		12.8%	12.0%	25.3%	41.5%	2.8%	100.0%

４）生活の状況と支給決定状況（概況調査項目による集計）

（１）外出の頻度階級別集計

外出の頻度（１か月あたりの回数）による集計では、療養介護の支給決定者で０回と回答された者が 48.1%と多いことが特徴的であった。

図表 3－24 サービス種別別・外出の頻度階級別の対象者

①支給決定者数

		外出の頻度（回／月）								計
		0回	0.1～2回未満	2～5回未満	5～10回未満	10～15回未満	15～20回未満	20～25回未満	25回以上	
サービス種別	居宅介護	301	306	535	541	488	364	740	1,177	4,452
	重度訪問介護	35	12	27	36	36	19	46	55	266
	行動援護	5	10	16	21	4	8	68	100	232
	重度包括支援	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	同行援護	6	18	45	51	52	30	48	51	301
	療養介護	51	29	7	6	2	1	6	4	106
	生活介護	270	343	395	294	215	150	645	773	3,085
	短期入所	148	149	250	247	186	138	660	882	2,660
	共同生活介護	43	58	81	83	45	25	164	307	806
	施設入所支援	165	248	224	78	42	17	73	69	916
	共同生活援助	24	24	43	20	20	7	48	115	301
	宿泊型自立訓練	12	11	19	12	7	10	14	22	107
	自立訓練（機能訓練）	15	23	11	9	6	4	5	12	85
	自立訓練（生活訓練）	22	36	42	36	27	25	32	85	305
	就労移行支援	5	7	30	29	28	25	52	138	314
	就労継続支援（A型）	4	4	15	14	35	14	42	106	234
	就労継続支援（B型）	61	60	167	155	133	112	378	685	1,751
	地域移行支援	12	6	11	6	2	1	0	2	40
	地域定着支援	10	10	11	8	11	8	8	37	103
支給決定者数計		819	916	1,257	1,077	895	651	1,669	2,837	10,121

②構成比

		外出の頻度（回／月）								計
		0回	0.1～2回未満	2～5回未満	5～10回未満	10～15回未満	15～20回未満	20～25回未満	25回以上	
サービス種別	居宅介護	6.8%	6.9%	12.0%	12.2%	11.0%	8.2%	16.6%	26.4%	100.0%
	重度訪問介護	13.2%	4.5%	10.2%	13.5%	13.5%	7.1%	17.3%	20.7%	100.0%
	行動援護	2.2%	4.3%	6.9%	9.1%	1.7%	3.4%	29.3%	43.1%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%
	同行援護	2.0%	6.0%	15.0%	16.9%	17.3%	10.0%	15.9%	16.9%	100.0%
	療養介護	48.1%	27.4%	6.6%	5.7%	1.9%	0.9%	5.7%	3.8%	100.0%
	生活介護	8.8%	11.1%	12.8%	9.5%	7.0%	4.9%	20.9%	25.1%	100.0%
	短期入所	5.6%	5.6%	9.4%	9.3%	7.0%	5.2%	24.8%	33.2%	100.0%
	共同生活介護	5.3%	7.2%	10.0%	10.3%	5.6%	3.1%	20.3%	38.1%	100.0%
	施設入所支援	18.0%	27.1%	24.5%	8.5%	4.6%	1.9%	8.0%	7.5%	100.0%
	共同生活援助	8.0%	8.0%	14.3%	6.6%	6.6%	2.3%	15.9%	38.2%	100.0%
	宿泊型自立訓練	11.2%	10.3%	17.8%	11.2%	6.5%	9.3%	13.1%	20.6%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	17.6%	27.1%	12.9%	10.6%	7.1%	4.7%	5.9%	14.1%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	7.2%	11.8%	13.8%	11.8%	8.9%	8.2%	10.5%	27.9%	100.0%
	就労移行支援	1.6%	2.2%	9.6%	9.2%	8.9%	8.0%	16.6%	43.9%	100.0%
	就労継続支援（A型）	1.7%	1.7%	6.4%	6.0%	15.0%	6.0%	17.9%	45.3%	100.0%
	就労継続支援（B型）	3.5%	3.4%	9.5%	8.9%	7.6%	6.4%	21.6%	39.1%	100.0%
	地域移行支援	30.0%	15.0%	27.5%	15.0%	5.0%	2.5%	0.0%	5.0%	100.0%
	地域定着支援	9.7%	9.7%	10.7%	7.8%	10.7%	7.8%	7.8%	35.9%	100.0%
支給決定者数計		8.1%	9.1%	12.4%	10.6%	8.8%	6.4%	16.5%	28.0%	100.0%

（２）過去２年間の入院歴・入所歴の有無別集計

過去２年間の入院歴がある者の割合は、自立訓練（機能訓練）や地域移行支援の支給決定者に特に多く、それぞれ 73.3%、87.0%であった。過去２年間の入所歴がある者の割合は、療養介護や施設入所支援の支給決定者に特に多く、それぞれ 62.3%、76.7%であった。

図表 3－25 サービス種別別・過去2年間の入院歴・入所歴の有無別の対象者

①支給決定者数

		過去２年間に入院歴あり	過去２年間に入所歴あり	計
サービス種別	居宅介護	1,694	214	4,675
	重度訪問介護	99	7	275
	行動援護	18	22	255
	重度包括支援	1	0	2
	同行援護	67	6	308
	療養介護	39	71	114
	生活介護	834	842	3,234
	短期入所	669	155	2,814
	共同生活介護	221	281	840
	施設入所支援	266	730	952
	共同生活援助	136	78	319
	宿泊型自立訓練	68	43	113
	自立訓練（機能訓練）	63	11	86
	自立訓練（生活訓練）	164	64	319
	就労移行支援	74	29	334
	就労継続支援（A型）	51	16	243
	就労継続支援（B型）	457	212	1,846
	地域移行支援	40	7	46
	地域定着支援	70	8	113
支給決定者数計		3,336	1,750	10,599

②構成比

		過去２年間に入院歴あり	過去２年間に入所歴あり	計
サービス種別	居宅介護	36.2%	4.6%	100.0%
	重度訪問介護	36.0%	2.5%	100.0%
	行動援護	7.1%	8.6%	100.0%
	重度包括支援	50.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	21.8%	1.9%	100.0%
	療養介護	34.2%	62.3%	100.0%
	生活介護	25.8%	26.0%	100.0%
	短期入所	23.8%	5.5%	100.0%
	共同生活介護	26.3%	33.5%	100.0%
	施設入所支援	27.9%	76.7%	100.0%
	共同生活援助	42.6%	24.5%	100.0%
	宿泊型自立訓練	60.2%	38.1%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	73.3%	12.8%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	51.4%	20.1%	100.0%
	就労移行支援	22.2%	8.7%	100.0%
	就労継続支援（A型）	21.0%	6.6%	100.0%
	就労継続支援（B型）	24.8%	11.5%	100.0%
	地域移行支援	87.0%	15.2%	100.0%
	地域定着支援	61.9%	7.1%	100.0%
支給決定者数計		31.5%	16.5%	100.0%

（３）日中主に活動している場所別集計

日中主に活動している場所が「自宅」であるのは、同行援護の支給決定者に多く 85.9%となっていた。日中主に活動している場所が「施設」であるのは、重度障害者等包括支援 100%（ただし n=2)、施設入所支援 81.1%などが多くなっていた。

図表 3－26 サービス種別別・日中主に活動している場所（複数回答の場合あり）別の対象者

①支給決定者数

		主に活動している場所				計
		自宅	施設	病院	その他	
サービス種別	居宅介護	3,102	1,101	425	633	4,606
	重度訪問介護	191	78	17	36	274
	行動援護	57	162	0	66	240
	重度包括支援	1	2	0	0	2
	同行援護	261	29	5	33	304
	療養介護	6	78	40	8	119
	生活介護	1,181	1,911	201	476	3,226
	短期入所	1,330	1,237	160	634	2,768
	共同生活介護	109	482	109	201	839
	施設入所支援	72	783	105	46	966
	共同生活援助	69	100	80	90	309
	宿泊型自立訓練	25	36	47	25	117
	自立訓練（機能訓練）	38	17	34	7	90
	自立訓練（生活訓練）	135	94	92	50	323
	就労移行支援	208	78	11	84	329
	就労継続支援（A型）	163	42	12	62	243
	就労継続支援（B型）	870	761	131	366	1,809
	地域移行支援	2	3	44	0	48
	地域定着支援	56	16	30	19	105
支給決定者数計		5,428	3,730	1,042	1,785	10,541

②構成比

		主に活動している場所				計
		自宅	施設	病院	その他	
サービス種別	居宅介護	67.3%	23.9%	9.2%	13.7%	100.0%
	重度訪問介護	69.7%	28.5%	6.2%	13.1%	100.0%
	行動援護	23.8%	67.5%	0.0%	27.5%	100.0%
	重度包括支援	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	85.9%	9.5%	1.6%	10.9%	100.0%
	療養介護	5.0%	65.5%	33.6%	6.7%	100.0%
	生活介護	36.6%	59.2%	6.2%	14.8%	100.0%
	短期入所	48.0%	44.7%	5.8%	22.9%	100.0%
	共同生活介護	13.0%	57.4%	13.0%	24.0%	100.0%
	施設入所支援	7.5%	81.1%	10.9%	4.8%	100.0%
	共同生活援助	22.3%	32.4%	25.9%	29.1%	100.0%
	宿泊型自立訓練	21.4%	30.8%	40.2%	21.4%	100.0%
	自立訓練（機能訓練）	42.2%	18.9%	37.8%	7.8%	100.0%
	自立訓練（生活訓練）	41.8%	29.1%	28.5%	15.5%	100.0%
	就労移行支援	63.2%	23.7%	3.3%	25.5%	100.0%
	就労継続支援（A型）	67.1%	17.3%	4.9%	25.5%	100.0%
	就労継続支援（B型）	48.1%	42.1%	7.2%	20.2%	100.0%
	地域移行支援	4.2%	6.3%	91.7%	0.0%	100.0%
	地域定着支援	53.3%	15.2%	28.6%	18.1%	100.0%
支給決定者数計		51.5%	35.4%	9.9%	16.9%	100.0%

（４）生活の場所別集計

生活場所が「自宅（単身)」であるのは、地域定着支援の支給決定者に多く 46.4%となっていた。生活場所が「自宅（家族等と同居)」であるのは、重度障害者等包括支援 100%（ただし n=2)、短期入所 83.1%、行動援護 80.5%などが多くなっていた。生活場所が「病院」であるのは、地域移行支援の支給決定者に多く 80.9%となっていた。

図表 3 - 27 サービス種別別･生活場所別の対象者

①支給決定者数

		生活の場所							計
		自宅（単身）	自宅（家族等と同居）	グループホーム	ケアホーム	病院	入所施設	その他	
サービス種別	居宅介護	1,516	2,624	32	96	208	72	187	4,673
	重度訪問介護	65	185	0	3	9	2	14	274
	行動援護	6	202	2	31	0	8	9	251
	重度包括支援	0	2	0	0	0	0	0	2
	同行援護	119	172	1	2	0	3	9	303
	療養介護	2	8	2	0	37	70	4	121
	生活介護	297	1,846	37	196	141	706	101	3,254
	短期入所	252	2,325	6	30	89	60	105	2,799
	共同生活介護	30	181	74	423	76	56	40	851
	施設入所支援	19	101	6	7	91	742	14	967
	共同生活援助	22	76	94	28	57	24	24	318
	宿泊型自立訓練	4	30	2	1	37	21	24	116
	自立訓練(機能訓練)	11	44	0	1	24	9	1	88
	自立訓練(生活訓練)	53	137	5	8	67	38	29	325
	就労移行支援	46	231	8	16	8	11	15	329
	就労継続支援(A型)	47	165	3	13	4	4	13	246
	就労継続支援(B型)	322	1,113	61	130	70	83	88	1,844
	地域移行支援	2	3	1	0	38	2	1	47
	地域定着支援	52	33	3	0	18	2	6	112
支給決定者数計		2,063	5,747	180	474	640	1,318	419	10,669

②構成比

		生活の場所							計
		自宅（単身）	自宅（家族等と同居）	グループホーム	ケアホーム	病院	入所施設	その他	
サービス種別	居宅介護	32.4%	56.2%	0.7%	2.1%	4.5%	1.5%	4.0%	100.0%
	重度訪問介護	23.7%	67.5%	0.0%	1.1%	3.3%	0.7%	5.1%	100.0%
	行動援護	2.4%	80.5%	0.8%	12.4%	0.0%	3.2%	3.6%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	39.3%	56.8%	0.3%	0.7%	0.0%	1.0%	3.0%	100.0%
	療養介護	1.7%	6.6%	1.7%	0.0%	30.6%	57.9%	3.3%	100.0%
	生活介護	9.1%	56.7%	1.1%	6.0%	4.3%	21.7%	3.1%	100.0%
	短期入所	9.0%	83.1%	0.2%	1.1%	3.2%	2.1%	3.8%	100.0%
	共同生活介護	3.5%	21.3%	8.7%	49.7%	8.9%	6.6%	4.7%	100.0%
	施設入所支援	2.0%	10.4%	0.6%	0.7%	9.4%	76.7%	1.4%	100.0%
	共同生活援助	6.9%	23.9%	29.6%	8.8%	17.9%	7.5%	7.5%	100.0%
	宿泊型自立訓練	3.4%	25.9%	1.7%	0.9%	31.9%	18.1%	20.7%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	12.5%	50.0%	0.0%	1.1%	27.3%	10.2%	1.1%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	16.3%	42.2%	1.5%	2.5%	20.6%	11.7%	8.9%	100.0%
	就労移行支援	14.0%	70.2%	2.4%	4.9%	2.4%	3.3%	4.6%	100.0%
	就労継続支援(A型)	19.1%	67.1%	1.2%	5.3%	1.6%	1.6%	5.3%	100.0%
	就労継続支援(B型)	17.5%	60.4%	3.3%	7.0%	3.8%	4.5%	4.8%	100.0%
	地域移行支援	4.3%	6.4%	2.1%	0.0%	80.9%	4.3%	2.1%	100.0%
	地域定着支援	46.4%	29.5%	2.7%	0.0%	16.1%	1.8%	5.4%	100.0%
支給決定者数計		19.3%	53.9%	1.7%	4.4%	6.0%	12.4%	3.9%	100.0%

５）就労の状況と支給決定状況

（１）就労状況別集計

就労状況が「一般就労」であるのは、同行援護の支給決定者に多く 20.2%となっていた。就労状況が「パート・アルバイト」であるのは、共同生活援助の支給決定者に多く 5.1%となっていた。いずれのサービスの支給決定者も「就労していない」との回答が最も多かった。

図表 3 - 28 サービス種別別･就労状況別の対象者

①支給決定者数

		就労状況				計
		一般就労	パート・アルバイト	就労していない	その他	
サービス種別	居宅介護	245	116	4,012	280	4,625
	重度訪問介護	10	3	251	7	270
	行動援護	1	0	228	12	241
	重度包括支援	0	0	2	0	2
	同行援護	61	5	214	25	302
	療養介護	1	0	107	3	110
	生活介護	43	11	3,042	136	3,220
	短期入所	56	24	2,508	180	2,752
	共同生活介護	56	18	673	97	839
	施設入所支援	17	6	886	51	955
	共同生活援助	33	16	235	33	314
	宿泊型自立訓練	5	1	106	4	116
	自立訓練(機能訓練)	12	0	72	5	88
	自立訓練(生活訓練)	12	7	301	10	327
	就労移行支援	22	14	262	33	326
	就労継続支援(A型)	9	8	179	45	241
	就労継続支援(B型)	53	38	1,469	270	1,817
	地域移行支援	2	1	45	0	48
	地域定着支援	7	4	100	1	112
支給決定者数計		463	226	9,198	696	10,524

②構成比

		就労状況				計
		一般就労	パート・アルバイト	就労していない	その他	
サービス種別	居宅介護	5.3%	2.5%	86.7%	6.1%	100.0%
	重度訪問介護	3.7%	1.1%	93.0%	2.6%	100.0%
	行動援護	0.4%	0.0%	94.6%	5.0%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	20.2%	1.7%	70.9%	8.3%	100.0%
	療養介護	0.9%	0.0%	97.3%	2.7%	100.0%
	生活介護	1.3%	0.3%	94.5%	4.2%	100.0%
	短期入所	2.0%	0.9%	91.1%	6.5%	100.0%
	共同生活介護	6.7%	2.1%	80.2%	11.6%	100.0%
	施設入所支援	1.8%	0.6%	92.8%	5.3%	100.0%
	共同生活援助	10.5%	5.1%	74.8%	10.5%	100.0%
	宿泊型自立訓練	4.3%	0.9%	91.4%	3.4%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	13.6%	0.0%	81.8%	5.7%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	3.7%	2.1%	92.0%	3.1%	100.0%
	就労移行支援	6.7%	4.3%	80.4%	10.1%	100.0%
	就労継続支援(A型)	3.7%	3.3%	74.3%	18.7%	100.0%
	就労継続支援(B型)	2.9%	2.1%	80.8%	14.9%	100.0%
	地域移行支援	4.2%	2.1%	93.8%	0.0%	100.0%
	地域定着支援	6.3%	3.6%	89.3%	0.9%	100.0%
支給決定者数計		4.4%	2.1%	87.4%	6.6%	100.0%

（２）過去の就労経験と就労希望の有無別集計

過去の就労経験とサービス支給決定状況の関係をみると、同行援護、自立訓練（機能訓練)、地域移行支援、地域定着支援の支給決定者では一般就労やパート・アルバイトの就労経験がある者の割合が８割を超えていた。

就労系サービスを支給決定されている者のうち、概況調査時点で、就労希望のある者は、移行支援で 79.4%、就労継続支援（A 型）で 83.5%、就労継続支援（B 型）で 44.6%であった。

図表 3－29 サービス種別別･過去の就労経験と就労希望の有無別の対象者

①支給決定者数

		過去の就労経験			就労希望	計
		一般就労やパート･アルバイトの経験あり	最近1年間の就労の経験	中断の有無	有	
サービス種別	居宅介護	2,980	475	823	999	4,553
	重度訪問介護	91	17	19	24	269
	行動援護	13	1	5	12	234
	重度包括支援	0	0	0	0	2
	同行援護	242	70	42	78	294
	療養介護	13	2	4	5	111
	生活介護	987	95	236	254	3,185
	短期入所	814	112	229	429	2,713
	共同生活介護	399	98	127	228	825
	施設入所支援	317	56	88	86	951
	共同生活援助	215	53	66	161	308
	宿泊型自立訓練	91	6	31	54	115
	自立訓練(機能訓練)	78	31	34	35	85
	自立訓練(生活訓練)	229	32	85	134	321
	就労移行支援	218	90	89	259	326
	就労継続支援(A型)	181	66	83	203	243
	就労継続支援(B型)	1,136	208	403	808	1,810
	地域移行支援	40	2	13	16	46
	地域定着支援	90	15	32	36	111
支給決定者数計		5,788	1,069	1,707	2,830	10,401

②構成比

		過去の就労経験			就労希望	計
		一般就労やパート･アルバイトの経験あり	最近1年間の就労の経験	中断の有無	有	
サービス種別	居宅介護	65.5%	10.4%	18.1%	21.9%	100.0%
	重度訪問介護	33.8%	6.3%	7.1%	8.9%	100.0%
	行動援護	5.6%	0.4%	2.1%	5.1%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	82.3%	23.8%	14.3%	26.5%	100.0%
	療養介護	11.7%	1.8%	3.6%	4.5%	100.0%
	生活介護	31.0%	3.0%	7.4%	8.0%	100.0%
	短期入所	30.0%	4.1%	8.4%	15.8%	100.0%
	共同生活介護	48.4%	11.9%	15.4%	27.6%	100.0%
	施設入所支援	33.3%	5.9%	9.3%	9.0%	100.0%
	共同生活援助	69.8%	17.2%	21.4%	52.3%	100.0%
	宿泊型自立訓練	79.1%	5.2%	27.0%	47.0%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	91.8%	36.5%	40.0%	41.2%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	71.3%	10.0%	26.5%	41.7%	100.0%
	就労移行支援	66.9%	27.6%	27.3%	79.4%	100.0%
	就労継続支援(A型)	74.5%	27.2%	34.2%	83.5%	100.0%
	就労継続支援(B型)	62.8%	11.5%	22.3%	44.6%	100.0%
	地域移行支援	87.0%	4.3%	28.3%	34.8%	100.0%
	地域定着支援	81.1%	13.5%	28.8%	32.4%	100.0%
支給決定者数計		55.6%	10.3%	16.4%	27.2%	100.0%

６）介護者の状況と支給決定状況

（１）介護者の有無別集計

居宅介護支給決定者の 32.0%、重度訪問介護支給決定者の 17.9%は家族介護者がいない者であった。

図表 3 － 30 サービス種別別・介護者の有無別の対象者

①支給決定者数

		介護者		計
		なし	あり	
サービス種別	居宅介護	1,474	3,131	4,603
	重度訪問介護	49	225	274
	行動援護	13	234	247
	重度包括支援	0	2	2
	同行援護	109	193	302
	療養介護	8	105	113
	生活介護	458	2,750	3,208
	短期入所	291	2,491	2,782
	共同生活介護	190	628	818
	施設入所支援	173	775	948
	共同生活援助	101	214	315
	宿泊型自立訓練	29	87	116
	自立訓練(機能訓練)	17	72	89
	自立訓練(生活訓練)	79	242	321
	就労移行支援	65	259	324
	就労継続支援(A型)	48	188	236
	就労継続支援(B型)	432	1,382	1,814
	地域移行支援	17	30	47
	地域定着支援	56	50	106
支給決定者数計		2,555	7,933	10,486

②構成比

		介護者		計
		なし	あり	
サービス種別	居宅介護	32.0%	68.0%	100.0%
	重度訪問介護	17.9%	82.1%	100.0%
	行動援護	5.3%	94.7%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	100.0%	100.0%
	同行援護	36.1%	63.9%	100.0%
	療養介護	7.1%	92.9%	100.0%
	生活介護	14.3%	85.7%	100.0%
	短期入所	10.5%	89.5%	100.0%
	共同生活介護	23.2%	76.8%	100.0%
	施設入所支援	18.2%	81.8%	100.0%
	共同生活援助	32.1%	67.9%	100.0%
	宿泊型自立訓練	25.0%	75.0%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	19.1%	80.9%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	24.6%	75.4%	100.0%
	就労移行支援	20.1%	79.9%	100.0%
	就労継続支援(A型)	20.3%	79.7%	100.0%
	就労継続支援(B型)	23.8%	76.2%	100.0%
	地域移行支援	36.2%	63.8%	100.0%
	地域定着支援	52.8%	47.2%	100.0%
支給決定者数計		24.4%	75.7%	100.0%

7）地域的要因と支給決定状況

（1）市町村人口階級別集計

人口とサービス支給決定状況の関係をみると、5 万人未満の市区町村では、重度訪問介護や行動援護の支給決定者の割合が相対的に低く、療養介護や施設入所支援の支給決定者の割合が相対的に高くなっており、サービス資源の影響を受けていると考えられた。

図表 3－31 サービス種別別･市町村人口階級別の対象者

①支給決定者数

		市区町村人口階級							計
		1万人未満	1万人以上～3万人未満	3万人以上～5万人未満	5万人以上～10万人未満	10万人以上～30万人未満	30万人以上～50万人未満	50万人以上	
サービス種別	居宅介護	71	661	784	1,129	1,493	670	426	5,234
	重度訪問介護	3	24	22	43	98	47	59	296
	行動援護	1	21	35	58	91	48	15	269
	重度包括支援	0	0	0	0	2	0	0	2
	同行援護	4	43	63	63	92	49	34	348
	療養介護	6	33	20	39	32	4	9	143
	生活介護	98	373	564	821	1,099	479	230	3,664
	短期入所	51	308	505	674	912	435	247	3,132
	共同生活介護	42	94	173	210	319	101	50	989
	施設入所支援	66	107	169	348	329	93	29	1,141
	共同生活援助	13	72	84	91	95	22	14	391
	宿泊型自立訓練	10	16	20	41	28	16	4	135
	自立訓練(機能訓練)	0	10	16	25	20	14	12	97
	自立訓練(生活訓練)	12	51	50	106	85	34	18	356
	就労移行支援	5	47	55	94	132	30	29	392
	就労継続支援(A型)	12	60	44	49	80	20	19	284
	就労継続支援(B型)	63	342	383	530	492	185	124	2,119
	地域移行支援	2	5	4	12	17	10	5	55
	地域定着支援	1	7	8	38	24	29	18	125
支給決定者数計		261	1,452	1,837	2,745	3,598	1,367	863	12,123

②構成比

		市区町村人口階級							計
		1万人未満	1万人以上～3万人未満	3万人以上～5万人未満	5万人以上～10万人未満	10万人以上～30万人未満	30万人以上～50万人未満	50万人以上	
サービス種別	居宅介護	1.4%	12.6%	15.0%	21.6%	28.5%	12.8%	8.1%	100.0%
	重度訪問介護	1.0%	8.1%	7.4%	14.5%	33.1%	15.9%	19.9%	100.0%
	行動援護	0.4%	7.8%	13.0%	21.6%	33.8%	17.8%	5.6%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	1.1%	12.4%	18.1%	18.1%	26.4%	14.1%	9.8%	100.0%
	療養介護	4.2%	23.1%	14.0%	27.3%	22.4%	2.8%	6.3%	100.0%
	生活介護	2.7%	10.2%	15.4%	22.4%	30.0%	13.1%	6.3%	100.0%
	短期入所	1.6%	9.8%	16.1%	21.5%	29.1%	13.9%	7.9%	100.0%
	共同生活介護	4.2%	9.5%	17.5%	21.2%	32.3%	10.2%	5.1%	100.0%
	施設入所支援	5.8%	9.4%	14.8%	30.5%	28.8%	8.2%	2.5%	100.0%
	共同生活援助	3.3%	18.4%	21.5%	23.3%	24.3%	5.6%	3.6%	100.0%
	宿泊型自立訓練	7.4%	11.9%	14.8%	30.4%	20.7%	11.9%	3.0%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	0.0%	10.3%	16.5%	25.8%	20.6%	14.4%	12.4%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	3.4%	14.3%	14.0%	29.8%	23.9%	9.6%	5.1%	100.0%
	就労移行支援	1.3%	12.0%	14.0%	24.0%	33.7%	7.7%	7.4%	100.0%
	就労継続支援(A型)	4.2%	21.1%	15.5%	17.3%	28.2%	7.0%	6.7%	100.0%
	就労継続支援(B型)	3.0%	16.1%	18.1%	25.0%	23.2%	8.7%	5.9%	100.0%
	地域移行支援	3.6%	9.1%	7.3%	21.8%	30.9%	18.2%	9.1%	100.0%
	地域定着支援	0.8%	5.6%	6.4%	30.4%	19.2%	23.2%	14.4%	100.0%
支給決定者数計		2.2%	12.0%	15.2%	22.6%	29.7%	11.3%	7.1%	100.0%

（２）市町村人口密度（可住地）階級別集計

人口密度とサービス支給決定状況の関係をみると、人口密度が低い市区町村では、重度訪問介護や行動援護の支給決定者の割合が相対的に低く、療養介護や共同生活援助の支給決定者の割合が相対的に高くなっており、サービス資源の影響を受けていると考えられた。

図表 3－32 サービス種別別・市町村人口密度階級別の対象者

①支給決定者数

		市区町村 可住地人口密度階級						計
		500人/㎢未満	500～1000人/㎢未満	1000～1500人/㎢未満	1500～2000人/㎢未満	2000～3000人/㎢未満	3000人/㎢以上	
サービス種別	居宅介護	780	1,084	823	1,120	474	953	5,234
	重度訪問介護	22	51	21	68	40	94	296
	行動援護	24	43	41	76	34	51	269
	重度包括支援	0	2	0	0	0	0	2
	同行援護	53	69	43	70	36	77	348
	療養介護	43	48	10	25	6	11	143
	生活介護	524	752	591	905	304	588	3,664
	短期入所	412	629	491	776	327	497	3,132
	共同生活介護	138	213	194	224	56	164	989
	施設入所支援	171	275	242	282	67	104	1,141
	共同生活援助	96	111	70	64	9	41	391
	宿泊型自立訓練	24	45	24	31	8	3	135
	自立訓練(機能訓練)	9	29	13	15	10	21	97
	自立訓練(生活訓練)	69	89	60	78	12	48	356
	就労移行支援	51	101	56	75	25	84	392
	就労継続支援(A型)	44	98	40	42	32	28	284
	就労継続支援(B型)	415	503	377	405	143	276	2,119
	地域移行支援	8	9	10	9	4	15	55
	地域定着支援	15	11	33	38	6	22	125
支給決定者数計		1,727	2,639	2,088	2,742	946	1,981	12,123

②構成比

		市区町村 可住地人口密度階級						計
		500人/㎢未満	500～1000人/㎢未満	1000～1500人/㎢未満	1500～2000人/㎢未満	2000～3000人/㎢未満	3000人/㎢以上	
サービス種別	居宅介護	14.9%	20.7%	15.7%	21.4%	9.1%	18.2%	100.0%
	重度訪問介護	7.4%	17.2%	7.1%	23.0%	13.5%	31.8%	100.0%
	行動援護	8.9%	16.0%	15.2%	28.3%	12.6%	19.0%	100.0%
	重度包括支援	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	同行援護	15.2%	19.8%	12.4%	20.1%	10.3%	22.1%	100.0%
	療養介護	30.1%	33.6%	7.0%	17.5%	4.2%	7.7%	100.0%
	生活介護	14.3%	20.5%	16.1%	24.7%	8.3%	16.0%	100.0%
	短期入所	13.2%	20.1%	15.7%	24.8%	10.4%	15.9%	100.0%
	共同生活介護	14.0%	21.5%	19.6%	22.6%	5.7%	16.6%	100.0%
	施設入所支援	15.0%	24.1%	21.2%	24.7%	5.9%	9.1%	100.0%
	共同生活援助	24.6%	28.4%	17.9%	16.4%	2.3%	10.5%	100.0%
	宿泊型自立訓練	17.8%	33.3%	17.8%	23.0%	5.9%	2.2%	100.0%
	自立訓練(機能訓練)	9.3%	29.9%	13.4%	15.5%	10.3%	21.6%	100.0%
	自立訓練(生活訓練)	19.4%	25.0%	16.9%	21.9%	3.4%	13.5%	100.0%
	就労移行支援	13.0%	25.8%	14.3%	19.1%	6.4%	21.4%	100.0%
	就労継続支援(A型)	15.5%	34.5%	14.1%	14.8%	11.3%	9.9%	100.0%
	就労継続支援(B型)	19.6%	23.7%	17.8%	19.1%	6.7%	13.0%	100.0%
	地域移行支援	14.5%	16.4%	18.2%	16.4%	7.3%	27.3%	100.0%
	地域定着支援	12.0%	8.8%	26.4%	30.4%	4.8%	17.6%	100.0%
支給決定者数計		14.2%	21.8%	17.2%	22.6%	7.8%	16.3%	100.0%

第４章　訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析

この章では、訪問系サービスの支給決定量（１か月あたりの支給決定時間）に影響する利用者の属性（障害程度区分認定データ、医師意見書、概況調査結果）および地域特性を分析した。詳細な集計結果は資料編に掲載しているため、ここでは主な結果のみを報告する。

なお、訪問系サービスのうち、重度障害者等包括支援については、支給決定データが 2 件しか存在しなかったため、本章では分析対象としていない。

１．居宅介護の支給決定量に係る要因分析

１）基本集計

（１）利用者の属性による平均支給決定時間

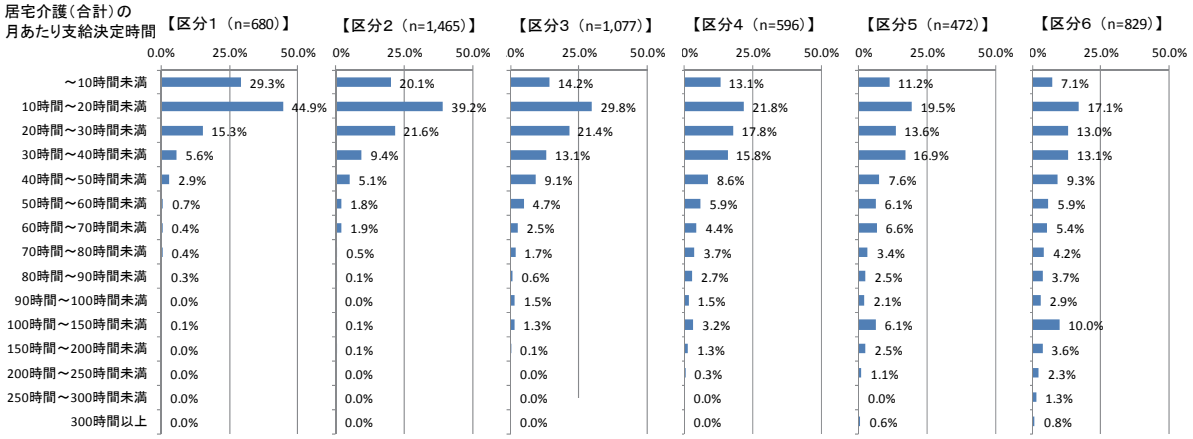
居宅介護サービスを利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分１の平均時間は 15.5 時間、区分２は 19.7 時間、区分３は 27.1 時間、区分４は 35.5 時間、区分５は 45.9 時間、区分６は 58.9 時間であった。

身体介護では程度区分が高くなるほど平均支給決定時間も大きくなっていたが、家事援助は区分４以上ではほぼ一定、通院介助（身体介護あり／なし）では区分を問わずほぼ一定であった。

図表 4－1 利用者の障害程度区分別の平均支給決定時間

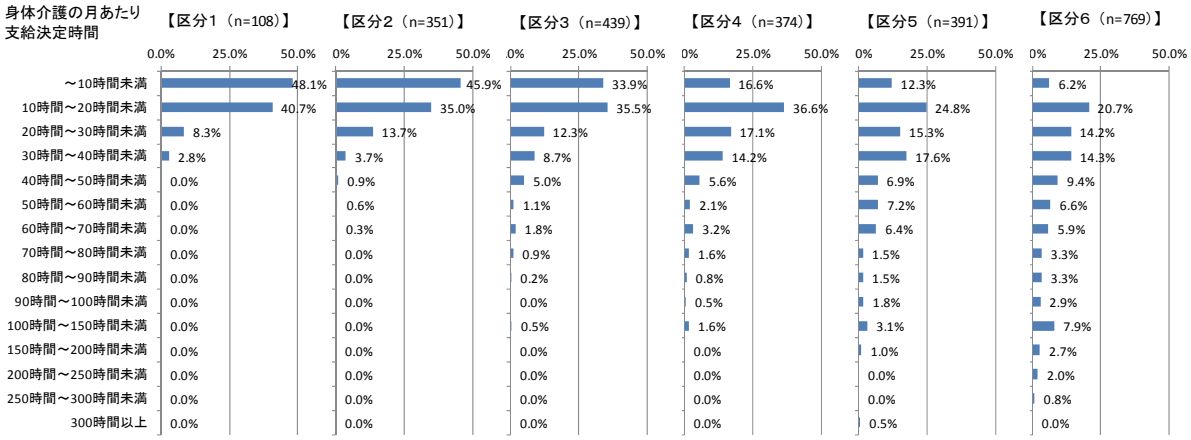
①居宅介護（合計）

		障害程度区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
居宅介護支給決定時間（1か月あたり）	**平均値**	**15.5**	**19.7**	**27.1**	**35.5**	**45.9**	**58.9**
	最大値	105	190	163	215	491	350
	第3四分位	20	25	35	46	60	78
	中央値	13	15	21	25	30	38
	第1四分位	8	10	12	15	15	20
	最小値	1	1	1	2	1	2
	対象者数	680	1,465	1,077	596	472	829



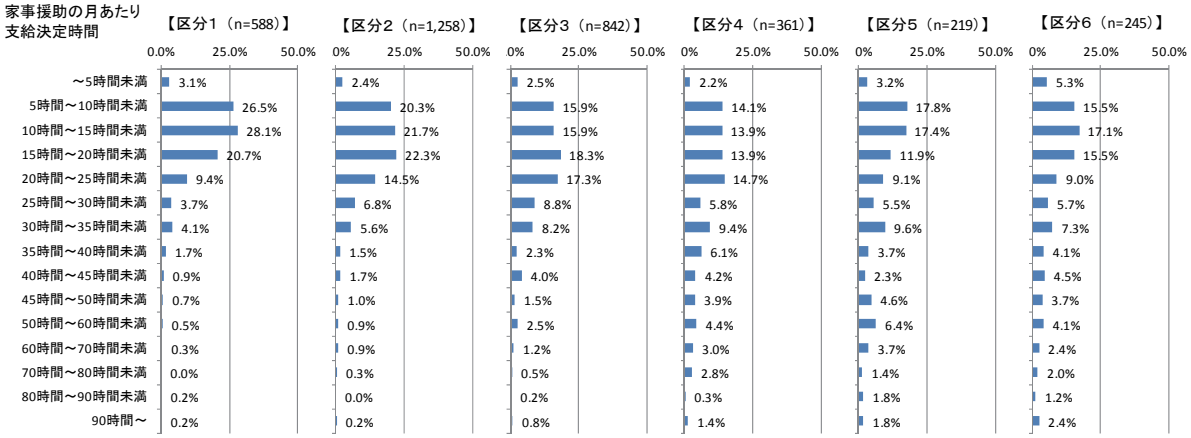
②身体介護

		障害程度区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
身体介護 支給決定時間 （1か月あたり）	平均値	**10.4**	**12.1**	**17.2**	**24.1**	**35.5**	**50.1**
	最大値	30	62	130	140	480	256
	第3四分位	15	15	22	30	45	64
	中央値	10	10	12	18	25	32
	第1四分位	5	5	7	10	13	16
	最小値	1	1	1	2	1	2
	対象者数	108	351	439	374	391	769



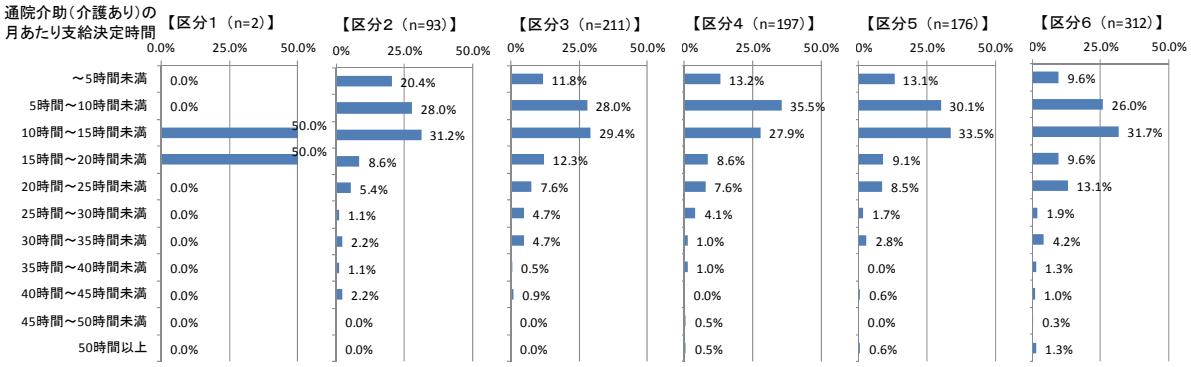
③家事援助

		障害程度区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
家事援助 支給決定時間 （1か月あたり）	平均値	**14.4**	**17.0**	**20.8**	**25.8**	**25.8**	**24.7**
	最大値	105	120	112	133	140	120
	第3四分位	17	21	26	35	35	34
	中央値	12	15	18	20	19	16
	第1四分位	8	10	10	10	10	10
	最小値	1	0	1	1	1	2
	対象者数	588	1,258	842	361	219	245



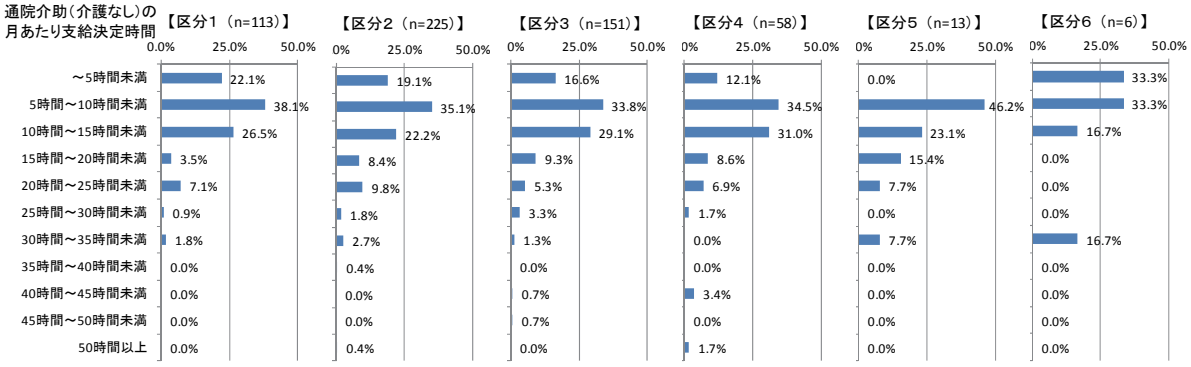
④通院介助（身体介護あり）

		障害程度区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
通院介助（身体介護あり）支給決定時間（1か月あたり）	平均値	**13.5**	**10.3**	**12.0**	**10.8**	**11.1**	**13.4**
	最大値	15	40	40	50	78	162
	第3四分位	15	12	15	13	14	16
	中央値	14	10	10	10	10	10
	第1四分位	12	5	6	5	6	6
	最小値	12	1	1	2	2	1
	対象者数	2	93	211	197	176	312



⑤通院介助（身体介護なし）

		障害程度区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
通院介助（身体介護なし）支給決定時間（1か月あたり）	平均値	**8.5**	**10.2**	**10.2**	**11.7**	**12.2**	**10.5**
	最大値	32	50	45	70	30	32
	第3四分位	10	12	12	12	15	14
	中央値	6	8	9	10	10	6
	第1四分位	5	5	5	5	6	3
	最小値	1	1	2	2	5	2
	対象者数	113	225	151	58	13	6



居宅介護サービスを利用している場合の、利用者の障害種別別の支給決定時間の平均値を算出したところ、身体のみは 43.9 時間、知的のみは 23.9 時間、精神のみは 19.4 時間であった。

また、支給決定時間の平均値は、いずれの年齢階級でも大きな差はみられなかった。

図表 4－2 障害種別・年齢階級別の平均支給決定時間

障害種別

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
障害種別	身体（重複を含む）	2,522	**41.7**	1,566	**37.0**	1,575	**22.7**	734	**12.5**	201	**11.7**
	知的（重複を含む）	1,745	**28.3**	956	**28.4**	864	**18.7**	390	**10.6**	222	**8.7**
	精神（重複を含む）	1,795	**21.0**	527	**16.5**	1,507	**16.7**	142	**12.5**	205	**10.0**
	身体のみ	1,767	**43.9**	1,019	**39.3**	1,268	**23.2**	499	**12.5**	165	**11.7**
	知的のみ	1,035	**23.9**	445	**23.8**	611	**18.2**	172	**8.9**	181	**8.5**
	精神のみ	1,534	**19.4**	418	**14.0**	1,311	**16.2**	84	**12.7**	177	**9.9**
	身体・知的	589	**36.9**	467	**33.2**	175	**20.5**	193	**12.3**	24	**10.2**
	身体・精神	140	**35.3**	65	**27.9**	118	**21.3**	33	**14.6**	11	**12.8**
	知的・精神	95	**20.6**	29	**18.8**	64	**17.3**	16	**10.6**	16	**8.1**
	身体・知的・精神	26	**35.1**	15	**33.6**	14	**22.9**	9	**6.9**	1	**26.0**

年齢階級

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
年齢階級	20歳未満	196	**32.8**	163	**30.0**	47	**17.3**	49	**13.7**	7	**8.3**
	20歳～24歳	287	**35.4**	221	**32.9**	85	**18.8**	93	**12.3**	15	**10.4**
	25歳～29歳	290	**32.8**	182	**34.3**	118	**18.4**	71	**12.1**	23	**10.8**
	30歳～34歳	362	**34.0**	206	**35.7**	177	**20.8**	87	**10.9**	35	**9.0**
	35歳～39歳	463	**30.3**	225	**31.5**	294	**18.8**	86	**11.3**	50	**8.9**
	40歳～44歳	549	**28.4**	244	**27.2**	383	**19.0**	100	**11.4**	55	**9.2**
	45歳～49歳	569	**29.4**	251	**26.8**	431	**18.7**	112	**11.9**	63	**9.6**
	50歳～54歳	668	**34.0**	280	**35.3**	533	**19.9**	105	**12.3**	83	**10.9**
	55歳～59歳	776	**31.3**	314	**28.2**	644	**19.8**	137	**11.7**	110	**9.7**
	60歳～64歳	802	**30.6**	305	**26.8**	701	**20.1**	123	**11.4**	85	**10.4**
	65歳以上	224	**24.5**	67	**25.4**	148	**18.0**	43	**12.7**	49	**11.7**

（２）利用者の状態による平均支給決定時間

居宅介護サービスを利用している場合の、認定調査項目の移動についての中間評価項目得点別に支給決定時間の平均値を算出したところ、点数が低いほど（全介助状態であるほど）居宅介護の支給決定時間が長く、点数が高いほど（自立であるほど）居宅介護の支給決定時間が短くなっていた。この傾向は身体介護の支給決定時間では同様の傾向が見られたが、家事援助では緩やかな傾向となり、通院介助では点数にかかわらず支給決定時間はほぼ同じであった。

図表 4－3 利用者の状態別の平均支給決定時間

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
中間評価項目（移動）	0点以上10点未満	531	**68.0**	507	**56.2**	180	**27.3**	206	**13.1**	2	**4.0**
	10点以上20点未満	283	**57.9**	252	**41.7**	144	**28.9**	114	**14.4**	5	**13.2**
	20点以上30点未満	204	**45.8**	154	**31.7**	122	**27.1**	85	**13.1**	3	**10.3**
	30点以上40点未満	210	**40.7**	145	**29.0**	133	**23.8**	81	**12.8**	8	**18.5**
	40点以上50点未満	225	**36.7**	160	**24.0**	145	**24.9**	76	**9.0**	11	**11.5**
	50点以上60点未満	210	**30.5**	119	**20.9**	145	**20.5**	58	**11.4**	23	**11.6**
	60点以上70点未満	268	**29.3**	119	**21.2**	195	**20.6**	70	**12.0**	38	**12.7**
	70点以上80点未満	363	**25.1**	170	**19.2**	239	**19.0**	71	**10.6**	48	**11.8**
	80点以上90点未満	472	**24.4**	190	**22.0**	324	**18.0**	83	**10.5**	61	**10.2**
	90点以上100点未満	331	**25.9**	149	**21.8**	206	**19.3**	89	**9.7**	46	**10.4**
	100点	2,089	**19.0**	493	**14.6**	1,728	**16.6**	73	**10.4**	330	**9.0**

また、医師意見書に記載されている利用者の状態像別の集計を行ったところ、特別な医療を必要とする者の平均支給決定時間は 54.0 時間であり、特別な医療を必要としない場合と比較して、平均支給決定時間が多くなっていた。

図表 4－4 利用者の状態別の平均支給決定時間

特別な医療（医師意見書より）

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
特別な医療	あり	536	**54.0**	397	**46.1**	311	**24.0**	174	**15.4**	32	**15.5**
	なし	4,222	**28.3**	1,882	**27.1**	2,958	**18.9**	732	**11.0**	483	**9.8**

※特別な医療『あり』とは、点滴の管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスピレーター、気管切開の処置、疼痛の看護、経管栄養（胃ろう）、吸引処置、モニター測定、じょくそうの処置、カテーテルのいずれかに該当するもの。

（３）利用者の生活環境による平均支給決定時間

居宅介護サービスを利用している場合の、介護者の有無別の支給決定時間の平均値を算出したところ、居宅介護全体の支給決定量は、介護者ありの場合の平均は 32.6 時間、介護者なしの場合の平均は 28.8 時間であった。身体介護においては介護者ありの平均支給決定時間の方が長かったが、家事援助ではあまり差はなく、通院介助では介護者なしの支給平均時間の方が長くなっていた。

介護者ありの平均時間が長くなる理由としては、利用者の程度区分の重さや障害種別が影響していると考えられ、次頁で詳細に分析を行う。

図表 4－5 介護者の有無別の平均支給決定時間

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
介護者	あり	3,095	**32.6**	1,685	**31.7**	1,868	**19.3**	736	**11.7**	278	**9.7**
	なし	1,464	**28.8**	496	**25.5**	1,285	**19.6**	163	**12.7**	201	**11.2**

居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、規模の大きな自治体であるほど支給決定時間が長くなる傾向があった。特に身体介護では 1 万人未満の自治体と 30 万人～50 万人未満の自治体では、支給決定量におよそ倍の差があった。

自治体に所在する事業所数別の集計をみると、自治体に所在する事業所数がゼロの場合では、平均支給決定時間が長い傾向があった。該当者数が少ないが、特に通院介助で他の自治体の倍の時間数を支給決定しており、病院までに距離があり通院時間がかかることを反映していると考えられる。

図表 4－6 居住地域特性別の平均支給決定時間

市町村人口階級

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
人口階級	1万人未満	69	**20.7**	20	**18.3**	49	**18.5**	10	**8.9**	8	**7.9**
	1万人～3万人未満	3	**27.0**	256	**25.8**	462	**19.0**	110	**12.1**	80	**9.4**
	3万人～5万人未満	770	**25.9**	291	**24.1**	567	**18.8**	115	**10.1**	95	**11.5**
	5万人～10万人未満	1,124	**29.0**	511	**30.6**	761	**18.7**	186	**10.4**	92	**8.5**
	10万人～30万人未満	1,483	**32.4**	751	**31.5**	969	**19.3**	337	**12.1**	161	**10.1**
	30万人～50万人未満	666	**41.0**	403	**35.5**	438	**21.4**	186	**13.7**	102	**10.4**
	50万人以上	425	**35.2**	226	**32.2**	315	**20.8**	62	**12.2**	37	**10.4**

自治体に所在する事業所数（居宅介護事業所）

		居宅介護支給決定時間									
				身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
		n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
事業所数	0か所	9	**48.0**	4	**33.0**	9	**26.4**	2	**21.0**	1	**20.0**
	1～5か所	1,049	**26.4**	401	**25.8**	770	**18.8**	170	**10.9**	110	**9.7**
	6～10か所	429	**27.3**	181	**30.1**	297	**17.7**	60	**10.1**	41	**10.1**
	11～30か所	604	**30.6**	298	**30.4**	373	**19.5**	126	**12.0**	65	**9.7**
	31か所以上	631	**35.7**	319	**33.5**	447	**19.6**	168	**12.6**	85	**11.8**

※事業所数の集計は H26 収集データのみの分析のためｎが少なくなっている

２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討

（１）障害種別、障害程度区分、介護者の有無を考慮に入れた分析

障害種別、障害程度区分、介護者の有無の３つの要因を考慮に入れた居宅介護の平均支給決定時間を集計したところ、「身体障害のみ」の対象者では、程度区分が高くなるほど、また、介護者なしであるほど平均支給決定時間が長くなる傾向がみられた。「身体障害のみ」の対象者ではサービス別にみても、ほぼ全ての分類において介護者なしであるほうが平均支給決定時間が長い傾向がみられた。

「知的障害のみ」の対象者では、程度区分が高くなるほど、また、介護者なしであるほど平均支給決定時間が長くなる傾向がややみられた。

「精神障害のみ」の程度区分が高くなるほど平均支給決定時間が長くなる傾向がややみられたが、介護者の有無別ではあまり差はみられなかった。

図表４－７ 障害種別別、障害程度区分別、介護者の有無別の平均支給決定時間

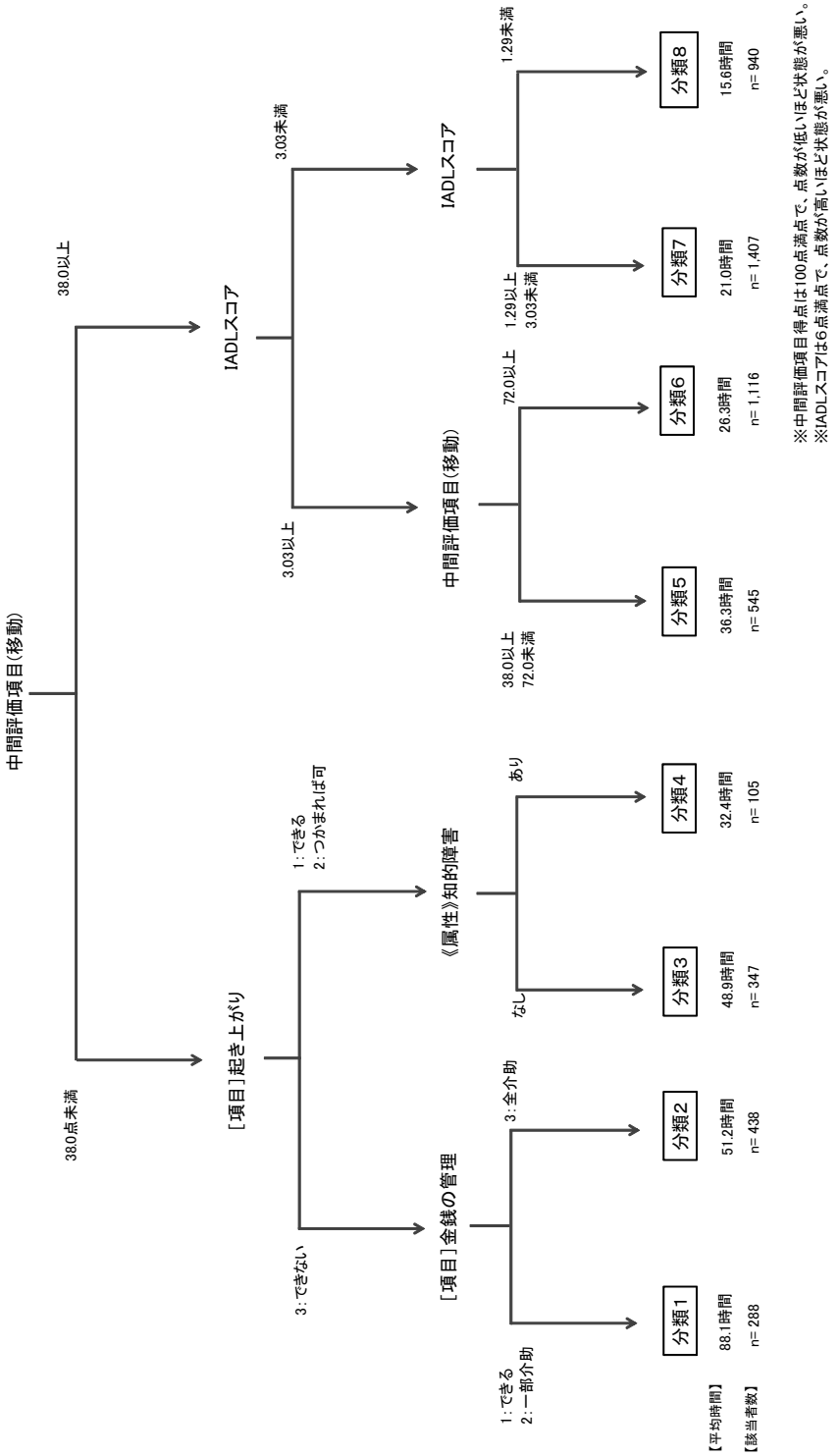
			居宅介護		身体介護		家事援助		通院介助（身体介護あり）		通院介助（身体介護なし）	
			n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間	n	平均時間
身体のみ	区分1	介護者あり	76	**17.6**	11	**12.5**	65	**15.6**	1	**15.0**	16	**10.7**
		介護者なし	82	**20.8**	15	**12.5**	76	**16.6**	1	**12.0**	22	**11.3**
	区分2	介護者あり	204	**22.5**	63	**10.9**	176	**18.3**	32	**8.4**	39	**10.3**
		介護者なし	167	**24.1**	38	**12.3**	151	**19.5**	21	**9.8**	28	**14.7**
	区分3	介護者あり	215	**30.6**	98	**19.6**	159	**22.0**	76	**12.8**	21	**9.5**
		介護者なし	120	**35.3**	61	**17.6**	112	**23.3**	31	**11.3**	15	**13.7**
	区分4	介護者あり	136	**41.9**	99	**23.7**	84	**31.3**	57	**11.6**	5	**10.2**
		介護者なし	50	**64.1**	30	**47.7**	45	**32.1**	12	**14.3**	8	**19.1**
	区分5	介護者あり	177	**56.3**	161	**38.5**	98	**28.8**	77	**11.8**	3	**11.0**
		介護者なし	26	**78.3**	25	**53.3**	18	**34.2**	7	**11.6**	1	**9.0**
	区分6	介護者あり	295	**70.9**	282	**58.5**	111	**25.0**	124	**13.5**	0	**-**
		介護者なし	35	**135.7**	33	**101.0**	29	**39.8**	15	**17.5**	0	**-**
知的のみ	区分1	介護者あり	69	**15.7**	15	**9.7**	60	**14.3**	0	**-**	9	**9.2**
		介護者なし	57	**18.3**	15	**10.7**	48	**17.0**	0	**-**	11	**6.2**
	区分2	介護者あり	149	**20.2**	33	**15.2**	117	**18.3**	6	**11.7**	32	**9.7**
		介護者なし	71	**18.9**	16	**11.1**	62	**16.7**	2	**11.5**	14	**7.8**
	区分3	介護者あり	110	**19.9**	39	**16.7**	72	**16.8**	20	**10.2**	17	**7.6**
		介護者なし	49	**28.0**	15	**16.3**	41	**22.6**	6	**10.0**	15	**9.4**
	区分4	介護者あり	132	**25.3**	86	**22.8**	51	**19.1**	39	**7.0**	16	**8.1**
		介護者なし	17	**47.4**	11	**22.9**	13	**36.5**	5	**10.6**	3	**8.3**
	区分5	介護者あり	101	**30.7**	76	**30.4**	31	**16.4**	34	**8.1**	1	**5.0**
		介護者なし	11	**22.4**	7	**24.1**	3	**12.3**	3	**13.3**	0	**-**
	区分6	介護者あり	83	**36.6**	69	**36.2**	17	**16.8**	25	**8.7**	2	**19.0**
		介護者なし	6	**44.5**	5	**40.4**	1	**33.0**	2	**16.0**	0	**-**
精神のみ	区分1	介護者あり	125	**14.1**	12	**9.6**	115	**13.4**	0	**-**	13	**8.9**
		介護者なし	138	**13.0**	18	**8.4**	125	**12.7**	0	**-**	9	**7.0**
	区分2	介護者あり	305	**17.0**	62	**11.2**	265	**15.4**	6	**15.5**	34	**9.8**
		介護者なし	263	**17.8**	64	**10.3**	237	**15.5**	6	**12.7**	25	**10.4**
	区分3	介護者あり	191	**21.8**	62	**14.1**	148	**18.4**	21	**14.0**	28	**9.6**
		介護者なし	158	**22.6**	54	**11.2**	142	**18.2**	13	**12.2**	20	**10.6**
	区分4	介護者あり	50	**28.7**	24	**18.2**	39	**22.1**	4	**15.3**	6	**12.0**
		介護者なし	56	**29.9**	28	**15.3**	47	**20.2**	12	**13.8**	10	**13.4**
	区分5	介護者あり	23	**49.4**	15	**44.7**	17	**19.3**	8	**10.9**	4	**13.0**
		介護者なし	4	**50.0**	2	**30.0**	4	**32.5**	1	**10.0**	0	**-**
	区分6	介護者あり	12	**31.4**	9	**29.1**	6	**12.0**	3	**13.3**	1	**3.0**
		介護者なし	3	**18.3**	1	**15.0**	3	**13.3**	0	**-**	0	**-**

（２）認定調査項目等を考慮に入れた決定木分析

居宅介護サービスを利用しているデータに対して、支給決定時間を目的変数とし決定木分析（回帰木分析）*を行った。分析の結果、８つの分類を作成した。

*分岐の条件に認定調査項目および利用者の属性（年齢、障害種別）のいずれかを用い、平均時間に最も差のつく条件を採用しながら分岐させる手法

図表４－８ 決定木分析による居宅介護支給決定時間の分類作成



決定木分析で得られた８分類を特徴づけると下記のように表現することができる。

図表 4－9 決定木分析により作成された分類の特徴（居宅介護）

分類	平均支給決定時間	特徴
分類１	88.1時間	寝たきりであるが「金銭の管理」など判断能力がある。
分類２	51.2時間	寝たきりで判断能力がない。
分類３	48.9時間	移動等に介助が必要で、知的障害はない（身体障害や精神障害）。
分類４	32.4時間	移動等に介助が必要で、知的障害がある。
分類５	36.3時間	移動等にやや介助が必要で手段的日常生活動作（IADL：電話、買い物、家事等）に支障がある。
分類６	26.3時間	移動等は比較的自立しているが手段的日常生活動作（IADL：電話、買い物、家事等）に支障がある。
分類７	21.0時間	移動等にやや介助が必要で手段的日常生活動作（IADL：電話、買い物、家事等）にやや支障がある。
分類８	15.6時間	移動等にやや介助が必要だが手段的日常生活動作（IADL：電話、買い物、家事等）にはあまり支障がない。

なお、分類４で知的障害がある場合に平均支給決定時間が短くなっている現象は、次頁で述べる家族介護者の有無に影響を受けている可能性が高い。

（３）利用者の生活環境等を考慮に加えた分析

決定木分析で得られた８の分類に対して、利用者の生活環境等（就労状況や生活の場所、介護者の有無（概況調査票から得られたデータ）、居住している自治体の特性など）を加えて集計を行った結果、影響のあった項目について取り上げる。

①介護者の有無

介護者の有無によって集計を行ったところ、分類１では介護者の有無によってさらに平均支給決定時間に大きく差があり、介護者なしの場合では平均 140.3 時間の支給となっていた。一方、分類３や分類８では介護者の有無によって支給決定の平均時間に大きな差は生じていなかった。

図表 4－10 分類別、介護者の有無別の居宅介護の平均支給決定時間

		居宅介護支給決定時間	
		n	平均時間
分類1	介護者あり	218	**74.2**
	介護者なし	45	**140.3**
分類2	介護者あり	375	**49.8**
	介護者なし	17	**64.9**
分類3	介護者あり	238	**48.0**
	介護者なし	82	**47.1**
分類4	介護者あり	85	**29.0**
	介護者なし	9	**68.9**
分類5	介護者あり	360	**35.9**
	介護者なし	118	**40.8**
分類6	介護者あり	754	**25.7**
	介護者なし	235	**29.1**
分類7	介護者あり	691	**20.2**
	介護者なし	521	**22.3**
分類8	介護者あり	374	**15.5**
	介護者なし	437	**15.9**

②居住自治体の人口階級

居住自治体の人口階級別に集計を行ったところ、分類１では自治体の規模によってさらに平均支給決定時間に大きく差があり、人口 50 万人以上の自治体では平均 137.2 時間の支給となっていた。一方、分類７や分類８では自治体の人口規模によって支給決定の平均時間に大きな差は生じていなかった。

図表 4－11 分類別、自治体の規模別の居宅介護の平均支給決定時間

			居宅介護支給決定時間	
			n	平均時間
分類1	人口階級	1万人未満	2	**45.0**
		1万人～3万人未満	25	**58.7**
		3万人～5万人未満	32	**55.5**
		5万人～10万人未満	63	**73.5**
		10万人～30万人未満	84	**92.6**
		30万人～50万人未満	58	**109.3**
		50万人以上	24	**137.2**
分類2	人口階級	1万人未満	3	**18.7**
		1万人～3万人未満	45	**41.2**
		3万人～5万人未満	59	**43.1**
		5万人～10万人未満	90	**54.3**
		10万人～30万人未満	147	**52.6**
		30万人～50万人未満	67	**67.2**
		50万人以上	27	**40.9**
分類3	人口階級	1万人未満	2	**24.0**
		1万人～3万人未満	46	**47.0**
		3万人～5万人未満	57	**37.2**
		5万人～10万人未満	59	**44.8**
		10万人～30万人未満	115	**53.2**
		30万人～50万人未満	46	**61.6**
		50万人以上	22	**46.2**
分類4	人口階級	1万人未満	1	**24.0**
		1万人～3万人未満	12	**33.3**
		3万人～5万人未満	11	**17.0**
		5万人～10万人未満	17	**25.4**
		10万人～30万人未満	35	**27.2**
		30万人～50万人未満	15	**52.3**
		50万人以上	14	**45.0**

			居宅介護支給決定時間	
			n	平均時間
分類5	人口階級	1万人未満	9	**29.4**
		1万人～3万人未満	69	**29.1**
		3万人～5万人未満	77	**35.3**
		5万人～10万人未満	115	**35.4**
		10万人～30万人未満	150	**36.0**
		30万人～50万人未満	79	**45.3**
		50万人以上	46	**34.5**
分類6	人口階級	1万人未満	13	**21.4**
		1万人～3万人未満	127	**28.8**
		3万人～5万人未満	138	**20.9**
		5万人～10万人未満	245	**25.8**
		10万人～30万人未満	328	**26.0**
		30万人～50万人未満	140	**27.3**
		50万人以上	125	**31.7**
分類7	人口階級	1万人未満	26	**19.0**
		1万人～3万人未満	180	**20.7**
		3万人～5万人未満	233	**21.7**
		5万人～10万人未満	311	**20.0**
		10万人～30万人未満	390	**20.7**
		30万人～50万人未満	165	**22.5**
		50万人以上	102	**22.6**
分類8	人口階級	1万人未満	13	**13.2**
		1万人～3万人未満	145	**15.4**
		3万人～5万人未満	163	**16.2**
		5万人～10万人未満	224	**15.0**
		10万人～30万人未満	234	**14.6**
		30万人～50万人未満	96	**18.1**
		50万人以上	65	**16.7**

３）支給決定時間の多い利用者の状態像

居宅介護で 100 時間以上の支給決定がある者について認定調査項目の中間評価項目得点の分布を集計した。

「100 時間以上」支給決定されている群では、「移動」、「複雑動作」、「特別介護」、「身の回り」の中間評価項目得点が「100 時間未満」の群よりも低得点に分布しており、より支援を要する状態の者が多いことがわかる。特に立ち上がり、片足での立位、洗身の項目から成る「複雑動作」は、0 点～10 点未満に 66.1%が該当しており、立位がとれない状態であることがわかる。

図表 4－12 居宅介護支給決定者における支給決定量別の中間評価項目得点分布

		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（移動）	0点以上10点未満	413	8.4%	118	47.6%
	10点以上20点未満	240	4.9%	43	17.3%
	20点以上30点未満	180	3.6%	24	9.7%
	30点以上40点未満	195	3.9%	15	6.0%
	40点以上50点未満	213	4.3%	12	4.8%
	50点以上60点未満	204	4.1%	6	2.4%
	60点以上70点未満	258	5.2%	10	4.0%
	70点以上80点未満	360	7.3%	3	1.2%
	80点以上90点未満	466	9.4%	6	2.4%
	90点以上100点未満	325	6.6%	6	2.4%
	100点	2084	42.2%	5	2.0%
計		4,938	100.0%	248	100.0%

		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（身の回り）	0点以上10点未満	483	9.8%	52	21.0%
	10点以上20点未満	268	5.4%	34	13.7%
	20点以上30点未満	193	3.9%	35	14.1%
	30点以上40点未満	213	4.3%	42	16.9%
	40点以上50点未満	253	5.1%	24	9.7%
	50点以上60点未満	310	6.3%	18	7.3%
	60点以上70点未満	409	8.3%	15	6.0%
	70点以上80点未満	565	11.4%	7	2.8%
	80点以上90点未満	979	19.8%	15	6.0%
	90点以上100点未満	640	13.0%	2	0.8%
	100点	625	12.7%	4	1.6%
計		4,938	100.0%	248	100.0%

		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（複雑動作）	0点以上10点未満	714	14.5%	164	66.1%
	10点以上20点未満	221	4.5%	30	12.1%
	20点以上30点未満	225	4.6%	17	6.9%
	30点以上40点未満	315	6.4%	12	4.8%
	40点以上50点未満	655	13.3%	7	2.8%
	50点以上60点未満	87	1.8%	4	1.6%
	60点以上70点未満	143	2.9%	0	0.0%
	70点以上80点未満	510	10.3%	9	3.6%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	1586	32.1%	3	1.2%
	100点	482	9.8%	2	0.8%
計		4,938	100.0%	248	100.0%

		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（意思疎通）	0点以上10点未満	63	1.3%	4	1.6%
	10点以上20点未満	74	1.5%	5	2.0%
	20点以上30点未満	109	2.2%	11	4.4%
	30点以上40点未満	171	3.5%	9	3.6%
	40点以上50点未満	148	3.0%	11	4.4%
	50点以上60点未満	155	3.1%	6	2.4%
	60点以上70点未満	161	3.3%	6	2.4%
	70点以上80点未満	299	6.1%	12	4.8%
	80点以上90点未満	1047	21.2%	37	14.9%
	90点以上100点未満	603	12.2%	25	10.1%
	100点	2108	42.7%	122	49.2%
計		4,938	100.0%	248	100.0%

		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（特別介護）	0点以上10点未満	29	0.6%	5	2.0%
	10点以上20点未満	141	2.9%	36	14.5%
	20点以上30点未満	221	4.5%	43	17.3%
	30点以上40点未満	323	6.5%	41	16.5%
	40点以上50点未満	287	5.8%	50	20.2%
	50点以上60点未満	224	4.5%	20	8.1%
	60点以上70点未満	257	5.2%	16	6.5%
	70点以上80点未満	371	7.5%	14	5.6%
	80点以上90点未満	398	8.1%	9	3.6%
	90点以上100点未満	677	13.7%	6	2.4%
	100点	2010	40.7%	8	3.2%
計		4,938	100.0%	248	100.0%

		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（行動）	0点以上10点未満	0	0.0%	0	0.0%
	10点以上20点未満	1	0.0%	0	0.0%
	20点以上30点未満	6	0.1%	2	0.8%
	30点以上40点未満	31	0.6%	1	0.4%
	40点以上50点未満	45	0.9%	1	0.4%
	50点以上60点未満	110	2.2%	1	0.4%
	60点以上70点未満	183	3.7%	8	3.2%
	70点以上80点未満	421	8.5%	11	4.4%
	80点以上90点未満	955	19.3%	31	12.5%
	90点以上100点未満	1756	35.6%	78	31.5%
	100点	1430	29.0%	115	46.4%
計		4,938	100.0%	248	100.0%

2．重度訪問介護の支給決定量に係る要因分析

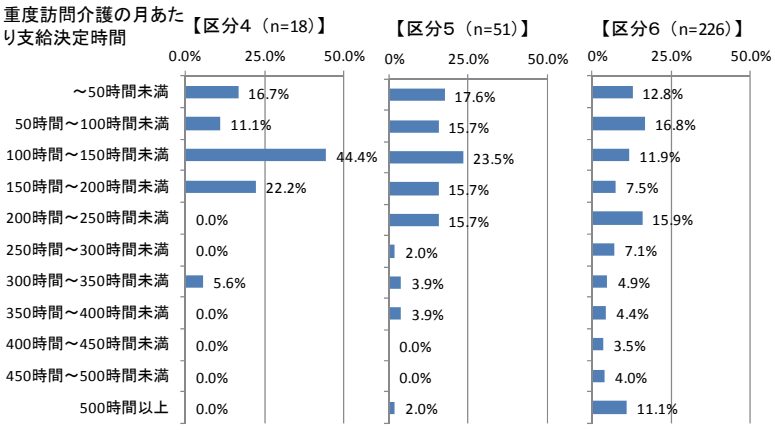
1）基本集計

（1）利用者の属性による平均支給決定時間

重度訪問介護サービスを利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分４は 122.2 時間、区分５は 151.5 時間、区分６は 232.4 時間であった。

図表 4－13　利用者の障害程度区分別の平均支給決定時間

		障害程度区分		
		区分4	区分5	区分6
重度訪問支給決定時間（1か月あたり）	平均値	**122.2**	**151.5**	**232.4**
	最大値	311	744	892
	第3四分位	172	200	330
	中央値	114	135	200
	第1四分位	80	60	75
	最小値	5	10	8
	対象者数	18	51	226



また、支給決定時間の平均値は、35 歳～54 歳にかけてが最も大きくなる傾向にあった。

図表 4－14　障害種別・年齢階級別の平均支給決定時間

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
年齢階級	20歳未満	6	**130.8**
	20歳～24歳	30	**162.5**
	25歳～29歳	32	**163.0**
	30歳～34歳	24	**156.9**
	35歳～39歳	36	**242.5**
	40歳～44歳	24	**219.5**
	45歳～49歳	33	**299.1**
	50歳～54歳	44	**236.2**
	55歳～59歳	25	**197.2**
	60歳～64歳	28	**223.6**
	65歳以上	14	**172.4**

（２）利用者の状態による平均支給決定時間

重度訪問介護サービスを利用している場合の、利用者の状態別の支給決定時間の平均値を算出したところ、認定調査項目の特別介護についての中間評価項目得点別の集計では、点数が低いほど（全介助状態であるほど）重度訪問介護の支給決定時間が長く、点数が高いほど（自立であるほど）重度訪問介護の支給決定時間が短くなっていた。

図表 4－15 利用者の状態別の支給決定時間

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
中間評価項目（特別介護）	0点以上10点未満	14	**240.6**
	10点以上20点未満	52	**266.0**
	20点以上30点未満	78	**232.0**
	30点以上40点未満	59	**204.8**
	40点以上50点未満	51	**189.3**
	50点以上60点未満	14	**109.5**
	60点以上70点未満	17	**155.7**
	70点以上80点未満	11	**116.4**
	80点以上	0	**0.0**

また、医師意見書に記載されている利用者の状態像別の集計を行ったところ、特別な医療を必要とする者の平均支給決定時間は 241.2 時間であり、特別な医療を必要としない場合と比較して、平均支給決定時間が多くなっていた。

図表 4－16 利用者の状態別の支給決定時間

特別な医療（医師意見書より）

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
特別な医療	あり	89	**241.2**
	なし	161	**217.1**

※特別な医療『あり』とは、点滴の管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスピレーター、気管切開の処置、疼痛の看護、経管栄養（胃ろう）、吸引処置、モニター測定、じょくそうの処置、カテーテルのいずれかに該当するもの。

（3）利用者の生活環境による平均支給決定時間

重度訪問介護サービスを利用している場合の、介護者の有無別の支給決定時間の平均値を算出したところ、介護者ありの場合の平均は 195.8 時間、介護者なしの場合の平均は 287.1 時間であった。

図表 4－17 介護者の有無別の支給決定時間

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
介護者	あり	225	**195.8**
	なし	49	**287.1**

また、居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、規模の大きな自治体であるほど支給決定時間が長くなる傾向があった。人口が 5 万人未満までの階級の自治体と 10 万人以上の階級の自治体では、支給決定量におよそ倍の差があった。

また、自治体が支給決定基準を設けているほど、支給決定時間が多くなっていたが、支給決定基準を設けている自治体は、大都市で、重度訪問介護を積極的に利用できる地域であると推測できる。

図表 4－18 居住地域特性別の支給決定時間

市町村人口階級

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
人口階級	1万人未満	3	**113.7**
	1万人～3万人未満	3	**139.8**
	3万人～5万人未満	22	**104.5**
	5万人～10万人未満	43	**182.4**
	10万人～30万人未満	98	**218.8**
	30万人～50万人未満	47	**221.6**
	50万人以上	59	**284.9**

可住地人口密度（1平方キロメートルあたり）

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
人口階級	500人未満	22	**120.8**
	500人～1000人未満	51	**171.1**
	1000人～1500人未満	21	**156.5**
	1500人～2000人未満	68	**173.2**
	2000人～3000人未満	40	**199.9**
	3000人	94	**298.5**

自治体に所在する事業所数（重度訪問介護事業所）

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
事業所数	0か所	1	**200.0**
	1～5か所	46	**131.7**
	6～10か所	18	**207.3**
	11～30か所	30	**195.1**
	31か所以上	69	**303.2**

自治体における支給決定基準の有無

		重度訪問介護支給決定時間	
		n	平均時間
支給決定基準	あり	99	**257.0**
	なし	57	**151.8**

※事業所数の集計は H26 収集データのみの分析のためｎが少なくなっている

２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討

（１）程度区分、介護者の有無を考慮に入れた分析

障害程度区分、介護者の有無の２つの要因を考慮に入れた平均支給決定時間を集計したところ、障害程度区分が高くなるほど、また、介護者なしであるほど平均支給決定時間が長くなる傾向がみられた。

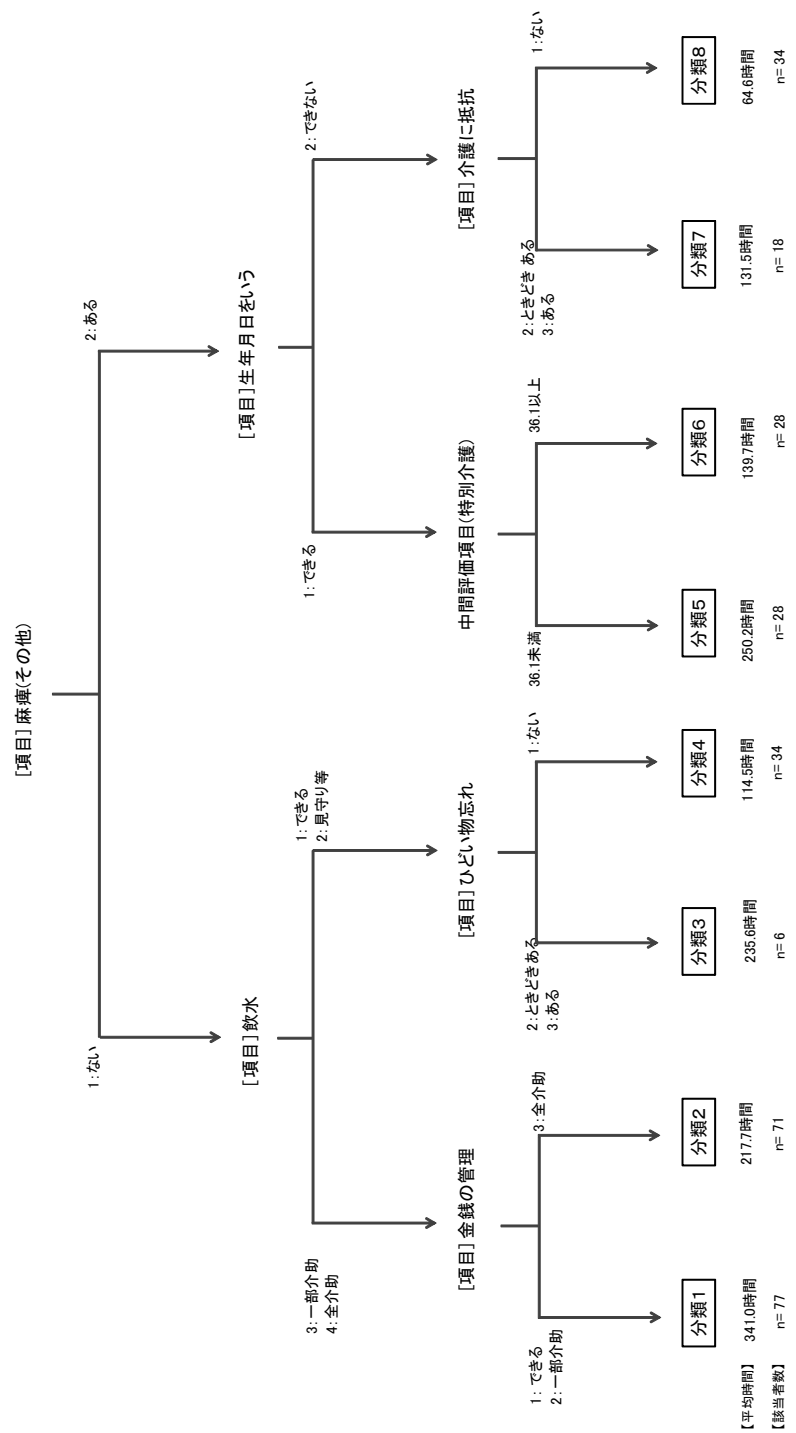
図表 4－19 程度区分別、介護者の有無別の平均支給決定時間

		重度訪問介護	
		n	平均時間
区分4	介護者あり	12	**115.9**
	介護者なし	5	**140.6**
区分5	介護者あり	36	**117.5**
	介護者なし	11	**242.3**
区分6	介護者あり	176	**218.1**
	介護者なし	33	**324.3**

（２）認定調査項目等を考慮に入れた決定木分析

重度訪問介護サービスを利用しているデータに対して、支給決定時間を目的変数とし決定木分析（回帰木分析）を行った。分析の結果、８つの分類を作成した。なお、四肢の麻痺や ADL 項目が分岐に採用されていないが、これは、重度訪問介護の支給決定要件である「二肢以上の麻痺、「歩行」「移乗」「排尿」「排便」のいずれも「できる」以外」は全てのデータが満たしているとの前提条件があるため、分類には影響を与えなかったと考えられる。

図表 4 - 20 決定木分析による重度訪問介護支給決定時間の分類作成



決定木分析で得られた８分類を特徴づけると下記のように表現することができる。

図表 4－21 決定木分析により作成された分類の特徴（重度訪問介護）

分類	平均支給決定時間	特徴
分類１	341.0時間	飲水にも介助が必要なほど介護レベルは高いが、「金銭の管理」など判断能力がある。
分類２	217.7時間	飲水にも介助が必要なほど介護レベルは高く、判断能力がない。
分類３	235.6時間	自身で飲水できる程度には自立しているが、ひどい物忘れが時々以上ある。
分類４	114.5時間	自身で飲水できる程度には自立しており、ひどい物忘れはない。
分類５	250.2時間	食事摂取、排泄などに十分な身体介護が必要。
分類６	139.7時間	食事摂取、排泄などは一部介助が必要。
分類７	131.5時間	認知機能にも障害があり、介護に対する抵抗がある。
分類８	64.6時間	認知機能にも障害があるが、介護に対する抵抗はない。

（３）利用者の生活環境等を考慮に加えた分析

決定木分析で得られた８の分類に対して、利用者の生活環境等（就労状況や生活の場所、介護者の有無（概況調査票から得られたデータ）、居住している自治体の特性など）を加えて集計を行った結果、影響のあった項目について取り上げる。

①生活の場所（単身・同居の別）

サンプル数が少ない分類が多いことに留意は必要であるが、ほぼ全ての分類で生活の場所が「自宅（単身）」では「自宅（家族等と同居）」よりも支給決定時間が大きい傾向にあった。特にサンプル数の多い分類１では、「自宅（家族等と同居）」では平均 210.0 時間が支給決定されていたのに対し、「自宅（単身）」では平均 385.7 時間となっていた。

図表 4－22 分類別、生活の場所別（独居・同居）の重度訪問介護の平均支給決定時間

			重度訪問介護支給決定時間					重度訪問介護支給決定時間	
			n	平均時間				n	平均時間
分類1	生活の場所	自宅（単身）	30	**385.7**	分類5	生活の場所	自宅（単身）	6	**370.9**
		自宅（家族等と同居）	25	**210.0**			自宅（家族等と同居）	17	**226.0**
分類2	生活の場所	自宅（単身）	6	**292.1**	分類6	生活の場所	自宅（単身）	6	**146.1**
		自宅（家族等と同居）	53	**174.3**			自宅（家族等と同居）	17	**120.7**
分類3	生活の場所	自宅（単身）	4	**283.1**	分類7	生活の場所	自宅（単身）	2	**301.3**
		自宅（家族等と同居）	2	**140.5**			自宅（家族等と同居）	15	**106.4**
分類4	生活の場所	自宅（単身）	6	**194.0**	分類8	生活の場所	自宅（単身）	1	**20.0**
		自宅（家族等と同居）	23	**90.6**			自宅（家族等と同居）	30	**61.9**

３）支給決定時間の多い利用者の状態像

重度訪問介護で 400 時間以上の支給決定がある者について認定調査項目の中間評価項目得点の分布を集計した。

「400 時間以上」支給決定されている群では、「移動」、「複雑動作」、「特別介護」、「身の回り」の中間評価項目得点が「400 時間未満」の群よりも低得点に分布しており、より支援を要する状態の者が多いことがわかる。特に立ち上がり、片足での立位、洗身の項目から成る「複雑動作」は、0 点～10 点未満に 100%が該当しているほか、起き上がり、座位保持等を含む「移動」の項目得点も 0 点～10 点未満に 93.0%が該当しており、ほぼ動きが取れない者であることがわかる。

図表 4 - 23 重度訪問介護支給決定者における支給決定量別の中間評価項目得点分布

		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（移動）	0点以上10点未満	158	62.5%	40	93.0%
	10点以上20点未満	44	17.4%	2	4.7%
	20点以上30点未満	19	7.5%	0	0.0%
	30点以上40点未満	13	5.1%	1	2.3%
	40点以上50点未満	12	4.7%	0	0.0%
	50点以上60点未満	3	1.2%	0	0.0%
	60点以上70点未満	3	1.2%	0	0.0%
	70点以上80点未満	1	0.4%	0	0.0%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	0	0.0%	0	0.0%
	100点	0	0.0%	0	0.0%
計		253	100.0%	43	100.0%

		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（身の回り）	0点以上10点未満	93	36.8%	9	20.9%
	10点以上20点未満	37	14.6%	14	32.6%
	20点以上30点未満	56	22.1%	17	39.5%
	30点以上40点未満	23	9.1%	1	2.3%
	40点以上50点未満	12	4.7%	0	0.0%
	50点以上60点未満	12	4.7%	2	4.7%
	60点以上70点未満	11	4.3%	0	0.0%
	70点以上80点未満	4	1.6%	0	0.0%
	80点以上90点未満	3	1.2%	0	0.0%
	90点以上100点未満	2	0.8%	0	0.0%
	100点	0	0.0%	0	0.0%
計		253	100.0%	43	100.0%

		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（複雑動作）	0点以上10点未満	205	81.0%	43	100.0%
	10点以上20点未満	21	8.3%	0	0.0%
	20点以上30点未満	14	5.5%	0	0.0%
	30点以上40点未満	8	3.2%	0	0.0%
	40点以上50点未満	5	2.0%	0	0.0%
	50点以上60点未満	0	0.0%	0	0.0%
	60点以上70点未満	0	0.0%	0	0.0%
	70点以上80点未満	0	0.0%	0	0.0%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	0	0.0%	0	0.0%
	100点	0	0.0%	0	0.0%
計		253	100.0%	43	100.0%

		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（意思疎通）	0点以上10点未満	21	8.3%	3	7.0%
	10点以上20点未満	11	4.3%	0	0.0%
	20点以上30点未満	10	4.0%	0	0.0%
	30点以上40点未満	16	6.3%	1	2.3%
	40点以上50点未満	10	4.0%	1	2.3%
	50点以上60点未満	10	4.0%	1	2.3%
	60点以上70点未満	9	3.6%	0	0.0%
	70点以上80点未満	15	5.9%	2	4.7%
	80点以上90点未満	24	9.5%	4	9.3%
	90点以上100点未満	31	12.3%	10	23.3%
	100点	96	37.9%	21	48.8%
計		253	100.0%	43	100.0%

		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（特別介護）	0点以上10点未満	11	4.3%	3	7.0%
	10点以上20点未満	40	15.8%	12	27.9%
	20点以上30点未満	61	24.1%	17	39.5%
	30点以上40点未満	52	20.6%	7	16.3%
	40点以上50点未満	47	18.6%	4	9.3%
	50点以上60点未満	14	5.5%	0	0.0%
	60点以上70点未満	17	6.7%	0	0.0%
	70点以上80点未満	11	4.3%	0	0.0%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	0	0.0%	0	0.0%
	100点	0	0.0%	0	0.0%
計		253	100.0%	43	100.0%

		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（行動）	0点以上10点未満	0	0.0%	0	0.0%
	10点以上20点未満	0	0.0%	0	0.0%
	20点以上30点未満	0	0.0%	0	0.0%
	30点以上40点未満	1	0.4%	0	0.0%
	40点以上50点未満	1	0.4%	0	0.0%
	50点以上60点未満	1	0.4%	0	0.0%
	60点以上70点未満	5	2.0%	0	0.0%
	70点以上80点未満	5	2.0%	1	2.3%
	80点以上90点未満	20	7.9%	2	4.7%
	90点以上100点未満	72	28.5%	15	34.9%
	100点	148	58.5%	25	58.1%
計		253	100.0%	43	100.0%

3．行動援護の支給決定量に係る要因分析

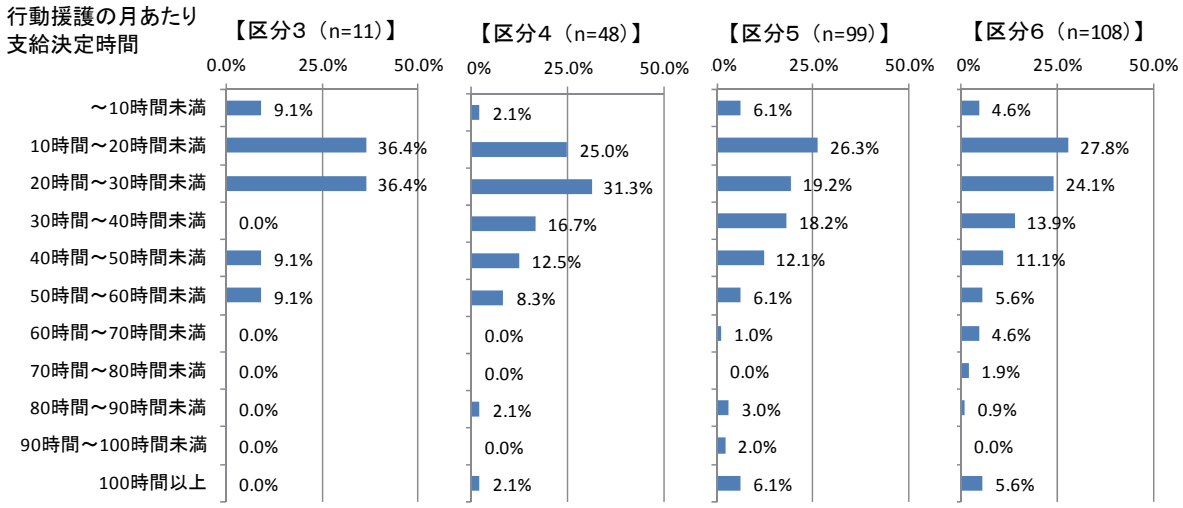
1）基本集計

（1）利用者の属性による平均支給決定時間

行動援護を利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分３は 21.2 時間、区分４は 31.0 時間、区分５は 36.4 時間、区分６は 32.7 時間であった。分布を比較すると、区分４以上では支給決定時間に大きな差は見られなかった。

図表 4－24　利用者の障害程度区分別の平均支給決定時間

		障害程度区分			
		区分3	区分4	区分5	区分6
行動援護 支給決定時間 （1か月あたり）	平均値	**21.2**	**31.0**	**36.4**	**32.7**
	最大値	50	177	210	150
	第3四分位	20	39	40	40
	中央値	20	25	26	25
	第1四分位	15	16	15	15
	最小値	8	5	3	5
	対象者数	11	48	99	108



また、利用者の障害種別別の支給決定時間の平均値を算出したところ、知的のみは 33.1 時間、精神のみは 46.7 時間であった。ただし、精神障害で行動援護を利用している者は 13 人（重複含む）しかいないため、データを読む際には留意が必要である。

また、支給決定時間の平均値は、40 歳未満の若い階級で大きくなる傾向にあった。

図表 4－25 障害種別・年齢階級別の平均支給決定時間

障害種別

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
障害種別	身体（重複を含む）	48	**34.1**
	知的（重複を含む）	266	**33.1**
	精神（重複を含む）	13	**31.2**
	身体のみ	0	**－**
	知的のみ	209	**33.1**
	精神のみ	3	**46.7**
	身体・知的	47	**34.4**
	身体・精神	0	**－**
	知的・精神	9	**27.3**
	身体・知的・精神	1	**20.0**

年齢階級

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
年齢階級	20歳未満	55	**37.2**
	20歳～24歳	57	**31.0**
	25歳～29歳	54	**38.9**
	30歳～34歳	49	**32.8**
	35歳～39歳	34	**30.4**
	40歳～44歳	7	**19.9**
	45歳～49歳	8	**18.6**
	50歳～54歳	2	**22.5**
	55歳～59歳	1	**20.0**
	60歳～64歳	1	**10.0**
	65歳以上	1	**25.0**

（２）利用者の状態による平均支給決定時間

行動援護を利用している場合の、利用者の状態別の支給決定時間の平均値を算出したところ、特別な医療を必要とする者の平均支給決定時間は 22.4 時間となっていた。行動上の障害および精神・神経症状については、医師が「あり」、「なし」いずれの回答をした場合でも、支給決定時間に差は見られなかった。

図表 4－26 利用者の状態別の支給決定時間

特別な医療（医師意見書より）

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
特別な医療	あり	5	**22.4**
	なし	253	**32.9**

※特別な医療『あり』とは、点滴の管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスピレーター、気管切開の処置、疼痛の看護、経管栄養（胃ろう）、吸引処置、モニター測定、じょくそうの処置、カテーテルのいずれかに該当するもの。

行動上の障害（医師意見書より）

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
行動上の障害	あり	220	**32.2**
	なし	31	**33.6**

※行動上の障害『あり』とは、昼夜逆転、暴言、暴行、介護への抵抗、徘徊、火の不始末、不潔行為、異食、性的行動障害、その他のいずれかに該当するもの。

精神・神経症状（医師意見書より）

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
精神・神経症状	あり	217	**32.9**
	なし	36	**32.2**

※精神・神経症状『あり』とは、せん妄、傾眠傾向、幻視・幻聴、妄想、失見当識、失認、失行、先行、認知障害、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害、その他のいずれかに該当するもの。

（３）利用者の生活環境による平均支給決定時間

介護者の有無別の支給決定時間の平均値を算出したところ、介護者なしの場合の平均は 32.9 時間、介護者ありの場合の平均は 24.4 時間であった。これは、介護者なしの場合はグループホームで生活している等、行動援護以外のサービスによる見守りが提供されているためと考えられる。

図表 4－27 介護者の有無別の支給決定時間

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
介護者	あり	234	**32.9**
	なし	13	**24.4**

また、居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、人口 50 万人以上の大都市では平均支給決定時間が 49.3 時間と大きかったが、それ以外の自治体には大きな差は見られなかった。また、自治体に所在する事業所数の分布で比較しても、地域差はそれほど大きくなかった。

図表 4－28 居住地域特性別の支給決定時間

市町村人口階級

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
人口階級	1万人未満	1	**20.0**
	1万人～3万人未満	3	**29.7**
	3万人～5万人未満	35	**35.6**
	5万人～10万人未満	58	**29.9**
	10万人～30万人未満	91	**34.3**
	30万人～50万人未満	48	**30.3**
	50万人以上	15	**49.3**

自治体に所在する事業所数（行動援護事業所）

		行動援護支給決定時間	
		n	平均時間
事業所数	0か所	14	**34.2**
	1か所	42	**33.2**
	2か所	28	**36.8**
	3～5か所	36	**32.8**
	6か所以上	58	**38.0**

※事業所数の集計は H26 収集データのみの分析のためｎが少なくなっている

２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討

（１）障害程度区分、介護者の有無を考慮に入れた分析

障害程度区分、介護者の有無の２つの要因を考慮に入れた平均支給決定時間を集計したところ、介護者がない方が平均支給決定時間は長くなっていた。

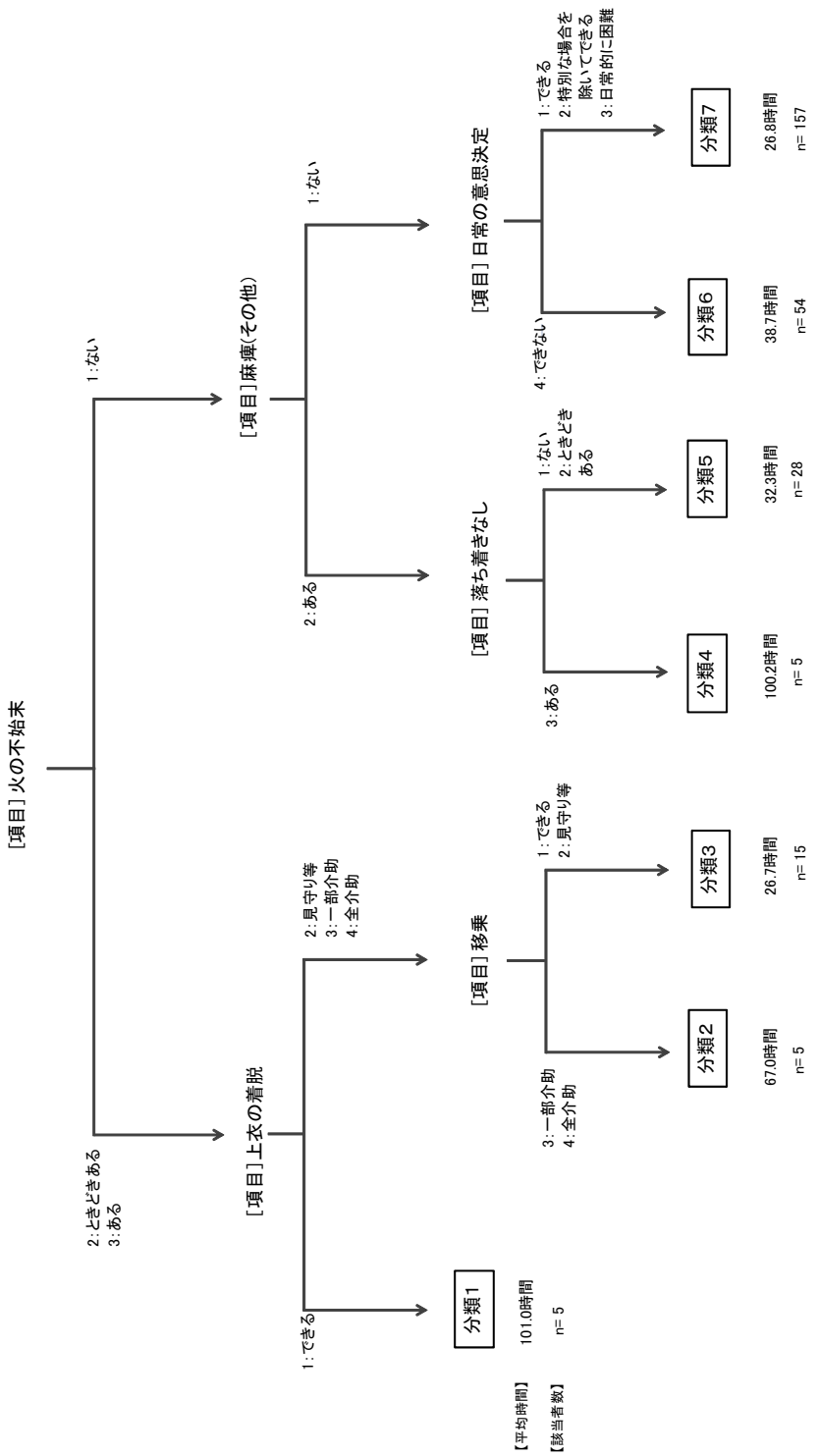
図表 4－29 程度区分別、介護者の有無別の平均支給決定時間

		行動援護	
		n	平均時間
区分3	介護者あり	11	**21.2**
	介護者なし	0	**-**
区分4	介護者あり	44	**32.3**
	介護者なし	2	**20.0**
区分5	介護者あり	87	**34.7**
	介護者なし	6	**23.5**
区分6	介護者あり	90	**32.8**
	介護者なし	5	**27.2**

（２）認定調査項目等を考慮に入れた決定木分析

行動援護を利用しているデータに対して、支給決定時間を目的変数とし決定木分析（回帰木分析）を行った。分析の結果、７の分類を作成した。

図表 4－30 決定木分析による行動援護支給決定時間の分類作成



決定木分析で得られた７分類を特徴づけると下記のように表現することができる。

図表 4－31 決定木分析により作成された分類の特徴（行動援護）

分類	平均支給決定時間	特徴
分類１	101.0時間	「上衣の着脱」などの身の回りの動作は自立しているが、「火の不始末」などの危険がある。
分類２	67.0時間	「火の不始末」などの危険があり、「上衣の着脱」などの身の回りの動作にも見守り以上の支援が必要であり、「移乗」に介助が必要。
分類３	26.7時間	「火の不始末」などの危険があり、「上衣の着脱」などの身の回りの動作にも見守り以上の支援が必要であるが、「移乗」など大きな動きは比較的自立している。
分類４	100.2時間	「火の不始末」などの危険はなく、動きが制限されている。
分類５	32.3時間	「火の不始末」などの危険はないが、「落ち着き」がない。
分類６	38.7時間	「火の不始末」などの危険はないが、「日常の意思決定」はできない。
分類７	26.8時間	「火の不始末」などの危険はなく、「日常の意思決定」はできないことはない。

（３）利用者の生活環境等を考慮に加えた分析

決定木分析で得られた７の分類に対して、利用者の生活環境等（就労状況や生活の場所、介護者の有無（概況調査票から得られたデータ）、居住している自治体の特性など）を加えて集計を行った結果、影響のあった項目について取り上げる。

①生活場所

サンプル数が少ない分類が多いことに留意は必要であるが、サンプル数の比較的多い分類７では、自宅（単身）の場合に支給決定量が多く平均 39.0 時間が支給決定されており、続いて自宅（家族等と同居）の場合に平均 27.0 時間が支給決定されていた。

図表 4－32 分類別、介護者の有無別の行動援護の平均支給決定時間

			行動援護支給決定時間	
			n	平均時間
分類1	生活場所	自宅（単身）	0	－
		自宅（家族等と同居）	4	77.3
		グループホーム	0	－
		ケアホーム	0	－
		入所施設	0	－
分類2	生活場所	自宅（単身）	0	－
		自宅（家族等と同居）	2	102.5
		グループホーム	0	－
		ケアホーム	2	51.0
		入所施設	0	－
分類3	生活場所	自宅（単身）	0	－
		自宅（家族等と同居）	10	30.0
		グループホーム	0	－
		ケアホーム	0	－
		入所施設	0	－
分類4	生活場所	自宅（単身）	1	210.0
		自宅（家族等と同居）	4	72.8
		グループホーム	0	－
		ケアホーム	0	－
		入所施設	0	－
分類5	生活場所	自宅（単身）	0	－
		自宅（家族等と同居）	21	34.5
		グループホーム	0	－
		ケアホーム	4	15.0
		入所施設	1	20.0
分類6	生活場所	自宅（単身）	0	－
		自宅（家族等と同居）	39	40.3
		グループホーム	1	40.0
		ケアホーム	8	41.0
		入所施設	1	10.0
分類7	生活場所	自宅（単身）	5	39.0
		自宅（家族等と同居）	122	27.0
		グループホーム	1	16.0
		ケアホーム	17	25.8
		入所施設	6	23.0

３）支給決定時間の多い利用者の状態像

行動援護で 60 時間以上の支給決定がある者について認定調査項目の中間評価項目得点の分布を集計した。

「60 時間以上」支給決定されている群では、「特別介護」、「身の回り」、「意思疎通」、「行動」の中間評価項目得点が「60 時間未満」の群よりもやや低得点に分布しており、より支援を要する状態の者が多いことがわかる。特に金銭の管理、日常の意思決定などの項目から成る「身の回り」は、0 点～10 点未満に 42.9%が該当しており、細かな作業や意思決定に対しての支援が必要であると推測される。

図表 4 - 33 行動援護支給決定者における支給決定量別の中間評価項目得点分布

		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（移動）	0点以上10点未満	8	3.3%	1	3.6%
	10点以上20点未満	1	0.4%	2	7.1%
	20点以上30点未満	6	2.5%	0	0.0%
	30点以上40点未満	5	2.1%	0	0.0%
	40点以上50点未満	3	1.2%	2	7.1%
	50点以上60点未満	6	2.5%	0	0.0%
	60点以上70点未満	13	5.4%	1	3.6%
	70点以上80点未満	53	22.0%	8	28.6%
	80点以上90点未満	76	31.5%	12	42.9%
	90点以上100点未満	45	18.7%	0	0.0%
	100点	25	10.4%	2	7.1%
計		241	100.0%	28	100.0%

		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（身の回り）	0点以上10点未満	69	28.6%	12	42.9%
	10点以上20点未満	79	32.8%	9	32.1%
	20点以上30点未満	43	17.8%	2	7.1%
	30点以上40点未満	17	7.1%	2	7.1%
	40点以上50点未満	17	7.1%	3	10.7%
	50点以上60点未満	10	4.1%	0	0.0%
	60点以上70点未満	5	2.1%	0	0.0%
	70点以上80点未満	1	0.4%	0	0.0%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	0	0.0%	0	0.0%
	100点	0	0.0%	0	0.0%
計		241	100.0%	28	100.0%

		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（複雑動作）	0点以上10点未満	15	6.2%	1	3.6%
	10点以上20点未満	17	7.1%	3	10.7%
	20点以上30点未満	8	3.3%	4	14.3%
	30点以上40点未満	3	1.2%	0	0.0%
	40点以上50点未満	29	12.0%	0	0.0%
	50点以上60点未満	28	11.6%	6	21.4%
	60点以上70点未満	3	1.2%	0	0.0%
	70点以上80点未満	82	34.0%	13	46.4%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	11	4.6%	0	0.0%
	100点	45	18.7%	1	3.6%
計		241	100.0%	28	100.0%

		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（意思疎通）	0点以上10点未満	69	28.6%	12	42.9%
	10点以上20点未満	79	32.8%	9	32.1%
	20点以上30点未満	43	17.8%	2	7.1%
	30点以上40点未満	17	7.1%	2	7.1%
	40点以上50点未満	17	7.1%	3	10.7%
	50点以上60点未満	10	4.1%	0	0.0%
	60点以上70点未満	5	2.1%	0	0.0%
	70点以上80点未満	1	0.4%	0	0.0%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	0	0.0%	0	0.0%
	100点	0	0.0%	0	0.0%
計		241	100.0%	28	100.0%

		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（特別介護）	0点以上10点未満	1	0.4%	0	0.0%
	10点以上20点未満	4	1.7%	1	3.6%
	20点以上30点未満	24	10.0%	5	17.9%
	30点以上40点未満	71	29.5%	9	32.1%
	40点以上50点未満	53	22.0%	5	17.9%
	50点以上60点未満	43	17.8%	4	14.3%
	60点以上70点未満	16	6.6%	4	14.3%
	70点以上80点未満	14	5.8%	0	0.0%
	80点以上90点未満	7	2.9%	0	0.0%
	90点以上100点未満	5	2.1%	0	0.0%
	100点	3	1.2%	0	0.0%
計		241	100.0%	28	100.0%

		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（行動）	0点以上10点未満	0	0.0%	0	0.0%
	10点以上20点未満	0	0.0%	0	0.0%
	20点以上30点未満	10	4.1%	0	0.0%
	30点以上40点未満	14	5.8%	4	14.3%
	40点以上50点未満	31	12.9%	6	21.4%
	50点以上60点未満	46	19.1%	4	14.3%
	60点以上70点未満	58	24.1%	4	14.3%
	70点以上80点未満	42	17.4%	6	21.4%
	80点以上90点未満	31	12.9%	3	10.7%
	90点以上100点未満	7	2.9%	0	0.0%
	100点	2	0.8%	1	3.6%
計		241	100.0%	28	100.0%

４．同行援護の支給決定量に係る要因分析

１）基本集計

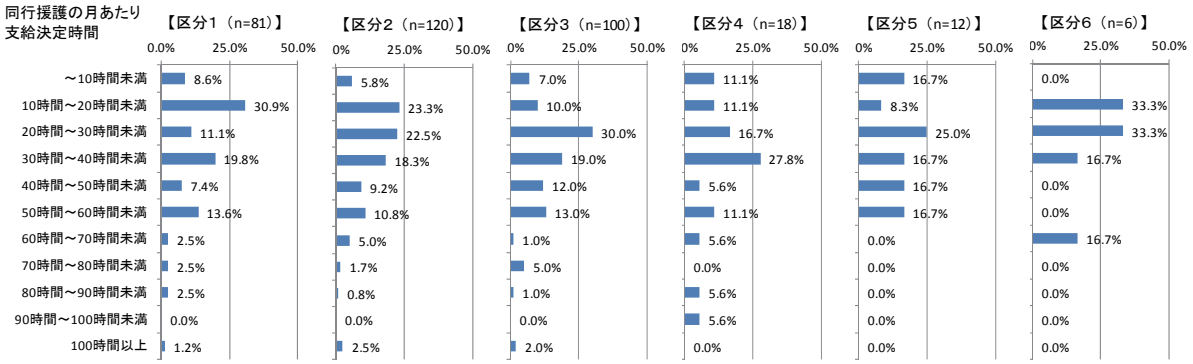
（１）利用者の属性による平均支給決定時間

同行援護を利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分１の平均時間は 29.5 時間、区分２は 31.6 時間、区分３は 33.7 時間、区分４は 35.0 時間、区分５は 27.1 時間、区分６は 27.5 時間となっており、区分３～４で支給決定時間が長くなっていた。

また、支給決定時間の平均値は、いずれの年齢階級でも大きな差はみられなかった。

図表 4 - 34　利用者の障害程度区分別の平均支給決定時間

		障害程度区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
同行援護支給決定時間（1か月あたり）	平均値	**29.5**	**31.6**	**33.7**	**35.0**	**27.1**	**27.5**
	最大値	100	130	140	92	50	60
	第3四分位	40	40	46	50	40	30
	中央値	20	27	30	30	25	25
	第1四分位	14	16	20	20	18	16
	最小値	5	4	2	4	5	10
	対象者数	81	120	100	18	12	6



図表 4 - 35　利用者の年齢階級別の平均支給決定時間

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
年齢階級	20歳未満	3	**32.3**
	20歳～24歳	6	**19.0**
	25歳～29歳	6	**29.3**
	30歳～34歳	9	**40.4**
	35歳～39歳	16	**28.1**
	40歳～44歳	13	**33.6**
	45歳～49歳	21	**30.3**
	50歳～54歳	44	**27.7**
	55歳～59歳	59	**32.5**
	60歳～64歳	73	**32.7**
	65歳以上	98	**32.0**

（２）利用者の状態による平均支給決定時間

利用者の状態別の支給決定時間を集計したが、状態の違いによる差はあまり見られなかった。

図表 4 - 36 利用者の状態別の平均支給決定時間

特別な医療（医師意見書より）

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
特別な医療	あり	22	**29.4**
	なし	286	**30.6**

※特別な医療『あり』とは、点滴の管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスピレーター、気管切開の処置、疼痛の看護、経管栄養（胃ろう）、吸引処置、モニター測定、じょくそうの処置、カテーテルのいずれかに該当するもの。

行動上の障害（医師意見書より）

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
行動上の障害	あり	43	**25.9**
	なし	240	**32.1**

※行動上の障害『あり』とは、昼夜逆転、暴言、暴行、介護への抵抗、徘徊、火の不始末、不潔行為、異食、性的行動障害、その他のいずれかに該当するもの。

精神・神経症状（医師意見書より）

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
精神・神経症状	あり	58	**28.0**
	なし	224	**31.7**

※精神・神経症状『あり』とは、せん妄、傾眠傾向、幻視・幻聴、妄想、失見当識、失認、失行、先行、認知障害、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害、その他のいずれかに該当するもの。

（３）利用者の生活環境による平均支給決定時間

同行援護を利用している場合の、介護者の有無別の支給決定時間の平均値を算出したところ、介護者ありの場合の平均は 29.6 時間、介護者なしの場合の平均は 31.4 時間であり、あまり大きな差は見られなかった。

図表 4－37 介護者の有無別の支給決定時間

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
介護者	あり	193	**29.6**
	なし	109	**31.4**

また、居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、規模の大きな自治体であるほど支給決定時間が長くなる傾向があった。

図表 4－38 居住地域特性別の平均支給決定時間

市町村人口階級

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
人口階級	1万人未満	4	**43.3**
	1万人～3万人未満	43	**24.6**
	3万人～5万人未満	63	**26.0**
	5万人～10万人未満	63	**30.9**
	10万人～30万人未満	92	**27.9**
	30万人～50万人未満	49	**41.4**
	50万人以上	34	**45.1**

可住地人口密度（1平方キロメートルあたり）

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
人口階級	500人未満	53	**25.9**
	500人～1000人未満	69	**22.7**
	1000人～1500人未満	43	**24.3**
	1500人～2000人未満	70	**33.4**
	2000人～3000人未満	36	**45.9**
	3000人	77	**38.4**

自治体に所在する事業所数（同行援護事業所）

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
事業所数	0か所	20	**27.0**
	1か所	29	**21.1**
	2か所	28	**27.8**
	3～5か所	28	**26.4**
	6か所以上	81	**31.6**

自治体における支給決定基準の有無

		同行援護支給決定時間	
		n	平均時間
支給決定基準	あり	75	**25.4**
	なし	102	**29.9**

※事業所数の集計は H26 収集データのみの分析のため n が少なくなっている

２）平均支給決定時間に影響を与える複数の要因を考慮した検討

（１）程度区分、介護者の有無を考慮に入れた分析

障害程度区分、介護者の有無の２つの要因を考慮に入れた平均支給決定時間を集計したところ、障害程度区分が高くなるほど、また、介護者なしであるほど平均支給決定時間が長くなる傾向がみられた。

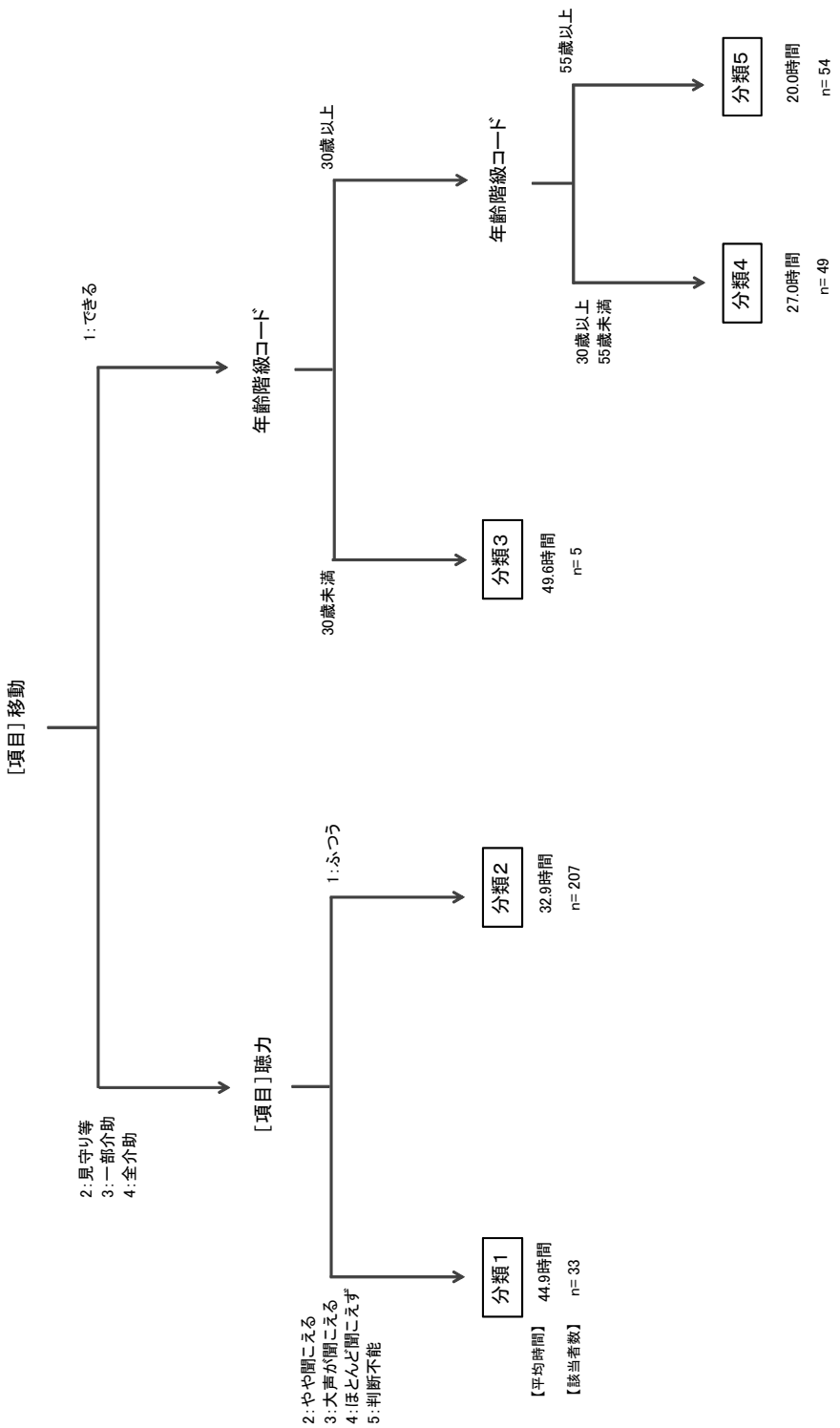
図表 4－39 程度区分別、介護者の有無別の平均支給決定時間

		同行援護	
		n	平均時間
区分1	介護者あり	39	**26.3**
	介護者なし	32	**29.1**
区分2	介護者あり	63	**27.2**
	介護者なし	41	**32.8**
区分3	介護者あり	55	**32.8**
	介護者なし	31	**34.3**
区分4	介護者あり	14	**40.0**
	介護者なし	3	**19.7**
区分5	介護者あり	11	**26.8**
	介護者なし	0	**-**
区分6	介護者あり	4	**34.8**
	介護者なし	0	**-**

（２）認定調査項目等を考慮に入れた決定木分析

同行援護を利用しているデータに対して、支給決定時間を目的変数とし決定木分析（回帰木分析）を行った。分析の結果、５つの分類を作成した。

図表 4－40 決定木分析による同行援護支給決定時間の分類作成



決定木分析で得られた５分類を特徴づけると下記のように表現することができる。

図表 4－41 決定木分析により作成された分類の特徴（行動援護）

分類	平均支給決定時間	特徴
分類１	44.9時間	「移動」に見守りや介助が必要で、聴力にも問題がある。
分類２	32.9時間	「移動」に見守りや介助が必要だが、聴力には問題がない
分類３	49.6時間	「移動」は自身ででき、30歳未満である。
分類４	27.0時間	「移動」は自身ででき、30歳以上55歳未満である。
分類５	20.0時間	「移動」は自身ででき、55歳以上である。

（３）利用者の生活環境等を考慮に加えた分析

決定木分析で得られた５の分類に対して、利用者の生活環境等（就労状況や生活の場所、介護者の有無（概況調査票から得られたデータ）、居住している自治体の特性など）を加えて集計を行った結果、影響のあった項目について取り上げる。

①居住自治体の人口階級

サンプル数が少ない分類が多いことに留意は必要であるが、ほぼ全ての分類で居住自治体の規模（人口階級）により差があり、人口規模の大きい自治体ほど支給決定量が多い傾向がやや見られた。

図表 4－42 分類別、自治体の規模別の同行援護の平均支給決定時間

			同行援護支給決定時間					同行援護支給決定時間	
			n	平均時間				n	平均時間
分類1	人口階級	1万人未満	0	－	分類4	人口階級	1万人未満	0	－
		1万人～3万人未満	2	**30.0**			1万人～3万人未満	4	**25.8**
		3万人～5万人未満	5	**48.2**			3万人～5万人未満	9	**20.6**
		5万人～10万人未満	3	**26.0**			5万人～10万人未満	11	**31.3**
		10万人～30万人未満	11	**35.9**			10万人～30万人未満	14	**22.5**
		30万人～50万人未満	8	**54.0**			30万人～50万人未満	9	**34.6**
		50万人以上	4	**69.3**			50万人以上	2	**32.5**
分類2	人口階級	1万人未満	3	**50.0**	分類5	人口階級	1万人未満	1	**23.0**
		1万人～3万人未満	24	**28.5**			1万人～3万人未満	12	**15.9**
		3万人～5万人未満	38	**28.1**			3万人～5万人未満	11	**13.1**
		5万人～10万人未満	34	**34.4**			5万人～10万人未満	14	**21.8**
		10万人～30万人未満	56	**28.0**			10万人～30万人未満	11	**26.2**
		30万人～50万人未満	25	**39.6**			30万人～50万人未満	4	**28.5**
		50万人以上	27	**43.6**			50万人以上	1	**13.5**
分類3	人口階級	1万人未満	0	－					
		1万人～3万人未満	1	**20.0**					
		3万人～5万人未満	0	－					
		5万人～10万人未満	1	**48.0**					
		10万人～30万人未満	0	－					
		30万人～50万人未満	3	**60.0**					
		50万人以上	0	－					

３）支給決定時間の多い利用者の状態像

同行援護で 60 時間以上の支給決定がある者について、認定調査項目の回答状況を集計し、回答割合に差の見られる結果を抜粋した。

「60 時間以上」支給決定されている群では、「移動」、「排尿」の項目で「一部介助」の割合が高いほか、「視力」が「ほとんど見えず」、「聴力」が「やっと聞こえる」の割合がやや高く、より支援を要する状態の者が多い可能性がある。

図表 4 － 43 同行援護支給決定者における支給決定量別の認定調査項目回答分布

		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-7 移動	できる	104	32.9%	4	12.5%
	見守り等	65	20.6%	7	21.9%
	一部介助	138	43.7%	20	62.5%
	全介助	9	2.8%	1	3.1%
計		316	100.0%	32	100.0%

【調査】4-5 排尿	できる	269	85.1%	19	59.4%
	見守り等	20	6.3%	5	15.6%
	一部介助	21	6.6%	7	21.9%
	全介助	6	1.9%	1	3.1%
計		316	100.0%	32	100.0%

		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-1 視力	普通	5	1.6%	0	0.0%
	1km先が見える	24	7.6%	1	3.1%
	目の前が見える	41	13.0%	2	6.3%
	ほとんど見えず	244	77.2%	29	90.6%
	判断不能	2	0.6%	0	0.0%
計		316	100.0%	32	100.0%

【調査】6-2 聴力	普通	271	85.8%	24	75.0%
	やっと聞こえる	34	10.8%	7	21.9%
	大声が聞こえる	6	1.9%	1	3.1%
	ほとんど聞こえず	4	1.3%	0	0.0%
	判断不能	1	0.3%	0	0.0%
計		316	100.0%	32	100.0%

第５章　常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析

１．分析の進め方

平成 25 年 4 月より施行された障害者総合支援法では、附則第３条において、「障害者支援施策を段階的に講ずるために、施行後 3 年を目途に」検討を行うこととする項目を６つ掲げている。そのうちのひとつが「常時介護を要する障害者等に対する支援」である。

しかしながら、法律上、あるいは社会における「常時介護」という概念に共通概念があるとはいえず、「常時介護を要する障害者等に対する支援」の在り方を検討するにあたっては、「常時介護を要する障害者像」を明らかにしたうえで、「該当する者に対する支援の在り方」を検討する必要がある。

以下ではまず、常時介護を要する障害者等の状態像について、障害支援区分の認定調査項目から定義を検討した（第５章２）。次に、定義に当てはまる者が支給決定されているサービスの種類や量についての分析を行った（第５章３）。さらに、現在は常時介護の概念に包括されていない精神障害者等で常時の支援を必要とする場合の状態像について検討を行った（第５章４）。

２．常時介護を要する障害者等の定義づけと状態像の把握

１）常時介護を要する障害者等の定義の設定

「常時介護を要する障害者等に対する支援」については、社会福祉法人昴が平成 25 年度の研究事業として「常時介護を要する障害者等の支援体制に関する調査研究」を行っており、報告書を公表している。この報告書では「常時介護が必要な者」の状態像を仮説的に 5 つのタイプに分類・整理している。(図表 5-1)

本事業においてもこの 5 つの分類を用いて常時介護の利用者の検討を行いたいと考えたが、本事業において収集したデータでは、上記５分類をそのままの定義で抽出することは困難であることから、便宜的に、認定調査項目の調査項目を用いて類似の分類条件を作成した。(図表 5 - 2)

図表 5－1 見守りの類型別の「常時」「介護」の考え方

（「常時介護を要する障害者等の支援体制に関する調査研究」より抜粋）

類型		常時の範囲 （介護者との距離）	介護 （見守りの目的）	「常時介護」の別名
医療型	A. 人工呼吸器装着	・ 自発呼吸のある90秒以内に対応できる範囲	・ 呼吸器の取り扱い ・ 命の危険への対応	・「常時呼吸器の管理のための見守りが必要」
	B. 吸引等	・ 痰がらみの音が聞こえる範囲	・ 吸引対応 ・ 命の危険への対応	・「常時吸引のための見守り」が必要
生活支援型	A. 四肢麻痺等	・ 本人の訴える不定期な介護(体位交換や排泄等)に対応できる範囲で待機	・ ADLやQOLの維持向上	・「常時、不定期な介護のための待機が必要」
	B. 精神障害で無為自閉	・ 状態により変化するため、毎日定期的なアセスメントが必要	・ 状態変化に対応 ・ ADLやQOL、サービス満足の維持向上 ・ 無為自閉による通所困難、排泄処理困難、褥瘡などの回避	・「医療職による定期的なアセスメント」が必要 ・ アセスメントによる本人の状態に応じて介護の量が変化する可能性あり
	C. 強い行動障害	・ 状態により変化するが、どの程度の時間や距離をあけられるのかは不明	・ 自傷他害行為や衝動的な行動の回避、抑制、再発防止	・「突発的で衝動的な危険行動を回避抑制するための見守り」が必要 ・ 加齢による変化や支援の質によって見守りの量が変化する可能性あり

図表 5－2 認定調査項目を用いた分類条件

		認定調査項目の該当箇所
医療型	A. 人工呼吸器装着	［1-1］麻痺（2.左上肢、3.右上肢、4.左下肢、5.右下肢）のすべてが該当 かつ　［8-6］レスピレーター　に○（2.ある）
	B. 吸引等	［1-1］麻痺（2.左上肢、3.右上肢、4.左下肢、5.右下肢）のすべてが該当 かつ or ［8-7］気管切開の処置　に○（2.ある） or ［4-2］えん下「3.できない」　に○ かつ　［2-1］寝返り「3.できない」　に○
生活支援型	A. 四肢麻痺等	［1-1］麻痺（2.左上肢、3.右上肢、4.左下肢、5.右下肢）すべてが該当 かつ or ［2-3］座位保持「4.できない」　に○ or ［2-6］移乗「4.全介助」　に○ or ［2-7］移動「4.全介助」　に○ or ［4-5］排尿「4.全介助」　に○ or ［4-6］排便「4.全介助」　に○
	B. 精神障害で無為自閉	［7-ﾍ］憂鬱で悲観的「3.ある」　に○ ［7-ﾏ］対人面の不安緊張「3.ある」　に○ ［7-ﾐ］意欲が乏しい「3.ある」　に○ ３項目中２項目以上に○
	C. 強い行動障害	行動援護スコアが８点以上の者

図表 5 － 3　行動援護スコアの算出方法

調査項目等	0点			1点	2点	
本人独自の表現方法を用いた意思表示（6-3-イ）	意思表示できる			時々、独自の方法	常に独自の方法	意思表示できない
言葉以外の手段を用いた説明理解（6-4-イ）	説明を理解できる			時々、言葉以外の方法	常に言葉以外の方法	説明を理解できない
食べられないものを口に入れる（7-ツ）	ない	時々ある		ある（週1回以上）	毎日	
多動又は行動の停止（7-ナ）	ない	希にある	月に1回以上	週に1回以上	ほぼ毎日	
パニックや不安定な行動（7-ニ）	ない	希にある	月に1回以上	週に1回以上	ほぼ毎日	
自分の体を叩いたり傷つけるなどの行為（7-ヌ）	ない	希にある	月に1回以上	週に1回以上	ほぼ毎日	
叩いたり蹴ったり器物を壊したりなどの行為（7-ネ）	ない	希にある	月に1回以上	週に1回以上	ほぼ毎日	
他人に抱きついたり、断りもなくものをもってくる（7-ノ）	ない	希にある	月に1回以上	週に1回以上	ほぼ毎日	
環境の変化により突発的に通常と違う声を出す（7-ハ）	ない	希にある	週に1回以上	日に1回以上	日に頻回	
突然走っていなくなるような突発的行動（7-ヒ）	ない	希にある	週に1回以上	日に1回以上	日に頻回	
過食・反すうなどの食事に関する行動（7-フ）	ない	希にある	月に1回以上	週に1回以上	ほぼ毎日	
てんかん発作（医師意見書）	年1回以上　換算せず			月に1回以上	週1回以上	

２）定義に当てはまる者のサービス利用実態

（１）常時介護が条件にあるサービスの利用者

常時介護を要することがサービス利用の条件となっている下記５つのサービスのいずれかを支給決定されている者について、１）で示した定義に当てはまる者の割合を集計した。

図表 5－4 常時介護を要する者であることが条件となっているサービス（平成 25 年度時点）

サービス	対象者（障害程度区分での条件）
重度訪問介護	重度の肢体不自由者であって常時介護を要する障害者 具体的には、障害程度区分が区分4以上であって、下記のいずれにも該当する者 (1)　二肢以上に麻痺等があること (2)　障害程度区分の認定調査項目のうち「歩行」「移乗」「排尿」「排便」のいずれも「できる」以外と認定されていること ※平成26年度から「重度の知的障害者もしくは精神障害者で常時介護を要する者」も対象
行動援護	知的障害又は精神障害により行動上著しい困難を有する障害者等であって常時介護を要する者で、障害程度区分が区分3以上であり、障害程度区分の認定調査項目のうち行動関連項目（11項目）等の合計点数が8点以上（障害児にあってはこれに相当する心身の状態）である者
重度障害者等包括支援	常時介護を要する障害者等であって、意思疎通を図ることに著しい支障がある者のうち、四肢の麻痺及び、寝たきりの状態にある者並びに知的障害又は精神障害により行動上著しい困難を有する者 具体的には、障害程度区分が区分6（障害児にあっては区分6に相当する心身の状態）に該当する者のうち、意思疎通に著しい困難を有する者であって、以下のいずれかに該当する者類型及び状態像 (1)　重度訪問介護の対象であって、四肢すべてに麻痺等があり、寝たきり状態にある障害者のうち、次のいずれかに該当する者 ・人工呼吸器による呼吸管理を行っている身体障害者（I類型）―筋ジストロフィー、脊椎損傷、ALS（筋萎縮性側索硬化症）、遷延性意識障害等 ・最重度知的障害者（II類型）―重症心身障害者等 (2)　障害程度区分の認定調査項目のうち行動関連項目（11項目）等の合計点数が8点以上である者（III類型）―強度行動障害等
療養介護	病院等への長期の入院による医療的ケアに加え、常時の介護を必要とする障害者として次に掲げる者 (1)　筋萎縮性側索硬化症（ＡＬＳ）患者等気管切開を伴う人工呼吸器による呼吸管理を行っている者であって、障害程度区分が区分６の者 (2)　筋ジストロフィー患者又は重症心身障害者であって、障害程度区分が区分５以上の者 (3)　改正前の児童福祉法第４３条に規定する重症心身障害児施設に入居した者又は改正前の児童福祉法第７条第６項に規定する指定医療機関に入所した者であって、平成２４年４月１日以降指定療養介護事業所を利用する（１）及び（２）以外の者
生活介護	地域や入所施設において、安定した生活を営むため、常時介護等の支援が必要な者として次に掲げる者 (1)　障害程度区分が区分３（障害者支援施設に入所する場合は区分４）以上である者 (2)　年齢が５０歳以上の場合は、障害程度区分が区分２（障害者支援施設に入所する場合は区分３）以上である者 (3)　生活介護と施設入所支援との利用の組み合わせを希望する者であって、障害程度区分が区分４（５０歳以上の者は区分３）より低い者で、指定特定相談支援事業者によるサービス等利用計画を作成する手続きを経た上で、利用の組み合わせが必要な場合に、市町村の判断で認められた者 [1]　障害者自立支援法の施行時の身体・知的の旧法施設（通所施設も含む。）の利用者（特定旧法受給者） [2]　法施行後に旧法施設に入所し、継続して入所している者 [3]　平成２４年４月の改正児童福祉法の施行の際に障害児施設（指定医療機関を含む）に入所している者 [4]　新規の入所希望者（障害程度区分１以上の者）

重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援、療養介護においては、支給決定されている者のうち約８割以上が今回設定した常時介護の定義に当てはまった。特に重度訪問介護、重度障害者等包括支援、療養介護においては、定義のうち「生活支援型 A」に該当する者の割合が高く（それぞれ、79.4%、100%、74.1%）なっていた。行動援護においては、「生活支援型 C」に該当する者の割合が 83.6%と高くなっていた。

一方、生活介護においては、定義に当てはまる者の割合は 44.9%と半数を下回っており、図表 5-2 で定義した常時介護とは異なる状態像の者が多いことが示された。（どのような状態像の者であるかは、後述の 3)にて検証する。）

図表 5－5 常時介護の条件があるサービスの利用者で定義に当てはまる者の割合

	支給決定者全体	定義全体		医療型A		医療型B		生活支援型A		生活支援型B		生活支援型C	
		対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%
重度訪問介護	296	237	80.1%	27	9.1%	39	13.2%	235	79.4%	1	0.3%	5	1.7%
行動援護	269	234	87.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	7.1%	16	5.9%	225	83.6%
重度包括支援	2	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
療養介護	143	112	78.3%	18	12.6%	41	28.7%	106	74.1%	2	1.4%	8	5.6%
生活介護	3,664	1,644	44.9%	20	0.5%	97	2.6%	792	21.6%	248	6.8%	739	20.2%

（２）常時介護の条件がないサービスの利用者

常時介護が条件となっている５つのサービスのいずれも支給決定されていない群において、常時介護の定義に当てはまる者の割合を集計した。

医療型 A・B もしくは生活支援型 A に該当しており居宅介護を利用している事例は、居宅介護利用者の約１割を占めた。これらは、潜在的な常時介護の需要と推測することができる。具体的には、常時介護が必要な状態であるにも関わらず、地域において重度訪問介護のサービス提供がないために居宅介護を利用している者、もしくは家族介護者等インフォーマル支援により十分に介護が提供されているために、障害福祉サービスとしての介護量が少なくなっている者の可能性がある。

また、生活支援型 B に該当している者は居宅介護利用者のうち１割以上を占めたが、これは現在の規定で、精神症状のみの理由では重度訪問介護を利用することができないことが影響していると考えられる。また、認定調査項目を用いた条件設定の限界もあると考えられ、生活支援 B に該当する条件としている認定調査項目（「[7-ﾍ] 憂鬱で悲観的」、「[7-ﾏ] 対人面の不安緊張」、「[7-ﾐ] 意欲が乏しい」の３項目中２項目以上で「3. ある」に該当）では、程度の重さを十分に考慮することができず、介護の必要度が常時ではない者も含まれている可能性がある。

図表 5－6 常時介護の条件がないサービスの利用者で定義に当てはまる者の割合

	収集データ全体	定義全体		医療型A		医療型B		生活支援型A		生活支援型B		生活支援型C	
		対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%	対象者数	%
常時介護が条件となるサービスを支給されていない	8,114	1,613	19.9%	28	0.3%	85	1.0%	729	9.0%	910	11.2%	284	3.5%
居宅介護	3,688	847	23.0%	19	0.5%	42	1.1%	379	10.3%	562	15.2%	47	1.3%
同行援護	307	14	4.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.6%	13	4.2%	1	0.3%
短期入所	1,261	317	25.1%	7	0.6%	24	1.9%	192	15.2%	99	7.9%	93	7.4%
共同生活介護	593	75	12.6%	0	0.0%	1	0.2%	10	1.7%	44	7.4%	30	5.1%
施設入所支援	174	41	23.6%	0	0.0%	0	0.0%	12	6.9%	9	5.2%	29	16.7%
共同生活援助	343	22	6.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.9%	18	5.2%	1	0.3%
宿泊型自立訓練	130	10	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	9	6.9%	1	0.8%
自立訓練（機能訓練）	84	9	10.7%	0	0.0%	0	0.0%	13	15.5%	3	3.6%	0	0.0%
自立訓練（生活訓練）	337	56	16.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.2%	47	13.9%	9	2.7%
就労移行支援	381	27	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.0%	23	6.0%	2	0.5%
就労継続支援（A型）	279	21	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.4%	18	6.5%	2	0.7%
就労継続支援（B型）	1,971	215	10.9%	3	0.2%	2	0.1%	27	1.4%	168	8.5%	36	1.8%
地域移行支援	50	12	24.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	12	24.0%	0	0.0%
地域定着支援	102	18	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	16	15.7%	1	1.0%

３）定義に当てはまらなかった利用者の状態像

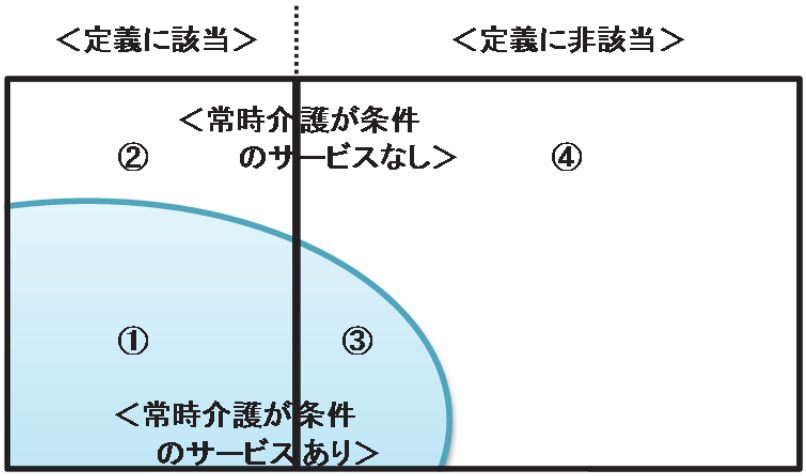
（１）分類の整理

ここまで検討してきた常時介護の定義への該当有無と常時介護が条件となるサービスの支給決定有無の組合せとして４つの分類が生じる。すなわち、「定義に該当し、サービスも利用している」、「定義に該当し、サービスを利用していない」、「定義に該当しないが、サービスを利用している」、「定義に該当せず、サービスを利用していない」の４群である（図表 5-8）。

このうち、「定義に該当し、サービスを利用していない（②）」群は潜在的な需要を評価していると考えられ、「定義に該当しないが、サービスを利用している（③）」群は常時介護の状態像が想定と異なっている可能性を示唆している。図表 5-5 の集計より、③に該当するのは主に生活介護を利用している者であるといえる。

以下では、③に該当する群の特徴を明らかにすることを目的として、特に生活介護の支給決定者に限って分析を進める。

図表 5－7 常時介護の定義への当てはまりと常時介護が条件となるサービス有無の組合せイメージ



分類
① 常時介護の定義に該当し、常時介護が条件のサービスを利用している
② 常時介護の定義に該当するが、常時介護が条件のサービスは利用していない
③ 常時介護の定義には該当しないが、常時介護が条件のサービスを利用している
④ 常時介護の定義には該当せず、常時介護が条件のサービスも利用していない

（２）生活介護の支給決定がある者の状態像

生活介護の支給決定がある者について、定義への該当有無別に認定調査項目の中間評価項目得点*の分布を集計した。

「定義に非該当」の群では、すべての中間評価項目得点が「定義に該当」の群よりも高得点に分布しており、比較的自立度の高い者が多いことがわかる。特に食事摂取や排泄など身体的な介護の必要度の得点である「特別介護」の項目では、「定義に非該当」の群は 60 点以上の高得点に過半数が含まれており、身体介護は特に重要な支援項目ではないといえる。一方、衣服の着脱や金銭の管理、日常の意思決定等を含む「身の回り」の項目では、「定義に非該当」の群も比較的低い点数の者が多くなっており、細かな作業や意思決定に対しての支援が必要であると推測される。

*中間評価項目得点とは、認定調査項目の７つの領域（麻痺拘縮、移動、複雑動作、特別介護、身の回り、意思疎通、行動）について、それぞれ最高 100 点（自立）、最低 0 点（全介助）となるように選択肢ごとに割り当てられた点数の合計得点である。ここでは麻痺拘縮以外の領域について検討を行った。

図表 5－8 生活介護支給決定者における定義への該当有無別の中間評価項目得点分布

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（移動）	0点以上10点未満	611	29.6%	142	5.5%
	10点以上20点未満	201	9.7%	126	4.9%
	20点以上30点未満	90	4.4%	189	7.3%
	30点以上40点未満	98	4.7%	158	6.1%
	40点以上50点未満	78	3.8%	160	6.2%
	50点以上60点未満	66	3.2%	148	5.7%
	60点以上70点未満	86	4.2%	181	7.0%
	70点以上80点未満	262	12.7%	255	9.8%
	80点以上90点未満	292	14.1%	306	11.8%
	90点以上100点未満	161	7.8%	336	13.0%
	100点	119	5.8%	589	22.7%
計		2,064	100.0%	2,590	100.0%

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（身の回り）	0点以上10点未満	869	42.1%	290	11.2%
	10点以上20点未満	464	22.5%	303	11.7%
	20点以上30点未満	256	12.4%	227	8.8%
	30点以上40点未満	207	10.0%	356	13.7%
	40点以上50点未満	111	5.4%	348	13.4%
	50点以上60点未満	68	3.3%	260	10.0%
	60点以上70点未満	45	2.2%	266	10.3%
	70点以上80点未満	18	0.9%	191	7.4%
	80点以上90点未満	18	0.9%	208	8.0%
	90点以上100点未満	3	0.1%	93	3.6%
	100点	5	0.2%	48	1.9%
計		2,064	100.0%	2,590	100.0%

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（複雑動作）	0点以上10点未満	886	42.9%	272	10.5%
	10点以上20点未満	196	9.5%	241	9.3%
	20点以上30点未満	125	6.1%	232	9.0%
	30点以上40点未満	30	1.5%	246	9.5%
	40点以上50点未満	125	6.1%	357	13.8%
	50点以上60点未満	148	7.2%	117	4.5%
	60点以上70点未満	13	0.6%	57	2.2%
	70点以上80点未満	345	16.7%	391	15.1%
	80点以上90点未満	0	0.0%	0	0.0%
	90点以上100点未満	41	2.0%	260	10.0%
	100点	155	7.5%	417	16.1%
計		2,064	100.0%	2,590	100.0%

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（意思疎通）	0点以上10点未満	123	6.0%	29	1.1%
	10点以上20点未満	102	4.9%	34	1.3%
	20点以上30点未満	202	9.8%	96	3.7%
	30点以上40点未満	410	19.9%	205	7.9%
	40点以上50点未満	222	10.8%	202	7.8%
	50点以上60点未満	194	9.4%	248	9.6%
	60点以上70点未満	110	5.3%	234	9.0%
	70点以上80点未満	119	5.8%	273	10.5%
	80点以上90点未満	200	9.7%	504	19.5%
	90点以上100点未満	124	6.0%	234	9.0%
	100点	258	12.5%	531	20.5%
計		2,064	100.0%	2,590	100.0%

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（特別介護）	0点以上10点未満	44	2.1%	9	0.3%
	10点以上20点未満	246	11.9%	32	1.2%
	20点以上30点未満	354	17.2%	92	3.6%
	30点以上40点未満	566	27.4%	376	14.5%
	40点以上50点未満	359	17.4%	335	12.9%
	50点以上60点未満	209	10.1%	323	12.5%
	60点以上70点未満	114	5.5%	299	11.5%
	70点以上80点未満	77	3.7%	326	12.6%
	80点以上90点未満	36	1.7%	233	9.0%
	90点以上100点未満	28	1.4%	205	7.9%
	100点	31	1.5%	360	13.9%
計		2,064	100.0%	2,590	100.0%

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	%	対象者数	%
中間評価項目（行動）	0点以上10点未満	1	0.0%	0	0.0%
	10点以上20点未満	5	0.2%	0	0.0%
	20点以上30点未満	36	1.7%	0	0.0%
	30点以上40点未満	78	3.8%	14	0.5%
	40点以上50点未満	155	7.5%	20	0.8%
	50点以上60点未満	234	11.3%	87	3.4%
	60点以上70点未満	252	12.2%	215	8.3%
	70点以上80点未満	227	11.0%	377	14.6%
	80点以上90点未満	239	11.6%	619	23.9%
	90点以上100点未満	392	19.0%	793	30.6%
	100点	445	21.6%	465	18.0%
計		2,064	100.0%	2,590	100.0%

「定義に非該当」の群において比較的低い点数の者が多くなっていた「身の回り」の項目について、具体的な認定調査項目別の回答について比較した。各項目について「全介助」に該当するのは「つめ切り」が 66.6%、「金銭の管理」が 61.9%と高くなっており、それ以外の項目では「電話の利用」が 49.8%、「薬の内服」が 35.0%などとなっていた。「日常の意思決定」の項目では、「できない」は 7.3%であったが、「日常的に困難」は 32.0%おり、意思決定の支援を必要とする者も多いと考えられる。

図表 5－9 生活介護支給決定者における定義への該当有無別の認定調査項目の該当状況

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	83	5.0%	638	31.6%
	一部介助	349	21.2%	827	40.9%
	全介助	1,212	73.7%	555	27.5%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	90	5.5%	711	35.2%
	一部介助	322	19.6%	739	36.6%
	全介助	1,232	74.9%	570	28.2%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	89	5.4%	682	33.8%
	一部介助	219	13.3%	615	30.4%
	全介助	1,336	81.3%	723	35.8%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	50	3.0%	311	15.4%
	一部介助	90	5.5%	364	18.0%
	全介助	1,504	91.5%	1,345	66.6%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	115	7.0%	690	34.2%
	見守り等	206	12.5%	442	21.9%
	一部介助	466	28.3%	609	30.1%
	全介助	857	52.1%	279	13.8%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	107	6.5%	639	31.6%
	見守り等	189	11.5%	404	20.0%
	一部介助	451	27.4%	622	30.8%
	全介助	897	54.6%	355	17.6%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%

		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】5-3 薬の内服	できる	32	1.9%	326	16.1%
	一部介助	471	28.6%	988	48.9%
	全介助	1,141	69.4%	706	35.0%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	135	8.2%	248	12.3%
	一部介助	183	11.1%	522	25.8%
	全介助	1,326	80.7%	1,250	61.9%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	143	8.7%	516	25.5%
	一部介助	234	14.2%	498	24.7%
	全介助	1,267	77.1%	1,006	49.8%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	250	15.2%	446	22.1%
	特別な場合を除いてできる	271	16.5%	781	38.7%
	日常的に困難	601	36.6%	646	32.0%
	できない	522	31.8%	147	7.3%
	計	1,644	100.0%	2,020	100.0%

3．常時介護を要する障害者等の訪問系サービスの支給決定量

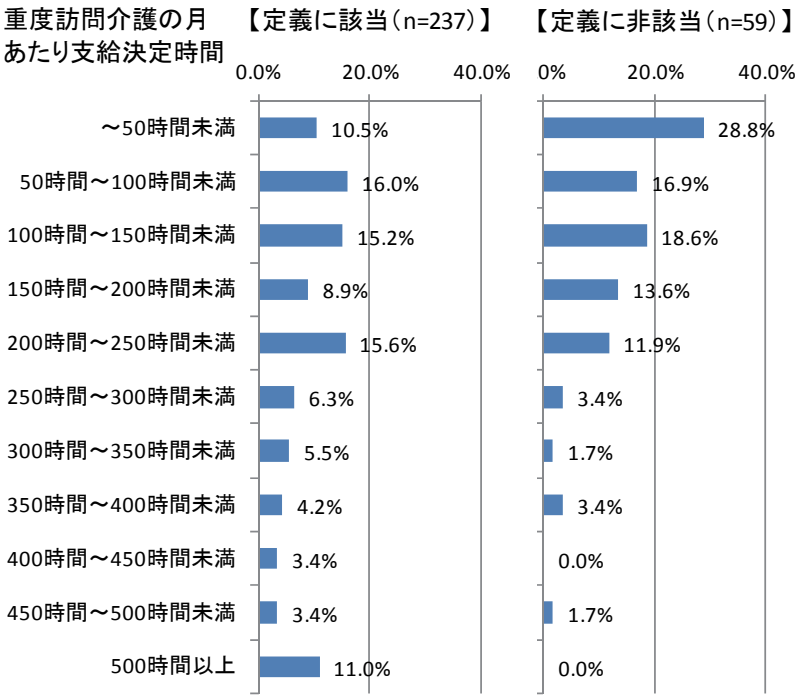
２．で定義された「常時介護を要する障害者」に該当する者の、訪問系サービスの場合の支給決定量（１か月あたりの支給決定時間）を集計した。

１）重度訪問介護の支給決定量

重度訪問介護について、定義の該当有無別に１か月あたりの平均支給決定時間を集計したところ、定義に該当する場合には平均約 232 時間が支給決定されていた。支給決定時間の分布を見ても、定義に該当する場合には月 500 時間以上の支給決定がされている者が１割を占めている。一方、定義に該当しない重度訪問介護利用者では、月あたりの支給決定時間が 50 時間未満の者が 28.8%を占めていた。

図表 5－10　定義の該当有無と支給決定時間（重度訪問介護）

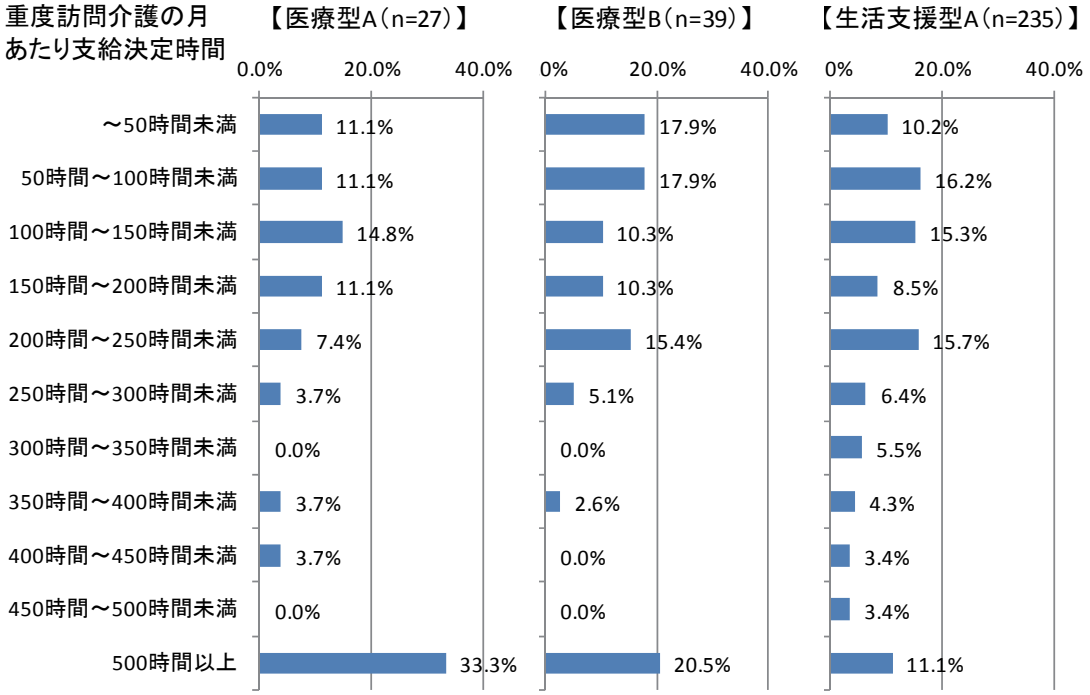
	合計	定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	平均時間	対象者数	平均時間
重度訪問介護	296	237	232.3	59	126.1



常時介護の類型別に１か月あたりの平均支給決定時間を集計したところ、医療型 A で最も時間数が多く平均約 314 時間が支給決定されていた。支給決定時間の分布を見ても、医療型 A では月 500 時間以上の支給決定がされている者が３分の１を占めており、常時介護の中でも特に介護量の多い類型であることが示された。

図表 5－11 定義に当てはまる者の支給決定時間（重度訪問介護）

	支給決定者全体	定義全体		医療型A		医療型B		生活支援型A		生活支援型B		生活支援型C	
		対象者数	平均時間	対象者数	平均時間	対象者数	平均時間	対象者数	平均時間	対象者数	平均時間	対象者数	平均時間
重度訪問介護	296	237	232.3	27	313.9	39	238.3	235	233.5	1	162.5	5	175.0



＊複数の定義型に該当する場合には、それぞれの分類でカウントされている。

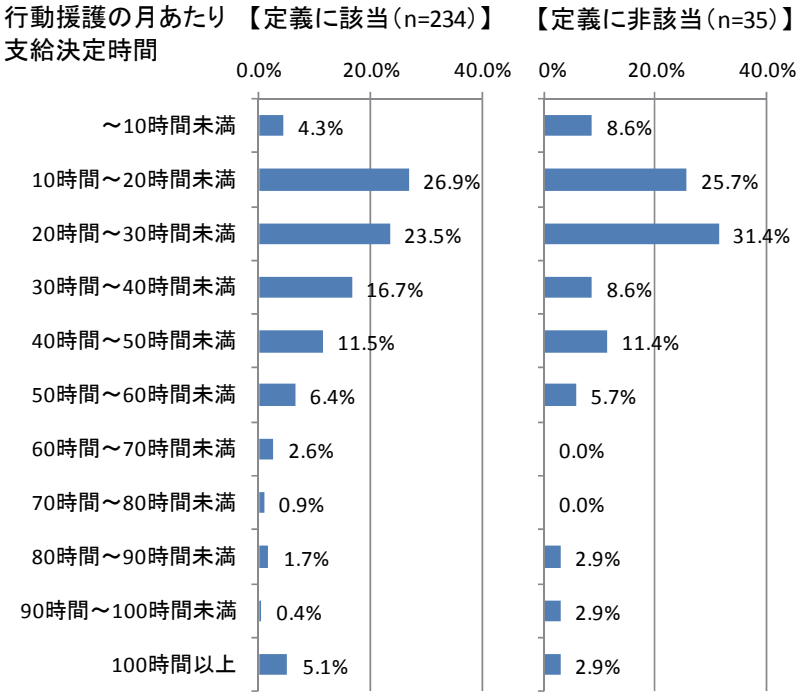
２）行動援護の支給決定量

行動援護について、定義の該当有無別に１か月あたりの平均支給決定時間を集計したところ、定義に該当する場合には平均 33.7 時間が支給決定されていた。

支給決定時間の分布を見ると、定義に該当する場合には月 100 時間以上の支給決定がされている者が 5%おり、全体の平均を引き上げていると考えられた。一方、分布全体の傾向は定義の該当有無には大きな差はなく、今回定めた定義に該当していない場合であっても、実質的な行動援護サービスの必要程度は同程度であると考えられる。

図表 5－12 定義の該当有無と支給決定時間（行動援護）

	合計	定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	平均時間	対象者数	平均時間
行動援護	269	234	33.7	35	30.4



３）居宅介護の支給決定量

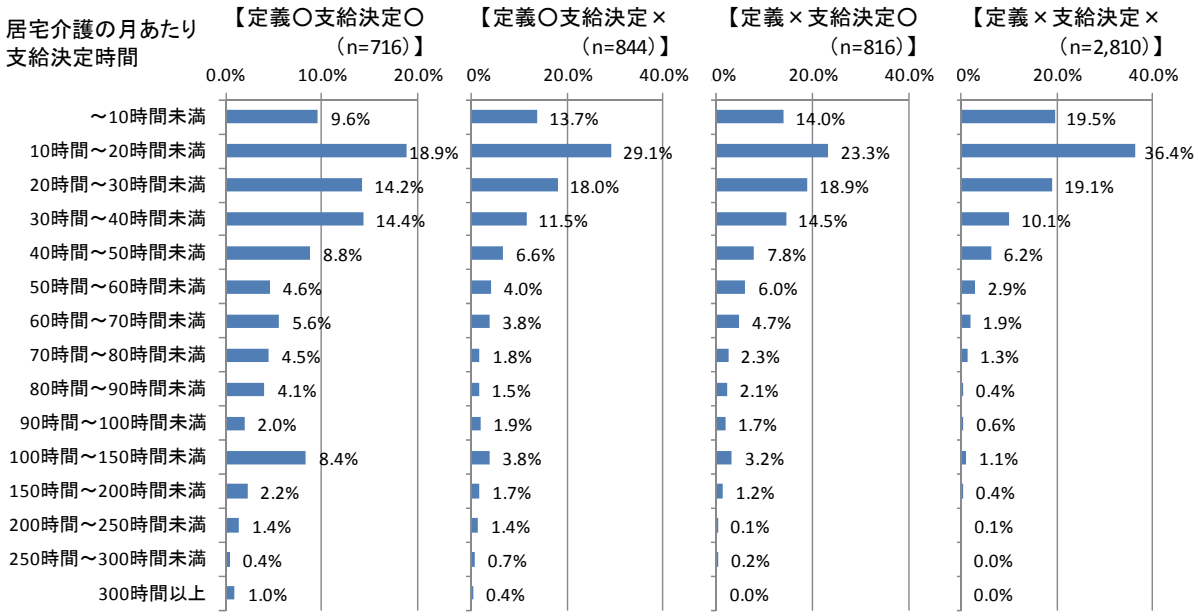
居宅介護の支給決定者のうち、常時介護の定義に該当し、常時介護の条件があるサービスの利用者（主として生活介護の利用者）の居宅介護の支給決定時間は１か月あたり平均 50.7 時間であった。

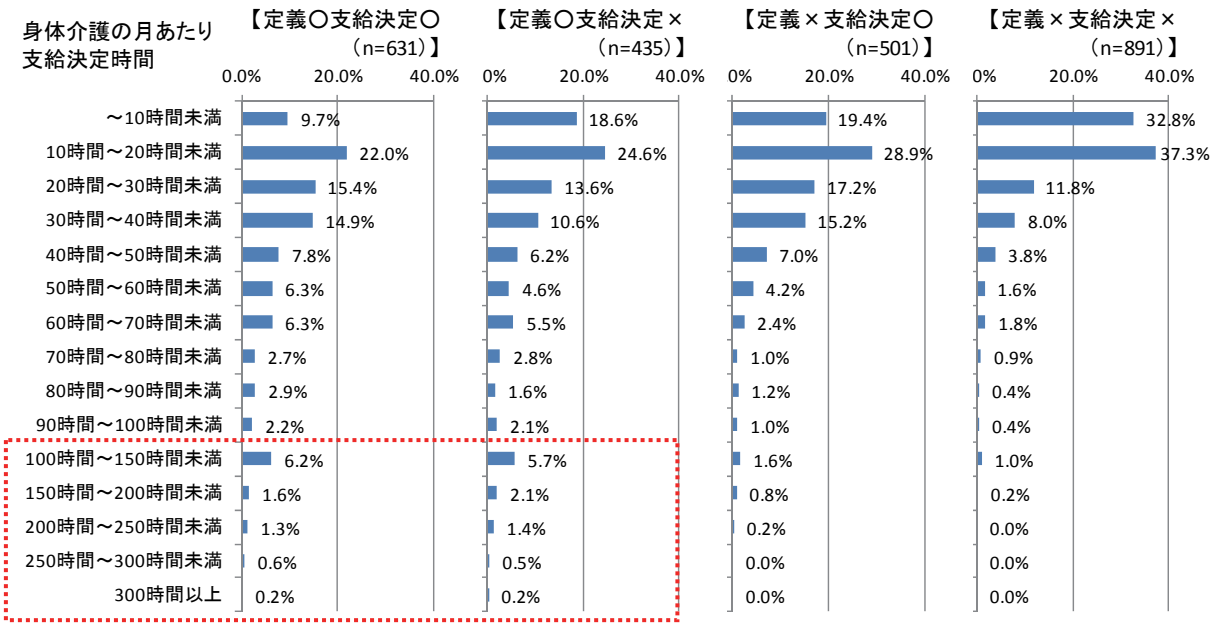
定義に該当するが常時介護が条件のサービスを支給決定されていない場合には、居宅介護を１か月あたり平均 38.1 時間支給決定されていた。

身体介護に限ってみると、定義に該当する場合には、常時介護が条件のサービスの利用有無に関係なく、平均約 40 時間の支給決定があった。分布をみると 100 時間～150 時間の支給決定者が約 6%存在しており、100 時間以上の支給決定者は約 10%いることがわかる。常時介護を必要とする者が重度訪問介護を利用せず居宅介護を活用して、もしくは他のサービスと居宅介護を組合せて、在宅生活を継続している可能性がある。

図表 5－13　定義の該当有無と常時介護の条件があるサービスの利用有無別の支給決定時間（居宅介護）

	合計	定義に該当				定義に非該当			
		支給決定あり		支給決定なし		支給決定あり		支給決定なし	
		対象者数	平均時間	対象者数	平均時間	対象者数	平均時間	対象者数	平均時間
居宅介護	5,186	716	50.7	844	38.1	816	34.5	2,810	23.2
うち身体介護	2,458	631	43.6	435	40.5	501	26.5	891	18.4
うち家事援助	3,562	215	23.7	613	19.8	466	23.5	2,268	18.1
うち通院援助（身体介護あり）	1,006	278	12.7	130	13.0	278	10.3	320	12.0
うち通院援助（身体介護なし）	575	12	11.3	80	9.0	91	11.4	392	9.9




身体介護の月あたり
支給決定時間
【定義〇支給決定〇
（n=631）】
【定義〇支給決定×
（n=435）】
【定義×支給決定〇
（n=501）】
【定義×支給決定×
（n=891）】
0.0%
20.0%
40.0%
～10時間未満
10時間～20時間未満
20時間～30時間未満
30時間～40時間未満
40時間～50時間未満
50時間～60時間未満
60時間～70時間未満
70時間～80時間未満
80時間～90時間未満
90時間～100時間未満
100時間～150時間未満
150時間～200時間未満
200時間～250時間未満
250時間～300時間未満
300時間以上
9.7%
22.0%
15.4%
14.9%
7.8%
6.3%
6.3%
2.7%
2.9%
2.2%
6.2%
1.6%
1.3%
0.6%
0.2%
18.6%
24.6%
13.6%
10.6%
6.2%
4.6%
5.5%
2.8%
1.6%
2.1%
5.7%
2.1%
1.4%
0.5%
0.2%
19.4%
28.9%
17.2%
15.2%
7.0%
4.2%
2.4%
1.0%
1.2%
1.0%
1.6%
0.8%
0.2%
0.0%
0.0%
32.8%
37.3%
11.8%
8.0%
3.8%
1.6%
1.8%
0.9%
0.4%
0.4%
1.0%
0.2%
0.0%
0.0%
0.0%

４．精神障害者で常時の支援が必要な者の状態像の検討

１）検討の経緯

ここまでは“現在地域で暮らしている”常時介護を要する障害者等の状態像の定義およびその利用サービスについて検討してきた。“現在地域で暮らしている”常時介護を要する障害者等は主として重度の身体障害がある者であり、知的障害や精神障害がある者の場合には例えば行動援護を利用している者が当てはまるが、現時点では数は少ない（10,589 件中 269 件)。さらに、今回のデータには、障害程度区分の４～６に該当する精神障害者が少なく（10,589 件中 467 件)、“現在はまだ地域で暮らしていないが常時の支援があれば地域生活が可能となる”ような者の状態像については検討を行うことができなかった。

“現在はまだ地域で暮らしていないが常時の支援があれば地域生活が可能となる”精神障害者のほとんどは精神科病院で入院生活を送っていると推測される。平成 26 年 4 月より施行された改正精神保健福祉法（精神保健及び精神障害者福祉に関する法律）により、「重度かつ慢性患者」以外は 1 年以内の退院を目指すこととなり、入院当初から地域生活支援体制を整えることとなった。

本事業ワーキンググループ委員である岩上氏は、厚生労働省「障害者の地域生活の推進に関する検討会（平成 25 年 9 月 17 日)」において、精神障害者で手厚い支援が必要と想定される人について、下記のようにまとめている。

図表 5 － 14 精神障害者で手厚い支援が必要と想定される人

１．幻覚妄想状態等に伴う行動障害があるものの入院による精神症状の改善がこれ以上見込めない人のうち入院要件を満たさない人。
２．強度行動障害はないものの、陰性症状、意欲の低下、無為自閉及び重度のうつ病により生活支援が必要な人。
３．精神疾患と身体疾患の合併がある人。

また、岩上氏および本事業調査分析委員会委員である岡部氏は、日本精神保健福祉士協会での検討結果として、精神障害者で常時介護・見守りが必要と想定される人について、下記のように提案した。

図表 5－15 精神障害者で常時介護(手厚い支援)が必要と想定される人

1．治療は必要ないものの常に死にたい気持ちがある、もしくは他の疾患（例えば、心疾患や糖尿病等）に関する理解が不十分なために自分の身体的健康を維持することが困難であり、常時において支援者等のかかわりが必要な事例（薬の飲みすぎ、拒否を含む)。 2．他者との関係構築や自らSOSを出すことが苦手であることから、結果的に近隣の地域住民等に迷惑をかけてしまうため、常時のかかわりや見守りが必要な事例。 3．障害及びその生育歴等に起因してADL・IADLが確立していないため、常に見守りやかかわり及び必要に応じて介護が必要となる事例。

両者では具体的なイメージが示されているものの、全国規模のデータで客観的に、入院中の精神障害者の状態像と退院後に必要となる支援を結びつけて分析した資料は見当たらない。

そこで以下では、平成 19 年度厚生労働科学研究 精神医療の質的実態把握と最適化に関する総合研究より「精神病床の利用状況に関する調査」[*1] のデータ[*2] を二次分析することで、“現在はまだ地域で暮らしていないが常時の支援があれば地域生活が可能となる”精神障害者の状態像を分類することを探索的に試みた[*3]。

なお、前章で定義した「常時介護を要する障害者等」の状態像と区別するため、以下の分析では「常時の援助・指導を要する者」と表記する。

*1 主任研究者：伊豫雅臣、分担研究者：松原三郎

*2 データは公益社団法人 日本精神科病院協会の許可を得て二次分析に使わせていただいた。

*3 分析にあたっては本事業調査分析委員会委員である安西氏に助言を受けた。

2）分析に用いたデータの概要

分析に用いた「精神病床の利用状況に関する調査」は、全国の精神科病院 1,542 施設を対象としており、平成 20 年 2 月 15 日時点の入院患者のうち 1 割（17,825 人分）の個票データである。

調査項目のうち、本集計には下記項目を利用した。

図表 5－16 「精神病床の利用状況に関する調査」のうち分析に使用した項目

問1年齢区分／問5在院期間／問8ADL／問9IADL／問14ICD10による主・副傷病分類／問15身体合併症の有無／問16GAF／問17行動の状態等／問20病識／問21薬物療法必要性の認識／問22退院先として適切な居住の場／問23必要な支援／問24対象者が利用するのに必要なサービス／問26地域生活上の必要度／問27退院可能性 ＊問1～問7は事務職員、問8～問9は病棟看護師、問10以降は主治医による回答

分析に先立って全データの基礎集計を行ったところ、高年齢では認知症患者の特徴に全体が引きずられ、「24 時間常駐で支援が必要な者」は ADL と IADL の低い群に多くみられた（図表 5-17, 18）。認知症の場合、生活の支援を介護保険サービスで支えることが優先されるため、本事業で課題と捉えている障害福祉サービスの対象者像とは異なってしまう。この問題を克服するため、本事業での分析対象を 50 歳未満の群とし、精神障害特有（認知症以外）の要因の影響を分析に反映させられるようした。

図表 5 - 17 「問 23 付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻度」において「24 時間常駐で必要」と回答された群の年齢区分別の ADL

		24時間常駐で支援が必要な者の全数		50歳未満		50歳以上65歳未満		65歳以上	
		n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL a. ベッド上の可動性	自立	1406	52.8%	203	85.7%	492	71.4%	708	40.9%
	準備のみ	123	4.6%	5	2.1%	22	3.2%	96	5.5%
	観察	137	5.1%	7	3.0%	31	4.5%	99	5.7%
	部分的援助	195	7.3%	7	3.0%	48	7.0%	140	8.1%
	広範な援助	140	5.3%	1	0.4%	16	2.3%	123	7.1%
	最大の援助	208	7.8%	5	2.1%	34	4.9%	169	9.8%
	全面依存	454	17.0%	9	3.8%	46	6.7%	397	22.9%
	有効回答数	2663	100.0%	237	100.0%	689	100.0%	1732	100.0%
		24時間常駐で支援が必要な者の全数		50歳未満		50歳以上65歳未満		65歳以上	
		n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL b. 移乗	自立	1332	50.1%	202	85.2%	475	69.0%	652	37.7%
	準備のみ	117	4.4%	5	2.1%	30	4.4%	82	4.7%
	観察	168	6.3%	7	3.0%	40	5.8%	121	7.0%
	部分的援助	173	6.5%	4	1.7%	35	5.1%	134	7.7%
	広範な援助	128	4.8%	2	0.8%	21	3.1%	105	6.1%
	最大の援助	179	6.7%	9	3.8%	23	3.3%	147	8.5%
	全面依存	564	21.2%	8	3.4%	64	9.3%	490	28.3%
	有効回答数	2661	100.0%	237	100.0%	688	100.0%	1731	100.0%
		24時間常駐で支援が必要な者の全数		50歳未満		50歳以上65歳未満		65歳以上	
		n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL c. 食事	自立	1149	43.2%	187	79.2%	419	60.9%	540	31.2%
	準備のみ	375	14.1%	17	7.2%	72	10.5%	286	16.5%
	観察	351	13.2%	14	5.9%	84	12.2%	252	14.6%
	部分的援助	205	7.7%	7	3.0%	32	4.7%	166	9.6%
	広範な援助	103	3.9%	1	0.4%	19	2.8%	83	4.8%
	最大の援助	118	4.4%	1	0.4%	16	2.3%	100	5.8%
	全面依存	359	13.5%	9	3.8%	46	6.7%	304	17.6%
	有効回答数	2660	100.0%	236	100.0%	688	100.0%	1731	100.0%
		24時間常駐で支援が必要な者の全数		50歳未満		50歳以上65歳未満		65歳以上	
		n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL d. トイレの使用	自立	1086	40.8%	194	81.9%	410	59.7%	480	27.7%
	準備のみ	137	5.1%	7	3.0%	37	5.4%	92	5.3%
	観察	178	6.7%	10	4.2%	53	7.7%	115	6.6%
	部分的援助	190	7.1%	5	2.1%	39	5.7%	146	8.4%
	広範な援助	111	4.2%	2	0.8%	16	2.3%	93	5.4%
	最大の援助	165	6.2%	3	1.3%	33	4.8%	129	7.4%
	全面依存	794	29.8%	16	6.8%	99	14.4%	677	39.1%
	有効回答数	2661	100.0%	237	100.0%	687	100.0%	1732	100.0%

図表 5 - 18　「問 23 付問　看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻度」において「24 時間常駐で必要」と回答された群の年齢区分別の疾患分類と GAF 得点

		24時間常駐で支援が必要な者の全数		50歳未満		50歳以上65歳未満		65歳以上	
		n	%	n	%	n	%	n	%
問14 ICD-10 （最大2つまで）	F00-03	1209	45.4%	8	3.4%	136	19.7%	1065	61.5%
	F04-09	160	6.0%	11	4.6%	46	6.7%	103	5.9%
	F10	102	3.8%	7	3.0%	40	5.8%	54	3.1%
	F11-19	15	0.6%	6	2.5%	6	0.9%	3	0.2%
	F20	1168	43.9%	161	67.9%	434	63.0%	570	32.9%
	F21-29	74	2.8%	5	2.1%	21	3.0%	48	2.8%
	F3	127	4.8%	7	3.0%	21	3.0%	99	5.7%
	F4	36	1.4%	4	1.7%	1	0.1%	31	1.8%
	F5	9	0.3%	1	0.4%	4	0.6%	4	0.2%
	F6	22	0.8%	3	1.3%	8	1.2%	11	0.6%
	F7	200	7.5%	59	24.9%	78	11.3%	61	3.5%
	F8	7	0.3%	6	2.5%	1	0.1%	0	0.0%
	F90-98	3	0.1%	2	0.8%	0	0.0%	1	0.1%
	F99	4	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	3	0.2%
	G40	95	3.6%	20	8.4%	38	5.5%	37	2.1%
	有効回答数	2663	-	237	-	689	-	1732	-
		24時間常駐で支援が必要な者の全数		50歳未満		50歳以上65歳未満		65歳以上	
		n	%	n	%	n	%	n	%
問16 GAF	100	4	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.2%
	90	7	0.3%	0	0.0%	1	0.1%	6	0.3%
	80	16	0.6%	3	1.3%	3	0.4%	10	0.6%
	70	78	2.9%	7	3.0%	16	2.3%	55	3.2%
	60	238	8.9%	21	8.9%	71	10.3%	146	8.4%
	50	194	7.3%	28	11.9%	64	9.3%	101	5.8%
	40	560	21.1%	56	23.7%	171	24.9%	331	19.1%
	30	921	34.6%	82	34.7%	250	36.4%	587	33.9%
	20	336	12.6%	29	12.3%	68	9.9%	239	13.8%
	10	270	10.2%	10	4.2%	40	5.8%	220	12.7%
	0	36	1.4%	0	0.0%	3	0.4%	33	1.9%
	有効回答数	2660	100.0%	236	100.0%	687	100.0%	1732	100.0%

図表 5 - 19　ICD-10 の項目

	項目内容		項目内容
F00-03	認知症疾患	F5	生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群
F04-09	その他の症状性を含む器質性精神障害	F6	成人の人格・行動の障害
F10	アルコールによる精神・行動の障害	F7	精神遅滞
F11-19	その他の精神作用物質による精神・行動の障害	F8	心理的発達の障害
F20	統合失調症	F90-98	小児期・青年期に発症する行動・精神の障害
F21-29	その他の精神病性障害	F99	特定不能の精神障害
F3	気分（感情）障害	G40	てんかん
F4	神経症性・ストレス関連・身体表現性障害		

また、分析では「問 23 必要な支援」の設問で「支援不要」もしくは「将来の退院を想定できない」と回答されているデータは対象から外し、「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援」である者のみを分析対象とした。分析対象の基本属性は以下に示すとおりである。

図表 5 - 20 50 歳未満で「問 23 支援の必要性」において「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が必要と回答されたデータの全体像（分析対象データの基礎集計）

		n	%
問1 年齢	10歳未満	1	0.0%
	10歳以上15歳未満	11	0.5%
	15歳以上20歳未満	49	2.1%
	20歳以上25歳未満	118	5.0%
	25歳以上30歳未満	227	9.7%
	30歳以上35歳未満	333	14.2%
	35歳以上40歳未満	482	20.6%
	40歳以上45歳未満	478	20.5%
	45歳以上50歳未満	638	27.3%
	有効回答数	2337	100.0%

		n	%
問5 在院期間	1か月未満	164	7.0%
	1か月以上3か月未満	422	18.1%
	3か月以上6か月未満	283	12.1%
	6か月以上1年未満	270	11.6%
	1年以上1年6か月未満	132	5.7%
	1年6か月以上3年未満	258	11.1%
	3年以上5年未満	228	9.8%
	5年以上10年未満	289	12.4%
	10年以上20年未満	231	9.9%
	20年以上	57	2.4%
	有効回答数	2334	100.0%

		n	%
問8－1 ADL a. ベッド上の可動性	自立	2234	95.8%
	準備のみ	17	0.7%
	観察	26	1.1%
	部分的援助	13	0.6%
	広範な援助	8	0.3%
	最大の援助	13	0.6%
	全面依存	21	0.9%
	有効回答数	2332	100.0%

		n	%
問8－1 ADL b. 移乗	自立	2225	95.4%
	準備のみ	20	0.9%
	観察	28	1.2%
	部分的援助	13	0.6%
	広範な援助	8	0.3%
	最大の援助	16	0.7%
	全面依存	23	1.0%
	有効回答数	2333	100.0%

		n	%
問8－1 ADL c. 食事	自立	2138	91.8%
	準備のみ	78	3.3%
	観察	56	2.4%
	部分的援助	20	0.9%
	広範な援助	9	0.4%
	最大の援助	11	0.5%
	全面依存	18	0.8%
	有効回答数	2330	100.0%

		n	%
問8－1 ADL d. トイレの使用	自立	2181	93.6%
	準備のみ	37	1.6%
	観察	32	1.4%
	部分的援助	24	1.0%
	広範な援助	10	0.4%
	最大の援助	8	0.3%
	全面依存	39	1.7%
	有効回答数	2331	100.0%

		n	%
問8－2 a. 他者への意思伝達	できる	1641	70.5%
	できるときとできないときがある	633	27.2%
	できない	53	2.3%
	有効回答数	2327	100.0%

		n	%
問8－2 b. 診察・診療上の指示が通じる	通じる	1940	83.4%
	通じない	385	16.6%
	有効回答数	2325	100.0%

		n	%
問8－2 c. 危険行動への対応	なし	1776	76.5%
	あり	547	23.5%
	有効回答数	2323	100.0%

		n	%
問9 IADL a. 食事の用意	問題ない	639	27.4%
	いくらか困難	932	40.0%
	非常に困難	758	32.5%
	有効回答数	2329	100.0%

		n	%
問9 IADL b. 家事一般	問題ない	684	29.5%
	いくらか困難	1030	44.4%
	非常に困難	608	26.2%
	有効回答数	2322	100.0%

		n	%
問9 IADL c. 金銭管理	問題ない	722	31.0%
	いくらか困難	937	40.2%
	非常に困難	670	28.8%
	有効回答数	2329	100.0%

		n	%
問9 IADL d. 薬の管理	問題ない	684	29.4%
	いくらか困難	1033	44.3%
	非常に困難	613	26.3%
	有効回答数	2330	100.0%

		n	%
問9 IADL e. 電話の利用	問題ない	1688	72.4%
	いくらか困難	424	18.2%
	非常に困難	219	9.4%
	有効回答数	2331	100.0%

		n	%
問9 IADL f. 買い物	問題ない	1247	53.5%
	いくらか困難	733	31.4%
	非常に困難	351	15.1%
	有効回答数	2331	100.0%

		n	%
問9 IADL g. 交通手段の利用	問題ない	1040	44.7%
	いくらか困難	789	33.9%
	非常に困難	498	21.4%
	有効回答数	2327	100.0%

図表 5 - 21　50 歳未満で「問 23 支援の必要性」において「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が必要と回答されたデータの全体像（分析対象データの基礎集計（つづき））

		n	%
問14 ICD-10 （最大2つまで）	F00-03	64	2.7%
	F04-09	47	2.0%
	F10	95	4.1%
	F11-19	51	2.2%
	F20	1647	70.5%
	F21-29	107	4.6%
	F3	159	6.8%
	F4	88	3.8%
	F5	14	0.6%
	F6	70	3.0%
	F7	236	10.1%
	F8	41	1.8%
	F90-98	14	0.6%
	F99	1	0.0%
	G40	55	2.4%
	有効回答数	2337	-

		n	%
問15 身体合併症	特別な管理	127	5.7%
	日常的な管理	440	19.8%
	ない	1659	74.5%
	有効回答数	2226	100.0%

		n	%
問16 GAF	100	2	0.1%
	90	20	0.9%
	80	72	3.1%
	70	214	9.2%
	60	503	21.6%
	50	398	17.1%
	40	536	23.0%
	30	445	19.1%
	20	109	4.7%
	10	24	1.0%
	0	4	0.2%
	有効回答数	2327	100.0%

		n	%
問17 a. 自傷他害	ない	702	30.1%
	少ない	1136	48.7%
	中程度	382	16.4%
	高い	113	4.8%
	有効回答数	2333	100.0%

		n	%
問17 b. 個人衛生	自立	761	32.6%
	観察・促し	1371	58.8%
	直接介助	201	8.6%
	有効回答数	2333	100.0%

		n	%
問17 c. まとまりのない話	なし	471	20.2%
	毎日ではない	1199	51.5%
	しばしば（1日1回以上）	657	28.2%
	有効回答数	2327	100.0%

		n	%
問17 d. 奇妙な姿勢	ない	1346	57.7%
	毎日ではない	726	31.1%
	毎日	262	11.2%
	有効回答数	2334	100.0%

		n	%
問17 e. 幻覚	症状なし	752	32.3%
	ごく軽度	449	19.3%
	軽度	311	13.3%
	中等度	388	16.6%
	やや高度	267	11.5%
	高度	138	5.9%
	非常に高度	26	1.1%
	有効回答数	2331	100.0%

		n	%
問17 f. 罪業感	症状なし	1324	56.8%
	ごく軽度	544	23.3%
	軽度	255	10.9%
	中等度	128	5.5%
	やや高度	49	2.1%
	高度	28	1.2%
	非常に高度	5	0.2%
	有効回答数	2333	100.0%

		n	%
問17 g. 緊張	症状なし	538	23.1%
	ごく軽度	582	25.0%
	軽度	564	24.2%
	中等度	434	18.6%
	やや高度	151	6.5%
	高度	54	2.3%
	非常に高度	9	0.4%
	有効回答数	2332	100.0%

		n	%
問17 h. 抑うつ気分	症状なし	985	42.2%
	ごく軽度	632	27.1%
	軽度	437	18.7%
	中等度	196	8.4%
	やや高度	62	2.7%
	高度	17	0.7%
	非常に高度	4	0.2%
	有効回答数	2333	100.0%

		n	%
問17 i. 短期記憶	問題なし	1989	85.3%
	問題あり	343	14.7%
	有効回答数	2332	100.0%

		n	%
問17 j. 日常の意思決定を行うための認知能力	自立	793	33.9%
	いくらか困難	1002	42.9%
	見守りが必要	461	19.7%
	判断できない	80	3.4%
	有効回答数	2336	100.0%

		n	%
問17 k. 自分の意志の伝達能力	伝えられる	701	30.1%
	いくらか困難	1095	47.0%
	具体的要求に限られる	475	20.4%
	伝えられない	61	2.6%
	有効回答数	2332	100.0%

		n	%
問20 病状への洞察（病識）	十分にある	252	10.8%
	不十分	1352	57.9%
	ほとんどない	732	31.3%
	有効回答数	2336	100.0%

		n	%
問21 薬物療法の必要性の認識	十分に認識	399	17.1%
	不十分だが服薬	1660	71.2%
	不十分で服薬しない	268	11.5%
	処方なし	6	0.3%
	有効回答数	2333	100.0%

３）支援の必要度による状態像の分類

50 歳未満で「問 23 支援の必要性」において「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が必要と回答されたデータに対して、支援の必要度を目的変数とし、決定木分析（分類木分析）を行った。支援の必要度は、「24 時間常駐で必要」、「日中のみ常駐で必要」、「毎日の訪問」、「１週間で数回の訪問が必要」、「１週間に１回程度の訪問」の５段階で回答されている。また、説明変数は、問 8ADL、問 9IADL、問 15 身体合併症の有無、問 17 行動の状態等、問 20 病識、問 21 薬物療法必要性の認識を候補とした。

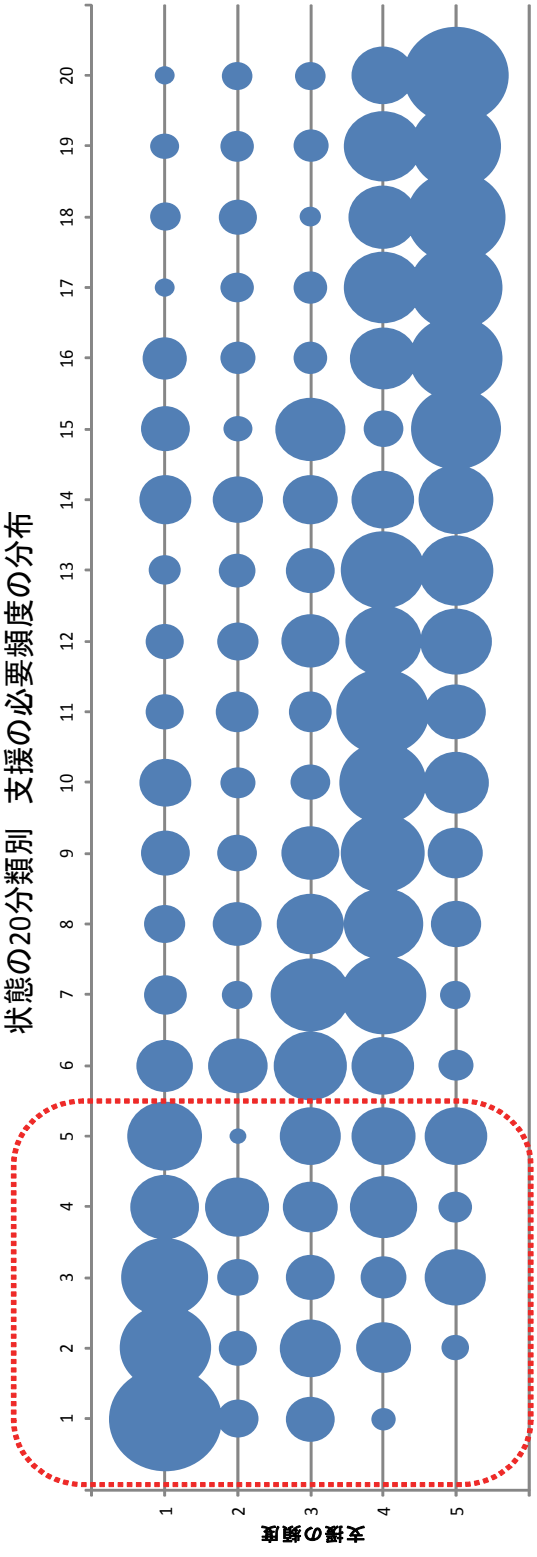
分析の結果、状態像の特徴から 20 の分類に分けられ、そのうち分類 1～分類 5 が、「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が「24 時間常駐で必要」となる可能性の高い状態像であった。

図表 5－22 決定木分析による状態像の分類

分類番号	条件1	条件2	条件3	条件4	条件5
1	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できない		
2	問17b:個人衛生＝観察・促し	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問17c:まとまりのない話＝1日に1回以上	問17i:短期記憶＝問題あり	問17a:自傷他害の危険性＝中程度／高い
3	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できる／できるときとできないときがある	問15:身体合併症=特別な管理／日常的な管理	
4	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できる／できるときとできないときがある	問15:身体合併症=ない	問9a:食事の管理＝非常に困難
5	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝いくらか困難／非常に困難	問20:病識＝ほとんどない	問17j:日常の意思決定＝見守りが必要／判断できない
6	問17b:個人衛生＝観察・促し	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問17c:まとまりのない話＝1日に1回以上	問17i:短期記憶＝問題あり	問17a:自傷他害の危険性＝ない／少ない
7	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できる／できるときとできないときがある	問15:身体合併症=ない	問9a:食事の管理＝問題ない／いくらか困難
8	問17b:個人衛生＝観察・促し	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問17c:まとまりのない話＝1日に1回以上	問17i:短期記憶＝問題なし	問9a:食事の管理＝問題ない／いくらか困難
9	問17b:個人衛生＝観察・促し	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問17c:まとまりのない話＝観察されていない／毎日起こるわけではない		
10	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝いくらか困難／非常に困難	問20:病識＝不十分	問17j:日常の意思決定＝見守りが必要／判断できない
11	問17b:個人衛生＝自立	問20:病識＝不十分／ほとんどない	問17g:緊張＝中等度／やや高度／高度／非常に高度	問9d:薬の管理＝いくらか困難／非常に困難	
12	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝いくらか困難／非常に困難	問20:病識＝不十分／ほとんどない	問17j:日常の意思決定＝自立／いくらか困難
13	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝問題ない	問17i:短期記憶＝問題なし	問17e:幻覚＝中等度／やや高度／高度／非常に高度
14	問17b:個人衛生＝観察・促し	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問17c:まとまりのない話＝1日に1回以上	問17i:短期記憶＝問題なし	問9a:食事の管理＝非常に困難
15	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝問題ない	問17i:短期記憶＝問題あり	
16	問17b:個人衛生＝自立	問20:病識＝不十分／ほとんどない	問17g:緊張＝中等度／やや高度／高度／非常に高度	問9d:薬の管理＝問題ない	
17	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝問題ない	問17i:短期記憶＝問題なし	問17e:幻覚＝症状なし／ごく軽度／軽度
18	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝いくらか困難／非常に困難	問20:病識＝十分にある	
19	問17b:個人衛生＝自立	問20:病識＝不十分／ほとんどない	問17g:緊張＝症状なし／ごく軽度／軽度		
20	問17b:個人衛生＝自立	問20:病識＝十分にある			

図表 5－23　20 分類別の調査対象者の支援の必要頻度の分布

分類番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
サンプル数	30	23	42	47	60	44	19	59	168	59	75	619	67	64	22	43	158	37	444	168
1 24時間常駐で必要	73.3%	47.8%	42.9%	27.7%	31.7%	18.2%	10.5%	10.2%	13.7%	15.3%	8.0%	8.6%	6.0%	15.6%	13.6%	11.6%	2.5%	5.4%	3.4%	2.4%
2 日中のみ常駐で必要	10.0%	8.7%	9.5%	23.4%	1.7%	20.5%	5.3%	13.6%	8.9%	6.8%	10.7%	9.7%	7.5%	14.1%	4.5%	7.0%	6.3%	8.1%	5.6%	5.4%
3 毎日の訪問	13.3%	21.7%	14.3%	17.0%	21.7%	31.8%	36.8%	25.4%	19.0%	8.5%	10.7%	19.2%	13.4%	17.2%	27.3%	7.0%	7.0%	2.7%	6.5%	5.4%
4 1週間で数回の訪問が必要	3.3%	17.4%	11.9%	25.5%	23.3%	22.7%	42.1%	35.6%	41.1%	44.1%	49.3%	32.8%	40.3%	21.9%	9.1%	25.6%	35.4%	27.0%	32.7%	22.0%
5 1週間で1回程度の訪問	0.0%	4.3%	21.4%	6.4%	21.7%	6.8%	5.3%	15.3%	17.3%	25.4%	21.3%	29.7%	32.8%	31.3%	45.5%	48.8%	48.7%	56.8%	51.8%	64.9%



50 歳未満で「問 23 支援の必要性」において「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が必要とされた患者について、支援の必要度が「24 時間常駐で必要」となる可能性が高い分類 1～5 と、それ以外の群に分け、心身の状態に関する評価項目について Mann-Whitney の U 検定を行ったところ、すべての項目で有意水準が 1%未満の結果となった。

図表 5 - 24 「分類1～5」群と「分類6～20」群との心身の状態の差の Mann-Whitney の U 検定

設　問		N	平均ランク	Mann-Whitney の U	Wilcoxon の W	Z	漸近有意確率（両側）
問8-1a.ベッド上の可動性	分類1～5	202	1,331.6	164,206	2,252,152	-13.54	0.00% **
	分類6～20	2,043	1,102.4				
問8-1b.移乗	分類1～5	202	1,339.1	162,894	2,252,884	-13.42	0.00% **
	分類6～20	2,044	1,102.2				
問8-1c.食事	分類1～5	202	1,424.3	145,080	2,228,941	-14.51	0.00% **
	分類6～20	2,041	1,092.1				
問8-1d.トイレの使用	分類1～5	202	1,405.5	149,070	2,234,973	-15.22	0.00% **
	分類6～20	2,042	1,094.5				
問8-2a.他者への意思伝達	分類1～5	201	1,575.7	113,426	2,193,206	-13.13	0.00% **
	分類6～20	2,039	1,075.6				
問8-2b.診療・療養上の指示が通じる	分類1～5	200	1,525.6	122,586	2,200,327	-14.41	0.00% **
	分類6～20	2,038	1,079.7				
問8-2c.危険行動への対応	分類1～5	200	1,350.0	157,298	2,230,964	-7.21	0.00% **
	分類6～20	2,036	1,095.8				
問9a.食事の用意	分類1～5	202	1,619.9	105,360	2,187,180	-12.23	0.00% **
	分類6～20	2,040	1,072.1				
問9b.家事一般	分類1～5	202	1,658.9	96,072	2,163,633	-13.39	0.00% **
	分類6～20	2,033	1,064.3				
問9c.金銭管理	分類1～5	202	1,684.5	92,315	2,174,135	-13.80	0.00% **
	分類6～20	2,040	1,065.8				
問9d.薬の管理	分類1～5	202	1,731.4	83,041	2,166,902	-15.04	0.00% **
	分類6～20	2,041	1,061.7				
問9e.電話の利用	分類1～5	202	1,671.3	95,379	2,181,282	-16.05	0.00% **
	分類6～20	2,042	1,068.2				
問9f.買い物	分類1～5	202	1,705.3	88,508	2,174,411	-14.85	0.00% **
	分類6～20	2,042	1,064.8				
問9g.交通手段の利用	分類1～5	202	1,705.2	87,932	2,167,712	-14.48	0.00% **
	分類6～20	2,039	1,063.1				
問15.身体合併症	分類1～5	198	931.2	164,673	184,374	-4.45	0.00% **
	分類6～20	1,947	1,087.4				
問16 GAF	分類1～5	202	483.1	77,088	97,591	-14.93	0.00% **
	分類6～20	2,034	1,181.6				
問17a.自傷他害の危険性	分類1～5	201	1,354.4	158,701	2,246,647	-5.76	0.00% **
	分類6～20	2,043	1,099.7				
問17b.個人衛生	分類1～5	202	1,866.2	56,218	2,144,164	-19.58	0.00% **
	分類6～20	2,043	1,049.5				
問17c.まとまりのない話	分類1～5	202	1,687.1	91,190	2,166,893	-14.34	0.00% **
	分類6～20	2,037	1,063.8				
問17d.奇妙な姿勢	分類1～5	202	1,597.6	110,465	2,198,411	-12.35	0.00% **
	分類6～20	2,043	1,076.1				
問17e.幻覚	分類1～5	201	1,333.6	162,479	2,246,340	-4.99	0.00% **
	分類6～20	2,041	1,100.6				
問17f.罪業感	分類1～5	201	1,019.8	184,687	204,988	-2.62	0.87% **
	分類6～20	2,043	1,132.6				
問17g.緊張	分類1～5	202	1,272.7	175,705	2,259,566	-3.55	0.04% **
	分類6～20	2,041	1,107.1				
問17h.抑うつ気分	分類1～5	202	1,015.8	184,682	205,185	-2.59	0.96% **
	分類6～20	2,042	1,133.1				
問17i.短期記憶	分類1～5	202	1,567.5	116,354	2,202,257	-16.64	0.00% **
	分類6～20	2,042	1,078.5				
問17j.日常の意思決定	分類1～5	202	1,924.8	44,785	2,136,820	-19.66	0.00% **
	分類6～20	2,045	1,044.9				
問17k.意思の伝達能力	分類1～5	202	1,749.1	79,465	2,163,326	-15.55	0.00% **
	分類6～20	2,041	1,059.9				
問20 病識の有無	分類1～5	202	1,760.3	78,012	2,170,047	-16.62	0.00% **
	分類6～20	2,045	1,061.1				
問21 薬物療法の必要性の認識	分類1～5	201	1,434.8	142,755	2,232,745	-9.01	0.00% **
	分類6～20	2,044	1,092.3				

注）「**」:有意水準1%、「*」:有意水準5%

以下では「24 時間常駐で必要」である可能性の高い状態像（分類 1～分類 5）について、その詳細を検討する。

図表 5－25 分類1～5の分類条件（再掲）

分類番号	サンプル数	1 24時間常駐で必要	2 日中のみ常駐で必要	3 毎日の訪問	4 1週間で数回の訪問が必要	5 1週間で1回程度の訪問	条件1	条件2	条件3	条件4	条件5
1	30	73.3%	10.0%	13.3%	3.3%	0.0%	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できない		
2	23	47.8%	8.7%	21.7%	17.4%	4.3%	問17b:個人衛生＝観察・促し	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問17c:まとまりのない話＝1日に1回以上	問17i:短期記憶＝問題あり	問17a:自傷他害の危険性＝中程度／高い
3	42	42.9%	9.5%	14.3%	11.9%	21.4%	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できる／できるときとできないときがある	問15:身体合併症=特別な管理／日常的な管理	
4	47	27.7%	23.4%	17.0%	25.5%	6.4%	問17b:個人衛生＝直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝具体的要求に限られる／伝えられない	問8-2a:他者への意思伝達＝できる／できるときとできないときがある	問15:身体合併症=ない	問9a:食事の管理＝非常に困難
5	60	31.7%	1.7%	21.7%	23.3%	21.7%	問17b:個人衛生＝観察・促し／直接介助	問17k:自分の意思の伝達能力＝伝えられる／いくらか困難	問9d:薬の管理＝いくらか困難／非常に困難	問20:病識＝ほとんどない	問17j:日常の意思決定＝見守りが必要／判断できない

分類１・３・４については、個人衛生（洗面、入浴、身繕い等を行う能力）について「全面介助（全面的に介助する必要がある)」であり、自分の意思の伝達能力が「伝えられない」もしくは「具体的要求に限られる」ことが共通している。特に分類１は、図表 5-25 に示すように他と比較して F20：統合失調症の割合（33.3%）が低く、F7：精神遅滞（46.7%)、G40：てんかん（36.7%）の割合が高かった。また、IADL のすべての項目で「非常に困難」との回答が大半を占めた。分類３は、身体合併症があり、「特別な管理（入院治療が適当な程度)」もしくは「日常的な管理（外来通院が適当な程度)」が必要であるという特徴をもつ。また、分類４は食事の管理をはじめとする IADL が全般的に低下している傾向がみられた。分類２は、まとまりのない話が「１日に１回以上」、短期記憶に「問題があり」、自傷他害の危険性が「中程度」もしくは「高い」という特徴をもつ。分類５は、薬の管理が「いくらか困難」もしくは「非常に困難」、病識が「ほとんどない」という特徴をもつ。

図表 5 - 26 分類1～5の属性

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問14	F00-03	2	6.7%	2	8.7%	4	9.5%	2	4.3%	1	1.7%
ICD-10	F04-09	3	10.0%	1	4.3%	5	11.9%	2	4.3%	2	3.3%
（最大2つまで）	F10	1	3.3%	0	0.0%	2	4.8%	0	0.0%	2	3.3%
	F11-19	1	3.3%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	F20	10	33.3%	14	60.9%	30	71.4%	34	72.3%	45	75.0%
	F21-29	0	0.0%	2	8.7%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.7%
	F3	0	0.0%	1	4.3%	1	2.4%	1	2.1%	0	0.0%
	F4	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	F5	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	F6	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	1	1.7%
	F7	14	46.7%	5	21.7%	9	21.4%	7	14.9%	12	20.0%
	F8	0	0.0%	2	8.7%	1	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
	F90-98	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.7%
	F99	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	G40	11	36.7%	1	4.3%	4	9.5%	5	10.6%	3	5.0%
	有効回答数	30	-	23	-	42	-	47	-	60	-

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	3	13.0%	7	16.7%	0	0.0%	5	8.3%
IADL	いくらか困難	1	3.3%	3	13.0%	5	11.9%	0	0.0%	25	41.7%
a. 食事の用意	非常に困難	29	96.7%	17	73.9%	30	71.4%	47	100.0%	30	50.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	4	17.4%	5	11.9%	1	2.1%	4	6.7%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	3	13.0%	7	16.7%	7	14.9%	26	43.3%
b. 家事一般	非常に困難	30	100.0%	16	69.6%	30	71.4%	39	83.0%	30	50.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	3	13.0%	4	9.5%	0	0.0%	4	6.7%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	4	17.4%	10	23.8%	4	8.5%	20	33.3%
c. 金銭管理	非常に困難	30	100.0%	16	69.6%	28	66.7%	43	91.5%	36	60.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	1	4.3%	5	11.9%	0	0.0%	0	0.0%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	5	21.7%	9	21.4%	6	12.8%	22	36.7%
d. 薬の管理	非常に困難	30	100.0%	17	73.9%	28	66.7%	41	87.2%	38	63.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	10	43.5%	13	31.0%	6	12.8%	29	48.3%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	6	26.1%	7	16.7%	20	42.6%	22	36.7%
e. 電話の利用	非常に困難	30	100.0%	7	30.4%	22	52.4%	21	44.7%	9	15.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	1	3.3%	4	17.4%	8	19.0%	0	0.0%	14	23.3%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	9	39.1%	9	21.4%	13	27.7%	35	58.3%
f. 買い物	非常に困難	29	96.7%	10	43.5%	25	59.5%	34	72.3%	11	18.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	4	17.4%	6	14.3%	0	0.0%	10	16.7%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	6	26.1%	6	14.3%	9	19.1%	26	43.3%
g. 交通手段の利用	非常に困難	30	100.0%	13	56.5%	30	71.4%	38	80.9%	24	40.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

本事業では、図表 5-27 に示すように分類１～５について改めて整理し、それぞれ「判断力高度障害群」、「自傷他害リスク群」、「身体合併症併存群」、「IADL 顕著低下群」、「服薬管理の困難群」というように状態像の名称を仮に設定した。

図表 5－27 常時の援助･指導を要する精神障害者の状態像（決定木分析による5類型）

分類	状態像の名称（仮）	個人衛生	意思伝達	他の条件
1	**判断力高度障害群**	直接介助	限られる/不能	知的・てんかん率が高い
2	**自傷他害リスク群**	観察・促し	限られる/不能	自傷他害リスクが高い
3	**身体合併症併存群**	直接介助	限られる/不能	身体合併症管理が必要
4	**IADL顕著低下群**	直接介助	限られる/不能	食事管理等非常に困難
5	**服薬管理の困難群**	直接・観察	いくらか困難	病識・日常意思決定困難

４）常時の援助・指導が必要な者への支援内容

（１）50歳未満の全データにおける分類別の退院可能性

前述の３）における分類は、「問 23 支援の必要性」において「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が必要と回答されたデータであったため、50 歳未満の全データに対して、再度 20 分類への割付をおこなった。その結果、分類１～４では「問 23 支援の必要性」の設問では約半数が「将来の退院を想定できない」であり、「問 27 退院可能性」の設問では約７割が「近い将来の退院可能性なし」と主治医によって回答されていた。

一方、主治医の判断によれば、分類１～４では約３割、分類５では約５割が「支援が整えば退院可能」、もしくは「支援が整えば近い将来には退院可能」と回答されている。また、調査時点の社会状況では退院を想定できなかった者であっても、地域の資源が整えば退院の可能性が検討される者もあると考えられる。

そこで、以降では、「問 27 退院可能性」で退院の可能性があると回答されているデータ（「近い将来の退院可能性なし」以外の回答データ）で、どのような支援があれば退院可能であるのかを検討することとした。

図表 5 – 28　50 歳未満の入院患者全体に占める分類1～5の退院時に必要な支援

		分類1（判断力高度障害群）		分類2（自傷他害リスク群）		分類3（身体合併症併存群）		分類4（IADL顕著低下群）		分類5（服薬管理の困難群）	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問23 退院時の支援	援助・指導が必要	30	40.5%	24	42.9%	42	42.0%	47	42.3%	62	60.2%
	【再掲】24時間常駐で必要	22	29.7%	11	19.6%	18	18.0%	13	11.7%	19	18.4%
	【再掲】日中のみ常駐で必要	3	4.1%	2	3.6%	4	4.0%	11	9.9%	1	1.0%
	【再掲】毎日の訪問	4	5.4%	5	8.9%	6	6.0%	7	6.3%	13	12.6%
	【再掲】1週間に数回の訪問	1	1.4%	4	7.1%	5	5.0%	11	9.9%	14	13.6%
	【再掲】1週間に1回の訪問	0	0.0%	1	1.8%	9	9.0%	3	2.7%	13	12.6%
	支援は不要	3	4.1%	2	3.6%	4	4.0%	5	4.5%	7	6.8%
	将来の退院を想定できない	41	55.4%	30	53.6%	54	54.0%	59	53.2%	34	33.0%
	有効回答数	74	100.0%	56	100.0%	100	100.0%	111	100.0%	103	100.0%

図表 5 – 29　50 歳未満の入院患者全体に占める分類1～5の退院可能性

		分類1（判断力高度障害群）		分類2（自傷他害リスク群）		分類3（身体合併症併存群）		分類4（IADL顕著低下群）		分類5（服薬管理の困難群）	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問27 退院可能性	支援が整えば可能	2	2.6%	3	5.4%	8	7.9%	4	3.5%	4	4.0%
	近い将来には退院が可能	0	0.0%	1	1.8%	4	4.0%	2	1.8%	4	4.0%
	支援が整えば近い将来には退院が可能	20	26.3%	16	28.6%	22	21.8%	25	21.9%	40	39.6%
	近い将来の退院可能性なし	54	71.1%	36	64.3%	67	66.3%	83	72.8%	53	52.5%
	有効回答数	76	100.0%	56	100.0%	101	100.0%	114	100.0%	101	100.0%

次頁（2）（3）（4）では退院の可能性がある群のみで分析

（２）適当な居住の場

退院可能性がある者について、状態像の分類ごとに、「問 22 適当な居住の場」について集計したところ、分類１では、「家族と同居」、「社会福祉施設」、「その他」の３択に回答が分かれた。分類２～５では「家族と同居」の割合が最も高く、40～60%を占めていた。「家族と同居」以外では、分類２では「従来型の社会復帰施設」、分類３と４では「社会福祉施設」、分類５では「退院支援施設」の割合が高くなっていた。

図表 5 - 30 分類1～5の入院患者の退院先として適当な居住の場

		分類1（判断力高度障害群）		分類2（自傷他害リスク群）		分類3（身体合併症併存群）		分類4（IADL顕著低下群）		分類5（服薬管理の困難群）	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問22 適当な居住の場	家族と同居	5	22.7%	9	47.4%	16	47.1%	13	41.9%	28	60.9%
	入院前の住まいでのひとり暮らし	0	0.0%	1	5.3%	2	5.9%	2	6.5%	1	2.2%
	新たに借りてのひとり暮らし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	共同生活介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%	2	4.3%
	共同生活援助	0	0.0%	1	5.3%	2	5.9%	1	3.2%	2	4.3%
	地域移行型ホーム	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	退院支援施設	2	9.1%	1	5.3%	1	2.9%	0	0.0%	5	10.9%
	従来型の社会復帰施設	1	4.5%	3	15.8%	1	2.9%	1	3.2%	4	8.7%
	介護老人保健施設	0	0.0%	0	0.0%	3	8.8%	2	6.5%	1	2.2%
	介護老人福祉施設	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	0	0.0%	0	0.0%
	社会福祉施設	6	27.3%	2	10.5%	4	11.8%	8	25.8%	2	4.3%
	その他	7	31.8%	1	5.3%	3	8.8%	2	6.5%	1	2.2%
	将来の退院を想定できない	1	4.5%	1	5.3%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	46	100.0%

＊「従来型の社会復帰施設」とは、福祉ホーム B 型、入所授産施設、生活訓練施設など
＊「社会福祉施設」とは、養護老人ホーム、救護施設など

（３）退院後に必要な日中活動

退院可能性がある者について、状態像の分類ごとに、「問 24 退院後必要な日中活動」について集計したところ、分類１では、「生活介護」が半数を占め、それ以外には「デイケア・ナイトケア・デイナイトケア」、「生活訓練」の割合が高かった。分類２～５では「デイケア・ナイトケア・デイナイトケア」の割合が最も高く 40～70%を占めており、次いで「生活訓練」の割合が 40～60%を占めていた。

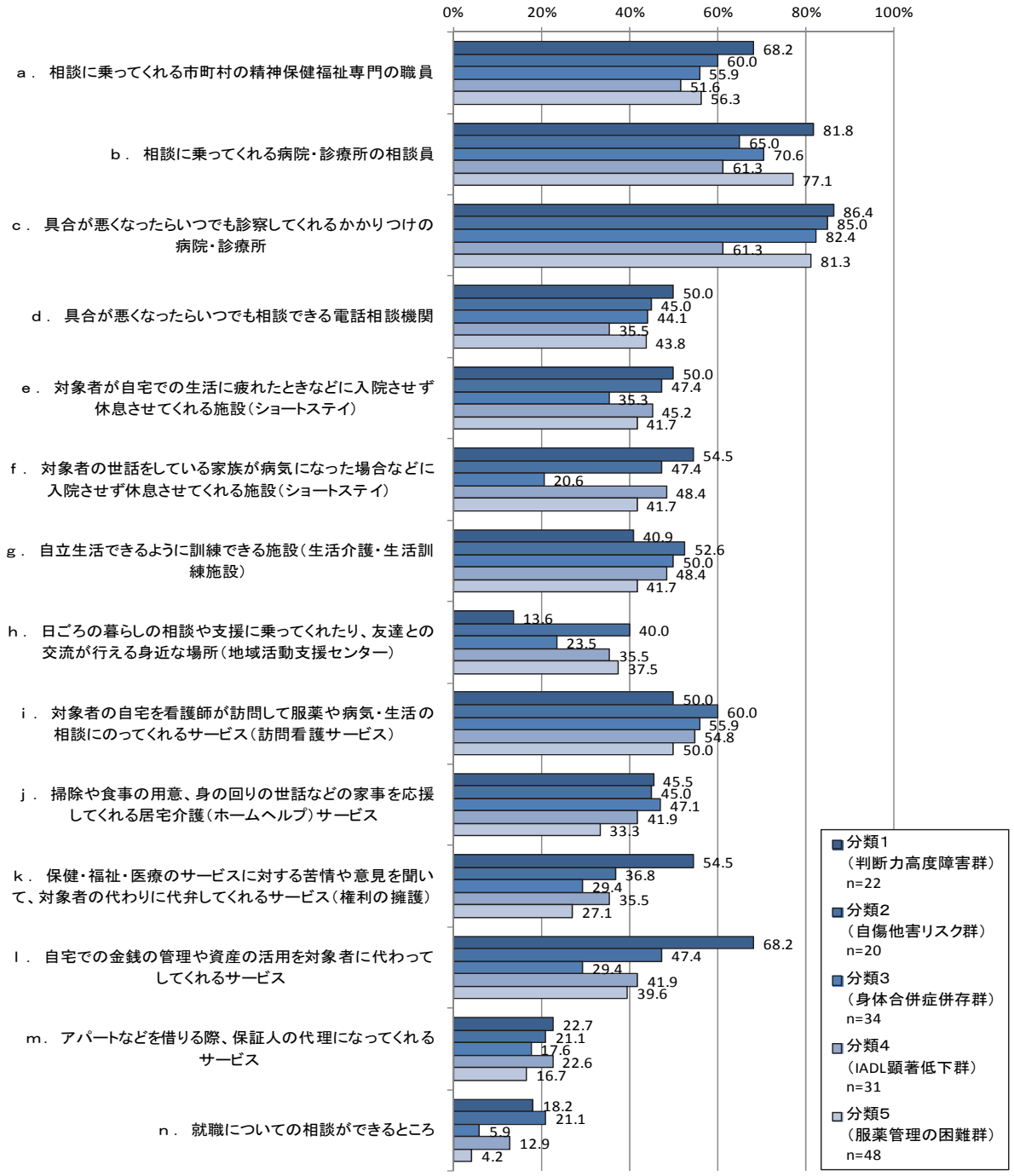
図表 5 - 31 分類1～5の入院患者の退院後に必要な日中活動（複数回答）

		分類1（判断力高度障害群）		分類2（自傷他害リスク群）		分類3（身体合併症併存群）		分類4（IADL顕著低下群）		分類5（服薬管理の困難群）	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問24 必要な活動（複数回答）	デイケア、ナイトケア、デイナイトケア	8	36.4%	14	70.0%	14	41.2%	16	51.6%	34	70.8%
	生活訓練	7	31.8%	11	55.0%	14	41.2%	14	45.2%	30	62.5%
	生活介護	11	50.0%	7	35.0%	13	38.2%	13	41.9%	10	20.8%
	就労移行支援	1	4.5%	2	10.0%	3	8.8%	0	0.0%	2	4.2%
	就労継続支援（A型）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	就労継続支援（B型）	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	1	3.2%	1	2.1%
	地域活動支援センター	1	4.5%	3	15.0%	6	17.6%	4	12.9%	11	22.9%
	当事者の会、家族会など	0	0.0%	3	15.0%	1	2.9%	1	3.2%	11	22.9%
	その他	3	13.6%	2	10.0%	3	8.8%	2	6.5%	2	4.2%
	特に適当なものはない	5	22.7%	1	5.0%	8	23.5%	4	12.9%	3	6.3%
	将来の退院を想定できない	2	9.1%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	22	-	20	-	34	-	31	-	48	-

（４）地域生活をしていく上で不可欠な支援

退院可能性がある者について、状態像の分類ごとに、「問 26 地域生活していく上での支援」について、「不可欠」との回答割合を集計したところ、「相談に乗ってくれる病院・診療所の相談員」、「具合が悪くなったらいつでも診察してくれるかかりつけの病院・診療所」の割合が比較的高くなっていた。分類１では「自宅での金銭の管理や資産の活用を対象者に代わってしてくれるサービス」が不可欠な者の割合も 68.2%を占めた。

図表 5 － 32　分類1～5の入院患者が地域生活していく上で必要な支援:「不可欠」の回答割合



５．常時介護・常時の支援が必要な者についての考察

１）現在地域で暮らしている常時介護（主として身体介護）を要する者の分析

第５章２、３では、現在地域で障害福祉サービスを利用しながら暮らしている常時介護を要する障害者等の状態像を明らかにすることを試みた。社会福祉法人昴の研究事業をもとに、常時介護を要する障害者を認定調査項目を用いて定義づけし、サービス利用者に占める割合や訪問系サービスの支給決定量の分布を明らかにした。認定調査項目を用いて定義づけを行ったため、社会福祉法人昴の研究事業の定義をそのまま反映させることが難しい部分もあり、丁寧な定義づけが難しかったという限界はあるものの、約 12,000 件のデータを用いて統計的に定義に該当する者の割合を検証できた意義は大きいと考えられる。

法律上サービスの対象者として「常時介護」を含めているサービスは５つあるが、このうち、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援、療養介護を支給決定されている者においては、約８割以上が今回設定した常時介護の定義に当てはまった。重度訪問介護、重度障害者等包括支援、療養介護を支給決定されている者では、定義のうち四肢麻痺等による要介護を想定した「生活支援型 A」に当てはまる者が最も多く、それぞれ 79.4%、100%、74.1%となっていた。行動援護を支給決定されている者では強い行動障害を想定した「生活支援型 C」に当てはまる者が最も多く 83.6%となっていた。(図表 5-5)

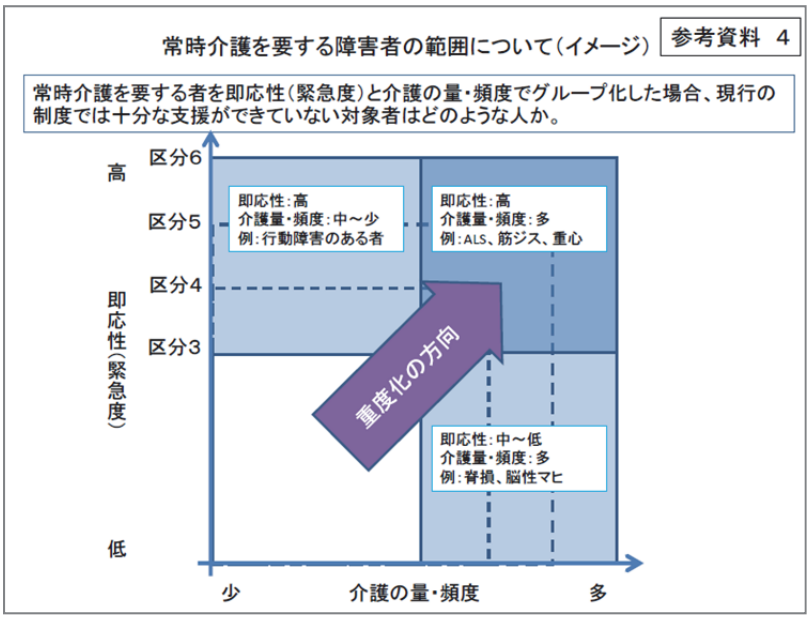
また、重度訪問介護を支給決定されている者では、人工呼吸器装着を想定した「医療型 A」に該当する者が支給決定者の１割程度を占めていたが、「医療型 A」の場合には平均支給決定時間が最も長く、１か月あたり平均 313.9 時間が支給決定されていた。さらに、支給決定時間が月 500 時間以上である者は、医療型 A に該当する者の３分の１を占めており、「医療型 A」に該当することが、常時介護の中でもより重度な者として定義されている可能性が示された。

一方、生活介護を支給決定されている者においては、定義に当てはまる者の割合は過半数を下回り、今回設定した常時介護の定義とは異なる状態像の者が多いことが示された。具体的に生活介護利用者の状態像をみてみると、常時の“身体介護”は必要ないが、常時の見守りや意思決定の支援など、生活上の様々な場面においての支援を必要とする者が多く含まれていることが示された。

現在のサービス利用の条件として掲げられている「常時介護」という概念は、常時の身体介護から常時の見守りまで、幅広い状態像を含めて捉えている。「どのような人が常時介護を要する障害者」であると考えるかには引き続き議論が必要であろう。例えば、現在「常時介護」と括られている状態像の異なる対象者について、一律に「常時介護」の名称を用いるのではなく、「常時支援」「常時見守り」等の異なる名称を用いて状態像の分類を使い分けることも一案として考えられる。その場合には、直接的な介護ではない見守りについての評価のあり方を検討することが求められるのではないか。

また、図表 5-33 に示すように、常時介護の中でも介護の量・頻度や即応性（緊急度）を考慮して重症度のレベルの高低を分類することも考えられる。

図表 5 － 33　常時介護を要する障害者の範囲について（イメージ）



（出典）厚生労働省　障害福祉サービスの在り方等に関する論点整理のためのワーキンググループ「第２回　常時介護を要する障害者等に対する支援の在り方に関する論点整理のための作業チーム」（平成 27 年３月９日）資料

厚生労働省の開催している「障害福祉サービスの在り方等に関する論点整理のためのワーキンググループ」における関係団体ヒアリングにおいては、サービスの利用要件を緩和すべきとの意見が多くみられたが、常時介護のうちどの状態像の要件緩和が意図されているのか、それは重度訪問介護の形態である必要があるのか、要件を緩和した場合に報酬上の評価は一律でよいのか等を引き続き議論していく必要があるだろう。

２）常時の援助・指導を要する精神障害者の分析

第５章４では、“現在はまだ地域で暮らしていないが常時の支援があれば地域生活が可能となる”精神障害者の状態像の分類を試みた。分析結果からは、精神障害があり、24 時間の支援が必要な者の状態像を５つの分類として示すことができた。全国の状況を代表する大規模調査から、客観的な方法により、患者の状態像を分類した成果はこれまでに存在しなかったと考えられ、非常に貴重な分析結果であると考えられる。

これまで精神科病院に入院している精神障害患者は、「社会的入院」以外にも退院後の医療や生活支援が整えば退院できる患者が一定程度存在することは指摘されてきたが、「それがどのような患者（状態像）であるか」、「状態像に応じたどのような支援が必要か」、「必要な支援のうち医療的ニーズと生活支援（福祉的）ニーズがどのように存在するか」については、専門家の経験や印象から語られることが多かった。

本調査で用いたデータは入院患者 17,825 人の大規模なものであったので、この群から 50 歳未満の患者を選択し、そのうち地域生活へ移行するとすれば「24 時間常駐で支援が必要」という、もっとも手厚いケアを要する群を抜き出して、その特徴を解析することができた。その結果、図表 5-25 のように 5 つの分類が得られたが、これらの分類から得られる精神障害者の状態像の名称を「判断力高度障害群」、「自傷他害リスク群」、「身体合併症併存群」、「IADL 顕著低下群」、「服薬管理の困難群」として仮に設定した（図表 5-34 に再掲）。本調査によって示された分類を用いれば、これまで曖昧に語られてきたいくつかの状態像について、共通の解釈・概念によって検討することができるようになるため、データとして特徴づけることができた意義は大きい。

図表 5 － 34 常時の援助･指導を要する精神障害者の状態像（決定木分析による5類型）

分類	状態像の名称（仮）	個人衛生	意思伝達	他の条件	退院可能性
1	**判断力高度障害群**	直接介助	限られる/不能	知的・てんかん率が高い	28.9%
2	**自傷他害リスク群**	観察・促し	限られる/不能	自傷他害リスクが高い	35.7%
3	**身体合併症併存群**	直接介助	限られる/不能	身体合併症管理が必要	33.7%
4	**IADL顕著低下群**	直接介助	限られる/不能	食事管理等非常に困難	27.2%
5	**服薬管理の困難群**	直接・観察	いくらか困難	病識・日常意思決定困難	47.5%

注：分類の作成にあたっては平成 20 年 2 月 15 日時点の入院患者 17,825 人のうち 50 歳未満で「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・支援」が必要と回答された 2,337 人のデータを使用。退院可能性は主治医の判断であり、50 歳未満のデータに対して集計。

図表 5-24 に示したように、50 歳未満で「問 23 支援の必要性」において「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が必要とされた患者について、支援の必要度が「24 時間常駐で必要」となる可能性が高い分類 1～5 と、それ以外の群に分け、心身の状態に関する評価項目について Mann-Whitney の U 検定を行ったところ、多くの項目で 1%以下の水準で有意な差を認めた。このことから、精神科在院患者が退院して居住の場で生活する場合に必要となる支援の程度について、今回用いた指標により、もっとも手厚い支援を要する群と、それ以外の群の弁別が可能であることが示された。従来、身体障害や知的障害と比べて、精神障害者の支援や介護における最重度ないし重度の状態像や指標が不明確であったが、今回抽出された 5 つの分類と、それらを定義づける指標は、最重度ないし重度を特徴付けるものと考えられる。また、今回用いた方法論をさらに展開・発展させることにより、最重度ないし重度だけでなく、中等度や軽度の状態像や基準を精密化するための根拠を提供できる可能性も考えられる。

精神障害者で常時の支援が必要な場合には、身体的な直接介護だけでなく、常時の見守りや服薬の指導等、幅広い支援が含まれる。そのため本章では、「常時介護を要する障害者等」の状態像と区別するため、「常時の援助・指導を要する者」と表記してきた。今後精神障害者の退院促進、地域での生活を支援するためには、この「常時の援助・指導を要する者」に応じたサービスのあり方を検討する必要がある。

状態像を鑑みるに、５つの分類に当てはまる者は精神障害者の中でも特に多くの支援が必要な者であるが、主治医の判断によれば、図表 5-34 の「退院可能性」欄に記したように、３割～５割は「支援が整えば退院可能」、もしくは「(支援が整えば) 近い将来には退院可能」と回答されていた。そのため今後は、これらの者が退院するために必要なサービス資源を検討し、構築していく必要があると考えられる。

例えば、病識がない場合や薬の管理が困難な場合には、訪問看護等の医療サービスによりまずは状態の安定を図ることが必要になる。また、地域で生活するにはさらに、食事の用意や外出などの IADL の支援や訓練が必要である。

調査結果においても、退院後に必要な日中支援として「生活介護」、「デイケア・ナイトケア・デイナイトケア」、「生活訓練」が多く挙げられていた。また、地域生活をしていく上で不可欠な支援として、「相談に乗ってくれる病院・診療所の相談員」、「具合が悪くなったらいつでも診察してくれるかかりつけの病院・診療所」が多く挙げられていた。しかし、データ収集当時に存在したサービスについての必要度の設問であったため、まだ地域に構築されていない新しい形態のサービスを含め、必要なサービスの内容、提供の仕方、アプローチについて、本データからは十分に分析を行うことができなかった。

例えば、調査時の選択肢には存在しなかったが、今後はこれらサービスに加え、例えば介護保険制度における「定期巡回・随時対応サービス」のような、訪問や電話対応等の組み合わせにより常時の支援を提供できる体制整備があると、退院後の生活を支えやすくなるかもしれない。

今後は精神障害者の地域移行と地域生活支援が一層重要な課題となると考えられることから、精神障害者の状態像と支援の必要度について共通の基準や認識を確立したうえで、地域で暮らしていくために必要なサービスのあり方（新規で制度化すべきサービス、既存のサービスのカスタマイズ）等について実証的データに基づき検討を重ねていく必要がある。

第６章　サービス等利用計画の質の向上に向けた記載基準の提案

１．検討の概要

１）検討の経緯

サービス等利用計画は、ケアマネジメント手法を活用し、障害者のニーズや置かれている状況を勘案して、福祉、保健、医療、教育、就労、住宅等の総合的な視点から、地域での自立した生活を支えるために作成するものである。従来は、計画作成の対象者が一部の者に限られていたが、平成 24 年度からの 3 年間の経過措置を経て、平成 27 年度からは障害福祉サービスを利用する全ての障害者に計画を策定することが義務付けられた。

サービス等利用計画は、自治体がサービスの支給決定を行う上での根拠となることが法律上明記されている。

そのため本事業では、当初、サービス等利用計画の項目化（コード化）を行い、“支給決定の根拠”となる内容を分類することを試みた。しかしながら、収集したサービス等利用計画を検討したところ、記載内容や記載量にバラツキが大きく、下記の理由から、内容を分類することが困難であった。

図表 6－1 サービス等利用計画のコード化を進める上でのワーキンググループでの意見

a)曖昧な表現で記載されている場合に、支給決定の根拠となる情報が少ない。
例)「安心した生活を送りたい」とだけ書かれている場合に、本人にとっての安心の到達点を判断できない。

b)端的に「○○がしたい」とだけ書かれている場合に、どのような目的で意図しているのかがわからない
例)「ＰＣを覚えたい」というニーズがあっても、「余暇として」「就労のため」「家族に格好いいところをみせるため」等、背景・目的が異なることが考えられる。分類には背景・目的の違いを踏まえた項目立てが必要だが、そのための情報が十分ではない。

c)支給決定ありきの計画作成になっている
例 1)「家事援助を利用して部屋の掃除をしたい」等、どのサービスを使うかを始めから固定した計画がある。
例 2)「引き続き就労支援○○に通いたい」等、サービスの利用を前提とした（サービスを利用することだけを意図した）計画がある。

サービス等利用計画の内容を分類するには時期尚早であり、まずはアセスメント・計画作成手法の確立・標準化（質の向上）のために、計画の作成にあたって「どの程度（量・内容）の記載をするべきなのか」を示すことが優先ではないかとの意見があった。

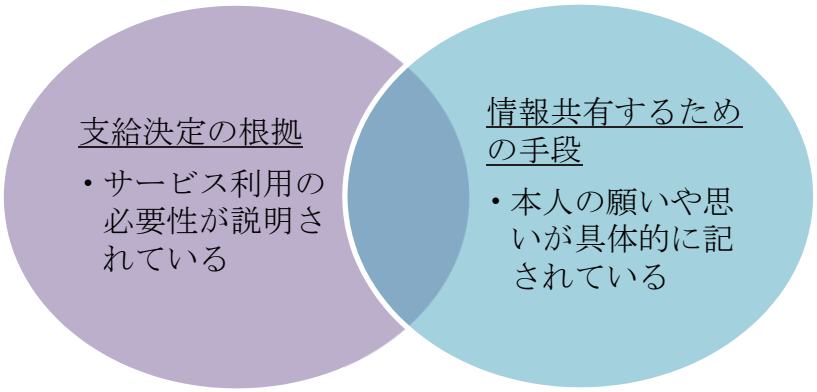
翻って、サービス等利用計画の役割を考えてみるに、サービス等利用計画は支給決定の根拠となる資料であるだけでなく、「本人の希望にそって、相談支援専門員等が本人とともに立案する生活設計であり、多くの領域を含んだトータル（総合的）な計画（「平成 22 年度サービス等

利用計画作成マニュアル」日本相談支援専門員協会)」であるという性格上、各事業所が個別ケア計画を作成する際の方向性を決める骨子となる資料である。それは、利用者が実現したいと考える生活やそのために関係者が果たすべき役割について、複数の関係者の間で情報共有するための手段でもある、と表現することができる。

サービス等利用計画では、利用者に関わる事業所が複数にわたる場合や、担当者の交代・途中からの合流に備えて、本人がなぜサービス利用を望むのか、サービスを提供することで生活がどのように変わるのか、どのような未来を実現したいと考えているのかが伝わる書類であることが求められる。そのためには、サービス等利用計画には、抽象的で個別性のない内容が端的に記載されるのではなく、本人の願いや思いが具体的に記されている必要がある。

そのため、本事業では、アセスメント・計画作成手法の確立・標準化（質の向上）に資する資料として、計画に「どの程度（量・内容）の記載をするべきなのか」という基準を検討することとした。

図表 6－2 サービス等利用計画の2つの側面



2）これまでのアセスメント・計画作成手法の確立・質の向上のための試み

アセスメント・計画作成手法の確立・質の向上のための試みとしては、作成手順や書き方のノウハウが共有されることと、作成した計画を自己もしくは他人が確認（評価）し改善点を把握することの２つの方法が考えられる。

サービス等利用計画の作成手順については、日本相談支援専門員協会の「サービス等利用計画作成サポートブック」（平成 24 年 3 月）をはじめとして、各種団体等からガイドブックが発行されている。自治体ごとにサービス等利用計画の手引き書を作成している事例も複数みられる。多くのガイドブックでは、いくつかのパターンによる事例を取り上げ、アセスメントや計画作成のポイントを事例に沿って解説している。

サービス等利用計画の評価基準については、日本相談支援専門員協会が平成 25 年 3 月に「サービス等利用計画の評価指標に関する調査研究」報告書をまとめている。この報告書では、計

画作成を担当する相談支援事業者による自己チェックや、相談支援体制の整備を進める市町村・地域自立支援協議会が総合的な視点から計画を評価できるよう、まとめられたチェックリストが公表されている。

この「サービス等利用計画の評価チェックリスト」では、6視点各5項目からなる全30のチェック項目についてのチェックのポイントと、サービス等利用計画・モニタリング報告書・アセスメント書類（申請者の現状）に対応させたチェック箇所を示している。

図表 6－3 サービス等利用計画の評価チェックリスト

（日本相談支援専門員協会報告書より抜粋）

チェックポイント		チェック項目
1 エンパワメント、アドボカシーの視点		
	①本人の思い・希望の尊重	○「こうやって生活したい」「こんなことをやってみたい」という本人の思い・願いができるだけ具体的な言葉を使って表現されているか。 ○これを踏まえて本人が希望する生活の全体像が記載されているか。 ○本人の意向を汲み取ることが難しい場合、本人の意思伝達・意思確認手段がきちんと記載されているか。
	②本人の強み（ストレングス）への着眼	○本人が持っている力、強み、できること等が、潜在的なものも含めて評価され、前向きな言葉や表現で記載されているか。 「…できない」といったマイナスの言葉、表現で埋め尽くされていないか。
	③本人が行うことの明確化	○支援やサービスを受けながらも、全てを他に拠るのではなく、本人ができる（できそうな）役割をもつことが明確に記載されているか。
	④本人にとっての分かりやすさ	○できるだけ本人の言葉や表現を使い、障害特性も考慮し、わかりやすく工夫された表現、本人の意欲を高め自分のこととして捉えられるような表現で記載されているか。
	⑤目標設定の妥当性と権利擁護	○本人の権利を擁護し、本人が試行錯誤して時には失敗から学ぶこと（トライアンドエラー）も視野に入れ、段階的に達成可能（スモールステップ）で本人の意欲を高めることができる具体的な目標が記載されているか。 ○単なる努力目標、実効性や本人のペースを無視した過度な負担が生じる目標、達成困難な目標が記載されていないか。 ○単なるサービス内容が目標として記載されていないか。
2 総合的な生活支援の視点		
	①目指す生活の全体像の明示	○最終的に到達すべき方向性、サービス提供によって実現する、本人が希望する生活の全体像が、総合的かつ具体的に記載されているか。（生活者に対する「総合支援」計画と読み取れるか）
	②障害福祉サービス利用に限定しない生活全体の考慮	○生活する上でサービスの利用の必要性がない課題（ニーズ）についても網羅し、単にサービスを利用するためではなく、本人が希望する生活を実現するための課題を記載しているか。
	③障害福祉以外のサービスやインフォーマルな支援の有無	○障害福祉だけでなく、保健、医療、教育、就労、住宅、司法等の幅広い領域のサービス、及び公的支援（障害福祉サービス等）だけでなく、その他の支援（インフォーマルサービス）が、本人ニーズに基づき、必要に応じて記載されているか。 ○記載されていない場合、その理由が明確にされているか。

チェックポイント		チェック項目
	④1週間、1日の生活の流れの考慮	○週間計画表の1週間、1日の生活の流れをみて、望む生活を可能とする支援（障害福祉サービス以外を含む）が網羅され、総合的に生活全体をイメージできる記載になっているか。 ○本人による活動、家族による支援等も記載されているか。
	⑤ライフステージや将来像の意識	○乳幼児期・学齢期・成人期それぞれのステージ間に切れめがないよう、これまでの支援方針や各種計画（保育の計画、個別の教育支援計画等）が活かされ、次のステージに向けたトータルプランとなっているか。 ○単に過去のものを引き継ぐのではなく、将来を見通した総合的な計画になっているか。
3 連携・チーム支援の視点		
	①支援の方向性の明確化と共有	○支援に関わる関係機関等が共通の理解をもって取り組めるよう、支援の方向性が、明確、かつ、具体的に記載されているか。 ○解決すべき課題、支援目標、達成時期、サービス提供内容、本人の役割、評価時期等に整合性を持たせて記載されているか。
	②役割分担の明確化	○相談支援専門員が多くの問題を一人で抱え込まずに、支援に関わる関係機関それぞれに役割を分担し、連携した取り組みができるよう、その内容が具体的に記載されているか。（チームによる「総合支援」計画と読み取れるか） ○関係機関が見て、自分の役割が分かりやすく体系的に記載されているか。相互連携のための連絡網が記載されているか。
	③個別支援計画との関係	○サービス提供事業所が個別支援計画を作成する上で、支援の方向性やサービス内容を決める際の基礎情報となることを意識して分かりやすく記載されているか。（抽象的で誰にでも当てはまるような内容になっていないか） ○サービス提供事業所が個別支援計画作成の参考にできる情報や事業所に対するメッセージが記載されているか。（単なるサービス内容だけでない、具体的な支援のポイント等が分かりやすく記載されているか）
	④サービス提供事業所の情報把握	○サービス提供の内容、頻度、支援者としての意見等について、サービス提供事業所から聞き取り、記載されているか。
	⑤地域資源情報の把握	○地域の社会資源を把握し、必要に応じて自立支援協議会、地域関係の中で連携可能な近隣住民や関係者等から意見を聞き取り、記載されているか。
4 ニーズに基づく支援の視点		
	①本人のニーズ	○本人の意向、希望する生活が具体的、かつ、的確に把握され、「～したい」「～なりたい」等、本人の言葉として表現され、記載されているか。 ○本人が優先的に解決したいと思う課題や取り組みたいという意欲的な課題から優先する等、本人の意向を十分汲み取って記載されているか。 ○本人の意向を汲み取ることが難しい場合、家族や支援者から十分な聞き取りをした結果が記載されているか。
	②家族の意向	○家族の意向を具体的に的確に把握し、記載されているか。 本人の意向と明確に区別し、誰の意向かが分かるように明示して記載されているか。
	③優先順位	○本人が意欲を持ってすぐに取り組める課題、緊急である課題、本人の動機付けとなる課題、すぐに効果が見込まれる課題、悪循環を作りだす原因

チェックポイント		チェック項目
		となっている課題、医師等の専門職からの課題等を関連付け、緊急性、重要性を考慮して、まず取り組むべき事項から適切に優先順位がつけられているか。
	④項目間の整合性	○本人のニーズを踏まえて作成された計画について、サービス、役割、評価時期などの項目は整合性が取れているか。
	⑤相談支援専門員の総合的判断	○相談支援専門員の専門職としての総合的判断（見立て）と本人の意向、ニーズが一致した記載となっているか。一致しない場合、その調整方法も記載されているか。 ○本人の要望だけが記載されていたり、支援者側からの一方的な提案だけになっているといった、専門職としての判断のない記載となっていないか。
5 中立・公平性の視点		
	①サービス提供法人の偏り	○サービス提供法人が特定の法人（特に相談支援事業所の運営法人）に偏っていないか。偏っている場合、その理由が明確にされているか。
	②本人ニーズとの比較	○本人ニーズや生活実態に合わせた適正な計画となっているか。サービスが過大、過小な計画になっていないか。
	③同じような障害者との比較	○同じような障害、同じようなサービスを必要とする障害者と比較して、過大、過小な計画となっていないか。なっている場合にそうなった合理的理由を明確に記載しているか。
	④地域資源との比較	○本人ニーズに基づいた地域支援の活用であることがきちんと説明できているか。 ○選択できる地域資源があるにも関わらず、既存のサービス提供事業所での継続利用だけの計画になっていないか。
	⑤支給決定基準の参照	○行政の支給決定基準に合わせた機械的な計画になっていないか。
6 生活の質の向上の視点		
	①サービス提供状況	○サービス等利用計画通りにサービスが提供されたか、事業者として本人の生活の変化をどう捉えているかについてサービス提供事業所に聞き取った結果が記載されているか。 ○その聞き取りは「いつ」「誰に」「どのように」実施したかが記載されているか。
	②本人の感想・満足度	○本人がサービスの内容や事業所等について満足しているか、不満や改善してほしいことはないかについて聞き取った結果が記載されているか。 ○その聞き取りは「いつ」「誰に」「どのように」実施したかが記載されているか。
	③支援目標の達成度	○サービス等利用計画通りにサービスが提供され、どの程度まで支援目標で掲げた状態に近づいたかについて検討した結果が記載されているか。 ○その検討は、「いつ」「誰と」「どのように」実施したかが記載されているか。（本人・家族・事業所への聞き取り、個別支援計画の確認、サービス等調整会議の開催等）
	④計画の連続性	○本人ニーズ、関係機関の支援、ライフステージ等に変化がないか確認した結果が記載されているか。 ○未達成の支援目標、新たな課題への対応について検討し、必要に応じて計画の変更を行った結果の概要が記載されているか。（計画変更した場合

チェックポイント		チェック項目
		は変更理由、具体的なサービス種類・量・週間計画の変更内容。変更しなかった場合はその理由） 〇上記の確認・検討は、「いつ」「誰と」「どのように」実施したかが記載されているか。（本人・家族・事業所への聞き取り、個別支援計画の確認、サービス等調整会議の開催等）
	⑤全体の状況	〇モニタリング会議での総合的判断を反映し、全体の状況を的確に把握した上で、今後の方向性が記載されているか。

この評価チェックリストは、記載すべき「視点」が含まれているかどうかの確認を、広範にわたって詳細な項目でチェックできる点で非常に有用である。

一方で、項目が多岐にわたるため、視点が「含まれているか」「含まれていないか」という有無におかれがちであり、「どの程度踏み込んで記載すればよいのか」、「わかりやすい内容といえるのか」等の程度の基準が曖昧であった。

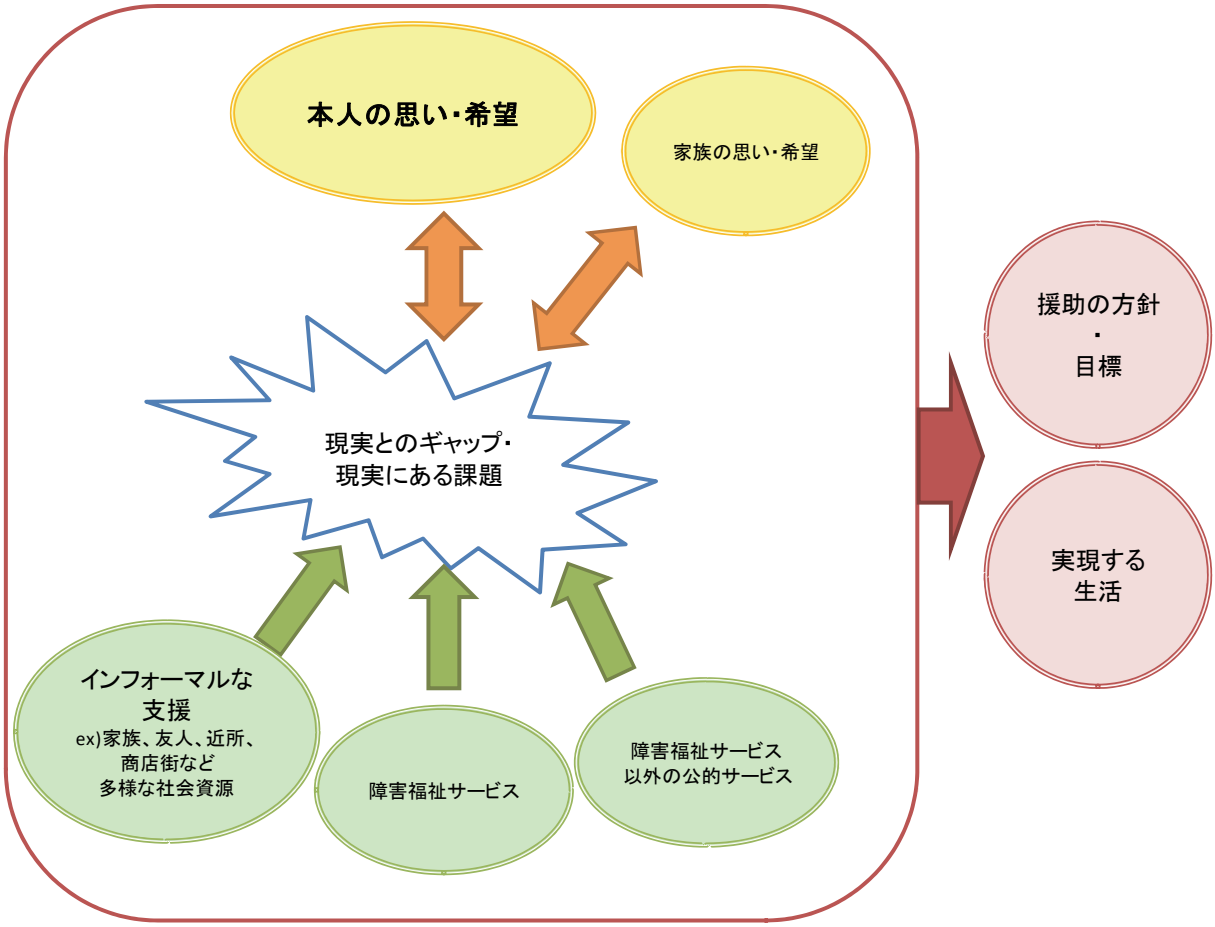
３）サービス等利用計画に記載すべき内容（本事業における検討）

本事業ではワーキンググループ（WG）を開催し、日本相談支援専門員協会の評価リストなどを参考に、サービス等利用計画の位置づけや記載すべき事項についての検討を行った。その結果、サービス等利用計画を作成する際に特に重要となる記載ポイントは下記に示す５つにすることとした。

図表 6－4 サービス等利用計画に記載すべき内容

項目	内容
１．本人の思い・希望	本人にはどのような願いや思いがあるのか
２．本人のニーズ	実現したいことや解決したいことなど、現時点での本人のニーズや課題は何か
３．幅広いサービス・インフォーマル支援	活用しうる資源にはどのようなものがあるか
４．支援の方向性	支援における方針・目標は何か
５．目指す生活の全体像	将来的にどのような生活が実現することを想定しているか

図表 6－5 サービス等利用計画をまとめていく内容のイメージ



４）サービス等利用計画の評価（記載内容と量の採点）

記載すべき内容としてまとめた５つの項目に対し、市町村職員が「支給決定の根拠として」納得するだけの十分な情報量や、複数のサービス提供者が同じ方向性を向いて支援を行っていくための「情報共有の手段として」必要な情報量は、どの程度の記載量によって達成されるのか、具体性や分かりやすさについて検討した。

具体的には、収集されたサービス等利用計画から、72 件の計画を抽出し、WG委員に記載内容についての採点を依頼した。採点は、それぞれの項目に対して 0～3 点の 4 段階とし、WGメンバーが個別に採点を行ったのち、採点の判断基準について個別ケースごとに議論し、すり合わせを行った。

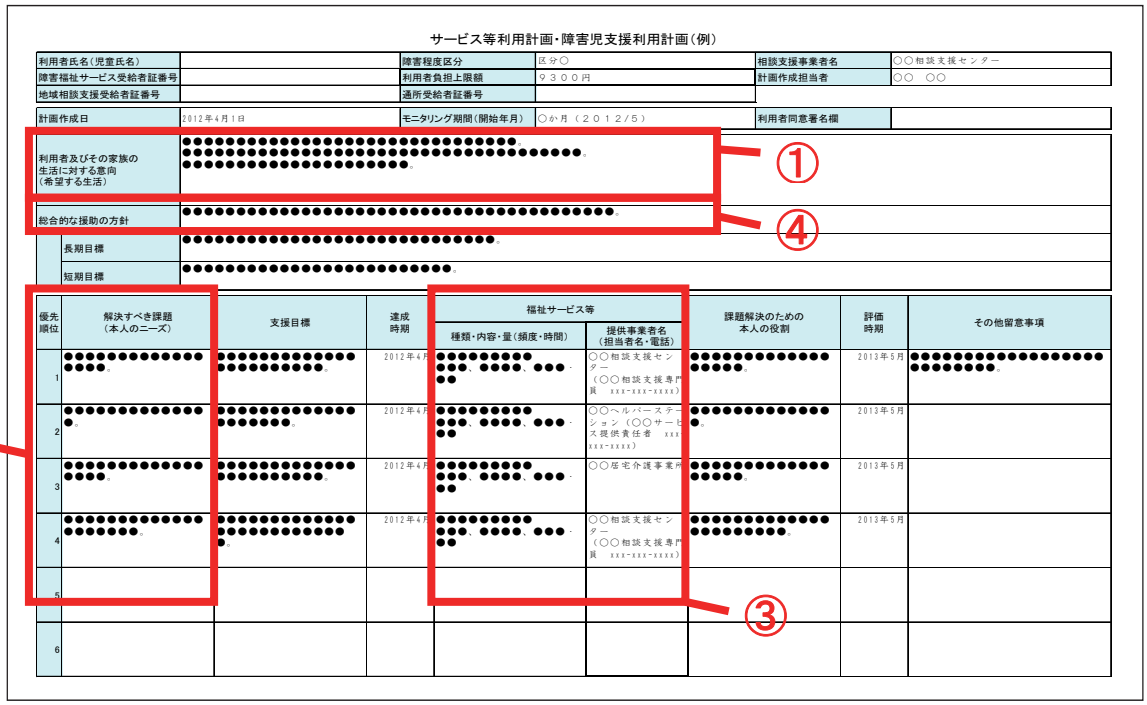
検討の結果、0～3 点の 4 段階に対して、「0：わからない・書面だけでは評価不可」「1：わかりにくい」「2：わかりやすい」「3：とてもわかりやすい」との段階とし、各項目について以下に示すような判断基準が整理された。

図表 6－6 本事業におけるサービス等利用計画の採点リスト

チェック項目	採点の視点	点数
１．【本人の思い・希望】 本人にはどのような願いや思いがあるのか	本人の思い・願いができるだけ具体的な言葉を使って表現されているか。 「利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）」を中心とし、本人が困っていることや、本人が考えていること、本人の願いを、リアリティをもって記載されているかを評価の視点とする。	０：わからない・書面だけでは評価不可 １：わかりにくい ２：わかりやすい ３：とてもわかりやすい
２．【本人のニーズ】 実現したいことや解決したいことなど、現時点での本人のニーズや課題は何か	本人の意向、希望する生活が具体的、かつ、的確に把握され、「～したい」「～なりたい」等、本人の言葉として表現され、記載されているか。 「解決すべき課題（本人のニーズ）」を中心とし、具体的なニーズが記載されているかを評価の視点とする。単に「このサービスを使いたい」というニーズは認められない。	
３．【幅広いサービス・インフォーマル支援】 活用しうる資源にはどのようなものがあるか	障害福祉以外の幅広い領域のサービス、および公的支援だけでなく、その他の支援（インフォーマル支援）が本人ニーズに基づき、必要に応じて記載されているか。 「福祉サービス等」・「主な日常生活上の活動」・「週単位以外のサービス」など、全体を通じて判断する。インフォーマル支援、インフォーマルな関係に言及があるか。	
４．【支援の方向性】 支援における方針・目標は何か	支援に関わる関係機関等が共通の理解をもって取り組めるよう、支援の方向性が、明確、かつ、具体的に記載されているか。 「総合的な援助の方針」を中心とし、相談支援専門員が、相談の結果として支援の方向性をまとめていく姿勢がみえているかを評価の視点とする。	
５．【目指す生活の全体像】 将来的にどのような生活が実現することを想定しているか	最終的に到達すべき方向性、サービス提供によって実現する本人が希望する生活の全体像が、総合的かつ具体的に記載されているか。 「サービス提供によって実現する生活の全体像」を中心とし、サービスありきではなく、生活の全体像が見えているか、サービスを利用する意義が伝わってくるかを評価の視点とする。	

５つの採点項目とサービス等利用計画の対応を下記に示す。

図表６－７ 本事業における採点項目とサービス等利用計画の対応



サービス等利用計画・障害児支援利用計画（例）

利用者氏名（児童氏名）		障害程度区分	区分○	相談支援事業者名	○○相談支援センター
障害福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	９３００円	計画作成担当者	○○　○○
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号			
計画作成日	2012年4月1日	モニタリング期間（開始年月）	○か月（２０１２/５）	利用者同意署名欄	

利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	●●●

2．サービス等利用計画評価リストの採点のポイント

検討の結果、採点基準と採点のポイントは以下のようにまとめられた。

1）本人の思い・希望

【採点の視点】

本人の思い・願いができるだけ具体的な言葉を使って表現されているか。「利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）」を中心とし、本人が困っていることや、本人が考えていること、本人の願いを、リアリティをもって記載されているかを評価の視点とする。

※「具体的な言葉で」というのは必ずしも方言や口語体でという意味ではなく、本人が用いた具体的な単語やニュアンスを織り込むことが大切だと考える。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
0点： わからない・書面だけでは評価不可	該当する記載事項がない		
1点： わかりにくい	抽象的で個別性がない	「安心した生活を送りたい」	本人にとって「安心」とはどのような状態を指すのか。生活をイメージさせる補足が求められる。
		「家で家族とこのままの生活を送りたい」	「このまま」とはどのような状態を指すのか。「このまま」を阻害する要因にどんなものがあるのか。
	本人不在	「（母）生活のリズムを維持して、健康で楽しみのある生活を送ってほしい」	母親の思いと並列して本人の思いも記載するべき。本人の意思表示が困難な場合には、その旨を記した上で、本人の心が動くポイント等を記載することが望まれる。 例）本人意思は不明だが、職員によると、お風呂の時には表情が和らぐようだ。
2点： わかりやすい	本人の思い・願いが具体的な言葉を用いて表現されている	「友達やスタッフと一緒に過ごす時間が好き。コーヒーを飲んだり、おしゃべりをしたり、時々ドライブに行ったりする今の生活をこれからも続けていきたい。」	「友達・スタッフ」「コーヒー・おしゃべり・ドライブ」といった単語により、「今の生活」の具体的なイメージが伝わってくる。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
2点： わかりやすい	本人の思い・願いが具体的な言葉を用いて表現されている	「退院後は自宅に戻って生活をしたい。自分で生活できるうちは、まだ施設には入りたくない。体力に不安があり、家事や買い物、通院が心配。ヘルパーさんに手伝ってもらったり、同行してもらったりしたい。」	自宅で生活するにあたって不安に感じている内容「体力・家事・買い物・通院」が明らかにされている。１年後、２年後の生活の方向性（＊＊を実現したい、など）が具体的にイメージできるとなお良いのではないか。
3点： とてもわかりやすい	本人の思い・願いが多角的に示されており、本人の姿がありありとイメージできる。	「（本人）いつか自立して一人暮らしがしたい。そのために、まずはグループホームで生活の中のいろんなことができるように準備をしたい。また、今の仕事（＊＊）はとても楽しんで続けられている。非常勤なのでフルタイム正規雇用になれたらよいなと考えている。車を買い替えたい。（母）親亡き後のことを心配している。自分が面倒をみられなくなると娘（本人の姉妹）に負担がかかってしまうため、そうならないように準備しておきたい。」	生活場所のこと、仕事のこと、夢のことなど、幅広くアセスメントされた結果がまとめられている。また、母の意向から家族の希望も読み取れる。
		「私は人に世話を焼かれるのが苦手なので、一人になれるところで暮らしながら昼間は仕事に通っています。ケアホームで暮らしたこともあるけど、今はここ（施設）のほうが安心です。時には不安になるけど、そんなときはいろんな人に話を聞いてもらったり、ときどき家に帰ったりしたら元気がでます。以前やっていた＊＊の仕事にもまた行きたいけど、他にもやったことのないことがたくさんあるので、いろいろ挑戦してみたいです。	本人のやりたいことだけでなく、苦手なこと、ケアホームより施設のほうが安心であること、時々は家に帰りたいこと、仕事に挑戦したいこと、などが具体的にイメージできる。

2）本人のニーズ

【採点の視点】

本人の意向、希望する生活が具体的、かつ、的確に把握され、「～したい」「～なりたい」等、本人の言葉として表現され、記載されているか。「解決すべき課題（本人のニーズ）」を中心とし、具体的なニーズが記載されているかを評価の視点とする。単に「このサービスを使いたい」というだけの表記では評価しない。

※「～したい」「～なりたい」という実現したいことだけでなく、「～に困っている」という解決したいことの記載でも可。専門用語は避け、漠然とした表現ではなく、本人が自分のニーズだと捉えられるような表現で記載する。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
0点： わからない・書面だけでは評価不可	該当する記載事項がない		
	サービス提供者にとっての一方的な課題が記載されている	「部屋から飛び出してしまう／他害行為がある／日課に沿ってスムーズに行動できない」	本人の願いや解決したい課題が記載されるべき項目であり、サービス提供者にとっての問題行動を一方的に課題と決めつけるのは本来の書き方からは外れている。
	利用したいサービスが書かれているだけである	「短期入所を利用したい」	手段と目的を混同している。短期入所を利用しなければ解決しない本人のニーズとは何かを記載する必要がある。
1点： わかりにくい	個別ケアプランでの注意事項が書かれている	「誤嚥性肺炎を起こす可能性がある」	サービス等利用計画に記載する内容としては、そもそもなぜ施設利用が必要なのか、本人の人生設計としての課題やニーズを記載することが望まれる。
	端的に表現されすぎており、具体的なニーズが伝わらない	「就労／金銭管理／家事援助」	なぜ就労を目指しているのか、金銭管理のうちできないのはどの管理部分か、家事援助により何を実現したいのかなど、具体的な内容が不明。
	抽象的で個別性がない	「自宅での生活を続けたい／健康を維持したい／社会参加の機会をつくりたい」	「健康を維持」とは具体的にはどのような健康維持か、持病の悪化防止なのか、など、抽象的でイメージが湧きにくい。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
2点： わかりやすい	本人の意向が具体的に記載されている。	「仕事を覚えたい／職場に慣れたい／家事ができるようになりたい／いずれは一人暮らしをしたい／車の免許をとりたい」	仕事に対する希望と、一人暮らしをしたいという希望のふたつの側面から記載されている。
		「まずは就労移行支援事業所へ通いたい／頑張りすぎて体調を崩さないようにしたい／昼夜逆転しないようにしたい／状況に振り回されて、混乱しないようにしたい／いずれは就職したい」	就労移行支援事業を使うという前提ではあるが、その際に「頑張りすぎて体調を崩さない」「昼夜逆転しない」「状況に振り回されて混乱しない」という具体的な意向が記載されている。
3点： とてもわかりやすい	本人の意向が具体的に記載されており、複数の観点から課題を検討している。	「地域で安定した生活を送りたい／調子を崩すと食事をとらず、家事も疎かになる／病状を悪化させたくない／薬の飲み忘れにより、体調を崩すことが心配／気分転換に買い物に行きたいが土地勘がなく不安／一人暮らしが不安となった際に利用できる場所がほしい」	地域で暮らしたいというニーズを軸とし、そのために解決すべき課題を複数の観点（健康・食事・余暇）から洗い出している。
		「病院と比べて自由な今（GH）の暮らしを続けたい／たまに発狂しちゃうことがあるけど、そのことで周りに迷惑をかけたくない／デイケアに興味があり、通ってみたい／鏡やタンス・ミシンを買いたい／長い間会えていない娘と気持ちよく会える様になりたい」	グループホームでの暮らしを軸とし、その中での人間関係、日中活動、関心ごと、家族との関係づくりなど、今後解決していくべき課題を複数の観点から洗い出している。

３）幅広いサービス・インフォーマル支援

【採点の視点】
障害福祉以外の幅広い領域のサービス、および公的支援だけでなく、その他の支援（インフォーマル支援）が本人ニーズに基づき、必要に応じて記載されているか。
「福祉サービス等」・「主な日常生活上の活動」・「週単位以外のサービス」など、全体を通じて判断する。

※インフォーマルの利用が困難である場合や十分な支援が得られない場合には、支給決定の根拠として、「支援を検討したが利用が困難」である旨を明記すべきと考える。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
0点： わからない・ 書面だけでは評価不可	該当する記載事項がない		障害福祉サービス以外に資源がないのか、検討していないのか、わからない。
1点： わかりにくい	社会とのつながりを示唆するような記載はある	「マッサージの資格があり、勤めていた経験がある。現在は休職中」	一般就労をしていた際の社会とのつながりは書かれているが、今後の関わり方は不明。今後、体調が改善すれば復職の可能性があるのか等、もう一歩踏み込んだ記述がほしい。
		「友達と遊びに出かけたい」	本人の意向として「友達」という存在に言及されていたが、本人のニーズとしては取り上げられず、本人の人生における友達の存在の位置づけも不明確なままであった。あと一歩踏み込んでもらえればと考えると、惜しい。
2点： わかりやすい	障害福祉サービス以外のサービスを計画に盛り込んでいる	「弁当の配食サービスを利用する」	居宅介護や施設入所ではなく弁当の配職サービスという社会資源を活用することとしている。
	家族などインフォーマル支援の視点が盛り込まれている	「地域の野球チーム『＊＊』に参加する」	余暇の充実のために、地元の野球チームへの参加を検討している。
		「母は体調不良により在宅生活を支えることは難しく、兄弟からも協力を得られる見込みがない」	結果として利用できないサービス・インフォーマル支援についても、検討の経緯が記録されていることは支給決定の根拠として望ましい。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
3点： とてもわかりやすい	複数のインフォーマル支援・障害福祉サービス以外のサービスの視点が盛り込まれている。	「夫と協力して貯金する／地域で開催されているヘルパー講習を受ける」	家族の協力や、障害福祉サービス以外の地域資源の活用など、本人の希望する生活を実現していくために必要な社会資源を幅広く検討されている。
		「精神科への通院は２週に１回のペース。退院しても医療スタッフとは相談を続けたい／週末は家事負担軽減のため弁当の宅配を利用する／月１回開催される地域活動支援センターの調理教室に通う／家族とうまくいかず自宅には帰れない」	医療や地域活動支援センターの活動への参加など、障害福祉サービス以外のサービス利用が十分に記載されている。 インフォーマル支援として家族と同居に戻れないことが記載されている。

４）支援の方向性

【採点の視点】
支援に関わる関係機関等が共通の理解をもって取り組めるよう、支援の方向性が、明確、かつ、具体的に記載されているか。「総合的な援助の方針」を中心とし、相談支援専門員が、相談の結果として支援の方向性をまとめていく姿勢がみえているかを評価の視点とする。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
0点： わからない・書面だけでは評価不可	該当する記載事項がない		
1点： わかりにくい	抽象的で具体性がない	「サービスを利用することでメリハリのある生活を送れるようにする。」	メリハリのある生活を送れることだけが支援の方向性でよいのか。
		「本人の能力を見つけ、自立した生活ができるよう生活力を高めていく。」	自立した生活とはどのレベルの自立を指すのかが不明。
	手段のみが記載されており、方向性が見えない	「リハビリセンターで残存機能向上のための自立訓練を行っていく。」	残存機能を向上させることにより、どのような生活を実現させたいのかが不明。
2点： わかりやすい	支援の方向性や軸となる価値観などが示されている。	「仕事を続けることが本人の生きがいであるため、残存能力を最大限活かしながら、仕事を続けられるように支援体制を構築する。障害を受容し、人生の楽しみを見つけられるようにする。」	仕事を続けるため、という一番の目標が明確であり、関係者が大切にすべき視点を示していると思われる。少し抽象的であるので、具体的に、本人ならでは、現時点ならではの要素が含まれるとなお良い。 例）事故にあってからまだ３か月であり、～。残存能力として＊＊があるので、～。等
		「生活の支援により暮らしを安定させ、１日のスケジュールに余暇・休息の時間を設ける。自分の力で健康を維持し、家族や親族の協力のもと、在宅生活・就労の継続が実現するよう支援する。」	「在宅生活・就労の継続が実現する」ことを支援の方向性として掲げ、そのための方針も記載されている。少し抽象的であるので、具体的に、本人ならでは、現時点ならではの要素が含まれるとなお良い。 例）本人は家族に自立した姿を見せたいという希望をもっているので、～。等

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
3点： とてもわかりやすい	複数の関係者がいたとしても、支援の方向性を共有できるような書き方になっている	「退院後も生活リズムの安定を維持するために日中活動の状況に主眼をおく。デイケアに行かず家に引きこもった結果として、孤独感等から飲酒へ走ったり、自傷行為をするリスクがある。事業所職員は本人の日中の様子を見守ることはもちろん、来所が少ない場合には電話をかけるなどして本人の心象を聞くよう努める。相談支援専門員は、本人宅への訪問や電話によって、困りごとや不安感を聞くようにし、“分かってもらえない”との訴えに寄り添い、少しずつ寛解へむけて支援をおこなっていく。」	サービス提供の際に本人の不安に寄り添っていくという方針を、懸念すべきリスクと共に明確に記載している。具体的に「“分かってもらえない”」との訴えがあることがわかるので、関係者が支援の姿勢を考えやすくなっている。
		「長い間自宅での引きこもり生活をされていたが、入院をきっかけに支援者と話ができるようになった。人と関わる中で自信をつけたり、意欲を高め、調理・掃除などの家事が少しずつ出来るように、今の良い変化をさらに伸ばしていくように支援する。また、精神面・身体面・経済面で安定した生活が送れるように関係者がしっかりと連携をとっていく。」	計画の作成時点で起こっている利用者の変化を捉えており、「支援者と話ができるようになった」ことを肯定的に位置づけている。さらに自立した生活を送れるように、当面の方向性として「自信をつけ」「意欲を高め」「家事が少しずつ出来るように」なることを明確に示している。

５）目指す生活の全体像

【採点の視点】

最終的に到達すべき方向性、サービス提供によって実現する本人が希望する生活の全体像が、総合的かつ具体的に記載されているか。「サービス提供によって実現する生活の全体像」を中心とし、サービスありきではなく、生活の全体像が見えているか、サービスを利用する意義が伝わってくるかを評価の視点とする。

※支給決定の根拠として最も重要な項目であると考えられる。公的なサービスを利用することの意義や利用した結果として期待される変化（全体像）等が十分に記載されているべき。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
0点： わからない・書面だけでは評価不可	該当する記載事項がない		※自治体によって、週間計画表に「サービス提供によって実現する生活の全体像」を記入する欄が設けられていない場合があるが、項目の主旨から考えると必須の内容であると考えられる。
1点： わかりにくい	サービス提供によってすぐに実現（改善）する内容のみが記載されている	「生活介護の利用により、日中活動の場が確保され、家族の負担軽減が図られるほか、本人の生活リズムも整えられる。また、家族・主治医・事業所の密な連携により、本人の健康が維持される。」	最終的に到達すべき方向性や生活の一部しか見えてこない。なぜ生活リズムを整えなければならないのか、本人の健康を維持した先にどのような生活が実現するのか、説得力のある文章が求められる。
2点： わかりやすい	サービス提供によってすぐに実現（改善）する内容だけではなく、今後の視点を取り入れている。 支給決定の根拠の視点が少し弱い。	「視力の障害と判断・行動の限界を本人が理解し、事業所側とルールを決め、守ることができたことで、＊＊に通いたいという本人の意向は、週１回は可能性が出てきた。また、他の２つの事業所を週単位で組み合わせることで、３つの事業所に通う希望は実現する。今後もルールを守ることで、有意義な生活の広がりが実現し、余暇の充実や本人のモチベーション向上につながると考える。」	今後の目指す方向性が記載されているが、「余暇の充実」「モチベーション向上」となっており、やや曖昧さが残る。

点数	採点基準	具体例	具体例に対する採点のポイント
3点： とてもわかりやすい	サービス提供によって実現（改善）する内容を中長期的な視野からも記載されている。 支給決定の根拠の視点も含まれている。	「生活介護を利用して、日中の生活リズムをつくっていくことができるようになる。行動援護を利用し、ヘルパーという他人と関わりながら外出を繰り返すことで、本人の成長や自立が期待でき、ストレスの解消にもつながっていく。生活介護と行動援護、短期入所を組み合わせることで、主たる介護者である母親の負担が軽減され、在宅生活を安定して継続することができる。」	支給決定の根拠として、「行動援護の利用により本人の成長や自立」が期待できることや、「生活介護・行動援護・短期入所の組み合わせにより母親の負担軽減」を図れること、「在宅生活の継続」が見込めることなどが記載されている。
		「学生生活終了後 10 年近く自宅で生活を送っていたが、将来を考えると自宅以外の場所で生活する体験も必要と本人及び家族がグループホームでの生活を希望した。これまで話し相手は家族が中心であったが、共同生活を開始すると他入居者や職員などの他人との会話がコミュニケーションの中心となる。また、GH で自宅以外の場所で生活していくための技術を身につけることで、将来の自立に向けた道筋をつけることを目指す。」	自宅以外の生活場所としてグループホームを希望している経緯が伝わる。グループホームでの生活を通じて中長期的に自立を目指すプロセスが記載されている。
		「計画作成の着眼点としては、長年暮らし続けた入所施設で健康に配慮しながら楽しみをもって生活を継続することを基本とした。何よりも、現状の生活形態を維持することが最優先という判断によるが、グループホーム等の見学を通じて地域生活への関心を高めていく。将来的には地域相談支援等につなげ、新たな暮らしの場や日中活動に関心をもち、目標をもって暮らしていける生活像をイメージしている。」	入所施設に長く暮らしている方の場合は、「このままの支給決定」を続けるという根拠を書きづらい部分はあるが、「現状の生活形態を維持」することを優先させつつも、それ以外の道を模索する方向性が示されており、説得力がある。

３．まとめと今後の方向性

本章では、平成 24～25 年度に作成されたサービス等利用計画の具体性やわかりやすさについての検討を行った。検討を行う中で意見のあった今後の進め方や課題を以下にまとめた。

１）本事業で作成した記載基準の提案について

本事業では、当初、サービス等利用計画の項目化（コード化）を行い、“支給決定の根拠”となる内容を分類することを試みた。しかしながら、収集したサービス等利用計画を検討したところ、記載内容や記載量にバラツキが大きく、曖昧な表現のみで記載されていたり、意図している目的が読み取れなかったりするものが多く、サービス等利用計画への記載の仕方そのものに対する検討が必要との判断から、記載内容の具体性やわかりやすさについての検討を行うこととした。

これまでにも具体的な事例（ケース）を取り上げてアセスメントの方法や計画の作成のポイントを解説する資料は多く存在したが、本事業のように、記載の内容を部分ごとに取り上げて、段階的に評価した資料は少ない。そのため、計画作成に関わるすべての者に対して、分かりやすく書くことの視点を解説した意義ある資料を提示できたのではないだろうか。

本章で示された採点基準の使い方としては、計画を作成した際のセルフチェック、事業所内での再鑑や、自治体が支給決定を行う際の判断基準とすることなどが考えられる。

４段階の基準のうち、「0：わからない・書面だけでは評価不可」～「1：わかりにくい」に該当する記載内容では、利用者の思いやニーズが十分に記載されておらず、サービスの支給決定根拠やサービス提供者間での情報共有のための書類として十分な情報量を達成していないといえる。サービス等利用計画の作成にあたっては、「2：わかりやすい」以上に分類されるような記載が望まれることから、必要に応じて加筆・修正を行うべきと考える。

また、例えば、初回の計画作成時には利用者との関係性構築の途上であったり、時間的な制約を受けたことにより十分な計画を作成することができない（0 点や 1 点と判断されるような項目が存在する）ことは十分に考えられる。その場合であっても、モニタリング時や次回計画作成時にはより個別性の増した計画となるよう、改善していくことが期待される。

２）サービス利用計画の質の向上について

平成 24～25 年度に作成されたサービス等利用計画は、計画の作成が必須となって間もない時期に作成させた計画であり、作成する相談支援専門員の経験やスキルが必ずしも十分な水準に達していない計画が多く含まれていたものと考えられる。また、平成 27 年度から福祉サービスを利用するすべての障害者にサービス等利用計画を作成することが義務付けられているが、3 年間の間に非常に多くのサービス等利用計画を作成することとなり、各自治体では急ピッチで

計画相談支援の体制づくり、サービス等利用計画の作成が進められている状況である。そのため、現時点では、時間的な余裕がない中で、内容が十分に吟味されていないサービス等利用計画であっても受理されている現状があったと推測される。

今後はサービス等利用計画の質が向上していくことが期待されるが、そのためにはまず、サービス等利用計画を複数の視点でレビューする体制を整えていくことが求められる。複数の視点から計画を再検討することで、アセスメントの内容が計画に反映されているか、サービスの組み立てに偏りはないか、他に活用できるインフォーマル資源はないか、他人が読んで伝わる記載となっているか等を検討でき、より具体的で実行力のある計画が作成できるものと考えられる。

平成 27 年度障害福祉サービス等報酬改定においては、計画相談支援の報酬体系として「特定事業所加算」が新設され、事業所の質の担保や相談支援専門員のスキル向上の観点から、サービス等利用計画案等の作成も含めた計画相談支援・障害児相談支援の提供に当たり、手厚い人員体制や関係機関との連携等により、質の高い計画相談支援・障害児相談支援が提供されている事業所が評価された。今後は、作成した計画に対しての検証や評価、複数の視点でのレビューを、加算をとるための仕事ではなく本来業務として位置づけていく必要があるのではないか。その中で、相談支援専門員がより一層スキルを向上させていくことが期待される。

３）今後の課題

（１）記載すべき事項の理解と様式の再検討

サービス等利用計画には、日本相談支援専門員協会が推薦している様式があり、多くの自治体が同一の形式を利用しているが、いくつかの自治体では様式を独自に改変して利用していた。改変には、新しく項目を追加する（例えば、利用者の背景を要約して記載する欄を設けている）改変と、項目を削除する（最も多かったのは、「サービス提供によって実現する生活の全体像」を削除し「備考」とする）改変があった。

こういった改変には、様式の使いにくさを自治体や事業所が感じていたり、記載すべき事項の意味を理解できていない自治体や事業所があることを表していると考えられる。サービス等利用計画が定着していく過程では、様式に追加すべき事項があるのか、削除された項目は本当に必要な項目なのか、必要であるとすればなぜ必要性が伝わっていないのか等を検討し、より良い計画作成様式となるようバージョンアップさせていくことも期待されているのではないか。

（２）インフォーマル支援の記載について

インフォーマル支援の範囲や記載の仕方については検討会で議論があった。

本事業では、「幅広いサービス・インフォーマル支援」の項目において、障害福祉サービス以外の公的サービスなどが記載されている場合には、「幅広いサービスが検討されている」として

評価をしている。その観点で計画をみていくと、医療・介護などの公的サービスについての記載は多く、「障害福祉サービス以外」も記載するという方針は広く定着しているようであった。一方で、インフォーマル支援については記載が少なく、なかなか書きづらいようであった。

しかし、すべての利用者の生活のサポートや余暇支援を、すべてを公的サービスで賄うことは、限られた予算では制約がある。公的サービスだけでは最低限の生活を営むための支援が基本となるため、発展的な楽しみにはつながりにくい。そのため、利用者の生活の全体像を考える際にはインフォーマル支援を取り込まざるをえないのではないだろうか。

また、障害福祉サービスの利用者の視点から考えても、「心が動く」物や人はインフォーマルな社会とのつながりであることも多い。サービス提供には直結しなくとも、本人の生活がより良くなるためのインフォーマル支援については、サービスを提供する関係者で共有することが望まれる。

一方で、地域資源や、本人に影響をもつインフォーマル支援については、相談支援専門員が一人で検討するには負担が重く、複数の関係者で情報を共有しながら検討していくことが求められる。

４）本事業の限界

本事業では、計画の評価を行うにあたり、アセスメント書類はできるだけ参照せず、サービス等利用計画に記載された内容をもって、記載内容の検討をワーキンググループ委員に依頼した。そのため、利用者の背景を理解できない中での検討となってしまったため、「具体例に採点する際のポイント」を十分に検討しきれなかった部分がある。

また、今回の評価基準はあくまで記載内容に記された「具体的な記載の程度」の評価が中心であり、アセスメントにより得られたニーズが的確に反映できているか、より本人に寄り添った計画が策定できているかをみているものではない。そのため、点数の高い計画が必ずしも“内容の良い”計画とは限らないことに留意が必要である。

第７章　総括

１．事業の成果

・本事業では、調査対象となった 329 の市区町村から約 6 千件の障害者の認定データ、概況調査、医師意見書、サービス等利用計画、支給決定データ等のデータ・資料を収集した。また、昨年度事業で収集したデータとあわせた大規模なデータで、分析をおこなった。

・障害福祉サービス利用者の状態像（認定調査データ、医師意見書、概況調査）と支給決定結果（内容・量）にかかる大規模データを個人単位で連結したうえで分析を行った試みは昨年度に続き、他に例のないものである。

・本事業における成果は下記の４点である。

－障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計を行った

－訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析を行った

－常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析を行った

－サービス等利用計画の質の向上に向けた記載基準の提案を行った

２．結果の概要

１）障害福祉サービス別にみた支給決定者の属性に係る集計

・支給決定されているサービス別に対象者の属性を比較した。居宅介護の支給決定者は身体障害（重複含む）が 48.9%、知的障害（重複含む）が 33.5%、精神障害（重複含む）が 34.6%を占めていた。行動援護の支給決定者はほぼ全て知的障害（重複含むと 98.9%）であり、精神障害（重複含むと 4.8%）は少なかった。就労系サービスでは、支給決定者の属性は全体的に知的障害が多いが、就労継続支援(A 型)では精神障害の比率が高く(重複含むで 43.0%)なっていた。地域移行支援・地域定着支援の支給決定者は精神障害で比率が高くなっていた（重複含むでそれぞれ 80.0%、63.2%)。

・障害程度区分別のサービスの支給決定状況をみると、居宅介護では区分１から区分６まで幅広く支給決定者がおり、特に区分２、３の比率が高くなっている。同行援護は区分１～３までの支給決定者が 87%を占める。

・認定調査項目の中間評価項目のうち、「麻痺・拘縮」、「移動」、「複雑動作」、「特別介護」の項目群において得点が低い（要介助状態に近い）者は、重度訪問介護、重度障害者等包括支援、療養介護の支給決定者に多かった。「身の回り」の項目群において得点が低い者は、重度訪問介護、重度障害者等包括支援、療養介護、行動援護の支給決定者に多かった。「意思疎通」の項目群において得点が低い者は、重度障害者等包括支援、療養介護、行動援護の支給決定者に多かった。「行動」の項目群において得点が低い者は、行動援護の支給決定者に多かった。

・医師意見書における行動上の障害がある者の比率は、重度包括障害者等支援、行動援護の支給決定者に多くなっていた。行動援護の支給決定者では、約 50%が介護への抵抗があり、約 35%に暴行や徘徊の傾向がみられるとされていた。

・医師意見書における精神・神経症状のある者の比率は、行動援護の支給決定者で「社会的行動障害」が 61.3%、「遂行機能障害」が 54.2%、「注意障害」が 49.4%となっていたほか、地域移行支援の支給決定者で「幻視・幻聴」が 47.7%となっていた点などに特徴が見られた。
・療養介護の支給決定者にはてんかんがある者の割合が高く、約 50%を占めていた。
・医師意見書における特別な医療の有無別の集計では、療養介護の支給決定者で、経管栄養（胃ろう）29.3%、吸引処置 22.8%、モニター測定 21.1%、レスピレーター（人工呼吸器）14.6%と高くなっていた。重度訪問介護の支給決定者では、吸引処置 13.2%、経管栄養（胃ろう）11.2%、気管切開の処置 10.0%、レスピレーター（人工呼吸器）9.2%となっていた。
・就労系サービスを支給決定されている者のうち、概況調査時点で、就労希望のある者は、移行支援で 79.4%、就労継続支援（A 型）で 83.5%、就労継続支援（B 型）で 44.6%であった。
・居宅介護支給決定者の 32.0%、重度訪問介護支給決定者の 17.9%は家族介護者がいない者であった。
・人口とサービス支給決定状況の関係をみると、5 万人未満の市区町村では、重度訪問介護や行動援護の支給決定者の割合が相対的に低く、療養介護や施設入所支援の支給決定者の割合が相対的に高くなっており、サービス資源の影響を受けていると考えられた。

2）訪問系サービス利用者の支給決定量に係る分析

（1）居宅介護

・居宅介護サービスを利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分１の平均時間は 15.5 時間、区分２は 19.7 時間、区分３は 27.1 時間、区分４は 35.5 時間、区分５は 45.9 時間、区分６は 58.9 時間であった。身体介護では特に程度区分が高くなるほど平均支給決定時間も大きくなっていたが、家事援助は区分４以上ではほぼ一定、通院介助（身体介助あり／なし）では区分を問わずほぼ一定であった。
・居宅介護サービスを利用している場合の、認定調査項目の移動についての中間評価項目得点別に支給決定時間の平均値を算出したところ、点数が低いほど（全介助状態であるほど）居宅介護の支給決定時間が高く、点数が高いほど（自立であるほど）居宅介護の支給決定時間が低くなっていた。この傾向は身体介護の支給決定時間では同様の傾向が見られたが、家事援助では緩やかな傾向となり、通院介助では点数にかかわらず支給決定時間はほぼ同じであった。
・居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、規模の大きな自治体であるほど支給決定時間が長くなる傾向があった。特に身体介護では 1 万人未満の自治体と 30 万人～50 万人未満の自治体では、支給決定量におよそ倍の差があった。
・障害種別、障害程度区分、介護者の有無の３つの要因を考慮に入れた居宅介護の平均支給決定時間を集計したところ、「身体障害のみ」の対象者では、程度区分が高くなるほど、また、介護者なしであるほど平均支給決定時間が長くなる傾向がみられた。「身体障害のみ」の対象

者ではサービス別にみても、ほぼ全ての分類において介護者なしであるほうが平均支給決定時間が長い傾向がみられた。

・居宅介護で 100 時間以上の支給決定がある者について認定調査項目の中間評価項目得点の分布を集計した。「100 時間以上」支給決定されている群では、「移動」、「複雑動作」、「特別介護」、「身の回り」の中間評価項目得点が「100 時間未満」の群よりも低得点に分布しており、より支援を要する状態の者が多いことが示された。

（２）重度訪問介護

・重度訪問介護サービスを利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分４は 122.2 時間、区分５は 151.5 時間、区分６は 232.4 時間であった。

・認定調査項目の特別介護についての中間評価項目得点別に算出したところ、点数が低いほど（全介助状態であるほど）重度訪問介護の支給決定時間が長く、点数が高いほど（自立であるほど）重度訪問介護の支給決定時間が短くなっていた。

・重度訪問介護サービスを利用している場合の、介護者の有無別の支給決定時間の平均値を算出したところ、介護者ありの場合の平均は 195.8 時間、介護者なしの場合の平均は 287.1 時間であった。

・重度訪問介護で 400 時間以上の支給決定がある者について認定調査項目の中間評価項目得点の分布を集計した。「400 時間以上」支給決定されている群では、「移動」、「複雑動作」、「特別介護」、「身の回り」の中間評価項目得点が「400 時間未満」の群よりも低得点に分布しており、より支援を要する状態の者が多いことが示された。

（３）行動援護

・行動援護を利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分３は 21.2 時間、区分４は 31.0 時間、区分５は 36.4 時間、区分６は 32.7 時間であった。分布を比較すると、区分４以上では支給決定時間に大きな差は見られなかった。

・居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、人口 50 万人以上の大都市では平均支給決定時間が 49.3 時間と大きかったが、それ以外の自治体には大きな差は見られなかった。また、自治体に所在する事業所数の分布で比較しても、地域差はそれほど大きくなかった。

・行動援護で 60 時間以上の支給決定がある者について認定調査項目の中間評価項目得点の分布を集計した。「60 時間以上」支給決定されている群では、「特別介護」、「身の回り」、「意思疎通」、「行動」の中間評価項目得点が「60 時間未満」の群よりもやや低得点に分布しており、より支援を要する状態の者が多いことが示された。

（４）同行援護

・同行援護を利用している場合の、利用者の障害程度区分別の支給決定時間の平均値を算出したところ、区分１の平均時間は 29.5 時間、区分２は 31.6 時間、区分３は 33.7 時間、区分４は 35.0 時間、区分５は 27.1 時間、区分６は 27.5 時間となっており、区分によって大きな差はみられなかった。

・また、居住する自治体の特性別に平均時間を算出したところ、規模の大きな自治体であるほど支給決定時間が長くなる傾向があった。

・同行援護で 60 時間以上の支給決定がある者について、認定調査項目の回答状況を集計し、回答割合に差の見られる結果を抜粋した。「60 時間以上」支給決定されている群では、「移動」、「排尿」の項目で「一部介助」の割合が高いほか、「視力」が「ほとんど見えず」、「聴力」が「やっと聞こえる」の割合がやや高く、より支援を要する状態の者が多い可能性が示された。

３）常時介護を要する障害者等のサービス利用状況の分析

本事業では、常時介護を要する障害者等の状態像について、障害支援区分の認定調査項目から定義を検討し、定義に当てはまる者が支給決定されているサービスの種類や量についての分析を行った。さらに、現在は常時介護の概念に包括されていない精神障害者等で常時の支援を必要とする場合の状態像について検討を行った。

（１）常時介護（主として身体介護）を要する者

・常時介護を常時の身体介護が必要な者として定義した場合、重度訪問介護支給決定者の 92.9%、行動援護支給決定者の 88.1%、重度障害者等包括支援支給決定者の 100.0%、療養介護支給決定者の 92.3%、生活介護支給決定者の 54.3%が定義に当てはまっていた。重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援、では定義のうち四肢麻痺等による要介護を想定した「生活支援型 A」に当てはまる者が最も多く、行動援護では強い行動障害を想定した「生活支援型 C」に当てはまる者が最も多くなっていた。

・重度訪問介護では、対象者に占める割合は１割程度であるが、人工呼吸器装着を想定した「医療型 A」の場合に平均支給決定時間が最も長く、より重度な者が該当している可能性が示された。

・生活介護においては、定義に当てはまる者の割合は過半数を下回り、今回設定した常時介護の定義とは異なる状態像の者が多いことが示された。具体的に生活介護利用者の状態像をみてみると、常時の“身体介護”は必要ないが、常時の見守りや意思決定の支援など、多様な支援を必要とする者が含まれているようであった。

（２）精神障害者で常時の指導・援助を要する者

・“現在はまだ地域で暮らしていないが常時の支援があれば地域生活が可能となる”精神障害者の状態像の分類を、平成 19 年度厚生労働科学研究　精神医療の質的実態把握と最適化に関する総合研究より「精神病床の利用状況に関する調査」のデータを二次分析することで、探索的に検討した。

・分析の結果、状態像の特徴から 20 の分類に分けられ、そのうち分類１～分類５が、「看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導」が「24 時間常駐で必要」となる可能性の高い状態像であった。

・分類１・３・４については、個人衛生（洗面、入浴、身繕い等を行う能力）について「全面介助（全面的に介助する必要がある)」であり、自分の意思の伝達能力が「伝えられない」もしくは「具体的要求に限られる」ことが共通していた。さらに、分類１では他と比較して統合失調症の割合が低く、精神遅滞、てんかんの割合が高く、IADL のすべての項目で「非常に困難」との回答が大半を占めた。そのため、何らかの脳器質性障害により知的能力や判断能力が損なわれている群と考えられた。分類３は、身体合併症があり、「特別な管理（入院治療が適当な程度)」もしくは「日常的な管理（外来通院が適当な程度)」が必要であるという特徴をもっていた。また、分類４は食事の管理が「非常に困難」であり、食事の管理以外の IADL についても低下している傾向がみられた。分類２は、まとまりのない話が「１日に１回以上」、短期記憶に「問題があり」、自傷他害の危険性が「中程度」もしくは「高い」という特徴をもっていた。分類５は、薬の管理が「いくらか困難」もしくは「非常に困難」、病識が「ほとんどない」という特徴をもっていた。

・状態像を鑑みるに、５つの分類に当てはまる者は精神障害者の中でも特に多くの支援が必要な者であるが、主治医の判断によれば、３割～５割は「支援が整えば退院可能」、もしくは「支援が整えば近い将来には退院可能」と回答されていた。そのため今後は、これらの者が退院するために必要なサービス資源を検討し、構築していく必要があることが示された。

４）サービス等利用計画の質の向上に向けた記載基準の提案

・アセスメント・計画作成手法の確立・質の向上のために、サービス等利用計画について「支給決定の根拠」及び「情報共有の手段」としての観点から、記載内容の具体性やわかりやすさの検討を行った。

・下記の５つの分類について、「0：わからない・書面だけでは評価不可」「1：わかりにくい」「2：わかりやすい」「3：とてもわかりやすい」の４段階での採点基準の設定を試みた。

－１.【本人の思い・希望】

本人の思い・願いができるだけ具体的な言葉を使って表現されているか。

－２.【本人のニーズ】

本人の意向、希望する生活が具体的、かつ、的確に把握され、「～したい」「～なり

たい」等、本人の言葉として表現され、記載されているか。

－３．【幅広いサービス・インフォーマル支援】

障害福祉以外の幅広い領域のサービス、および公的支援だけでなく、その他の支援（インフォーマル支援）が本人ニーズに基づき、必要に応じて記載されているか。

－４．【支援の方向性】

支援に関わる関係機関等が共通の理解をもって取り組めるよう、支援の方向性が、明確、かつ、具体的に記載されているか。

－５．【目指す生活の全体像】

最終的に到達すべき方向性、サービス提供によって実現する本人が希望する生活の全体像が、総合的かつ具体的に記載されているか。

・採点基準の使い方としては、計画を作成した際のセルフチェック、事業所内での再鑑や、自治体が支給決定を行う際の判断基準とすることなどが考えられる。

・４段階の基準のうち、「0：わからない・書面だけでは評価不可」～「1：わかりにくい」に該当する記載内容では、利用者の思いやニーズが十分に記載されておらず、サービスの支給決定根拠やサービス提供者間での情報共有のための書類として十分な情報量を達成していないといえる。サービス等利用計画の作成にあたっては、「2：わかりやすい」以上に分類されるような記載が望まれることから、必要に応じて加筆・修正を行うべきと考える。

・今後はサービス等利用計画の質が向上していくことが期待されるが、そのためにはまず、サービス等利用計画を複数の視点でレビューする体制を整えていくことが求められる。複数の視点から計画を再検討することで、アセスメントの内容が計画に反映されているか、サービスの組み立てに偏りはないか、他に活用できるインフォーマル資源はないか、他人が読んで伝わる記載となっているか等を検討でき、より具体的で実行力のある計画が作成できるものと考えられる。

３．現在の支給決定状況のまとめと今後への期待

【訪問系サービス利用者の支給決定量について】

支給決定量に特に大きな差のつく訪問系サービスにおいては、すべての利用者に国庫負担基準と同量のサービスが支給決定されるのではなく、必要な者には手厚く、必要のない者には少なく、利用者の必要度に応じた支給決定がされることが望ましい。調査結果からは、自治体における支給決定量には、状態の違いにより、国庫負担基準の支給量よりも多く支給決定されている者が一定数存在することが示された。

支給決定量に差のつく要因としては、本人に関係する要因として家族介護者の有無や心身の状態の程度があり、環境要因として自治体の規模（人口規模）などが確認された。

一方で、サービス等利用計画等における「本人の意向」がどの程度支給決定に影響を与え

ているのかは本調査では明らかにされなかった。第６章で述べたように、今はまだサービス等利用計画の記載量・内容にバラツキが大きく、支給決定の根拠として分析するには時期尚早であったが、今後は本人の意向を含めた分析が行われることが期待される。

【常時介護（主に身体介護）を要する障害者等のサービス利用について】

本事業を通じて、障害福祉サービスの利用要件として定められている「常時介護」の状態像が、サービス利用者によって大きく異なることが示された。具体的には、重度訪問介護、重度障害者等包括支援、療養介護においては、定義のうち「生活支援型 A（四肢麻痺等）」に該当する者の割合が高く、行動援護においては「生活支援型 C（強い行動障害）」に該当する者の割合が高くなっていた。一方で生活介護においては、定義に当てはまる者の割合は過半数を下回り、今回設定した常時介護の定義とは異なる状態像の者が多いことが示された。生活介護利用者の状態像とは、常時の“身体介護”は必要ないが、常時の見守りや意思決定の支援など、多様な支援を必要とする者が含まれているようであった。

多様な常時の支援が必要な状態像について、一律に「常時介護」と括るのではなく、「常時支援」等の広い概念を用いて状態像の分類を使い分けることも一案として考えられる。その場合には、直接的な介護ではない見守りについての評価のあり方を検討することが求められるのではないか。

【常時の援助・指導等を要する精神障害者の分析について】

本事業では“現在はまだ地域で暮らしていないが常時の支援があれば地域生活が可能となる”精神障害者の状態像の分類を探索的に検討し、20 の分類を作成することができた。これまで臨床的に語られてきたいくつかの状態像について、共通の解釈・概念によって検討することができるようになるため、データとして特徴づけることができた意義は大きい。

これらの常時の援助・指導等を要する者が退院するにあたって、主治医の判断では退院後に必要な日中支援として「生活介護」、「デイケア・ナイトケア・デイナイトケア」、「生活訓練」が多く挙げられていた。また、地域生活をしていく上で不可欠な支援として、「相談に乗ってくれる病院・診療所の相談員」、「具合が悪くなったらいつでも診察してくれるかかりつけの病院・診療所」が多く挙げられていた。しかし、データ収集当時に存在したサービスについての必要度の設問であったため、まだ地域に構築されていない新しい形態のサービスを含め、必要なサービスの内容、提供の仕方、アプローチについて、本データからは十分に分析を行うことができなかった。

今後は精神障害者の地域移行と地域生活支援が一層重要な課題となると考えられることから、精神障害者の状態像と支援の必要度について共通の基準や認識を確立したうえで、地域で暮らしていくために必要なサービスのあり方（新規で制度化すべきサービス、既存のサービスのカスタマイズ）等について実証的データに基づき検討を重ねていく必要がある。

【サービス等利用計画の質の向上について】

平成 24～25 年度に作成されたサービス等利用計画を無作為に抽出してワーキンググループで内容を検討したが、十分な記載ができているといえる計画は少なかった。具体的には、曖昧で抽象的な表現のみでまとめられていたり、背景や目的が省略された端的な記載となっていたり、支給決定ありきの計画作成になっていたりした。

サービス等利用計画は「支給決定の根拠」および「情報共有の手段」として重要な書類であることから、できるだけ具体的で、わかりやすい書き方が求められる。その際には本人の状況がありありとイメージでき、サービスを利用することによってどのような生活像が達成されるのかを明確に記す必要がある。

本事業では、サービス等利用計画に記載される内容の具体性やわかりやすさについての検討を行い、４段階での判断基準を整理した。このようなチェック項目を利用しながら、複数の専門職で内容を吟味することにより、今後はサービス等利用計画の質がさらに向上していくことが望まれる。

参考資料

１．中間評価項目得点の配点表
２．第４章「支給決定時間の多い利用者の状態像」補足集計表
３．第５章２「利用サービス別、常時介護定義の該当有無別の状態像」補足集計表
４．第５章４「精神病床の利用状況に関する調査」のうち分析に使用した項目の選択肢
５．第５章４「集計対象データの分類別属性等」補足集計表
　１）退院にあたって援助・指導が必要な者(50 歳未満)の分類別属性
　２）入院患者(50 歳未満)の分類別退院時に必要な支援と退院可能性
　３）退院可能性がある者(50 歳未満)の分類別必要な社会資源

１．中間評価項目得点の配点表

No	群	項目	点数									
1	【麻痺拘縮】	麻痺	ない	16.0点	いずれか一肢のみ	13.3点	両下肢のみ	2.5点	左上下肢あるいは右上下肢のみ	3.5点	その他の四肢の麻痺	0.0点
		拘縮(肩関節)	ない	15.8点	ある	0.0点						
		拘縮(肘関節)	ない	21.9点	ある	0.0点						
		拘縮(股関節)	ない	16.3点	ある	0.0点						
		拘縮(膝関節)	ない	10.5点	ある	0.0点						
		拘縮(足関節)	ない	19.5点	ある	0.0点						
2	【移動】	寝返り	できる	14.5点	つかまれば可	3.8点	できない	0.0点				
		起き上がり	できる	14.2点	つかまれば可	2.2点	できない	0.0点				
		座位保持	できる	16.0点	自分で支えれば可	10.0点	支えが必要	2.6点	できない	0.0点		
		両足での立位	できる	14.3点	支えが必要	3.1点	できない	0.0点				
		歩行	できる	12.3点	つかまれば可	1.8点	できない	0.0点				
		移乗	自立	14.8点	見守り等	6.5点	一部介助	2.0点	全介助	0.0点		
		移動	自立	13.9点	見守り等	4.7点	一部介助	1.4点	全介助	0.0点		
3	【複雑動作】	立ち上がり	できる	39.4点	つかまれば可	9.1点	できない	0.0点				
		片足での立位	できる	31.7点	支えが必要	6.0点	できない	0.0点				
		洗身	自立	28.8点	一部介助	28.9点	全介助	5.9点	行っていない	0.0点		
4	【特別介護】	じょくそう	ない	11.8点	ある	0.0点						
		皮膚疾患	ない	1.9点	ある	0.0点						
		えん下	できる	21.1点	見守り等	7.5点	できない	0.0点				
		食事摂取	自立	18.8点	見守り等	9.0点	一部介助	5.3点	全介助	0.0点		
		飲水	自立	19.4点	見守り等	9.7点	一部介助	5.4点	全介助	0.0点		
		排尿	自立	13.6点	見守り等	4.2点	一部介助	2.5点	全介助	0.0点		
		排便	自立	13.4点	見守り等	4.1点	一部介助	2.6点	全介助	0.0点		
5	【身の回り】	口腔清潔	自立	11.0点	一部介助	6.4点	全介助	0.0点				
		洗顔	自立	11.1点	一部介助	6.3点	全介助	0.0点				
		整髪	自立	10.3点	一部介助	6.2点	全介助	0.0点				
		つめ切り	自立	7.2点	一部介助	1.4点	全介助	0.0点				
		上衣の着脱	自立	10.9点	見守り等	5.7点	一部介助	4.4点	全介助	0.0点		
		ズボン等の着脱	自立	10.5点	見守り等	5.1点	一部介助	4.2点	全介助	0.0点		
		薬の内服	自立	11.4点	一部介助	4.7点	全介助	0.0点				
		金銭の管理	自立	8.3点	一部介助	2.3点	全介助	0.0点				
		電話の利用	自立	8.5点	一部介助	3.3点	全介助	0.0点				
		日常の意思決定	できる	10.8点	特別な場合を除いてできる	6.4点	日常的に困難	2.9点	できない	0.0点		
6	【意思疎通】	視力	普通	13.7点	1m先が見える	1.6点	目の前が見える	2.3点	ほとんど見えず	0.6点	判断不能	0.0点
		聴力	普通	15.1点	やっと聞える	3.4点	大声が聞える	1.4点	ほとんど聞えず	0.1点	判断不能	0.0点
		意思の伝達	できる	13.3点	ときどきできる	7.7点	ほとんど不可	3.5点	できない	0.0点		
		指示への反応	通じる	12.7点	ときどき通じる	4.6点	通じない	0.0点				
		毎日の日課を理解	できる	5.9点	できない	0.0点						
		生年月日をいう	できる	7.7点	できない	0.0点						
		短期記憶	できる	6.0点	できない	0.0点						
		自分の名前をいう	できる	11.1点	できない	0.0点						
		今の季節を理解	できる	6.8点	できない	0.0点						
		場所の理解	できる	7.7点	できない	0.0点						
7	【行動】	被害的	ない	5.2点	ときどきある	2.5点	ある	0.0点				
		作話	ない	6.0点	ときどきある	3.3点	ある	0.0点				
		幻視幻聴	ない	4.9点	ときどきある	2.5点	ある	0.0点				
		感情が不安定	ない	4.0点	ときどきある	1.8点	ある	0.0点				
		昼夜逆転	ない	3.4点	ときどきある	1.8点	ある	0.0点				
		暴言暴行	ない	5.5点	ときどきある	3.2点	ある	0.0点				
		同じ話をする	ない	3.9点	ときどきある	1.7点	ある	0.0点				
		大声をだす	ない	5.2点	ときどきある	3.1点	ある	0.0点				
		介護に抵抗	ない	4.6点	ときどきある	2.7点	ある	0.0点				
		常時の徘徊	ない	6.2点	ときどきある	4.2点	ある	0.0点				
		落ち着きなし	ない	6.1点	ときどきある	3.9点	ある	0.0点				
		外出して戻れない	ない	6.1点	ときどきある	4.3点	ある	0.0点				
		一人で出たがる	ない	7.0点	ときどきある	4.3点	ある	0.0点				
		収集癖	ない	6.3点	ときどきある	4.7点	ある	0.0点				
		火の不始末	ない	3.2点	ときどきある	0.5点	ある	0.0点				
		物や衣類を壊す	ない	7.9点	ときどきある	5.9点	ある	0.0点				
		不潔行為	ない	5.2点	ときどきある	3.6点	ある	0.0点				
		異食行動	ない	6.5点	ときどきある	5.4点	ある	0.0点				
		ひどい物忘れ	ない	2.8点	ときどきある	0.4点	ある	0.0点				

注1　調査結果に基づき、各項目のうち当てはまるものに係る点数を各群につき合計する。

2．第４章「支給決定時間の多い利用者の状態像」補足集計表

１）居宅介護

障害程度区分 認定調査項目		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	3,762	76.2%	64	25.8%
	つかまれば可	687	13.9%	60	24.2%
	できない	489	9.9%	124	50.0%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	3,300	66.8%	33	13.3%
	つかまれば可	1,049	21.2%	58	23.4%
	できない	589	11.9%	157	63.3%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	3,759	76.1%	49	19.8%
	自分で支えれば可	340	6.9%	18	7.3%
	支えが必要	707	14.3%	147	59.3%
	できない	132	2.7%	34	13.7%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	3,449	69.8%	31	12.5%
	支えが必要	712	14.4%	43	17.3%
	できない	777	15.7%	174	70.2%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	3,109	63.0%	20	8.1%
	つかまれば可	865	17.5%	28	11.3%
	できない	964	19.5%	200	80.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	3,314	67.1%	30	12.1%
	見守り等	540	10.9%	16	6.5%
	一部介助	448	9.1%	48	19.4%
	全介助	636	12.9%	154	62.1%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	2,741	55.5%	44	17.7%
	見守り等	771	15.6%	26	10.5%
	一部介助	797	16.1%	63	25.4%
	全介助	629	12.7%	115	46.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	2,721	55.1%	18	7.3%
	つかまれば可	1,393	28.2%	53	21.4%
	できない	824	16.7%	177	71.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	2,461	49.8%	12	4.8%
	支えが必要	1,096	22.2%	20	8.1%
	できない	1,381	28.0%	216	87.1%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	2,292	46.4%	7	2.8%
	一部介助	1,216	24.6%	32	12.9%
	全介助	1,239	25.1%	197	79.4%
	行っていない	191	3.9%	12	4.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	4,747	96.1%	206	83.1%
	ある	191	3.9%	42	16.9%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	3,518	71.2%	122	49.2%
	ある	1,420	28.8%	126	50.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	3,961	80.2%	127	51.2%
	見守り等	904	18.3%	110	44.4%
	できない	73	1.5%	11	4.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	3,206	64.9%	45	18.1%
	見守り等	552	11.2%	28	11.3%
	一部介助	723	14.6%	73	29.4%
	全介助	457	9.3%	102	41.1%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	3,380	68.4%	48	19.4%
	見守り等	643	13.0%	65	26.2%
	一部介助	521	10.6%	77	31.0%
	全介助	394	8.0%	58	23.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	3,242	65.7%	33	13.3%
	見守り等	284	5.8%	5	2.0%
	一部介助	515	10.4%	39	15.7%
	全介助	897	18.2%	171	69.0%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	3,200	64.8%	30	12.1%
	見守り等	246	5.0%	4	1.6%
	一部介助	524	10.6%	27	10.9%
	全介助	968	19.6%	187	75.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	2,853	57.8%	48	19.4%
	一部介助	1,132	22.9%	71	28.6%
	全介助	953	19.3%	129	52.0%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	2,905	58.8%	43	17.3%
	一部介助	1,042	21.1%	49	19.8%
	全介助	991	20.1%	156	62.9%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	2,884	58.4%	42	16.9%
	一部介助	898	18.2%	31	12.5%
	全介助	1,156	23.4%	175	70.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	2,331	47.2%	14	5.6%
	一部介助	822	16.6%	25	10.1%
	全介助	1,785	36.1%	209	84.3%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	3,044	61.6%	21	8.5%
	見守り等	525	10.6%	12	4.8%
	一部介助	626	12.7%	50	20.2%
	全介助	743	15.0%	165	66.5%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	2,996	60.7%	15	6.0%
	見守り等	497	10.1%	10	4.0%
	一部介助	618	12.5%	38	15.3%
	全介助	827	16.7%	185	74.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	2,034	41.2%	35	14.1%
	一部介助	2,013	40.8%	112	45.2%
	全介助	891	18.0%	101	40.7%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	1,764	35.7%	104	41.9%
	一部介助	1,702	34.5%	52	21.0%
	全介助	1,472	29.8%	92	37.1%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	2,950	59.7%	101	40.7%
	一部介助	874	17.7%	61	24.6%
	全介助	1,114	22.6%	86	34.7%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	2,128	43.1%	146	58.9%
	特別な場合を除いてできる	1,716	34.8%	49	19.8%
	日常的に困難	778	15.8%	25	10.1%
	できない	316	6.4%	28	11.3%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	4,030	81.6%	204	82.3%
	1km先が見える	318	6.4%	16	6.5%
	目の前が見える	158	3.2%	10	4.0%
	ほとんど見えず	315	6.4%	9	3.6%
	判断不能	117	2.4%	9	3.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	4,607	93.3%	230	92.7%
	やっと聞こえる	161	3.3%	9	3.6%
	大声が聞こえる	64	1.3%	3	1.2%
	ほとんど聞こえず	49	1.0%	2	0.8%
	判断不能	57	1.2%	4	1.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	2,990	60.6%	154	62.1%
	ときどきできる	1,268	25.7%	57	23.0%
	ほとんど不可	467	9.5%	18	7.3%
	できない	213	4.3%	19	7.7%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	3,863	78.2%	175	70.6%
	ときどきできる	422	8.5%	22	8.9%
	ほとんど不可	399	8.1%	28	11.3%
	できない	214	4.3%	21	8.5%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	3,454	69.9%	181	73.0%
	ときどき通じる	1,198	24.3%	46	18.5%
	通じない	246	5.0%	19	7.7%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	3,950	80.0%	197	79.4%
	ときどきできる	486	9.8%	17	6.9%
	ほとんど不可	145	2.9%	6	2.4%
	できない	317	6.4%	26	10.5%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	4,121	83.5%	199	80.2%
	できない	777	15.7%	47	19.0%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	4,019	81.4%	194	78.2%
	できない	879	17.8%	52	21.0%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	4,021	81.4%	195	78.6%
	できない	877	17.8%	51	20.6%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	4,406	89.2%	212	85.5%
	できない	492	10.0%	34	13.7%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	3,908	79.1%	192	77.4%
	できない	990	20.0%	54	21.8%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	4,253	86.1%	206	83.1%
	できない	645	13.1%	40	16.1%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	4,107	83.2%	233	94.0%
	ときどきある	390	7.9%	5	2.0%
	ある	441	8.9%	10	4.0%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	4,519	91.5%	235	94.8%
	ときどきある	207	4.2%	4	1.6%
	ある	212	4.3%	9	3.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	4,093	82.9%	239	96.4%
	ときどきある	367	7.4%	5	2.0%
	ある	478	9.7%	4	1.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	3,026	61.3%	177	71.4%
	ときどきある	881	17.8%	26	10.5%
	ある	991	20.1%	43	17.3%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	3,453	69.9%	180	72.6%
	ときどきある	677	13.7%	26	10.5%
	ある	768	15.6%	40	16.1%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	3,862	78.2%	210	84.7%
	ときどきある	588	11.9%	17	6.9%
	ある	448	9.1%	19	7.7%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	3,730	75.5%	210	84.7%
	ときどきある	398	8.1%	8	3.2%
	ある	770	15.6%	28	11.3%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	3,724	75.4%	198	79.8%
	ときどきある	590	11.9%	23	9.3%
	ある	584	11.8%	25	10.1%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	3,675	74.4%	197	79.4%
	ときどきある	638	12.9%	25	10.1%
	ある	585	11.8%	24	9.7%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	4,353	88.2%	235	94.8%
	ときどきある	201	4.1%	1	0.4%
	ある	344	7.0%	10	4.0%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	4,554	92.2%	240	96.8%
	ときどきある	191	3.9%	0	0.0%
	ある	153	3.1%	6	2.4%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	4,637	93.9%	238	96.0%
	ときどきある	91	1.8%	1	0.4%
	ある	170	3.4%	7	2.8%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	4,622	93.6%	240	96.8%
	ときどきある	118	2.4%	1	0.4%
	ある	158	3.2%	5	2.0%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	4,554	92.2%	238	96.0%
	ときどきある	110	2.2%	2	0.8%
	ある	234	4.7%	6	2.4%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	4,583	92.8%	244	98.4%
	ときどきある	191	3.9%	0	0.0%
	ある	124	2.5%	2	0.8%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	4,481	90.7%	231	93.1%
	ときどきある	237	4.8%	7	2.8%
	ある	180	3.6%	8	3.2%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	4,777	96.7%	239	96.4%
	ときどきある	58	1.2%	2	0.8%
	ある	63	1.3%	5	2.0%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	4,729	95.8%	237	95.6%
	ときどきある	59	1.2%	2	0.8%
	ある（週1回以上）	36	0.7%	3	1.2%
	ある（ほぼ毎日）	74	1.5%	4	1.6%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	4,013	81.3%	217	87.5%
	ときどきある	473	9.6%	8	3.2%
	ある	412	8.3%	21	8.5%
	不明	40	0.8%	2	0.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	3,384	68.5%	191	77.0%
	ときどきある	339	6.9%	14	5.6%
	ある	1,215	24.6%	43	17.3%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	4,179	84.6%	228	91.9%
	希にある	136	2.8%	3	1.2%
	月に1回以上	114	2.3%	1	0.4%
	週に1回以上	152	3.1%	7	2.8%
	ほぼ毎日	357	7.2%	9	3.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	3,497	70.8%	202	81.5%
	希にある	424	8.6%	11	4.4%
	月に1回以上	378	7.7%	12	4.8%
	週に1回以上	365	7.4%	12	4.8%
	ほぼ毎日	274	5.5%	11	4.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	4,312	87.3%	226	91.1%
	希にある	199	4.0%	4	1.6%
	月に1回以上	106	2.1%	7	2.8%
	週に1回以上	114	2.3%	2	0.8%
	ほぼ毎日	207	4.2%	9	3.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	4,258	86.2%	233	94.0%
	希にある	225	4.6%	3	1.2%
	月に1回以上	170	3.4%	4	1.6%
	週に1回以上	168	3.4%	3	1.2%
	ほぼ毎日	117	2.4%	5	2.0%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	4,633	93.8%	236	95.2%
	希にある	67	1.4%	1	0.4%
	月に1回以上	48	1.0%	2	0.8%
	週に1回以上	65	1.3%	1	0.4%
	ほぼ毎日	125	2.5%	8	3.2%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	4,537	91.9%	227	91.5%
	希にある	179	3.6%	10	4.0%
	週に1回以上	91	1.8%	4	1.6%
	日に1回以上	38	0.8%	3	1.2%
	日に頻回	93	1.9%	4	1.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	4,626	93.7%	238	96.0%
	希にある	127	2.6%	1	0.4%
	週に1回以上	74	1.5%	2	0.8%
	日に1回以上	41	0.8%	2	0.8%
	日に頻回	70	1.4%	5	2.0%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	4,246	86.0%	234	94.4%
	希にある	184	3.7%	3	1.2%
	月に1回以上	72	1.5%	1	0.4%
	週に1回以上	152	3.1%	3	1.2%
	ほぼ毎日	284	5.8%	7	2.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	3,160	64.0%	197	79.4%
	ときどきある	870	17.6%	26	10.5%
	ある	908	18.4%	25	10.1%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	4,365	88.4%	237	95.6%
	ときどきある	170	3.4%	2	0.8%
	ある	403	8.2%	9	3.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	4,108	83.2%	234	94.4%
	ときどきある	369	7.5%	7	2.8%
	ある	461	9.3%	7	2.8%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		居宅介護			
		100時間未満		100時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	3,564	72.2%	219	88.3%
	ときどきある	496	10.0%	5	2.0%
	ある	878	17.8%	24	9.7%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	3,638	73.7%	218	87.9%
	ときどきある	542	11.0%	10	4.0%
	ある	758	15.4%	20	8.1%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	3,182	64.4%	215	86.7%
	ときどきある	589	11.9%	9	3.6%
	ある	1,167	23.6%	24	9.7%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	4,406	89.2%	235	94.8%
	ときどきある	225	4.6%	2	0.8%
	ある	307	6.2%	11	4.4%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	4,179	84.6%	226	91.1%
	ときどきある	362	7.3%	8	3.2%
	ある	397	8.0%	14	5.6%
	計	4,938	100.0%	248	100.0%

２）重度訪問介護

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	43	17.0%	2	4.7%
	つかまれば可	47	18.6%	3	7.0%
	できない	163	64.4%	38	88.4%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	23	9.1%	0	0.0%
	つかまれば可	43	17.0%	2	4.7%
	できない	187	73.9%	41	95.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	23	9.1%	1	2.3%
	自分で支えれば可	21	8.3%	0	0.0%
	支えが必要	164	64.8%	31	72.1%
	できない	45	17.8%	11	25.6%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	5	2.0%	0	0.0%
	支えが必要	32	12.6%	0	0.0%
	できない	216	85.4%	43	100.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	3	1.2%	0	0.0%
	つかまれば可	17	6.7%	0	0.0%
	できない	233	92.1%	43	100.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	1	0.4%	0	0.0%
	見守り等	9	3.6%	0	0.0%
	一部介助	41	16.2%	1	2.3%
	全介助	202	79.8%	42	97.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	18	7.1%	1	2.3%
	見守り等	13	5.1%	0	0.0%
	一部介助	66	26.1%	8	18.6%
	全介助	156	61.7%	34	79.1%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	2	0.8%	0	0.0%
	つかまれば可	36	14.2%	0	0.0%
	できない	215	85.0%	43	100.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	0	0.0%	0	0.0%
	支えが必要	7	2.8%	0	0.0%
	できない	246	97.2%	43	100.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	2	0.8%	0	0.0%
	一部介助	19	7.5%	0	0.0%
	全介助	227	89.7%	42	97.7%
	行っていない	5	2.0%	1	2.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	220	87.0%	37	86.0%
	ある	33	13.0%	6	14.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	151	59.7%	25	58.1%
	ある	102	40.3%	18	41.9%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	104	41.1%	7	16.3%
	見守り等	123	48.6%	30	69.8%
	できない	26	10.3%	6	14.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	29	11.5%	0	0.0%
	見守り等	8	3.2%	1	2.3%
	一部介助	67	26.5%	5	11.6%
	全介助	149	58.9%	37	86.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	23	9.1%	0	0.0%
	見守り等	46	18.2%	2	4.7%
	一部介助	95	37.5%	20	46.5%
	全介助	89	35.2%	21	48.8%
	計	253	100.0%	43	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	4	1.6%	0	0.0%
	見守り等	4	1.6%	0	0.0%
	一部介助	25	9.9%	0	0.0%
	全介助	220	87.0%	43	100.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	2	0.8%	0	0.0%
	見守り等	3	1.2%	0	0.0%
	一部介助	22	8.7%	0	0.0%
	全介助	226	89.3%	43	100.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	21	8.3%	0	0.0%
	一部介助	55	21.7%	5	11.6%
	全介助	177	70.0%	38	88.4%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	18	7.1%	0	0.0%
	一部介助	40	15.8%	2	4.7%
	全介助	195	77.1%	41	95.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	18	7.1%	0	0.0%
	一部介助	28	11.1%	2	4.7%
	全介助	207	81.8%	41	95.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	5	2.0%	0	0.0%
	一部介助	14	5.5%	1	2.3%
	全介助	234	92.5%	42	97.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	4	1.6%	0	0.0%
	見守り等	2	0.8%	0	0.0%
	一部介助	37	14.6%	2	4.7%
	全介助	210	83.0%	41	95.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	2	0.8%	0	0.0%
	見守り等	2	0.8%	0	0.0%
	一部介助	26	10.3%	1	2.3%
	全介助	223	88.1%	42	97.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	10	4.0%	0	0.0%
	一部介助	88	34.8%	17	39.5%
	全介助	155	61.3%	26	60.5%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	80	31.6%	23	53.5%
	一部介助	35	13.8%	9	20.9%
	全介助	138	54.5%	11	25.6%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	68	26.9%	5	11.6%
	一部介助	58	22.9%	19	44.2%
	全介助	127	50.2%	19	44.2%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	125	49.4%	29	67.4%
	特別な場合を除いてできる	38	15.0%	8	18.6%
	日常的に困難	43	17.0%	1	2.3%
	できない	47	18.6%	5	11.6%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	182	71.9%	37	86.0%
	1km先が見える	26	10.3%	3	7.0%
	目の前が見える	6	2.4%	0	0.0%
	ほとんど見えず	10	4.0%	0	0.0%
	判断不能	29	11.5%	3	7.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	214	84.6%	38	88.4%
	やっと聞こえる	9	3.6%	2	4.7%
	大声が聞こえる	9	3.6%	1	2.3%
	ほとんど聞こえず	3	1.2%	0	0.0%
	判断不能	18	7.1%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	119	47.0%	25	58.1%
	ときどきできる	60	23.7%	12	27.9%
	ほとんど不可	45	17.8%	4	9.3%
	できない	29	11.5%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	148	58.5%	29	67.4%
	ときどきできる	17	6.7%	3	7.0%
	ほとんど不可	47	18.6%	7	16.3%
	できない	29	11.5%	2	4.7%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	156	61.7%	34	79.1%
	ときどき通じる	50	19.8%	4	9.3%
	通じない	35	13.8%	3	7.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	165	65.2%	35	81.4%
	ときどきできる	23	9.1%	1	2.3%
	ほとんど不可	13	5.1%	2	4.7%
	できない	40	15.8%	3	7.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	163	64.4%	35	81.4%
	できない	78	30.8%	6	14.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	161	63.6%	35	81.4%
	できない	80	31.6%	6	14.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	157	62.1%	34	79.1%
	できない	84	33.2%	7	16.3%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	178	70.4%	37	86.0%
	できない	63	24.9%	4	9.3%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	158	62.5%	35	81.4%
	できない	83	32.8%	6	14.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	168	66.4%	35	81.4%
	できない	73	28.9%	6	14.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	247	97.6%	42	97.7%
	ときどきある	3	1.2%	0	0.0%
	ある	3	1.2%	1	2.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	248	98.0%	43	100.0%
	ときどきある	3	1.2%	0	0.0%
	ある	2	0.8%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	243	96.0%	43	100.0%
	ときどきある	4	1.6%	0	0.0%
	ある	6	2.4%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	191	75.5%	33	76.7%
	ときどきある	24	9.5%	5	11.6%
	ある	26	10.3%	3	7.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	193	76.3%	31	72.1%
	ときどきある	25	9.9%	4	9.3%
	ある	23	9.1%	6	14.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	217	85.8%	40	93.0%
	ときどきある	17	6.7%	0	0.0%
	ある	7	2.8%	1	2.3%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	223	88.1%	37	86.0%
	ときどきある	4	1.6%	2	4.7%
	ある	14	5.5%	2	4.7%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	203	80.2%	35	81.4%
	ときどきある	14	5.5%	3	7.0%
	ある	24	9.5%	3	7.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	200	79.1%	39	90.7%
	ときどきある	24	9.5%	1	2.3%
	ある	17	6.7%	1	2.3%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	237	93.7%	41	95.3%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	4	1.6%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	237	93.7%	41	95.3%
	ときどきある	1	0.4%	0	0.0%
	ある	3	1.2%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	237	93.7%	41	95.3%
	ときどきある	1	0.4%	0	0.0%
	ある	3	1.2%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	231	91.3%	41	95.3%
	ときどきある	3	1.2%	0	0.0%
	ある	7	2.8%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	236	93.3%	41	95.3%
	ときどきある	2	0.8%	0	0.0%
	ある	3	1.2%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	239	94.5%	41	95.3%
	ときどきある	1	0.4%	0	0.0%
	ある	1	0.4%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	232	91.7%	40	93.0%
	ときどきある	5	2.0%	1	2.3%
	ある	4	1.6%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	238	94.1%	41	95.3%
	ときどきある	2	0.8%	0	0.0%
	ある	1	0.4%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	236	93.3%	41	95.3%
	ときどきある	2	0.8%	0	0.0%
	ある(週1回以上)	2	0.8%	0	0.0%
	ある(ほぼ毎日)	1	0.4%	0	0.0%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	229	90.5%	40	93.0%
	ときどきある	4	1.6%	0	0.0%
	ある	8	3.2%	1	2.3%
	不明	12	4.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	222	87.7%	40	93.0%
	ときどきある	9	3.6%	1	2.3%
	ある	22	8.7%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	248	98.0%	43	100.0%
	希にある	1	0.4%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	225	88.9%	39	90.7%
	希にある	7	2.8%	1	2.3%
	月に1回以上	10	4.0%	1	2.3%
	週に1回以上	8	3.2%	0	0.0%
	ほぼ毎日	3	1.2%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	236	93.3%	41	95.3%
	希にある	5	2.0%	1	2.3%
	月に1回以上	4	1.6%	0	0.0%
	週に1回以上	4	1.6%	0	0.0%
	ほぼ毎日	4	1.6%	1	2.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	237	93.7%	42	97.7%
	希にある	3	1.2%	1	2.3%
	月に1回以上	5	2.0%	0	0.0%
	週に1回以上	6	2.4%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	250	98.8%	43	100.0%
	希にある	0	0.0%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	1	0.4%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	242	95.7%	41	95.3%
	希にある	4	1.6%	1	2.3%
	週に1回以上	4	1.6%	0	0.0%
	日に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	日に頻回	1	0.4%	1	2.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	250	98.8%	43	100.0%
	希にある	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	日に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	日に頻回	1	0.4%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	247	97.6%	43	100.0%
	希にある	2	0.8%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	229	90.5%	39	90.7%
	ときどきある	20	7.9%	2	4.7%
	ある	4	1.6%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	251	99.2%	42	97.7%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	2	0.8%	1	2.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	244	96.4%	42	97.7%
	ときどきある	7	2.8%	1	2.3%
	ある	2	0.8%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護			
		400時間未満		400時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	243	96.0%	40	93.0%
	ときどきある	2	0.8%	3	7.0%
	ある	8	3.2%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	232	91.7%	41	95.3%
	ときどきある	6	2.4%	0	0.0%
	ある	15	5.9%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	229	90.5%	40	93.0%
	ときどきある	5	2.0%	1	2.3%
	ある	19	7.5%	2	4.7%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	250	98.8%	42	97.7%
	ときどきある	2	0.8%	0	0.0%
	ある	1	0.4%	1	2.3%
	計	253	100.0%	43	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	241	95.3%	42	97.7%
	ときどきある	7	2.8%	1	2.3%
	ある	5	2.0%	0	0.0%
	計	253	100.0%	43	100.0%

３）行動援護

障害程度区分 認定調査項目		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	227	94.2%	26	92.9%
	つかまれば可	6	2.5%	1	3.6%
	できない	8	3.3%	1	3.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	212	88.0%	23	82.1%
	つかまれば可	19	7.9%	4	14.3%
	できない	10	4.1%	1	3.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	213	88.4%	22	78.6%
	自分で支えれば可	8	3.3%	2	7.1%
	支えが必要	19	7.9%	2	7.1%
	できない	1	0.4%	2	7.1%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	217	90.0%	24	85.7%
	支えが必要	15	6.2%	3	10.7%
	できない	9	3.7%	1	3.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	205	85.1%	23	82.1%
	つかまれば可	26	10.8%	5	17.9%
	できない	10	4.1%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	142	58.9%	12	42.9%
	見守り等	37	15.4%	9	32.1%
	一部介助	50	20.7%	4	14.3%
	全介助	12	5.0%	3	10.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	29	12.0%	2	7.1%
	見守り等	57	23.7%	2	7.1%
	一部介助	115	47.7%	17	60.7%
	全介助	40	16.6%	7	25.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	186	77.2%	20	71.4%
	つかまれば可	39	16.2%	7	25.0%
	できない	16	6.6%	1	3.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	136	56.4%	11	39.3%
	支えが必要	51	21.2%	13	46.4%
	できない	54	22.4%	4	14.3%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	12	5.0%	0	0.0%
	一部介助	64	26.6%	4	14.3%
	全介助	165	68.5%	24	85.7%
	行っていない	0	0.0%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	240	99.6%	27	96.4%
	ある	1	0.4%	1	3.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	118	49.0%	11	39.3%
	ある	123	51.0%	17	60.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	124	51.5%	11	39.3%
	見守り等	117	48.5%	17	60.7%
	できない	0	0.0%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	20	8.3%	0	0.0%
	見守り等	48	19.9%	7	25.0%
	一部介助	146	60.6%	18	64.3%
	全介助	27	11.2%	3	10.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	30	12.4%	4	14.3%
	見守り等	48	19.9%	2	7.1%
	一部介助	112	46.5%	17	60.7%
	全介助	51	21.2%	5	17.9%
	計	241	100.0%	28	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	41	17.0%	1	3.6%
	見守り等	31	12.9%	2	7.1%
	一部介助	84	34.9%	16	57.1%
	全介助	85	35.3%	9	32.1%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	20	8.3%	0	0.0%
	見守り等	17	7.1%	1	3.6%
	一部介助	111	46.1%	14	50.0%
	全介助	93	38.6%	13	46.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	7	2.9%	0	0.0%
	一部介助	60	24.9%	7	25.0%
	全介助	174	72.2%	21	75.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	17	7.1%	0	0.0%
	一部介助	60	24.9%	7	25.0%
	全介助	164	68.0%	21	75.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	12	5.0%	0	0.0%
	一部介助	33	13.7%	3	10.7%
	全介助	196	81.3%	25	89.3%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	10	4.1%	0	0.0%
	一部介助	22	9.1%	1	3.6%
	全介助	209	86.7%	27	96.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	24	10.0%	3	10.7%
	見守り等	60	24.9%	3	10.7%
	一部介助	101	41.9%	17	60.7%
	全介助	56	23.2%	5	17.9%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	27	11.2%	2	7.1%
	見守り等	52	21.6%	4	14.3%
	一部介助	105	43.6%	17	60.7%
	全介助	57	23.7%	5	17.9%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	98	40.7%	9	32.1%
	全介助	143	59.3%	19	67.9%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	1	0.4%	0	0.0%
	一部介助	11	4.6%	1	3.6%
	全介助	229	95.0%	27	96.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	11	4.6%	1	3.6%
	全介助	230	95.4%	27	96.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	1	0.4%	0	0.0%
	特別な場合を除いてできる	28	11.6%	1	3.6%
	日常的に困難	153	63.5%	12	42.9%
	できない	59	24.5%	15	53.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	201	83.4%	26	92.9%
	1km先が見える	14	5.8%	1	3.6%
	目の前が見える	10	4.1%	0	0.0%
	ほとんど見えず	8	3.3%	1	3.6%
	判断不能	8	3.3%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	231	95.9%	24	85.7%
	やっと聞こえる	2	0.8%	1	3.6%
	大声が聞こえる	2	0.8%	1	3.6%
	ほとんど聞こえず	2	0.8%	1	3.6%
	判断不能	4	1.7%	1	3.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	3	1.2%	0	0.0%
	ときどきできる	57	23.7%	7	25.0%
	ほとんど不可	142	58.9%	15	53.6%
	できない	39	16.2%	6	21.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	14	5.8%	1	3.6%
	ときどきできる	58	24.1%	1	3.6%
	ほとんど不可	133	55.2%	21	75.0%
	できない	34	14.1%	5	17.9%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	10	4.1%	1	3.6%
	ときどき通じる	192	79.7%	21	75.0%
	通じない	37	15.4%	6	21.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	28	11.6%	3	10.7%
	ときどきできる	78	32.4%	4	14.3%
	ほとんど不可	70	29.0%	11	39.3%
	できない	63	26.1%	10	35.7%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	66	27.4%	7	25.0%
	できない	173	71.8%	21	75.0%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	29	12.0%	1	3.6%
	できない	210	87.1%	27	96.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	28	11.6%	1	3.6%
	できない	211	87.6%	27	96.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	118	49.0%	8	28.6%
	できない	121	50.2%	20	71.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	22	9.1%	1	3.6%
	できない	217	90.0%	27	96.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	72	29.9%	4	14.3%
	できない	167	69.3%	24	85.7%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	211	87.6%	26	92.9%
	ときどきある	9	3.7%	0	0.0%
	ある	21	8.7%	2	7.1%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	223	92.5%	28	100.0%
	ときどきある	4	1.7%	0	0.0%
	ある	14	5.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	221	91.7%	24	85.7%
	ときどきある	11	4.6%	2	7.1%
	ある	9	3.7%	2	7.1%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	34	14.1%	3	10.7%
	ときどきある	32	13.3%	5	17.9%
	ある	173	71.8%	20	71.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	119	49.4%	15	53.6%
	ときどきある	36	14.9%	4	14.3%
	ある	84	34.9%	9	32.1%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	69	28.6%	9	32.1%
	ときどきある	46	19.1%	7	25.0%
	ある	124	51.5%	12	42.9%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	71	29.5%	10	35.7%
	ときどきある	17	7.1%	3	10.7%
	ある	151	62.7%	15	53.6%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	37	15.4%	4	14.3%
	ときどきある	33	13.7%	7	25.0%
	ある	169	70.1%	17	60.7%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	40	16.6%	4	14.3%
	ときどきある	39	16.2%	6	21.4%
	ある	160	66.4%	18	64.3%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	85	35.3%	3	10.7%
	ときどきある	9	3.7%	3	10.7%
	ある	145	60.2%	22	78.6%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	155	64.3%	16	57.1%
	ときどきある	30	12.4%	2	7.1%
	ある	54	22.4%	10	35.7%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	189	78.4%	19	67.9%
	ときどきある	10	4.1%	1	3.6%
	ある	40	16.6%	8	28.6%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	138	57.3%	12	42.9%
	ときどきある	30	12.4%	3	10.7%
	ある	71	29.5%	13	46.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	151	62.7%	17	60.7%
	ときどきある	13	5.4%	5	17.9%
	ある	75	31.1%	6	21.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	221	91.7%	23	82.1%
	ときどきある	1	0.4%	1	3.6%
	ある	17	7.1%	4	14.3%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	101	41.9%	12	42.9%
	ときどきある	48	19.9%	2	7.1%
	ある	90	37.3%	14	50.0%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	178	73.9%	20	71.4%
	ときどきある	18	7.5%	2	7.1%
	ある	43	17.8%	6	21.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	146	60.6%	18	64.3%
	ときどきある	19	7.9%	1	3.6%
	ある(週1回以上)	22	9.1%	3	10.7%
	ある(ほぼ毎日)	52	21.6%	6	21.4%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	221	91.7%	28	100.0%
	ときどきある	3	1.2%	0	0.0%
	ある	15	6.2%	0	0.0%
	不明	2	0.8%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	25	10.4%	4	14.3%
	ときどきある	3	1.2%	1	3.6%
	ある	213	88.4%	23	82.1%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	37	15.4%	3	10.7%
	希にある	6	2.5%	1	3.6%
	月に1回以上	3	1.2%	1	3.6%
	週に1回以上	24	10.0%	3	10.7%
	ほぼ毎日	171	71.0%	20	71.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	18	7.5%	3	10.7%
	希にある	15	6.2%	1	3.6%
	月に1回以上	23	9.5%	4	14.3%
	週に1回以上	60	24.9%	6	21.4%
	ほぼ毎日	125	51.9%	14	50.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	57	23.7%	5	17.9%
	希にある	15	6.2%	1	3.6%
	月に1回以上	17	7.1%	3	10.7%
	週に1回以上	43	17.8%	6	21.4%
	ほぼ毎日	109	45.2%	13	46.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	62	25.7%	11	39.3%
	希にある	22	9.1%	1	3.6%
	月に1回以上	26	10.8%	2	7.1%
	週に1回以上	47	19.5%	6	21.4%
	ほぼ毎日	84	34.9%	8	28.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	103	42.7%	11	39.3%
	希にある	12	5.0%	4	14.3%
	月に1回以上	15	6.2%	2	7.1%
	週に1回以上	35	14.5%	1	3.6%
	ほぼ毎日	76	31.5%	10	35.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	83	34.4%	8	28.6%
	希にある	25	10.4%	2	7.1%
	週に1回以上	41	17.0%	2	7.1%
	日に1回以上	31	12.9%	5	17.9%
	日に頻回	61	25.3%	11	39.3%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	91	37.8%	6	21.4%
	希にある	27	11.2%	1	3.6%
	週に1回以上	38	15.8%	5	17.9%
	日に1回以上	28	11.6%	6	21.4%
	日に頻回	57	23.7%	10	35.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	111	46.1%	13	46.4%
	希にある	12	5.0%	0	0.0%
	月に1回以上	9	3.7%	1	3.6%
	週に1回以上	20	8.3%	1	3.6%
	ほぼ毎日	89	36.9%	13	46.4%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	187	77.6%	21	75.0%
	ときどきある	37	15.4%	3	10.7%
	ある	17	7.1%	4	14.3%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	135	56.0%	20	71.4%
	ときどきある	11	4.6%	1	3.6%
	ある	95	39.4%	7	25.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	201	83.4%	25	89.3%
	ときどきある	13	5.4%	0	0.0%
	ある	27	11.2%	3	10.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	197	81.7%	24	85.7%
	ときどきある	17	7.1%	1	3.6%
	ある	27	11.2%	3	10.7%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	163	67.6%	19	67.9%
	ときどきある	4	1.7%	0	0.0%
	ある	74	30.7%	9	32.1%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	62	25.7%	8	28.6%
	ときどきある	17	7.1%	5	17.9%
	ある	162	67.2%	15	53.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	231	95.9%	28	100.0%
	ときどきある	3	1.2%	0	0.0%
	ある	7	2.9%	0	0.0%
	計	241	100.0%	28	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	190	78.8%	20	71.4%
	ときどきある	18	7.5%	0	0.0%
	ある	33	13.7%	8	28.6%
	計	241	100.0%	28	100.0%

４）同行援護

障害程度区分 認定調査項目		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	291	92.1%	28	87.5%
	つかまれば可	21	6.6%	3	9.4%
	できない	4	1.3%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	262	82.9%	25	78.1%
	つかまれば可	50	15.8%	6	18.8%
	できない	4	1.3%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	293	92.7%	27	84.4%
	自分で支えれば可	12	3.8%	4	12.5%
	支えが必要	11	3.5%	1	3.1%
	できない	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	279	88.3%	26	81.3%
	支えが必要	31	9.8%	5	15.6%
	できない	6	1.9%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	208	65.8%	21	65.6%
	つかまれば可	100	31.6%	10	31.3%
	できない	8	2.5%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	201	63.6%	16	50.0%
	見守り等	71	22.5%	8	25.0%
	一部介助	40	12.7%	7	21.9%
	全介助	4	1.3%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	104	32.9%	4	12.5%
	見守り等	65	20.6%	7	21.9%
	一部介助	138	43.7%	20	62.5%
	全介助	9	2.8%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	203	64.2%	19	59.4%
	つかまれば可	108	34.2%	12	37.5%
	できない	5	1.6%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	170	53.8%	17	53.1%
	支えが必要	123	38.9%	10	31.3%
	できない	23	7.3%	5	15.6%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	258	81.6%	26	81.3%
	一部介助	36	11.4%	3	9.4%
	全介助	18	5.7%	3	9.4%
	行っていない	4	1.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	310	98.1%	32	100.0%
	ある	6	1.9%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	249	78.8%	26	81.3%
	ある	67	21.2%	6	18.8%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	296	93.7%	31	96.9%
	見守り等	20	6.3%	1	3.1%
	できない	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	213	67.4%	21	65.6%
	見守り等	60	19.0%	5	15.6%
	一部介助	40	12.7%	6	18.8%
	全介助	3	0.9%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	258	81.6%	23	71.9%
	見守り等	35	11.1%	8	25.0%
	一部介助	22	7.0%	1	3.1%
	全介助	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	269	85.1%	19	59.4%
	見守り等	20	6.3%	5	15.6%
	一部介助	21	6.6%	7	21.9%
	全介助	6	1.9%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	271	85.8%	20	62.5%
	見守り等	21	6.6%	5	15.6%
	一部介助	17	5.4%	6	18.8%
	全介助	7	2.2%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	285	90.2%	30	93.8%
	一部介助	18	5.7%	2	6.3%
	全介助	13	4.1%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	286	90.5%	28	87.5%
	一部介助	18	5.7%	4	12.5%
	全介助	12	3.8%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	278	88.0%	28	87.5%
	一部介助	21	6.6%	3	9.4%
	全介助	17	5.4%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	182	57.6%	17	53.1%
	一部介助	57	18.0%	7	21.9%
	全介助	77	24.4%	8	25.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	226	71.5%	19	59.4%
	見守り等	66	20.9%	9	28.1%
	一部介助	17	5.4%	3	9.4%
	全介助	7	2.2%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	230	72.8%	19	59.4%
	見守り等	61	19.3%	9	28.1%
	一部介助	17	5.4%	2	6.3%
	全介助	8	2.5%	2	6.3%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	202	63.9%	21	65.6%
	一部介助	103	32.6%	11	34.4%
	全介助	11	3.5%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	202	63.9%	19	59.4%
	一部介助	85	26.9%	9	28.1%
	全介助	29	9.2%	4	12.5%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	238	75.3%	28	87.5%
	一部介助	65	20.6%	4	12.5%
	全介助	13	4.1%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	264	83.5%	27	84.4%
	特別な場合を除いてできる	41	13.0%	5	15.6%
	日常的に困難	11	3.5%	0	0.0%
	できない	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	5	1.6%	0	0.0%
	1km先が見える	24	7.6%	1	3.1%
	目の前が見える	41	13.0%	2	6.3%
	ほとんど見えず	244	77.2%	29	90.6%
	判断不能	2	0.6%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	271	85.8%	24	75.0%
	やっと聞こえる	34	10.8%	7	21.9%
	大声が聞こえる	6	1.9%	1	3.1%
	ほとんど聞こえず	4	1.3%	0	0.0%
	判断不能	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	290	91.8%	31	96.9%
	ときどきできる	19	6.0%	1	3.1%
	ほとんど不可	6	1.9%	0	0.0%
	できない	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	307	97.2%	32	100.0%
	ときどきできる	3	0.9%	0	0.0%
	ほとんど不可	4	1.3%	0	0.0%
	できない	1	0.3%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	295	93.4%	32	100.0%
	ときどき通じる	19	6.0%	0	0.0%
	通じない	1	0.3%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	304	96.2%	32	100.0%
	ときどきできる	8	2.5%	0	0.0%
	ほとんど不可	2	0.6%	0	0.0%
	できない	1	0.3%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	307	97.2%	32	100.0%
	できない	8	2.5%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	308	97.5%	32	100.0%
	できない	7	2.2%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	307	97.2%	32	100.0%
	できない	8	2.5%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	313	99.1%	32	100.0%
	できない	2	0.6%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	299	94.6%	32	100.0%
	できない	16	5.1%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	312	98.7%	32	100.0%
	できない	3	0.9%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	301	95.3%	31	96.9%
	ときどきある	10	3.2%	0	0.0%
	ある	5	1.6%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	308	97.5%	31	96.9%
	ときどきある	3	0.9%	0	0.0%
	ある	5	1.6%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	304	96.2%	31	96.9%
	ときどきある	8	2.5%	1	3.1%
	ある	4	1.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	260	82.3%	27	84.4%
	ときどきある	37	11.7%	4	12.5%
	ある	18	5.7%	1	3.1%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	247	78.2%	25	78.1%
	ときどきある	36	11.4%	4	12.5%
	ある	32	10.1%	3	9.4%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	296	93.7%	31	96.9%
	ときどきある	13	4.1%	1	3.1%
	ある	6	1.9%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	289	91.5%	29	90.6%
	ときどきある	16	5.1%	0	0.0%
	ある	10	3.2%	3	9.4%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	294	93.0%	31	96.9%
	ときどきある	13	4.1%	1	3.1%
	ある	8	2.5%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	292	92.4%	32	100.0%
	ときどきある	14	4.4%	0	0.0%
	ある	9	2.8%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	309	97.8%	32	100.0%
	ときどきある	4	1.3%	0	0.0%
	ある	2	0.6%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	314	99.4%	32	100.0%
	ときどきある	1	0.3%	0	0.0%
	ある	0	0.0%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	301	95.3%	32	100.0%
	ときどきある	6	1.9%	0	0.0%
	ある	8	2.5%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	311	98.4%	32	100.0%
	ときどきある	2	0.6%	0	0.0%
	ある	2	0.6%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	310	98.1%	32	100.0%
	ときどきある	1	0.3%	0	0.0%
	ある	4	1.3%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	301	95.3%	31	96.9%
	ときどきある	8	2.5%	1	3.1%
	ある	6	1.9%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	312	98.7%	32	100.0%
	ときどきある	3	0.9%	0	0.0%
	ある	0	0.0%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	313	99.1%	32	100.0%
	ときどきある	2	0.6%	0	0.0%
	ある	0	0.0%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	312	98.7%	32	100.0%
	ときどきある	3	0.9%	0	0.0%
	ある(週1回以上)	0	0.0%	0	0.0%
	ある(ほぼ毎日)	0	0.0%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	296	93.7%	29	90.6%
	ときどきある	15	4.7%	3	9.4%
	ある	4	1.3%	0	0.0%
	不明	1	0.3%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	287	90.8%	30	93.8%
	ときどきある	10	3.2%	0	0.0%
	ある	19	6.0%	2	6.3%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	308	97.5%	32	100.0%
	希にある	2	0.6%	0	0.0%
	月に1回以上	1	0.3%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	ほぼ毎日	3	0.9%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	291	92.1%	32	100.0%
	希にある	7	2.2%	0	0.0%
	月に1回以上	9	2.8%	0	0.0%
	週に1回以上	7	2.2%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.6%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	308	97.5%	30	93.8%
	希にある	2	0.6%	0	0.0%
	月に1回以上	3	0.9%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	ほぼ毎日	1	0.3%	2	6.3%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	310	98.1%	32	100.0%
	希にある	2	0.6%	0	0.0%
	月に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	ほぼ毎日	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	315	99.7%	32	100.0%
	希にある	1	0.3%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	ほぼ毎日	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	312	98.7%	32	100.0%
	希にある	1	0.3%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	日に1回以上	1	0.3%	0	0.0%
	日に頻回	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	313	99.1%	32	100.0%
	希にある	1	0.3%	0	0.0%
	週に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	日に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	日に頻回	0	0.0%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	307	97.2%	32	100.0%
	希にある	0	0.0%	0	0.0%
	月に1回以上	2	0.6%	0	0.0%
	週に1回以上	5	1.6%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.6%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	256	81.0%	27	84.4%
	ときどきある	35	11.1%	4	12.5%
	ある	25	7.9%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	307	97.2%	31	96.9%
	ときどきある	3	0.9%	1	3.1%
	ある	6	1.9%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	298	94.3%	32	100.0%
	ときどきある	8	2.5%	0	0.0%
	ある	10	3.2%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		同行援護			
		60時間未満		60時間以上	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	279	88.3%	32	100.0%
	ときどきある	12	3.8%	0	0.0%
	ある	25	7.9%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	302	95.6%	30	93.8%
	ときどきある	9	2.8%	1	3.1%
	ある	5	1.6%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	290	91.8%	29	90.6%
	ときどきある	9	2.8%	2	6.3%
	ある	17	5.4%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	304	96.2%	32	100.0%
	ときどきある	6	1.9%	0	0.0%
	ある	6	1.9%	0	0.0%
	計	316	100.0%	32	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	296	93.7%	31	96.9%
	ときどきある	12	3.8%	0	0.0%
	ある	8	2.5%	1	3.1%
	計	316	100.0%	32	100.0%

３．第５章２「利用サービス別、常時介護定義の該当有無別の状態像」補足集計表

１）重度訪問介護

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	28	11.8%	17	28.8%
	つかまれば可	29	12.2%	21	35.6%
	できない	180	75.9%	21	35.6%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	13	5.5%	10	16.9%
	つかまれば可	23	9.7%	22	37.3%
	できない	201	84.8%	27	45.8%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	14	5.9%	10	16.9%
	自分で支えれば可	10	4.2%	11	18.6%
	支えが必要	159	67.1%	36	61.0%
	できない	54	22.8%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	1	0.4%	4	6.8%
	支えが必要	16	6.8%	16	27.1%
	できない	220	92.8%	39	66.1%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	1	0.4%	2	3.4%
	つかまれば可	7	3.0%	10	16.9%
	できない	229	96.6%	47	79.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	1	0.4%	0	0.0%
	見守り等	4	1.7%	5	8.5%
	一部介助	21	8.9%	21	35.6%
	全介助	211	89.0%	33	55.9%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	17	7.2%	2	3.4%
	見守り等	7	3.0%	6	10.2%
	一部介助	51	21.5%	23	39.0%
	全介助	162	68.4%	28	47.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	0	0.0%	2	3.4%
	つかまれば可	18	7.6%	18	30.5%
	できない	219	92.4%	39	66.1%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	0	0.0%	0	0.0%
	支えが必要	2	0.8%	5	8.5%
	できない	235	99.2%	54	91.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	1	0.4%	1	1.7%
	一部介助	6	2.5%	13	22.0%
	全介助	226	95.4%	43	72.9%
	行っていない	4	1.7%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	208	87.8%	49	83.1%
	ある	29	12.2%	10	16.9%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	137	57.8%	39	66.1%
	ある	100	42.2%	20	33.9%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	75	31.6%	36	61.0%
	見守り等	135	57.0%	18	30.5%
	できない	27	11.4%	5	8.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	11	4.6%	18	30.5%
	見守り等	4	1.7%	5	8.5%
	一部介助	53	22.4%	19	32.2%
	全介助	169	71.3%	17	28.8%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	8	3.4%	15	25.4%
	見守り等	28	11.8%	20	33.9%
	一部介助	103	43.5%	12	20.3%
	全介助	98	41.4%	12	20.3%
	計	237	100.0%	59	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	3	1.3%	1	1.7%
	見守り等	0	0.0%	4	6.8%
	一部介助	11	4.6%	14	23.7%
	全介助	223	94.1%	40	67.8%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	0	0.0%	2	3.4%
	見守り等	1	0.4%	2	3.4%
	一部介助	8	3.4%	14	23.7%
	全介助	228	96.2%	41	69.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	9	3.8%	12	20.3%
	一部介助	37	15.6%	23	39.0%
	全介助	191	80.6%	24	40.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	6	2.5%	12	20.3%
	一部介助	23	9.7%	19	32.2%
	全介助	208	87.8%	28	47.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	6	2.5%	12	20.3%
	一部介助	14	5.9%	16	27.1%
	全介助	217	91.6%	31	52.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	0	0.0%	5	8.5%
	一部介助	8	3.4%	7	11.9%
	全介助	229	96.6%	47	79.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	1	0.4%	3	5.1%
	見守り等	0	0.0%	2	3.4%
	一部介助	19	8.0%	20	33.9%
	全介助	217	91.6%	34	57.6%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	1	0.4%	1	1.7%
	見守り等	0	0.0%	2	3.4%
	一部介助	12	5.1%	15	25.4%
	全介助	224	94.5%	41	69.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	4	1.7%	6	10.2%
	一部介助	81	34.2%	24	40.7%
	全介助	152	64.1%	29	49.2%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	83	35.0%	20	33.9%
	一部介助	36	15.2%	8	13.6%
	全介助	118	49.8%	31	52.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	46	19.4%	27	45.8%
	一部介助	71	30.0%	6	10.2%
	全介助	120	50.6%	26	44.1%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	127	53.6%	27	45.8%
	特別な場合を除いてできる	39	16.5%	7	11.9%
	日常的に困難	26	11.0%	18	30.5%
	できない	45	19.0%	7	11.9%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	176	74.3%	43	72.9%
	1km先が見える	22	9.3%	7	11.9%
	目の前が見える	6	2.5%	0	0.0%
	ほとんど見えず	6	2.5%	4	6.8%
	判断不能	27	11.4%	5	8.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	200	84.4%	52	88.1%
	やっと聞こえる	9	3.8%	2	3.4%
	大声が聞こえる	8	3.4%	2	3.4%
	ほとんど聞こえず	2	0.8%	1	1.7%
	判断不能	18	7.6%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	116	48.9%	28	47.5%
	ときどきできる	59	24.9%	13	22.0%
	ほとんど不可	35	14.8%	14	23.7%
	できない	27	11.4%	4	6.8%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	138	58.2%	39	66.1%
	ときどきできる	18	7.6%	2	3.4%
	ほとんど不可	43	18.1%	11	18.6%
	できない	26	11.0%	5	8.5%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	155	65.4%	35	59.3%
	ときどき通じる	38	16.0%	16	27.1%
	通じない	32	13.5%	6	10.2%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	159	67.1%	41	69.5%
	ときどきできる	19	8.0%	5	8.5%
	ほとんど不可	12	5.1%	3	5.1%
	できない	35	14.8%	8	13.6%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	163	68.8%	35	59.3%
	できない	62	26.2%	22	37.3%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	159	67.1%	37	62.7%
	できない	66	27.8%	20	33.9%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	158	66.7%	33	55.9%
	できない	67	28.3%	24	40.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	172	72.6%	43	72.9%
	できない	53	22.4%	14	23.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	159	67.1%	34	57.6%
	できない	66	27.8%	23	39.0%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	165	69.6%	38	64.4%
	できない	60	25.3%	19	32.2%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	233	98.3%	56	94.9%
	ときどきある	2	0.8%	1	1.7%
	ある	2	0.8%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	234	98.7%	57	96.6%
	ときどきある	2	0.8%	1	1.7%
	ある	1	0.4%	1	1.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	233	98.3%	53	89.8%
	ときどきある	2	0.8%	2	3.4%
	ある	2	0.8%	4	6.8%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	182	76.8%	42	71.2%
	ときどきある	23	9.7%	6	10.2%
	ある	20	8.4%	9	15.3%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	185	78.1%	39	66.1%
	ときどきある	20	8.4%	9	15.3%
	ある	20	8.4%	9	15.3%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	210	88.6%	47	79.7%
	ときどきある	8	3.4%	9	15.3%
	ある	7	3.0%	1	1.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	209	88.2%	51	86.4%
	ときどきある	4	1.7%	2	3.4%
	ある	12	5.1%	4	6.8%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	191	80.6%	47	79.7%
	ときどきある	14	5.9%	3	5.1%
	ある	20	8.4%	7	11.9%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	197	83.1%	42	71.2%
	ときどきある	16	6.8%	9	15.3%
	ある	12	5.1%	6	10.2%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	222	93.7%	56	94.9%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	3	1.3%	1	1.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	223	94.1%	55	93.2%
	ときどきある	0	0.0%	1	1.7%
	ある	2	0.8%	1	1.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	222	93.7%	56	94.9%
	ときどきある	1	0.4%	0	0.0%
	ある	2	0.8%	1	1.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	218	92.0%	54	91.5%
	ときどきある	2	0.8%	1	1.7%
	ある	5	2.1%	2	3.4%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	220	92.8%	57	96.6%
	ときどきある	2	0.8%	0	0.0%
	ある	3	1.3%	0	0.0%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	223	94.1%	57	96.6%
	ときどきある	1	0.4%	0	0.0%
	ある	1	0.4%	0	0.0%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	218	92.0%	54	91.5%
	ときどきある	4	1.7%	2	3.4%
	ある	3	1.3%	1	1.7%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	223	94.1%	56	94.9%
	ときどきある	1	0.4%	1	1.7%
	ある	1	0.4%	0	0.0%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	222	93.7%	55	93.2%
	ときどきある	1	0.4%	1	1.7%
	ある(週1回以上)	1	0.4%	1	1.7%
	ある(ほぼ毎日)	1	0.4%	0	0.0%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	218	92.0%	51	86.4%
	ときどきある	2	0.8%	2	3.4%
	ある	5	2.1%	4	6.8%
	不明	12	5.1%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	211	89.0%	51	86.4%
	ときどきある	9	3.8%	1	1.7%
	ある	17	7.2%	7	11.9%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	232	97.9%	59	100.0%
	希にある	1	0.4%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	214	90.3%	50	84.7%
	希にある	4	1.7%	4	6.8%
	月に1回以上	8	3.4%	3	5.1%
	週に1回以上	6	2.5%	2	3.4%
	ほぼ毎日	5	2.1%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	226	95.4%	51	86.4%
	希にある	3	1.3%	3	5.1%
	月に1回以上	3	1.3%	1	1.7%
	週に1回以上	1	0.4%	3	5.1%
	ほぼ毎日	4	1.7%	1	1.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	226	95.4%	53	89.8%
	希にある	2	0.8%	2	3.4%
	月に1回以上	3	1.3%	2	3.4%
	週に1回以上	4	1.7%	2	3.4%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	234	98.7%	59	100.0%
	希にある	0	0.0%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	1	0.4%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	225	94.9%	58	98.3%
	希にある	5	2.1%	0	0.0%
	週に1回以上	3	1.3%	1	1.7%
	日に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	日に頻回	2	0.8%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	234	98.7%	59	100.0%
	希にある	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	日に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	日に頻回	1	0.4%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	231	97.5%	59	100.0%
	希にある	2	0.8%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	2	0.8%	0	0.0%
	ほぼ毎日	2	0.8%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	215	90.7%	53	89.8%
	ときどきある	18	7.6%	4	6.8%
	ある	4	1.7%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	235	99.2%	58	98.3%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	2	0.8%	1	1.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	229	96.6%	57	96.6%
	ときどきある	6	2.5%	2	3.4%
	ある	2	0.8%	0	0.0%
	計	237	100.0%	59	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		重度訪問介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	227	95.8%	56	94.9%
	ときどきある	4	1.7%	1	1.7%
	ある	6	2.5%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	222	93.7%	51	86.4%
	ときどきある	4	1.7%	2	3.4%
	ある	11	4.6%	6	10.2%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	216	91.1%	53	89.8%
	ときどきある	5	2.1%	1	1.7%
	ある	16	6.8%	5	8.5%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	234	98.7%	58	98.3%
	ときどきある	2	0.8%	0	0.0%
	ある	1	0.4%	1	1.7%
	計	237	100.0%	59	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	227	95.8%	56	94.9%
	ときどきある	7	3.0%	1	1.7%
	ある	3	1.3%	2	3.4%
	計	237	100.0%	59	100.0%

２）行動援護

障害程度区分 認定調査項目		行動援護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	220	94.0%	33	94.3%
	つかまれば可	6	2.6%	1	2.9%
	できない	8	3.4%	1	2.9%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	204	87.2%	31	88.6%
	つかまれば可	21	9.0%	2	5.7%
	できない	9	3.8%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	203	86.8%	32	91.4%
	自分で支えれば可	9	3.8%	1	2.9%
	支えが必要	19	8.1%	2	5.7%
	できない	3	1.3%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	209	89.3%	32	91.4%
	支えが必要	15	6.4%	3	8.6%
	できない	10	4.3%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	198	84.6%	30	85.7%
	つかまれば可	27	11.5%	4	11.4%
	できない	9	3.8%	1	2.9%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	130	55.6%	24	68.6%
	見守り等	41	17.5%	5	14.3%
	一部介助	50	21.4%	4	11.4%
	全介助	13	5.6%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	22	9.4%	9	25.7%
	見守り等	48	20.5%	11	31.4%
	一部介助	122	52.1%	10	28.6%
	全介助	42	17.9%	5	14.3%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	181	77.4%	25	71.4%
	つかまれば可	38	16.2%	8	22.9%
	できない	15	6.4%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	133	56.8%	14	40.0%
	支えが必要	50	21.4%	14	40.0%
	できない	51	21.8%	7	20.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	9	3.8%	3	8.6%
	一部介助	58	24.8%	10	28.6%
	全介助	167	71.4%	22	62.9%
	行っていない	0	0.0%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	232	99.1%	35	100.0%
	ある	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	112	47.9%	17	48.6%
	ある	122	52.1%	18	51.4%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	118	50.4%	17	48.6%
	見守り等	116	49.6%	18	51.4%
	できない	0	0.0%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	15	6.4%	5	14.3%
	見守り等	46	19.7%	9	25.7%
	一部介助	145	62.0%	19	54.3%
	全介助	28	12.0%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	24	10.3%	10	28.6%
	見守り等	38	16.2%	12	34.3%
	一部介助	118	50.4%	11	31.4%
	全介助	54	23.1%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	30	12.8%	12	34.3%
	見守り等	31	13.2%	2	5.7%
	一部介助	85	36.3%	15	42.9%
	全介助	88	37.6%	6	17.1%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	15	6.4%	5	14.3%
	見守り等	14	6.0%	4	11.4%
	一部介助	109	46.6%	16	45.7%
	全介助	96	41.0%	10	28.6%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	4	1.7%	3	8.6%
	一部介助	57	24.4%	10	28.6%
	全介助	173	73.9%	22	62.9%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	13	5.6%	4	11.4%
	一部介助	53	22.6%	14	40.0%
	全介助	168	71.8%	17	48.6%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	8	3.4%	4	11.4%
	一部介助	32	13.7%	4	11.4%
	全介助	194	82.9%	27	77.1%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	9	3.8%	1	2.9%
	一部介助	19	8.1%	4	11.4%
	全介助	206	88.0%	30	85.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	19	8.1%	8	22.9%
	見守り等	54	23.1%	9	25.7%
	一部介助	107	45.7%	11	31.4%
	全介助	54	23.1%	7	20.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	22	9.4%	7	20.0%
	見守り等	48	20.5%	8	22.9%
	一部介助	110	47.0%	12	34.3%
	全介助	54	23.1%	8	22.9%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	89	38.0%	18	51.4%
	全介助	145	62.0%	17	48.6%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	1	0.4%	0	0.0%
	一部介助	10	4.3%	2	5.7%
	全介助	223	95.3%	33	94.3%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	11	4.7%	1	2.9%
	全介助	223	95.3%	34	97.1%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	1	0.4%	0	0.0%
	特別な場合を除いてできる	21	9.0%	8	22.9%
	日常的に困難	144	61.5%	21	60.0%
	できない	68	29.1%	6	17.1%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	199	85.0%	28	80.0%
	1km先が見える	13	5.6%	2	5.7%
	目の前が見える	9	3.8%	1	2.9%
	ほとんど見えず	7	3.0%	2	5.7%
	判断不能	6	2.6%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	222	94.9%	33	94.3%
	やっと聞こえる	3	1.3%	0	0.0%
	大声が聞こえる	2	0.9%	1	2.9%
	ほとんど聞こえず	2	0.9%	1	2.9%
	判断不能	5	2.1%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	2	0.9%	1	2.9%
	ときどきできる	57	24.4%	7	20.0%
	ほとんど不可	133	56.8%	24	68.6%
	できない	42	17.9%	3	8.6%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	11	4.7%	4	11.4%
	ときどきできる	48	20.5%	11	31.4%
	ほとんど不可	136	58.1%	18	51.4%
	できない	37	15.8%	2	5.7%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	10	4.3%	1	2.9%
	ときどき通じる	182	77.8%	31	88.6%
	通じない	40	17.1%	3	8.6%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	21	9.0%	10	28.6%
	ときどきできる	68	29.1%	14	40.0%
	ほとんど不可	75	32.1%	6	17.1%
	できない	68	29.1%	5	14.3%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	61	26.1%	12	34.3%
	できない	171	73.1%	23	65.7%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	25	10.7%	5	14.3%
	できない	207	88.5%	30	85.7%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	23	9.8%	6	17.1%
	できない	209	89.3%	29	82.9%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	108	46.2%	18	51.4%
	できない	124	53.0%	17	48.6%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	19	8.1%	4	11.4%
	できない	213	91.0%	31	88.6%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	67	28.6%	9	25.7%
	できない	165	70.5%	26	74.3%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	209	89.3%	28	80.0%
	ときどきある	6	2.6%	3	8.6%
	ある	19	8.1%	4	11.4%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	220	94.0%	31	88.6%
	ときどきある	2	0.9%	2	5.7%
	ある	12	5.1%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	214	91.5%	31	88.6%
	ときどきある	11	4.7%	2	5.7%
	ある	9	3.8%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	30	12.8%	7	20.0%
	ときどきある	32	13.7%	5	14.3%
	ある	170	72.6%	23	65.7%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	112	47.9%	22	62.9%
	ときどきある	36	15.4%	4	11.4%
	ある	84	35.9%	9	25.7%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	63	26.9%	15	42.9%
	ときどきある	41	17.5%	12	34.3%
	ある	128	54.7%	8	22.9%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	66	28.2%	15	42.9%
	ときどきある	17	7.3%	3	8.6%
	ある	149	63.7%	17	48.6%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	34	14.5%	7	20.0%
	ときどきある	27	11.5%	13	37.1%
	ある	171	73.1%	15	42.9%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	34	14.5%	10	28.6%
	ときどきある	34	14.5%	11	31.4%
	ある	164	70.1%	14	40.0%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	67	28.6%	21	60.0%
	ときどきある	8	3.4%	4	11.4%
	ある	157	67.1%	10	28.6%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	143	61.1%	28	80.0%
	ときどきある	26	11.1%	6	17.1%
	ある	63	26.9%	1	2.9%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	182	77.8%	26	74.3%
	ときどきある	9	3.8%	2	5.7%
	ある	41	17.5%	7	20.0%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	129	55.1%	21	60.0%
	ときどきある	27	11.5%	6	17.1%
	ある	76	32.5%	8	22.9%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	149	63.7%	19	54.3%
	ときどきある	14	6.0%	4	11.4%
	ある	69	29.5%	12	34.3%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	215	91.9%	29	82.9%
	ときどきある	2	0.9%	0	0.0%
	ある	15	6.4%	6	17.1%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	88	37.6%	25	71.4%
	ときどきある	45	19.2%	5	14.3%
	ある	99	42.3%	5	14.3%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	166	70.9%	32	91.4%
	ときどきある	19	8.1%	1	2.9%
	ある	47	20.1%	2	5.7%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	135	57.7%	29	82.9%
	ときどきある	17	7.3%	3	8.6%
	ある(週1回以上)	23	9.8%	2	5.7%
	ある(ほぼ毎日)	57	24.4%	1	2.9%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	217	92.7%	32	91.4%
	ときどきある	3	1.3%	0	0.0%
	ある	12	5.1%	3	8.6%
	不明	2	0.9%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	26	11.1%	3	8.6%
	ときどきある	4	1.7%	0	0.0%
	ある	204	87.2%	32	91.4%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	24	10.3%	16	45.7%
	希にある	3	1.3%	4	11.4%
	月に1回以上	2	0.9%	2	5.7%
	週に1回以上	26	11.1%	1	2.9%
	ほぼ毎日	179	76.5%	12	34.3%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	15	6.4%	6	17.1%
	希にある	9	3.8%	7	20.0%
	月に1回以上	19	8.1%	8	22.9%
	週に1回以上	56	23.9%	10	28.6%
	ほぼ毎日	135	57.7%	4	11.4%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	49	20.9%	13	37.1%
	希にある	13	5.6%	3	8.6%
	月に1回以上	9	3.8%	11	31.4%
	週に1回以上	48	20.5%	1	2.9%
	ほぼ毎日	115	49.1%	7	20.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	59	25.2%	14	40.0%
	希にある	17	7.3%	6	17.1%
	月に1回以上	23	9.8%	5	14.3%
	週に1回以上	44	18.8%	9	25.7%
	ほぼ毎日	91	38.9%	1	2.9%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	92	39.3%	22	62.9%
	希にある	11	4.7%	5	14.3%
	月に1回以上	16	6.8%	1	2.9%
	週に1回以上	31	13.2%	5	14.3%
	ほぼ毎日	84	35.9%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	72	30.8%	19	54.3%
	希にある	20	8.5%	7	20.0%
	週に1回以上	36	15.4%	7	20.0%
	日に1回以上	34	14.5%	2	5.7%
	日に頻回	72	30.8%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	77	32.9%	20	57.1%
	希にある	18	7.7%	10	28.6%
	週に1回以上	39	16.7%	4	11.4%
	日に1回以上	33	14.1%	1	2.9%
	日に頻回	67	28.6%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	96	41.0%	28	80.0%
	希にある	10	4.3%	2	5.7%
	月に1回以上	9	3.8%	1	2.9%
	週に1回以上	21	9.0%	0	0.0%
	ほぼ毎日	98	41.9%	4	11.4%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	179	76.5%	29	82.9%
	ときどきある	34	14.5%	6	17.1%
	ある	21	9.0%	0	0.0%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	130	55.6%	25	71.4%
	ときどきある	11	4.7%	1	2.9%
	ある	93	39.7%	9	25.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	193	82.5%	33	94.3%
	ときどきある	12	5.1%	1	2.9%
	ある	29	12.4%	1	2.9%
	計	234	100.0%	35	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		行動援護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	189	80.8%	32	91.4%
	ときどきある	17	7.3%	1	2.9%
	ある	28	12.0%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	154	65.8%	28	80.0%
	ときどきある	3	1.3%	1	2.9%
	ある	77	32.9%	6	17.1%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	55	23.5%	15	42.9%
	ときどきある	19	8.1%	3	8.6%
	ある	160	68.4%	17	48.6%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	227	97.0%	32	91.4%
	ときどきある	2	0.9%	1	2.9%
	ある	5	2.1%	2	5.7%
	計	234	100.0%	35	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	183	78.2%	27	77.1%
	ときどきある	13	5.6%	5	14.3%
	ある	38	16.2%	3	8.6%
	計	234	100.0%	35	100.0%

3）療養介護

障害程度区分 認定調査項目		療養介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	28	25.0%	20	64.5%
	つかまれば可	9	8.0%	6	19.4%
	できない	75	67.0%	5	16.1%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	18	16.1%	13	41.9%
	つかまれば可	10	8.9%	9	29.0%
	できない	84	75.0%	9	29.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	18	16.1%	17	54.8%
	自分で支えれば可	3	2.7%	3	9.7%
	支えが必要	48	42.9%	8	25.8%
	できない	43	38.4%	3	9.7%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	4	3.6%	8	25.8%
	支えが必要	7	6.3%	4	12.9%
	できない	101	90.2%	19	61.3%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	5	4.5%	5	16.1%
	つかまれば可	2	1.8%	6	19.4%
	できない	105	93.8%	20	64.5%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	1	0.9%	4	12.9%
	見守り等	2	1.8%	6	19.4%
	一部介助	8	7.1%	6	19.4%
	全介助	101	90.2%	15	48.4%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	9	8.0%	5	16.1%
	見守り等	1	0.9%	3	9.7%
	一部介助	12	10.7%	7	22.6%
	全介助	90	80.4%	16	51.6%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	3	2.7%	4	12.9%
	つかまれば可	4	3.6%	9	29.0%
	できない	105	93.8%	18	58.1%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	0	0.0%	4	12.9%
	支えが必要	2	1.8%	4	12.9%
	できない	110	98.2%	23	74.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	0	0.0%	3	9.7%
	一部介助	0	0.0%	1	3.2%
	全介助	107	95.5%	26	83.9%
	行っていない	5	4.5%	1	3.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	109	97.3%	31	100.0%
	ある	3	2.7%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	69	61.6%	21	67.7%
	ある	43	38.4%	10	32.3%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	17	15.2%	10	32.3%
	見守り等	57	50.9%	19	61.3%
	できない	38	33.9%	2	6.5%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	4	3.6%	3	9.7%
	見守り等	3	2.7%	4	12.9%
	一部介助	18	16.1%	13	41.9%
	全介助	87	77.7%	11	35.5%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	4	3.6%	4	12.9%
	見守り等	7	6.3%	5	16.1%
	一部介助	23	20.5%	8	25.8%
	全介助	78	69.6%	14	45.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		療養介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	1	0.9%	3	9.7%
	見守り等	0	0.0%	1	3.2%
	一部介助	4	3.6%	5	16.1%
	全介助	107	95.5%	22	71.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	0	0.0%	3	9.7%
	見守り等	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	3	2.7%	5	16.1%
	全介助	109	97.3%	23	74.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	1	0.9%	4	12.9%
	一部介助	6	5.4%	3	9.7%
	全介助	105	93.8%	24	77.4%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	1	0.9%	5	16.1%
	一部介助	5	4.5%	2	6.5%
	全介助	106	94.6%	24	77.4%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	1	0.9%	4	12.9%
	一部介助	4	3.6%	2	6.5%
	全介助	107	95.5%	25	80.6%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	0	0.0%	4	12.9%
	一部介助	1	0.9%	0	0.0%
	全介助	111	99.1%	27	87.1%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	1	0.9%	3	9.7%
	見守り等	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	9	8.0%	7	22.6%
	全介助	102	91.1%	21	67.7%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	1	0.9%	3	9.7%
	見守り等	0	0.0%	0	0.0%
	一部介助	7	6.3%	7	22.6%
	全介助	104	92.9%	21	67.7%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	0	0.0%	3	9.7%
	一部介助	4	3.6%	0	0.0%
	全介助	108	96.4%	28	90.3%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	3	2.7%	3	9.7%
	一部介助	7	6.3%	0	0.0%
	全介助	102	91.1%	28	90.3%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	6	5.4%	3	9.7%
	一部介助	2	1.8%	0	0.0%
	全介助	104	92.9%	28	90.3%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	12	10.7%	3	9.7%
	特別な場合を除いてできる	12	10.7%	4	12.9%
	日常的に困難	17	15.2%	8	25.8%
	できない	71	63.4%	16	51.6%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	74	66.1%	20	64.5%
	1km先が見える	3	2.7%	2	6.5%
	目の前が見える	6	5.4%	1	3.2%
	ほとんど見えず	3	2.7%	4	12.9%
	判断不能	26	23.2%	4	12.9%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	80	71.4%	23	74.2%
	やっと聞こえる	4	3.6%	2	6.5%
	大声が聞こえる	4	3.6%	2	6.5%
	ほとんど聞こえず	3	2.7%	0	0.0%
	判断不能	21	18.8%	4	12.9%
	計	112	100.0%	31	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		療養介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	16	14.3%	5	16.1%
	ときどきできる	19	17.0%	5	16.1%
	ほとんど不可	17	15.2%	7	22.6%
	できない	60	53.6%	14	45.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	20	17.9%	5	16.1%
	ときどきできる	8	7.1%	4	12.9%
	ほとんど不可	27	24.1%	10	32.3%
	できない	57	50.9%	12	38.7%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	20	17.9%	6	19.4%
	ときどき通じる	27	24.1%	13	41.9%
	通じない	65	58.0%	12	38.7%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	20	17.9%	11	35.5%
	ときどきできる	14	12.5%	3	9.7%
	ほとんど不可	8	7.1%	3	9.7%
	できない	70	62.5%	14	45.2%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	31	27.7%	7	22.6%
	できない	81	72.3%	24	77.4%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	24	21.4%	3	9.7%
	できない	88	78.6%	28	90.3%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	25	22.3%	5	16.1%
	できない	87	77.7%	26	83.9%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	29	25.9%	10	32.3%
	できない	83	74.1%	21	67.7%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	26	23.2%	5	16.1%
	できない	86	76.8%	26	83.9%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	29	25.9%	7	22.6%
	できない	83	74.1%	24	77.4%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	109	97.3%	30	96.8%
	ときどきある	2	1.8%	1	3.2%
	ある	1	0.9%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	111	99.1%	31	100.0%
	ときどきある	1	0.9%	0	0.0%
	ある	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	112	100.0%	31	100.0%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	88	78.6%	24	77.4%
	ときどきある	10	8.9%	3	9.7%
	ある	14	12.5%	4	12.9%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	89	79.5%	25	80.6%
	ときどきある	11	9.8%	3	9.7%
	ある	12	10.7%	3	9.7%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		療養介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	106	94.6%	27	87.1%
	ときどきある	4	3.6%	2	6.5%
	ある	2	1.8%	2	6.5%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	99	88.4%	27	87.1%
	ときどきある	3	2.7%	1	3.2%
	ある	10	8.9%	3	9.7%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	93	83.0%	26	83.9%
	ときどきある	9	8.0%	1	3.2%
	ある	10	8.9%	4	12.9%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	85	75.9%	22	71.0%
	ときどきある	14	12.5%	3	9.7%
	ある	13	11.6%	6	19.4%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	102	91.1%	30	96.8%
	ときどきある	1	0.9%	1	3.2%
	ある	9	8.0%	0	0.0%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	110	98.2%	30	96.8%
	ときどきある	1	0.9%	0	0.0%
	ある	1	0.9%	1	3.2%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	108	96.4%	30	96.8%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	4	3.6%	1	3.2%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	110	98.2%	31	100.0%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	2	1.8%	0	0.0%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	109	97.3%	29	93.5%
	ときどきある	0	0.0%	1	3.2%
	ある	3	2.7%	1	3.2%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	112	100.0%	31	100.0%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	0	0.0%	0	0.0%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	104	92.9%	30	96.8%
	ときどきある	5	4.5%	0	0.0%
	ある	3	2.7%	1	3.2%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	108	96.4%	29	93.5%
	ときどきある	1	0.9%	1	3.2%
	ある	3	2.7%	1	3.2%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	104	92.9%	27	87.1%
	ときどきある	2	1.8%	1	3.2%
	ある(週1回以上)	1	0.9%	1	3.2%
	ある(ほぼ毎日)	5	4.5%	2	6.5%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		療養介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	110	98.2%	31	100.0%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	2	1.8%	0	0.0%
	不明	0	0.0%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	96	85.7%	23	74.2%
	ときどきある	0	0.0%	1	3.2%
	ある	16	14.3%	7	22.6%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	105	93.8%	29	93.5%
	希にある	1	0.9%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	0	0.0%	2	6.5%
	ほぼ毎日	6	5.4%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	94	83.9%	26	83.9%
	希にある	4	3.6%	0	0.0%
	月に1回以上	1	0.9%	2	6.5%
	週に1回以上	9	8.0%	3	9.7%
	ほぼ毎日	4	3.6%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	95	84.8%	21	67.7%
	希にある	3	2.7%	2	6.5%
	月に1回以上	4	3.6%	3	9.7%
	週に1回以上	2	1.8%	2	6.5%
	ほぼ毎日	8	7.1%	3	9.7%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	106	94.6%	29	93.5%
	希にある	2	1.8%	1	3.2%
	月に1回以上	2	1.8%	0	0.0%
	週に1回以上	0	0.0%	1	3.2%
	ほぼ毎日	2	1.8%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	105	93.8%	30	96.8%
	希にある	0	0.0%	1	3.2%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	1	0.9%	0	0.0%
	ほぼ毎日	6	5.4%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	102	91.1%	30	96.8%
	希にある	3	2.7%	0	0.0%
	週に1回以上	3	2.7%	1	3.2%
	日に1回以上	3	2.7%	0	0.0%
	日に頻回	1	0.9%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	109	97.3%	31	100.0%
	希にある	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	1	0.9%	0	0.0%
	日に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	日に頻回	2	1.8%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	106	94.6%	29	93.5%
	希にある	1	0.9%	0	0.0%
	月に1回以上	0	0.0%	0	0.0%
	週に1回以上	0	0.0%	1	3.2%
	ほぼ毎日	5	4.5%	1	3.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	104	92.9%	30	96.8%
	ときどきある	3	2.7%	0	0.0%
	ある	5	4.5%	1	3.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	109	97.3%	29	93.5%
	ときどきある	1	0.9%	0	0.0%
	ある	2	1.8%	2	6.5%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	109	97.3%	31	100.0%
	ときどきある	2	1.8%	0	0.0%
	ある	1	0.9%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		療養介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	110	98.2%	30	96.8%
	ときどきある	0	0.0%	1	3.2%
	ある	2	1.8%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	103	92.0%	29	93.5%
	ときどきある	1	0.9%	1	3.2%
	ある	8	7.1%	1	3.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	97	86.6%	28	90.3%
	ときどきある	1	0.9%	0	0.0%
	ある	14	12.5%	3	9.7%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	111	99.1%	30	96.8%
	ときどきある	0	0.0%	0	0.0%
	ある	1	0.9%	1	3.2%
	計	112	100.0%	31	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	108	96.4%	31	100.0%
	ときどきある	1	0.9%	0	0.0%
	ある	3	2.7%	0	0.0%
	計	112	100.0%	31	100.0%

４）生活介護

障害程度区分 認定調査項目		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】2-1 寝返り	できる	956	58.2%	1453	71.9%
	つかまれば可	185	11.3%	441	21.8%
	できない	503	30.6%	126	6.2%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】2-2 起き上がり	できる	786	47.8%	1213	60.0%
	つかまれば可	247	15.0%	632	31.3%
	できない	611	37.2%	175	8.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】2-3 座位保持	できる	818	49.8%	1451	71.8%
	自分で支えれば可	106	6.4%	225	11.1%
	支えが必要	562	34.2%	334	16.5%
	できない	158	9.6%	10	0.5%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】2-4 両足での立位	できる	782	47.6%	1298	64.3%
	支えが必要	182	11.1%	460	22.8%
	できない	680	41.4%	262	13.0%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】2-5 歩行	できる	714	43.4%	1145	56.7%
	つかまれば可	185	11.3%	465	23.0%
	できない	745	45.3%	410	20.3%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】2-6 移乗	できる	432	26.3%	1054	52.2%
	見守り等	219	13.3%	404	20.0%
	一部介助	300	18.2%	367	18.2%
	全介助	693	42.2%	195	9.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】2-7 移動	できる	150	9.1%	707	35.0%
	見守り等	257	15.6%	574	28.4%
	一部介助	555	33.8%	541	26.8%
	全介助	682	41.5%	198	9.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】3-1 立ち上がり	できる	590	35.9%	937	46.4%
	つかまれば可	322	19.6%	794	39.3%
	できない	732	44.5%	289	14.3%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】3-2 片足での立位	できる	402	24.5%	718	35.5%
	支えが必要	298	18.1%	614	30.4%
	できない	944	57.4%	688	34.1%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】3-3 洗身	できる	47	2.9%	343	17.0%
	一部介助	218	13.3%	841	41.6%
	全介助	1,346	81.9%	799	39.6%
	行っていない	33	2.0%	37	1.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】4-1.ア じょくそう	ない	1,537	93.5%	1941	96.1%
	ある	107	6.5%	79	3.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】4-1.イ 皮膚疾患	ない	854	51.9%	1165	57.7%
	ある	790	48.1%	855	42.3%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】4-2 えん下	できる	639	38.9%	1322	65.4%
	見守り等	922	56.1%	681	33.7%
	できない	83	5.0%	17	0.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】4-3 食事摂取	できる	149	9.1%	805	39.9%
	見守り等	229	13.9%	439	21.7%
	一部介助	690	42.0%	657	32.5%
	全介助	576	35.0%	119	5.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】4-4 飲水	できる	161	9.8%	926	45.8%
	見守り等	314	19.1%	553	27.4%
	一部介助	649	39.5%	427	21.1%
	全介助	520	31.6%	114	5.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】4-5 排尿	できる	145	8.8%	801	39.7%
	見守り等	130	7.9%	261	12.9%
	一部介助	342	20.8%	522	25.8%
	全介助	1,027	62.5%	436	21.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】4-6 排便	できる	103	6.3%	691	34.2%
	見守り等	74	4.5%	214	10.6%
	一部介助	386	23.5%	616	30.5%
	全介助	1,081	65.8%	499	24.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-1.ア 口腔清潔	できる	83	5.0%	638	31.6%
	一部介助	349	21.2%	827	40.9%
	全介助	1,212	73.7%	555	27.5%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-1.イ 洗顔	できる	90	5.5%	711	35.2%
	一部介助	322	19.6%	739	36.6%
	全介助	1,232	74.9%	570	28.2%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-1.ウ 整髪	できる	89	5.4%	682	33.8%
	一部介助	219	13.3%	615	30.4%
	全介助	1,336	81.3%	723	35.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-1.エ つめ切り	できる	50	3.0%	311	15.4%
	一部介助	90	5.5%	364	18.0%
	全介助	1,504	91.5%	1345	66.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-2.ア 上位の着脱	できる	115	7.0%	690	34.2%
	見守り等	206	12.5%	442	21.9%
	一部介助	466	28.3%	609	30.1%
	全介助	857	52.1%	279	13.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-2.イ ズボン等の着脱	できる	107	6.5%	639	31.6%
	見守り等	189	11.5%	404	20.0%
	一部介助	451	27.4%	622	30.8%
	全介助	897	54.6%	355	17.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-3 薬の内服	できる	32	1.9%	326	16.1%
	一部介助	471	28.6%	988	48.9%
	全介助	1,141	69.4%	706	35.0%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-4 金銭の管理	できる	135	8.2%	248	12.3%
	一部介助	183	11.1%	522	25.8%
	全介助	1,326	80.7%	1250	61.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-5 電話の利用	できる	143	8.7%	516	25.5%
	一部介助	234	14.2%	498	24.7%
	全介助	1,267	77.1%	1006	49.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】5-6 日常の意思決定	できる	250	15.2%	446	22.1%
	特別な場合を除いてできる	271	16.5%	781	38.7%
	日常的に困難	601	36.6%	646	32.0%
	できない	522	31.8%	147	7.3%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-1 視力	普通	1,277	77.7%	1684	83.4%
	1km先が見える	114	6.9%	150	7.4%
	目の前が見える	60	3.6%	74	3.7%
	ほとんど見えず	50	3.0%	85	4.2%
	判断不能	143	8.7%	27	1.3%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-2 聴力	普通	1,457	88.6%	1831	90.6%
	やっと聞こえる	37	2.3%	81	4.0%
	大声が聞こえる	34	2.1%	49	2.4%
	ほとんど聞こえず	25	1.5%	37	1.8%
	判断不能	91	5.5%	22	1.1%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】6-3.ア 意思の伝達	できる	296	18.0%	703	34.8%
	ときどきできる	434	26.4%	807	40.0%
	ほとんど不可	564	34.3%	411	20.3%
	できない	350	21.3%	99	4.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-3.イ 独自の意思伝達	できる	490	29.8%	1226	60.7%
	ときどきできる	265	16.1%	381	18.9%
	ほとんど不可	534	32.5%	283	14.0%
	できない	341	20.7%	116	5.7%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-4.ア 指示への反応	通じる	450	27.4%	942	46.6%
	ときどき通じる	815	49.6%	989	49.0%
	通じない	365	22.2%	75	3.7%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-4.イ 説明の理解	できる	601	36.6%	1281	63.4%
	ときどきできる	322	19.6%	464	23.0%
	ほとんど不可	240	14.6%	119	5.9%
	できない	467	28.4%	142	7.0%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-5.ア 毎日の日課を理解	できる	649	39.5%	1341	66.4%
	できない	981	59.7%	665	32.9%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-5.イ 生年月日をいう	できる	575	35.0%	1210	59.9%
	できない	1,055	64.2%	796	39.4%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-5.ウ 短期記憶	できる	582	35.4%	1248	61.8%
	できない	1,048	63.7%	758	37.5%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-5.エ 自分の名前をいう	できる	910	55.4%	1673	82.8%
	できない	720	43.8%	333	16.5%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-5.オ 今の季節を理解	できる	537	32.7%	1112	55.0%
	できない	1,093	66.5%	894	44.3%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】6-5.カ 場所の理解	できる	744	45.3%	1454	72.0%
	できない	886	53.9%	552	27.3%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ア 被害的	ない	1,431	87.0%	1657	82.0%
	ときどきある	64	3.9%	185	9.2%
	ある	149	9.1%	178	8.8%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.イ 作　話	ない	1,500	91.2%	1719	85.1%
	ときどきある	38	2.3%	127	6.3%
	ある	106	6.4%	174	8.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ウ 幻視幻聴	ない	1,479	90.0%	1801	89.2%
	ときどきある	64	3.9%	96	4.8%
	ある	101	6.1%	123	6.1%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.エ 感情が不安定	ない	694	42.2%	1092	54.1%
	ときどきある	240	14.6%	450	22.3%
	ある	696	42.3%	464	23.0%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.オ 昼夜逆転	ない	1,028	62.5%	1526	75.5%
	ときどきある	230	14.0%	260	12.9%
	ある	372	22.6%	220	10.9%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.カ 暴言暴行	ない	960	58.4%	1324	65.5%
	ときどきある	201	12.2%	370	18.3%
	ある	469	28.5%	312	15.4%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.キ 同じ話をする	ない	944	57.4%	1257	62.2%
	ときどきある	105	6.4%	224	11.1%
	ある	581	35.3%	525	26.0%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ク 大声を出す	ない	773	47.0%	1201	59.5%
	ときどきある	189	11.5%	426	21.1%
	ある	668	40.6%	379	18.8%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ケ 介護に抵抗	ない	740	45.0%	1175	58.2%
	ときどきある	200	12.2%	425	21.0%
	ある	690	42.0%	406	20.1%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.コ 常時の徘徊	ない	1,068	65.0%	1657	82.0%
	ときどきある	82	5.0%	126	6.2%
	ある	480	29.2%	223	11.0%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.サ 落ち着きなし	ない	1,270	77.3%	1808	89.5%
	ときどきある	138	8.4%	131	6.5%
	ある	222	13.5%	67	3.3%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.シ 外出して戻れない	ない	1,376	83.7%	1792	88.7%
	ときどきある	43	2.6%	62	3.1%
	ある	211	12.8%	152	7.5%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ス 一人で出たがる	ない	1,254	76.3%	1811	89.7%
	ときどきある	115	7.0%	100	5.0%
	ある	261	15.9%	95	4.7%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.セ 収集癖	ない	1,271	77.3%	1727	85.5%
	ときどきある	67	4.1%	89	4.4%
	ある	292	17.8%	190	9.4%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ソ 火の不始末	ない	1,557	94.7%	1879	93.0%
	ときどきある	13	0.8%	42	2.1%
	ある	60	3.6%	85	4.2%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.タ 物や衣類を壊す	ない	1,139	69.3%	1718	85.0%
	ときどきある	152	9.2%	172	8.5%
	ある	339	20.6%	116	5.7%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.チ 不潔行為	ない	1,375	83.6%	1926	95.3%
	ときどきある	86	5.2%	40	2.0%
	ある	169	10.3%	40	2.0%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-1.ツ 異食行動	ない	1,276	77.6%	1916	94.9%
	ときどきある	74	4.5%	46	2.3%
	ある(週1回以上)	75	4.6%	23	1.1%
	ある(ほぼ毎日)	205	12.5%	21	1.0%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-1.テ ひどい物忘れ	ない	1,464	89.1%	1627	80.5%
	ときどきある	54	3.3%	172	8.5%
	ある	112	6.8%	207	10.2%
	不明	14	0.9%	14	0.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ト こだわり	ない	759	46.2%	1044	51.7%
	ときどきある	84	5.1%	167	8.3%
	ある	801	48.7%	809	40.0%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ナ 多動・行動停止	ない	902	54.9%	1559	77.2%
	希にある	28	1.7%	95	4.7%
	月に1回以上	32	1.9%	79	3.9%
	週に1回以上	100	6.1%	111	5.5%
	ほぼ毎日	582	35.4%	176	8.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ニ 不安定な行動	ない	785	47.7%	1281	63.4%
	希にある	80	4.9%	184	9.1%
	月に1回以上	104	6.3%	223	11.0%
	週に1回以上	201	12.2%	239	11.8%
	ほぼ毎日	474	28.8%	93	4.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ヌ 自ら叩く等の行為	ない	993	60.4%	1648	81.6%
	希にある	58	3.5%	102	5.0%
	月に1回以上	63	3.8%	92	4.6%
	週に1回以上	145	8.8%	80	4.0%
	ほぼ毎日	385	23.4%	98	4.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ネ 他を叩く等の行為	ない	1,016	61.8%	1571	77.8%
	希にある	71	4.3%	129	6.4%
	月に1回以上	84	5.1%	150	7.4%
	週に1回以上	173	10.5%	135	6.7%
	ほぼ毎日	300	18.2%	35	1.7%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ノ 興味等による行動	ない	1,140	69.3%	1706	84.5%
	希にある	38	2.3%	89	4.4%
	月に1回以上	35	2.1%	65	3.2%
	週に1回以上	119	7.2%	102	5.0%
	ほぼ毎日	312	19.0%	58	2.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ハ 通常と違う声	ない	1,068	65.0%	1736	85.9%
	希にある	139	8.5%	168	8.3%
	週に1回以上	124	7.5%	86	4.3%
	日に1回以上	96	5.8%	19	0.9%
	日に頻回	217	13.2%	11	0.5%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.ヒ 突発的行動	ない	1,127	68.6%	1822	90.2%
	希にある	82	5.0%	120	5.9%
	週に1回以上	103	6.3%	58	2.9%
	日に1回以上	131	8.0%	17	0.8%
	日に頻回	201	12.2%	3	0.1%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-2.フ 過食、反すう等	ない	1,188	72.3%	1734	85.8%
	希にある	58	3.5%	96	4.8%
	月に1回以上	36	2.2%	34	1.7%
	週に1回以上	70	4.3%	46	2.3%
	ほぼ毎日	292	17.8%	110	5.4%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.ヘ 憂鬱で悲観的	ない	1,230	74.8%	1577	78.1%
	ときどきある	146	8.9%	323	16.0%
	ある	268	16.3%	120	5.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.ホ 反復的行動	ない	1,271	77.3%	1752	86.7%
	ときどきある	46	2.8%	74	3.7%
	ある	327	19.9%	194	9.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.マ 対人面の不安緊張	ない	1,377	83.8%	1834	90.8%
	ときどきある	94	5.7%	147	7.3%
	ある	173	10.5%	39	1.9%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%

障害程度区分 認定調査項目		生活介護の支給決定あり			
		定義に該当		定義に非該当	
		対象者数	比率	対象者数	比率
【調査】7-3.ミ 意欲が乏しい	ない	1,241	75.5%	1640	81.2%
	ときどきある	108	6.6%	207	10.2%
	ある	295	17.9%	173	8.6%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.ム 話がまとまらない	ない	1,166	70.9%	1273	63.0%
	ときどきある	65	4.0%	234	11.6%
	ある	413	25.1%	513	25.4%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.メ 集中力が続かない	ない	832	50.6%	1106	54.8%
	ときどきある	85	5.2%	260	12.9%
	ある	727	44.2%	654	32.4%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.モ 自己の過大評価	ない	1,539	93.6%	1745	86.4%
	ときどきある	27	1.6%	110	5.4%
	ある	78	4.7%	165	8.2%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%
【調査】7-3.ヤ 疑い深く拒否的	ない	1,344	81.8%	1699	84.1%
	ときどきある	83	5.0%	154	7.6%
	ある	217	13.2%	167	8.3%
	計	1,644	100.0%	2020	100.0%

４．第５章４「精神病床の利用状況に関する調査」のうち分析に使用した項目の選択肢

項目			選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7
問8-1	ADL	a.ベッド上の可動性	0.自立	1.準備のみ	2.観察	3.部分的援助	4.広範な援助	5.最大の援助	6.全面依存
		b.移乗	0.自立	1.準備のみ	2.観察	3.部分的援助	4.広範な援助	5.最大の援助	6.全面依存
		c.食事	0.自立	1.準備のみ	2.観察	3.部分的援助	4.広範な援助	5.最大の援助	6.全面依存
		d.トイレの使用	0.自立	1.準備のみ	2.観察	3.部分的援助	4.広範な援助	5.最大の援助	6.全面依存
問8-2	重症度・看護必要度	a.他者への意思伝達	0.できる	1.できるときとできないときがある	2.できない				
		b.診療・療養上の指示が通じる	0.通じる	1.通じない					
		c.危険行動への対応(過去1ヵ月間)	0.なし	1.あり					
問9	IADL	a.食事の用意	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
		b.家事一般	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
		c.金銭管理	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
		d.薬の管理	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
		e.電話の利用	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
		f.買い物	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
		g.交通手段の利用	0.問題ない	1.いくらか困難	2.非常に困難				
問14	疾患分類(ICD-10)		1.認知症疾患(F00-03)	2.その他の症状性を含む器質性精神障害(F04-09)	3.アルコールによる精神・行動の障害(F10)	4.その他の精神作用物質による精神・行動の障害(F11-19)	5.統合失調症(F20)	6.その他の精神病性障害(F21-29)	7.気分(感情)障害(F3)
			8.神経症性・ストレス関連・身体表現性障害(F4)	9.生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群(F5)	10.成人の人格・行動の障害(F6)	11.精神遅滞(F7)	12.心理的発達の障害(F8)	13.小児期・青年期に発症する行動・精神の障害(F90-98)	14.特定不能の精神障害(F99)
			15.てんかん(G40)						
問15	身体合併症		1.特別な管理	2.日常的な管理	3.ない				
問15付問	身体合併症疾患分類(ICD-10)		1.感染症および寄生虫症(A00-B99)	2.新生物(C00-D48)	3.血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50-D89)	4.内分泌、栄養および代謝疾患(E00-E90)	5.神経系の疾患(G00-G99)	6.眼および付属器の疾患(H00-H59)	7.耳および乳様突起の疾患(H60-H95)
			8.循環器系の疾患(I00-I99)	9.呼吸器系の疾患(J00-J99)	10.消化器系の疾患(K00-K93)	11.皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)	12.筋骨格系および結合組織の疾患(M00-M99)	13.尿路性器系の疾患(N00-N99)	14.妊娠、分娩および産じょく(O00-O99)
			15.周産期に発生した病態(P00-P96)	16.先天奇形、変形および染色体異常(Q00-Q99)	17.症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00-R99)	18.損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00-T98)	19.傷病および死亡の外因(V00-Y98)	20.健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用(Z00-Z99)	
問16	GAF		100～91	90～81	80～71	70～61	60～51	50～41	40～31
			30～21	20～11	10～1	0			
問17	現在の状態	a.自傷他害の危険性	0.ない	1.少ない	2.中程度	3.高い			
		b.個人衛生	0.自立	1.観察・促し	2.直接介助				
		c.まとまりのない話	0.ない	1.時々	2.毎日				
		d.奇妙な姿勢	0.ない	1.時々	2.毎日				
		e.幻覚	0.症状なし	1.ごく軽度	2.軽度	3.中等度	4.やや高度	5.高度	6.非常に高度
		f.罪業感	0.症状なし	1.ごく軽度	2.軽度	3.中等度	4.やや高度	5.高度	6.非常に高度
		g.緊張	0.症状なし	1.ごく軽度	2.軽度	3.中等度	4.やや高度	5.高度	6.非常に高度
		h.抑うつ気分	0.症状なし	1.ごく軽度	2.軽度	3.中等度	4.やや高度	5.高度	6.非常に高度
		i.短期記憶	0.問題なし	1.問題あり					
		j.日常の意思決定を行うための認知能力	0.自立	1.いくらか困難	2.見守りが必要	3.判断できない			
		k.自分の意思の伝達能力	0.伝えられる	1.いくらか困難	2.具体的要求に限られる	3.伝えられない			
問20	病識		1.十分にある	2.不十分	3.ほとんどない				
問21	薬物療法の必要性		1.十分に認識している	2.不十分ではあるが、嫌がらずに服薬している	3.不十分で、服用を嫌がったり、拒否することがある	4.処方されていない			
問22	適当な居住の場		1.自宅(家族と同居)	2.自宅(単身・入院前同)	3.自宅(単身・新たに借りて)	4.ケアホーム	5.グループホーム	6.地域移行型ホーム	7.退院支援施設
			8.従来型社会復帰施設	9.介護老人保健施設	10.介護老人福祉施設	11.社会福祉施設	12.その他	13.将来の退院を想定できない	
問23	支援の必要性		1.看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助・指導	2.不要	3.将来の退院を想定できない				
問23付問	支援の必要頻度		1.24時間常駐	2.日中のみ常駐	3.毎日の訪問	4.1週間で数回の訪問	5.1週間に1回程度の訪問		
問24	利用が必要なサービス		1.デイケア、ナイトケア、デイナイトケア	2.生活訓練	3.生活介護	4.就労移行支援	5.就労継続支援(A型)	6.就労継続支援(B型)	7.地域活動支援センター
			8.当事者の会、家族会、断酒会、ピアサポート、ピアカウンセリングなど	9.その他	10.特に適当なものはない	11.将来の退院を想定できない			

項目			選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6	選択肢7
問26	地域生活していく上での必要度	a. 相談に乗ってくれる市町村の精神保健福祉専門の職員	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		b. 相談に乗ってくれる病院・診療所の相談員	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		c. 具合が悪くなったらいつでも診察してくれるかかりつけの病院・診療所	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		d. 具合が悪くなったらいつでも相談できる電話相談機関	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		e. 対象者が自宅での生活に疲れたときなどに入院させず休息させてくれる施設（ショートステイ）	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		f. 対象者の世話をしている家族が病気になった場合などに入院させず休息させてくれる施設（ショートステイ）	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		g. 自立生活できるように訓練できる施設（生活介護・生活訓練施設）	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		h. 日ごろの暮らしの相談や支援に乗ってくれたり、友達との交流が行える身近な場所（地域活動支援センター）	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		i. 対象者の自宅を看護師が訪問して服薬や病気・生活の相談にのってくれるサービス（訪問看護サービス）	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		j. 掃除や食事の用意、身の回りの世話などの家事を応援してくれる居宅介護（ホームヘルプ）サービス	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		k.保健・福祉・医療のサービスに対する苦情や意見を聞いて、対象者の代わりに代弁してくれるサービス（権利の擁護）	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		l. 自宅での金銭の管理や資産の活用を対象者に代わってしてくれるサービス	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		m. アパートなどを借りる際、保証人の代理になってくれるサービス	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
		n. 就職についての相談ができるところ	1.不可欠	2.ある方が望ましい	3.不要	4.対象外			
問27	退院可能性		1.現在の状態でも居住先・支援が整えば退院可能	2.改善が見込まれるので居住先・支援を新たに用意しなくても近い将来（6ヶ月以内）退院可能	3.改善が見込まれるので居住先・支援が整えば近い将来（6ヶ月以内）退院可能	4.改善が見込まれず居住先・支援を整えても近い将来（6ヶ月以内）の退院の可能性はない			
問27付問	退院不可の理由		1.自傷行為・自殺企図の危険性	2.他害行為の危険性	3.迷惑行為を起こす可能性	4.治療・服薬への心理的抵抗	5.セルフケア能力の問題	6.重度の多飲水・水中毒	7.ｱﾙｺｰﾙ・薬物・有機溶剤等の乱用
			8.重度の陽性症状（幻覚・妄想）	9.その他					

5．第５章４「集計対象データの分類別属性等」補足集計表

１）退院にあたって援助・指導が必要な者(50 歳未満)の分類別属性

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問1	10歳未満	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
年齢	10歳以上15歳未満	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	15歳以上20歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.4%	1	1.7%
	20歳以上25歳未満	0	0.0%	2	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	6.7%
	25歳以上30歳未満	5	16.7%	3	13.0%	3	7.1%	5	10.6%	13	21.7%
	30歳以上35歳未満	1	3.3%	4	17.4%	6	14.3%	7	14.9%	6	10.0%
	35歳以上40歳未満	6	20.0%	5	21.7%	8	19.0%	6	12.8%	12	20.0%
	40歳以上45歳未満	9	30.0%	2	8.7%	14	33.3%	5	10.6%	8	13.3%
	45歳以上50歳未満	8	26.7%	7	30.4%	10	23.8%	21	44.7%	16	26.7%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問5	1か月未満	1	3.3%	3	13.0%	2	4.8%	1	2.1%	4	6.8%
在院期間	1か月以上3か月未満	3	10.0%	1	4.3%	7	16.7%	4	8.5%	7	11.9%
	3か月以上6か月未満	3	10.0%	2	8.7%	4	9.5%	4	8.5%	3	5.1%
	6か月以上1年未満	0	0.0%	2	8.7%	5	11.9%	5	10.6%	2	3.4%
	1年以上1年6か月未満	2	6.7%	1	4.3%	3	7.1%	5	10.6%	5	8.5%
	1年6か月以上3年未満	3	10.0%	4	17.4%	7	16.7%	4	8.5%	8	13.6%
	3年以上5年未満	2	6.7%	3	13.0%	6	14.3%	6	12.8%	11	18.6%
	5年以上10年未満	4	13.3%	3	13.0%	3	7.1%	6	12.8%	6	10.2%
	10年以上20年未満	8	26.7%	3	13.0%	5	11.9%	9	19.1%	9	15.3%
	20年以上	4	13.3%	1	4.3%	0	0.0%	3	6.4%	4	6.8%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	59	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	12	40.0%	23	100.0%	25	59.5%	38	80.9%	58	96.7%
ADL	準備のみ	1	3.3%	0	0.0%	2	4.8%	0	0.0%	1	1.7%
a. ベッド上の	観察	5	16.7%	0	0.0%	1	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
可動性	部分的援助	1	3.3%	0	0.0%	3	7.1%	2	4.3%	1	1.7%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	5	11.9%	2	4.3%	0	0.0%
	最大の援助	4	13.3%	0	0.0%	3	7.1%	1	2.1%	0	0.0%
	全面依存	7	23.3%	0	0.0%	3	7.1%	2	4.3%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	12	40.0%	23	100.0%	24	57.1%	36	76.6%	59	98.3%
ADL	準備のみ	1	3.3%	0	0.0%	2	4.8%	1	2.1%	1	1.7%
b. 移乗	観察	4	13.3%	0	0.0%	2	4.8%	3	6.4%	0	0.0%
	部分的援助	1	3.3%	0	0.0%	2	4.8%	1	2.1%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	6	14.3%	1	2.1%	0	0.0%
	最大の援助	6	20.0%	0	0.0%	2	4.8%	2	4.3%	0	0.0%
	全面依存	6	20.0%	0	0.0%	4	9.5%	3	6.4%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	5	16.7%	22	95.7%	22	52.4%	31	66.0%	52	86.7%
ADL	準備のみ	4	13.3%	1	4.3%	5	11.9%	6	12.8%	4	6.7%
c. 食事	観察	6	20.0%	0	0.0%	2	4.8%	2	4.3%	4	6.7%
	部分的援助	4	13.3%	0	0.0%	7	16.7%	1	2.1%	0	0.0%
	広範な援助	1	3.3%	0	0.0%	2	4.8%	1	2.1%	0	0.0%
	最大の援助	4	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%
	全面依存	6	20.0%	0	0.0%	4	9.5%	4	8.5%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	8	26.7%	23	100.0%	21	50.0%	29	61.7%	58	96.7%
ADL	準備のみ	1	3.3%	0	0.0%	3	7.1%	1	2.1%	0	0.0%
d. トイレの使用	観察	4	13.3%	0	0.0%	3	7.1%	1	2.1%	1	1.7%
	部分的援助	2	6.7%	0	0.0%	4	9.5%	6	12.8%	1	1.7%
	広範な援助	3	10.0%	0	0.0%	1	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
	最大の援助	1	3.3%	0	0.0%	1	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
	全面依存	11	36.7%	0	0.0%	9	21.4%	6	12.8%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問1	10歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
年齢	10歳以上15歳未満	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%	0	0.0%
	15歳以上20歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.0%	2	3.4%
	20歳以上25歳未満	0	0.0%	1	5.3%	2	3.4%	10	6.0%	2	3.4%
	25歳以上30歳未満	3	6.8%	1	5.3%	4	6.8%	15	8.9%	5	8.5%
	30歳以上35歳未満	9	20.5%	4	21.1%	4	6.8%	24	14.3%	12	20.3%
	35歳以上40歳未満	9	20.5%	3	15.8%	14	23.7%	35	20.8%	16	27.1%
	40歳以上45歳未満	8	18.2%	4	21.1%	12	20.3%	32	19.0%	12	20.3%
	45歳以上50歳未満	14	31.8%	6	31.6%	23	39.0%	45	26.8%	10	16.9%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問5	1か月未満	0	0.0%	2	10.5%	1	1.7%	6	3.6%	5	8.5%
在院期間	1か月以上3か月未満	6	13.6%	3	15.8%	8	13.6%	23	13.8%	9	15.3%
	3か月以上6か月未満	2	4.5%	0	0.0%	5	8.5%	18	10.8%	7	11.9%
	6か月以上1年未満	3	6.8%	0	0.0%	5	8.5%	18	10.8%	10	16.9%
	1年以上1年6か月未満	4	9.1%	1	5.3%	6	10.2%	11	6.6%	1	1.7%
	1年6か月以上3年未満	4	9.1%	4	21.1%	6	10.2%	20	12.0%	6	10.2%
	3年以上5年未満	7	15.9%	4	21.1%	6	10.2%	17	10.2%	9	15.3%
	5年以上10年未満	8	18.2%	3	15.8%	11	18.6%	29	17.4%	7	11.9%
	10年以上20年未満	6	13.6%	1	5.3%	10	16.9%	18	10.8%	5	8.5%
	20年以上	4	9.1%	1	5.3%	1	1.7%	7	4.2%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	42	95.5%	17	89.5%	59	100.0%	161	95.8%	57	96.6%
ADL	準備のみ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.2%	0	0.0%
a. ベッド上の	観察	2	4.5%	1	5.3%	0	0.0%	3	1.8%	1	1.7%
可動性	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	1.7%
	全面依存	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	43	97.7%	17	89.5%	59	100.0%	158	94.0%	57	96.6%
ADL	準備のみ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.4%	0	0.0%
b. 移乗	観察	1	2.3%	1	5.3%	0	0.0%	4	2.4%	1	1.7%
	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	1.7%
	全面依存	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	39	88.6%	15	78.9%	55	93.2%	147	87.5%	53	89.8%
ADL	準備のみ	3	6.8%	2	10.5%	2	3.4%	9	5.4%	4	6.8%
c. 食事	観察	1	2.3%	0	0.0%	1	1.7%	9	5.4%	1	1.7%
	部分的援助	1	2.3%	1	5.3%	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	全面依存	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	40	90.9%	18	94.7%	56	94.9%	154	91.7%	57	96.6%
ADL	準備のみ	4	9.1%	0	0.0%	2	3.4%	6	3.6%	0	0.0%
d. トイレの使用	観察	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	6	3.6%	0	0.0%
	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	1.7%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	全面依存	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問1 年齢	10歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	10歳以上15歳未満	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	15歳以上20歳未満	2	2.7%	6	1.0%	1	1.5%	1	1.6%	0	0.0%
	20歳以上25歳未満	6	8.0%	34	5.5%	1	1.5%	4	6.3%	4	18.2%
	25歳以上30歳未満	6	8.0%	52	8.4%	6	9.0%	11	17.2%	1	4.5%
	30歳以上35歳未満	16	21.3%	80	12.9%	12	17.9%	8	12.5%	3	13.6%
	35歳以上40歳未満	23	30.7%	140	22.6%	12	17.9%	11	17.2%	2	9.1%
	40歳以上45歳未満	8	10.7%	132	21.3%	17	25.4%	11	17.2%	6	27.3%
	45歳以上50歳未満	14	18.7%	173	27.9%	18	26.9%	18	28.1%	6	27.3%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問5 在院期間	1か月未満	5	6.7%	25	4.0%	7	10.4%	2	3.1%	2	9.1%
	1か月以上3か月未満	15	20.0%	89	14.4%	13	19.4%	4	6.3%	5	22.7%
	3か月以上6か月未満	15	20.0%	70	11.3%	4	6.0%	11	17.2%	2	9.1%
	6か月以上1年未満	8	10.7%	68	11.0%	6	9.0%	4	6.3%	3	13.6%
	1年以上1年6か月未満	2	2.7%	38	6.1%	5	7.5%	2	3.1%	3	13.6%
	1年6か月以上3年未満	7	9.3%	82	13.3%	4	6.0%	11	17.2%	4	18.2%
	3年以上5年未満	6	8.0%	63	10.2%	7	10.4%	6	9.4%	1	4.5%
	5年以上10年未満	9	12.0%	98	15.9%	9	13.4%	11	17.2%	1	4.5%
	10年以上20年未満	8	10.7%	74	12.0%	11	16.4%	10	15.6%	1	4.5%
	20年以上	0	0.0%	11	1.8%	1	1.5%	3	4.7%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL a. ベッド上の可動性	自立	75	100.0%	594	96.0%	66	100.0%	60	93.8%	22	100.0%
	準備のみ	0	0.0%	6	1.0%	0	0.0%	2	3.1%	0	0.0%
	観察	0	0.0%	6	1.0%	0	0.0%	2	3.1%	0	0.0%
	部分的援助	0	0.0%	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL b. 移乗	自立	75	100.0%	591	95.5%	66	100.0%	61	95.3%	22	100.0%
	準備のみ	0	0.0%	8	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	観察	0	0.0%	6	1.0%	0	0.0%	3	4.7%	0	0.0%
	部分的援助	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	6	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL c. 食事	自立	72	97.3%	573	92.7%	65	98.5%	48	76.2%	22	100.0%
	準備のみ	2	2.7%	22	3.6%	1	1.5%	4	6.3%	0	0.0%
	観察	0	0.0%	15	2.4%	0	0.0%	9	14.3%	0	0.0%
	部分的援助	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	74	100.0%	618	100.0%	66	100.0%	63	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1 ADL d. トイレの使用	自立	74	100.0%	582	94.2%	66	100.0%	56	87.5%	21	95.5%
	準備のみ	0	0.0%	10	1.6%	0	0.0%	4	6.3%	0	0.0%
	観察	0	0.0%	7	1.1%	0	0.0%	4	6.3%	1	4.5%
	部分的援助	0	0.0%	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	9	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	74	100.0%	618	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問1	10歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
年齢	10歳以上15歳未満	0	0.0%	1	0.6%	1	2.7%	3	0.7%	0	0.0%
	15歳以上20歳未満	1	2.3%	4	2.5%	0	0.0%	16	3.6%	5	3.0%
	20歳以上25歳未満	2	4.7%	7	4.4%	1	2.7%	21	4.7%	11	6.5%
	25歳以上30歳未満	5	11.6%	14	8.9%	7	18.9%	40	9.0%	18	10.7%
	30歳以上35歳未満	8	18.6%	20	12.7%	8	21.6%	57	12.8%	25	14.9%
	35歳以上40歳未満	9	20.9%	27	17.1%	6	16.2%	90	20.3%	29	17.3%
	40歳以上45歳未満	7	16.3%	34	21.5%	6	16.2%	105	23.6%	29	17.3%
	45歳以上50歳未満	11	25.6%	51	32.3%	8	21.6%	112	25.2%	51	30.4%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問5	1か月未満	6	14.0%	15	9.5%	6	16.2%	39	8.8%	22	13.1%
在院期間	1か月以上3か月未満	10	23.3%	39	24.7%	6	16.2%	107	24.1%	44	26.2%
	3か月以上6か月未満	9	20.9%	21	13.3%	8	21.6%	58	13.1%	26	15.5%
	6か月以上1年未満	4	9.3%	29	18.4%	3	8.1%	57	12.8%	22	13.1%
	1年以上1年6か月未満	3	7.0%	4	2.5%	3	8.1%	21	4.7%	9	5.4%
	1年6か月以上3年未満	4	9.3%	12	7.6%	0	0.0%	42	9.5%	16	9.5%
	3年以上5年未満	1	2.3%	15	9.5%	6	16.2%	36	8.1%	10	6.0%
	5年以上10年未満	4	9.3%	10	6.3%	5	13.5%	44	9.9%	10	6.0%
	10年以上20年未満	2	4.7%	9	5.7%	0	0.0%	30	6.8%	7	4.2%
	20年以上	0	0.0%	4	2.5%	0	0.0%	10	2.3%	2	1.2%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	43	100.0%	156	99.4%	33	89.2%	440	99.1%	166	99.4%
ADL	準備のみ	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%
a. ベッド上の	観察	0	0.0%	0	0.0%	2	5.4%	0	0.0%	1	0.6%
可動性	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	0.5%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	167	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	43	100.0%	156	99.4%	32	86.5%	439	98.9%	166	98.8%
ADL	準備のみ	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	1	0.2%	1	0.6%
b. 移乗	観察	0	0.0%	1	0.6%	1	2.7%	0	0.0%	1	0.6%
	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	2	5.4%	2	0.5%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	0.5%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	43	100.0%	156	99.4%	33	89.2%	435	98.0%	168	100.0%
ADL	準備のみ	0	0.0%	1	0.6%	2	5.4%	5	1.1%	0	0.0%
c. 食事	観察	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	0.5%	0	0.0%
	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－1	自立	43	100.0%	156	99.4%	32	86.5%	437	98.4%	167	99.4%
ADL	準備のみ	0	0.0%	1	0.6%	1	2.7%	2	0.5%	1	0.6%
d. トイレの使用	観察	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	1	0.2%	0	0.0%
	部分的援助	0	0.0%	0	0.0%	2	5.4%	2	0.5%	0	0.0%
	広範な援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	最大の援助	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全面依存	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	0.5%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	できる	0	0.0%	8	34.8%	14	33.3%	14	30.4%	30	50.0%
a. 他者への	できるときとできないときが	0	0.0%	12	52.2%	28	66.7%	32	69.6%	30	50.0%
意思伝達	できない	30	100.0%	3	13.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	46	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	通じる	0	0.0%	12	54.5%	28	66.7%	19	40.4%	35	59.3%
b. 診察・診療上	通じない	30	100.0%	10	45.5%	14	33.3%	28	59.6%	24	40.7%
の指示が通じる	有効回答数	30	100.0%	22	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	59	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	なし	11	37.9%	9	39.1%	29	69.0%	26	55.3%	36	61.0%
c. 危険行動への	あり	18	62.1%	14	60.9%	13	31.0%	21	44.7%	23	39.0%
対応	有効回答数	29	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	59	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	3	13.0%	7	16.7%	0	0.0%	5	8.3%
IADL	いくらか困難	1	3.3%	3	13.0%	5	11.9%	0	0.0%	25	41.7%
a. 食事の用意	非常に困難	29	96.7%	17	73.9%	30	71.4%	47	100.0%	30	50.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	4	17.4%	5	11.9%	1	2.1%	4	6.7%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	3	13.0%	7	16.7%	7	14.9%	26	43.3%
b. 家事一般	非常に困難	30	100.0%	16	69.6%	30	71.4%	39	83.0%	30	50.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	3	13.0%	4	9.5%	0	0.0%	4	6.7%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	4	17.4%	10	23.8%	4	8.5%	20	33.3%
c. 金銭管理	非常に困難	30	100.0%	16	69.6%	28	66.7%	43	91.5%	36	60.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	1	4.3%	5	11.9%	0	0.0%	0	0.0%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	5	21.7%	9	21.4%	6	12.8%	22	36.7%
d. 薬の管理	非常に困難	30	100.0%	17	73.9%	28	66.7%	41	87.2%	38	63.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	10	43.5%	13	31.0%	6	12.8%	29	48.3%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	6	26.1%	7	16.7%	20	42.6%	22	36.7%
e. 電話の利用	非常に困難	30	100.0%	7	30.4%	22	52.4%	21	44.7%	9	15.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	1	3.3%	4	17.4%	8	19.0%	0	0.0%	14	23.3%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	9	39.1%	9	21.4%	13	27.7%	35	58.3%
f. 買い物	非常に困難	29	96.7%	10	43.5%	25	59.5%	34	72.3%	11	18.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	4	17.4%	6	14.3%	0	0.0%	10	16.7%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	6	26.1%	6	14.3%	9	19.1%	26	43.3%
g. 交通手段の	非常に困難	30	100.0%	13	56.5%	30	71.4%	38	80.9%	24	40.0%
利用	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	できる	17	38.6%	9	47.4%	36	61.0%	93	55.4%	35	59.3%
a. 他者への	できるときとできないときが	26	59.1%	10	52.6%	22	37.3%	67	39.9%	23	39.0%
意思伝達	できない	1	2.3%	0	0.0%	1	1.7%	8	4.8%	1	1.7%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	通じる	26	60.5%	14	73.7%	45	77.6%	132	78.6%	43	74.1%
b. 診察・診療上	通じない	17	39.5%	5	26.3%	13	22.4%	36	21.4%	15	25.9%
の指示が通じる	有効回答数	43	100.0%	19	100.0%	58	100.0%	168	100.0%	58	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	なし	28	65.1%	13	68.4%	46	78.0%	113	67.3%	40	69.0%
c. 危険行動への	あり	15	34.9%	6	31.6%	13	22.0%	55	32.7%	18	31.0%
対応	有効回答数	43	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	58	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	3	6.8%	5	26.3%	16	27.1%	24	14.3%	4	6.8%
IADL	いくらか困難	11	25.0%	14	73.7%	43	72.9%	62	36.9%	28	47.5%
a. 食事の用意	非常に困難	30	68.2%	0	0.0%	0	0.0%	82	48.8%	27	45.8%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	2	4.5%	2	10.5%	16	27.1%	28	16.8%	7	11.9%
IADL	いくらか困難	18	40.9%	11	57.9%	33	55.9%	77	46.1%	31	52.5%
b. 家事一般	非常に困難	24	54.5%	6	31.6%	10	16.9%	62	37.1%	21	35.6%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	4	9.1%	0	0.0%	15	25.4%	28	16.8%	2	3.4%
IADL	いくらか困難	12	27.3%	13	68.4%	32	54.2%	73	43.7%	31	52.5%
c. 金銭管理	非常に困難	28	63.6%	6	31.6%	12	20.3%	66	39.5%	26	44.1%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	1	2.3%	2	10.5%	11	18.6%	34	20.4%	0	0.0%
IADL	いくらか困難	17	38.6%	9	47.4%	31	52.5%	77	46.1%	37	62.7%
d. 薬の管理	非常に困難	26	59.1%	8	42.1%	17	28.8%	56	33.5%	22	37.3%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	18	40.9%	10	52.6%	40	67.8%	95	56.9%	39	66.1%
IADL	いくらか困難	13	29.5%	7	36.8%	15	25.4%	48	28.7%	14	23.7%
e. 電話の利用	非常に困難	13	29.5%	2	10.5%	4	6.8%	24	14.4%	6	10.2%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	6	13.6%	2	10.5%	25	42.4%	70	41.9%	22	37.3%
IADL	いくらか困難	25	56.8%	11	57.9%	26	44.1%	61	36.5%	25	42.4%
f. 買い物	非常に困難	13	29.5%	6	31.6%	8	13.6%	36	21.6%	12	20.3%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	1	2.3%	4	21.1%	19	32.2%	42	25.3%	17	28.8%
IADL	いくらか困難	19	43.2%	11	57.9%	29	49.2%	66	39.8%	31	52.5%
g. 交通手段の	非常に困難	24	54.5%	4	21.1%	11	18.6%	58	34.9%	11	18.6%
利用	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	166	100.0%	59	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	できる	51	68.0%	421	68.2%	59	90.8%	20	31.7%	21	95.5%
a. 他者への	できるときとできないときが	24	32.0%	193	31.3%	6	9.2%	39	61.9%	1	4.5%
意思伝達	できない	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	4	6.3%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	617	100.0%	65	100.0%	63	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	通じる	62	82.7%	519	84.0%	62	95.4%	36	56.3%	22	100.0%
b. 診察・診療上	通じない	13	17.3%	99	16.0%	3	4.6%	28	43.8%	0	0.0%
の指示が通じる	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	65	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	なし	50	66.7%	463	75.0%	59	90.8%	37	57.8%	19	86.4%
c. 危険行動への	あり	25	33.3%	154	25.0%	6	9.2%	27	42.2%	3	13.6%
対応	有効回答数	75	100.0%	617	100.0%	65	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	18	24.0%	89	14.4%	35	53.0%	0	0.0%	11	50.0%
IADL	いくらか困難	38	50.7%	286	46.3%	25	37.9%	0	0.0%	8	36.4%
a. 食事の用意	非常に困難	19	25.3%	243	39.3%	6	9.1%	64	100.0%	3	13.6%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	14	19.2%	76	12.3%	41	63.1%	0	0.0%	11	50.0%
IADL	いくらか困難	48	65.8%	349	56.7%	23	35.4%	16	25.0%	9	40.9%
b. 家事一般	非常に困難	11	15.1%	191	31.0%	1	1.5%	48	75.0%	2	9.1%
	有効回答数	73	100.0%	616	100.0%	65	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	15	20.0%	87	14.1%	41	62.1%	1	1.6%	13	59.1%
IADL	いくらか困難	43	57.3%	319	51.6%	22	33.3%	10	15.6%	8	36.4%
c. 金銭管理	非常に困難	17	22.7%	212	34.3%	3	4.5%	53	82.8%	1	4.5%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	0	0.0%	0	0.0%	66	100.0%	1	1.6%	22	100.0%
IADL	いくらか困難	56	74.7%	421	68.0%	0	0.0%	21	32.8%	0	0.0%
d. 薬の管理	非常に困難	19	25.3%	198	32.0%	0	0.0%	42	65.6%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	59	78.7%	411	66.4%	64	97.0%	14	21.9%	22	100.0%
IADL	いくらか困難	13	17.3%	163	26.3%	1	1.5%	34	53.1%	0	0.0%
e. 電話の利用	非常に困難	3	4.0%	45	7.3%	1	1.5%	16	25.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	40	53.3%	238	38.5%	63	95.5%	6	9.4%	20	90.9%
IADL	いくらか困難	31	41.3%	284	46.0%	3	4.5%	26	40.6%	2	9.1%
f. 買い物	非常に困難	4	5.3%	96	15.5%	0	0.0%	32	50.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	33	44.0%	180	29.1%	53	80.3%	3	4.7%	17	77.3%
IADL	いくらか困難	30	40.0%	294	47.5%	11	16.7%	15	23.4%	5	22.7%
g. 交通手段の	非常に困難	12	16.0%	145	23.4%	2	3.0%	46	71.9%	0	0.0%
利用	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	できる	41	95.3%	141	89.8%	26	70.3%	380	85.8%	155	92.3%
a. 他者への	できるときとできないときが	2	4.7%	15	9.6%	11	29.7%	63	14.2%	13	7.7%
意思伝達	できない	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	通じる	43	100.0%	156	99.4%	36	97.3%	413	93.2%	161	95.8%
b. 診察・診療上	通じない	0	0.0%	1	0.6%	1	2.7%	30	6.8%	7	4.2%
の指示が通じる	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問8－2	なし	36	83.7%	145	92.4%	29	78.4%	369	83.7%	146	86.9%
c. 危険行動への	あり	7	16.3%	12	7.6%	8	21.6%	72	16.3%	22	13.1%
対応	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	441	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	25	58.1%	81	51.6%	5	13.5%	185	41.8%	88	53.0%
IADL	いくらか困難	15	34.9%	56	35.7%	17	45.9%	198	44.7%	67	40.4%
a. 食事の用意	非常に困難	3	7.0%	20	12.7%	15	40.5%	60	13.5%	11	6.6%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	166	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	31	72.1%	78	50.0%	7	18.9%	221	49.9%	105	63.3%
IADL	いくらか困難	12	27.9%	67	42.9%	17	45.9%	182	41.1%	53	31.9%
b. 家事一般	非常に困難	0	0.0%	11	7.1%	13	35.1%	40	9.0%	8	4.8%
	有効回答数	43	100.0%	156	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	166	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	38	88.4%	97	62.2%	8	21.6%	217	48.9%	113	67.7%
IADL	いくらか困難	5	11.6%	55	35.3%	22	59.5%	167	37.6%	49	29.3%
c. 金銭管理	非常に困難	0	0.0%	4	2.6%	7	18.9%	60	13.5%	5	3.0%
	有効回答数	43	100.0%	156	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	167	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	43	100.0%	156	100.0%	0	0.0%	200	45.0%	109	65.3%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	0	0.0%	30	81.1%	202	45.5%	52	31.1%
d. 薬の管理	非常に困難	0	0.0%	0	0.0%	7	18.9%	42	9.5%	6	3.6%
	有効回答数	43	100.0%	156	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	167	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	43	100.0%	155	98.7%	31	86.1%	398	89.6%	161	95.8%
IADL	いくらか困難	0	0.0%	1	0.6%	4	11.1%	38	8.6%	7	4.2%
e. 電話の利用	非常に困難	0	0.0%	1	0.6%	1	2.8%	8	1.8%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	36	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	42	97.7%	135	86.0%	15	40.5%	346	77.9%	138	82.1%
IADL	いくらか困難	1	2.3%	21	13.4%	16	43.2%	82	18.5%	28	16.7%
f. 買い物	非常に困難	0	0.0%	1	0.6%	6	16.2%	16	3.6%	2	1.2%
	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問9	問題ない	37	86.0%	128	81.5%	13	35.1%	309	69.8%	123	74.1%
IADL	いくらか困難	6	14.0%	26	16.6%	18	48.6%	107	24.2%	40	24.1%
g. 交通手段の	非常に困難	0	0.0%	3	1.9%	6	16.2%	27	6.1%	3	1.8%
利用	有効回答数	43	100.0%	157	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	166	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問14	F00-03	2	6.7%	2	8.7%	4	9.5%	2	4.3%	1	1.7%
ICD-10	F04-09	3	10.0%	1	4.3%	5	11.9%	2	4.3%	2	3.3%
（最大2つまで）	F10	1	3.3%	0	0.0%	2	4.8%	0	0.0%	2	3.3%
	F11-19	1	3.3%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	F20	10	33.3%	14	60.9%	30	71.4%	34	72.3%	45	75.0%
	F21-29	0	0.0%	2	8.7%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.7%
	F3	0	0.0%	1	4.3%	1	2.4%	1	2.1%	0	0.0%
	F4	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	F5	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	F6	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	1	1.7%
	F7	14	46.7%	5	21.7%	9	21.4%	7	14.9%	12	20.0%
	F8	0	0.0%	2	8.7%	1	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
	F90-98	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.7%
	F99	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	G40	11	36.7%	1	4.3%	4	9.5%	5	10.6%	3	5.0%
	有効回答数	30	–	23	–	42	–	47	–	60	–

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問15	特別な管理	3	10.3%	1	4.3%	18	42.9%	0	0.0%	4	6.9%
身体合併症	日常的な管理	7	24.1%	4	17.4%	24	57.1%	0	0.0%	13	22.4%
	ない	19	65.5%	18	78.3%	0	0.0%	46	100.0%	41	70.7%
	有効回答数	29	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	46	100.0%	58	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問16	100	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
GAF	90	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	80	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	70	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	60	0	0.0%	1	4.3%	3	7.1%	2	4.3%	5	8.3%
	50	0	0.0%	0	0.0%	2	4.8%	2	4.3%	5	8.3%
	40	1	3.3%	5	21.7%	12	28.6%	8	17.0%	14	23.3%
	30	10	33.3%	9	39.1%	14	33.3%	21	44.7%	29	48.3%
	20	12	40.0%	8	34.8%	9	21.4%	11	23.4%	7	11.7%
	10	6	20.0%	0	0.0%	2	4.8%	3	6.4%	0	0.0%
	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	10	33.3%	0	0.0%	11	26.8%	10	21.3%	11	18.3%
a. 自傷他害	少ない	11	36.7%	0	0.0%	21	51.2%	21	44.7%	27	45.0%
	中程度	4	13.3%	14	60.9%	6	14.6%	12	25.5%	14	23.3%
	高い	5	16.7%	9	39.1%	3	7.3%	4	8.5%	8	13.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	41	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	自立	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
b. 個人衛生	観察・促し	0	0.0%	23	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	52	86.7%
	直接介助	30	100.0%	0	0.0%	42	100.0%	47	100.0%	8	13.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	なし	3	10.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	3	5.0%
c. まとまりの	毎日ではない	5	16.7%	0	0.0%	12	28.6%	5	10.6%	18	30.0%
ない話	しばしば（1日1回以上）	22	73.3%	23	100.0%	29	69.0%	42	89.4%	39	65.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	6	20.0%	1	4.3%	14	33.3%	6	12.8%	21	35.0%
d. 奇妙な姿勢	毎日ではない	7	23.3%	11	47.8%	9	21.4%	15	31.9%	30	50.0%
	毎日	17	56.7%	11	47.8%	19	45.2%	26	55.3%	9	15.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問14	F00-03	5	11.4%	0	0.0%	2	3.4%	6	3.6%	1	1.7%
ICD-10	F04-09	2	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.0%	1	1.7%
（最大2つまで）	F10	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	4.2%	1	1.7%
	F11-19	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	4	2.4%	2	3.4%
	F20	32	72.7%	13	68.4%	51	86.4%	113	68.1%	48	81.4%
	F21-29	1	2.3%	3	15.8%	4	6.8%	5	3.0%	3	5.1%
	F3	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	10	6.0%	1	1.7%
	F4	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	6	3.6%	0	0.0%
	F5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	F6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%	2	3.4%
	F7	9	20.5%	3	15.8%	3	5.1%	39	23.5%	4	6.8%
	F8	3	6.8%	1	5.3%	0	0.0%	6	3.6%	1	1.7%
	F90-98	0	0.0%	1	5.3%	1	1.7%	3	1.8%	0	0.0%
	F99	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	G40	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	2	1.2%	0	0.0%
	有効回答数	44	−	19	−	59	−	166	−	59	−

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問15	特別な管理	1	2.4%	0	0.0%	1	1.8%	8	5.0%	2	3.6%
身体合併症	日常的な管理	5	11.9%	0	0.0%	7	12.5%	34	21.3%	12	21.4%
	ない	36	85.7%	18	100.0%	48	85.7%	118	73.8%	42	75.0%
	有効回答数	42	100.0%	18	100.0%	56	100.0%	160	100.0%	56	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問16	100	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
GAF	90	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	80	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	70	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	3	1.8%	3	5.1%
	60	1	2.3%	4	21.1%	2	3.4%	24	14.3%	7	11.9%
	50	3	6.8%	2	10.5%	4	6.8%	34	20.2%	12	20.3%
	40	12	27.3%	5	26.3%	18	30.5%	63	37.5%	16	27.1%
	30	24	54.5%	4	21.1%	29	49.2%	32	19.0%	17	28.8%
	20	4	9.1%	2	10.5%	6	10.2%	10	6.0%	2	3.4%
	10	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	2	1.2%	1	1.7%
	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	13	29.5%	5	26.3%	13	22.0%	40	23.8%	9	15.3%
a. 自傷他害	少ない	31	70.5%	10	52.6%	32	54.2%	73	43.5%	31	52.5%
	中程度	0	0.0%	2	10.5%	11	18.6%	41	24.4%	15	25.4%
	高い	0	0.0%	2	10.5%	3	5.1%	14	8.3%	4	6.8%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	自立	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
b. 個人衛生	観察・促し	44	100.0%	0	0.0%	59	100.0%	168	100.0%	56	94.9%
	直接介助	0	0.0%	19	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	5.1%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	なし	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%	11	6.6%	1	1.7%
c. まとまりの	毎日ではない	0	0.0%	4	21.1%	0	0.0%	156	93.4%	37	63.8%
ない話	しばしば（1日1回以上）	44	100.0%	13	68.4%	59	100.0%	0	0.0%	20	34.5%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	58	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	10	23.3%	3	15.8%	14	23.7%	69	41.1%	23	39.0%
d. 奇妙な姿勢	毎日ではない	18	41.9%	6	31.6%	22	37.3%	87	51.8%	31	52.5%
	毎日	15	34.9%	10	52.6%	23	39.0%	12	7.1%	5	8.5%
	有効回答数	43	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問14	F00-03	0	0.0%	14	2.3%	1	1.5%	1	1.6%	1	4.5%
ICD-10	F04-09	0	0.0%	11	1.8%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%
（最大2つまで）	F10	0	0.0%	19	3.1%	1	1.5%	0	0.0%	4	18.2%
	F11-19	1	1.3%	8	1.3%	3	4.5%	1	1.6%	0	0.0%
	F20	58	77.3%	507	81.9%	60	90.9%	51	79.7%	12	54.5%
	F21-29	4	5.3%	21	3.4%	5	7.6%	1	1.6%	0	0.0%
	F3	5	6.7%	16	2.6%	3	4.5%	2	3.1%	3	13.6%
	F4	2	2.7%	11	1.8%	0	0.0%	1	1.6%	1	4.5%
	F5	1	1.3%	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	F6	5	6.7%	13	2.1%	0	0.0%	1	1.6%	2	9.1%
	F7	5	6.7%	48	7.8%	5	7.6%	11	17.2%	5	22.7%
	F8	0	0.0%	9	1.5%	0	0.0%	3	4.7%	0	0.0%
	F90-98	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	F99	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	G40	1	1.3%	11	1.8%	0	0.0%	2	3.1%	1	4.5%
	有効回答数	75	–	619	–	66	–	64	–	22	–

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問15	特別な管理	3	4.1%	28	4.7%	4	7.0%	3	5.2%	4	18.2%
身体合併症	日常的な管理	14	19.2%	127	21.3%	12	21.1%	10	17.2%	2	9.1%
	ない	56	76.7%	441	74.0%	41	71.9%	45	77.6%	16	72.7%
	有効回答数	73	100.0%	596	100.0%	57	100.0%	58	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問16	100	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
GAF	90	1	1.3%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	80	2	2.7%	8	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	70	6	8.0%	32	5.2%	5	7.6%	1	1.6%	2	9.1%
	60	9	12.0%	128	20.8%	6	9.1%	3	4.8%	5	22.7%
	50	13	17.3%	118	19.2%	10	15.2%	3	4.8%	3	13.6%
	40	20	26.7%	184	29.9%	26	39.4%	14	22.6%	9	40.9%
	30	18	24.0%	122	19.8%	17	25.8%	35	56.5%	3	13.6%
	20	6	8.0%	16	2.6%	0	0.0%	5	8.1%	0	0.0%
	10	0	0.0%	4	0.6%	2	3.0%	1	1.6%	0	0.0%
	0	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	616	100.0%	66	100.0%	62	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	19	25.3%	167	27.0%	13	19.7%	15	23.4%	7	31.8%
a. 自傷他害	少ない	29	38.7%	328	53.0%	35	53.0%	28	43.8%	13	59.1%
	中程度	24	32.0%	101	16.3%	12	18.2%	18	28.1%	2	9.1%
	高い	3	4.0%	23	3.7%	6	9.1%	3	4.7%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	66	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	自立	74	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
b. 個人衛生	観察・促し	0	0.0%	584	94.3%	62	92.5%	64	100.0%	22	100.0%
	直接介助	0	0.0%	35	5.7%	5	7.5%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	74	100.0%	619	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	なし	7	9.6%	62	10.0%	4	6.0%	0	0.0%	6	27.3%
c. まとまりの	毎日ではない	42	57.5%	380	61.6%	41	61.2%	0	0.0%	13	59.1%
ない話	しばしば（1日1回以上）	24	32.9%	175	28.4%	22	32.8%	64	100.0%	3	13.6%
	有効回答数	73	100.0%	617	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	42	56.0%	316	51.1%	35	52.2%	17	26.6%	15	68.2%
d. 奇妙な姿勢	毎日ではない	27	36.0%	245	39.6%	25	37.3%	24	37.5%	6	27.3%
	毎日	6	8.0%	57	9.2%	7	10.4%	23	35.9%	1	4.5%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問14	F00-03	0	0.0%	2	1.3%	0	0.0%	14	3.2%	3	1.8%
ICD-10	F04-09	0	0.0%	1	0.6%	1	2.7%	5	1.1%	6	3.6%
（最大2つまで）	F10	2	4.7%	4	2.5%	3	8.1%	30	6.8%	15	9.0%
	F11-19	0	0.0%	5	3.2%	1	2.7%	13	2.9%	7	4.2%
	F20	29	67.4%	108	68.8%	17	45.9%	293	66.1%	64	38.6%
	F21-29	2	4.7%	8	5.1%	3	8.1%	29	6.5%	8	4.8%
	F3	4	9.3%	20	12.7%	5	13.5%	36	8.1%	42	25.3%
	F4	6	14.0%	7	4.5%	6	16.2%	19	4.3%	21	12.7%
	F5	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	3	1.8%
	F6	7	16.3%	3	1.9%	2	5.4%	13	2.9%	14	8.4%
	F7	0	0.0%	9	5.7%	4	10.8%	24	5.4%	10	6.0%
	F8	1	2.3%	3	1.9%	0	0.0%	4	0.9%	3	1.8%
	F90-98	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	3	0.7%	1	0.6%
	F99	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
	G40	0	0.0%	3	1.9%	0	0.0%	3	0.7%	5	3.0%
	有効回答数	43	－	157	－	37	－	443	－	166	－

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問15	特別な管理	2	4.7%	12	8.0%	1	2.9%	18	4.3%	4	2.5%
身体合併症	日常的な管理	8	18.6%	34	22.7%	14	40.0%	71	16.9%	31	19.1%
	ない	33	76.7%	104	69.3%	20	57.1%	330	78.8%	127	78.4%
	有効回答数	43	100.0%	150	100.0%	35	100.0%	419	100.0%	162	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問16	100	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%
GAF	90	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	1.6%	8	4.8%
	80	2	4.7%	9	5.8%	1	2.7%	20	4.5%	24	14.3%
	70	1	2.3%	27	17.3%	3	8.1%	76	17.2%	42	25.0%
	60	15	34.9%	47	30.1%	14	37.8%	159	35.9%	45	26.8%
	50	11	25.6%	39	25.0%	11	29.7%	79	17.8%	33	19.6%
	40	10	23.3%	22	14.1%	5	13.5%	63	14.2%	11	6.5%
	30	4	9.3%	12	7.7%	2	5.4%	30	6.8%	3	1.8%
	20	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%	2	1.2%
	10	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	156	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	7	16.3%	61	38.6%	14	37.8%	168	38.0%	73	43.5%
a. 自傷他害	少ない	21	48.8%	80	50.6%	17	45.9%	218	49.3%	73	43.5%
	中程度	11	25.6%	17	10.8%	3	8.1%	44	10.0%	17	10.1%
	高い	4	9.3%	0	0.0%	3	8.1%	12	2.7%	5	3.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	442	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	自立	43	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	443	100.0%	167	100.0%
b. 個人衛生	観察・促し	0	0.0%	155	98.1%	34	91.9%	0	0.0%	0	0.0%
	直接介助	0	0.0%	3	1.9%	3	8.1%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	167	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	なし	13	30.2%	38	24.1%	14	37.8%	166	37.6%	115	68.5%
c. まとまりの	毎日ではない	28	65.1%	113	71.5%	21	56.8%	238	54.0%	48	28.6%
ない話	しばしば（1日1回以上）	2	4.7%	7	4.4%	2	5.4%	37	8.4%	5	3.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	441	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17	ない	29	67.4%	122	77.2%	28	75.7%	361	81.5%	152	90.5%
d. 奇妙な姿勢	毎日ではない	13	30.2%	34	21.5%	9	24.3%	76	17.2%	15	8.9%
	毎日	1	2.3%	2	1.3%	0	0.0%	6	1.4%	1	0.6%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 e. 幻覚	症状なし	13	44.8%	7	30.4%	13	31.0%	9	19.1%	15	25.0%
	ごく軽度	3	10.3%	1	4.3%	6	14.3%	0	0.0%	12	20.0%
	軽度	1	3.4%	0	0.0%	5	11.9%	7	14.9%	5	8.3%
	中等度	3	10.3%	3	13.0%	7	16.7%	8	17.0%	7	11.7%
	やや高度	4	13.8%	2	8.7%	4	9.5%	9	19.1%	12	20.0%
	高度	3	10.3%	6	26.1%	3	7.1%	13	27.7%	8	13.3%
	非常に高度	2	6.9%	4	17.4%	4	9.5%	1	2.1%	1	1.7%
	有効回答数	29	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 f. 罪業感	症状なし	23	79.3%	13	56.5%	28	66.7%	30	63.8%	42	70.0%
	ごく軽度	4	13.8%	5	21.7%	6	14.3%	2	4.3%	10	16.7%
	軽度	2	6.9%	2	8.7%	2	4.8%	9	19.1%	3	5.0%
	中等度	0	0.0%	2	8.7%	5	11.9%	1	2.1%	4	6.7%
	やや高度	0	0.0%	1	4.3%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%
	高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.5%	1	1.7%
	非常に高度	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	29	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 g. 緊張	症状なし	12	40.0%	3	13.0%	11	26.2%	9	19.1%	17	28.3%
	ごく軽度	2	6.7%	3	13.0%	8	19.0%	4	8.5%	14	23.3%
	軽度	7	23.3%	3	13.0%	6	14.3%	9	19.1%	5	8.3%
	中等度	0	0.0%	2	8.7%	9	21.4%	13	27.7%	13	21.7%
	やや高度	7	23.3%	6	26.1%	5	11.9%	8	17.0%	6	10.0%
	高度	1	3.3%	6	26.1%	2	4.8%	4	8.5%	4	6.7%
	非常に高度	1	3.3%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	1	1.7%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 h. 抑うつ気分	症状なし	21	70.0%	10	43.5%	18	42.9%	24	51.1%	36	60.0%
	ごく軽度	2	6.7%	3	13.0%	9	21.4%	7	14.9%	15	25.0%
	軽度	4	13.3%	6	26.1%	9	21.4%	7	14.9%	6	10.0%
	中等度	3	10.0%	2	8.7%	5	11.9%	7	14.9%	3	5.0%
	やや高度	0	0.0%	2	8.7%	1	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
	高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	非常に高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 i. 短期記憶	問題なし	4	13.3%	0	0.0%	16	38.1%	26	55.3%	46	76.7%
	問題あり	26	86.7%	23	100.0%	26	61.9%	21	44.7%	14	23.3%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 j. 日常の意思決定を行うための認知能力	自立	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	12.8%	0	0.0%
	いくらか困難	1	3.3%	2	8.7%	7	16.7%	3	6.4%	0	0.0%
	見守りが必要	6	20.0%	12	52.2%	23	54.8%	27	57.4%	60	100.0%
	判断できない	23	76.7%	9	39.1%	12	28.6%	11	23.4%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 k. 自分の意志の伝達能力	伝えられる	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	10.0%
	いくらか困難	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	54	90.0%
	具体的要求に限られる	12	40.0%	21	91.3%	33	78.6%	40	85.1%	0	0.0%
	伝えられない	18	60.0%	2	8.7%	9	21.4%	7	14.9%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問20 病状への洞察（病識）	十分にある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	不十分	2	6.7%	3	13.0%	10	23.8%	12	25.5%	0	0.0%
	ほとんどない	28	93.3%	20	87.0%	32	76.2%	35	74.5%	60	100.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	60	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問21 薬物療法の必要性の認識	十分に認識	0	0.0%	1	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	不十分だが服薬	19	63.3%	15	65.2%	33	78.6%	37	78.7%	40	67.8%
	不十分で服薬しない	10	33.3%	7	30.4%	8	19.0%	10	21.3%	19	32.2%
	処方なし	1	3.3%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	30	100.0%	23	100.0%	42	100.0%	47	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 e. 幻覚	症状なし	11	25.6%	3	16.7%	5	8.5%	55	32.7%	7	11.9%
	ごく軽度	3	7.0%	3	16.7%	6	10.2%	36	21.4%	9	15.3%
	軽度	6	14.0%	1	5.6%	8	13.6%	29	17.3%	4	6.8%
	中等度	15	34.9%	7	38.9%	11	18.6%	35	20.8%	19	32.2%
	やや高度	7	16.3%	3	16.7%	15	25.4%	6	3.6%	13	22.0%
	高度	1	2.3%	1	5.6%	14	23.7%	7	4.2%	5	8.5%
	非常に高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.4%
	有効回答数	43	100.0%	18	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 f. 罪業感	症状なし	25	56.8%	10	52.6%	31	52.5%	106	63.1%	23	39.0%
	ごく軽度	8	18.2%	6	31.6%	13	22.0%	31	18.5%	14	23.7%
	軽度	7	15.9%	2	10.5%	1	1.7%	17	10.1%	9	15.3%
	中等度	3	6.8%	1	5.3%	9	15.3%	12	7.1%	8	13.6%
	やや高度	1	2.3%	0	0.0%	2	3.4%	1	0.6%	3	5.1%
	高度	0	0.0%	0	0.0%	3	5.1%	1	0.6%	2	3.4%
	非常に高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 g. 緊張	症状なし	9	20.5%	4	21.1%	10	16.9%	30	17.9%	12	20.7%
	ごく軽度	9	20.5%	1	5.3%	9	15.3%	35	20.8%	11	19.0%
	軽度	10	22.7%	3	15.8%	6	10.2%	45	26.8%	12	20.7%
	中等度	12	27.3%	6	31.6%	15	25.4%	44	26.2%	13	22.4%
	やや高度	3	6.8%	3	15.8%	10	16.9%	13	7.7%	6	10.3%
	高度	1	2.3%	2	10.5%	9	15.3%	1	0.6%	3	5.2%
	非常に高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	58	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 h. 抑うつ気分	症状なし	16	36.4%	8	42.1%	23	39.0%	76	45.2%	19	32.2%
	ごく軽度	14	31.8%	5	26.3%	18	30.5%	43	25.6%	12	20.3%
	軽度	11	25.0%	1	5.3%	6	10.2%	31	18.5%	16	27.1%
	中等度	2	4.5%	4	21.1%	5	8.5%	12	7.1%	7	11.9%
	やや高度	1	2.3%	1	5.3%	5	8.5%	5	3.0%	3	5.1%
	高度	0	0.0%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%	2	3.4%
	非常に高度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 i. 短期記憶	問題なし	0	0.0%	9	47.4%	59	100.0%	132	79.0%	46	78.0%
	問題あり	44	100.0%	10	52.6%	0	0.0%	35	21.0%	13	22.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 j. 日常の意思決定を行うための認知能力	自立	1	2.3%	2	10.5%	3	5.1%	24	14.3%	0	0.0%
	いくらか困難	5	11.4%	4	21.1%	14	23.7%	53	31.5%	0	0.0%
	見守りが必要	32	72.7%	10	52.6%	37	62.7%	86	51.2%	58	98.3%
	判断できない	6	13.6%	3	15.8%	5	8.5%	5	3.0%	1	1.7%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 k. 自分の意志の伝達能力	伝えられる	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%
	いくらか困難	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	58	98.3%
	具体的要求に限られる	38	86.4%	16	84.2%	57	96.6%	158	94.0%	0	0.0%
	伝えられない	6	13.6%	3	15.8%	2	3.4%	10	6.0%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問20 病状への洞察（病識）	十分にある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.0%	0	0.0%
	不十分	14	31.8%	9	47.4%	22	37.3%	92	54.8%	59	100.0%
	ほとんどない	30	68.2%	10	52.6%	37	62.7%	71	42.3%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	168	100.0%	59	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問21 薬物療法の必要性の認識	十分に認識	1	2.3%	1	5.3%	1	1.7%	11	6.6%	7	11.9%
	不十分だが服薬	39	88.6%	15	78.9%	48	81.4%	134	80.2%	45	76.3%
	不十分で服薬しない	4	9.1%	3	15.8%	10	16.9%	21	12.6%	7	11.9%
	処方なし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	有効回答数	44	100.0%	19	100.0%	59	100.0%	167	100.0%	59	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 e. 幻覚	症状なし	13	17.3%	153	24.8%	0	0.0%	8	12.5%	3	13.6%
	ごく軽度	12	16.0%	111	18.0%	0	0.0%	5	7.8%	11	50.0%
	軽度	10	13.3%	93	15.1%	0	0.0%	9	14.1%	3	13.6%
	中等度	19	25.3%	134	21.7%	34	50.7%	13	20.3%	4	18.2%
	やや高度	16	21.3%	83	13.5%	24	35.8%	14	21.9%	0	0.0%
	高度	4	5.3%	37	6.0%	8	11.9%	12	18.8%	1	4.5%
	非常に高度	1	1.3%	6	1.0%	1	1.5%	3	4.7%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	617	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 f. 罪業感	症状なし	29	38.7%	351	56.8%	39	58.2%	48	75.0%	9	40.9%
	ごく軽度	16	21.3%	163	26.4%	17	25.4%	10	15.6%	9	40.9%
	軽度	13	17.3%	64	10.4%	2	3.0%	2	3.1%	4	18.2%
	中等度	11	14.7%	22	3.6%	5	7.5%	1	1.6%	0	0.0%
	やや高度	3	4.0%	11	1.8%	2	3.0%	2	3.1%	0	0.0%
	高度	3	4.0%	6	1.0%	1	1.5%	1	1.6%	0	0.0%
	非常に高度	0	0.0%	1	0.2%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 g. 緊張	症状なし	0	0.0%	150	24.4%	8	11.9%	7	10.9%	3	13.6%
	ごく軽度	0	0.0%	145	23.5%	18	26.9%	13	20.3%	9	40.9%
	軽度	0	0.0%	176	28.6%	19	28.4%	14	21.9%	2	9.1%
	中等度	57	76.0%	107	17.4%	16	23.9%	17	26.6%	5	22.7%
	やや高度	15	20.0%	26	4.2%	6	9.0%	12	18.8%	3	13.6%
	高度	2	2.7%	10	1.6%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%
	非常に高度	1	1.3%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	616	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 h. 抑うつ気分	症状なし	23	30.7%	289	46.7%	29	43.3%	27	42.2%	5	22.7%
	ごく軽度	11	14.7%	169	27.3%	21	31.3%	19	29.7%	9	40.9%
	軽度	20	26.7%	113	18.3%	10	14.9%	11	17.2%	5	22.7%
	中等度	15	20.0%	33	5.3%	5	7.5%	3	4.7%	3	13.6%
	やや高度	5	6.7%	12	1.9%	1	1.5%	3	4.7%	0	0.0%
	高度	1	1.3%	2	0.3%	1	1.5%	1	1.6%	0	0.0%
	非常に高度	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 i. 短期記憶	問題なし	67	89.3%	559	90.6%	67	100.0%	64	100.0%	0	0.0%
	問題あり	8	10.7%	58	9.4%	0	0.0%	0	0.0%	22	100.0%
	有効回答数	75	100.0%	617	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 j. 日常の意思決定を行うための認知能力	自立	30	40.0%	194	31.3%	22	32.8%	4	6.3%	1	4.5%
	いくらか困難	38	50.7%	425	68.7%	33	49.3%	16	25.0%	19	86.4%
	見守りが必要	7	9.3%	0	0.0%	12	17.9%	42	65.6%	2	9.1%
	判断できない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.1%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 k. 自分の意志の伝達能力	伝えられる	24	32.0%	151	24.4%	17	25.4%	0	0.0%	3	13.6%
	いくらか困難	44	58.7%	467	75.6%	50	74.6%	0	0.0%	19	86.4%
	具体的要求に限られる	7	9.3%	0	0.0%	0	0.0%	63	98.4%	0	0.0%
	伝えられない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	618	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問20 病状への洞察（病識）	十分にある	0	0.0%	0	0.0%	2	3.0%	1	1.6%	1	4.5%
	不十分	48	64.0%	419	67.7%	40	59.7%	24	37.5%	20	90.9%
	ほとんどない	27	36.0%	200	32.3%	25	37.3%	39	60.9%	1	4.5%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問21 薬物療法の必要性の認識	十分に認識	8	10.7%	32	5.2%	1	1.5%	2	3.1%	5	22.7%
	不十分だが服薬	51	68.0%	512	82.7%	56	83.6%	51	79.7%	17	77.3%
	不十分で服薬しない	16	21.3%	75	12.1%	10	14.9%	11	17.2%	0	0.0%
	処方なし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	75	100.0%	619	100.0%	67	100.0%	64	100.0%	22	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 e. 幻覚	症状なし	12	27.9%	72	45.6%	22	59.5%	184	41.5%	106	63.1%
	ごく軽度	9	20.9%	49	31.0%	4	10.8%	121	27.3%	32	19.0%
	軽度	6	14.0%	37	23.4%	3	8.1%	56	12.6%	15	8.9%
	中等度	7	16.3%	0	0.0%	5	13.5%	45	10.2%	9	5.4%
	やや高度	4	9.3%	0	0.0%	1	2.7%	32	7.2%	6	3.6%
	高度	4	9.3%	0	0.0%	2	5.4%	5	1.1%	0	0.0%
	非常に高度	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 f. 罪業感	症状なし	11	25.6%	85	53.8%	22	59.5%	269	60.7%	73	43.7%
	ごく軽度	6	14.0%	41	25.9%	5	13.5%	111	25.1%	48	28.7%
	軽度	11	25.6%	22	13.9%	6	16.2%	45	10.2%	24	14.4%
	中等度	6	14.0%	8	5.1%	4	10.8%	10	2.3%	12	7.2%
	やや高度	7	16.3%	1	0.6%	0	0.0%	5	1.1%	9	5.4%
	高度	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%
	非常に高度	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	167	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 g. 緊張	症状なし	0	0.0%	33	20.9%	8	21.6%	141	31.8%	43	25.6%
	ごく軽度	0	0.0%	49	31.0%	8	21.6%	172	38.8%	50	29.8%
	軽度	0	0.0%	46	29.1%	8	21.6%	130	29.3%	38	22.6%
	中等度	34	79.1%	24	15.2%	7	18.9%	0	0.0%	30	17.9%
	やや高度	6	14.0%	2	1.3%	4	10.8%	0	0.0%	7	4.2%
	高度	3	7.0%	3	1.9%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
	非常に高度	0	0.0%	1	0.6%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 h. 抑うつ気分	症状なし	9	20.9%	54	34.2%	12	32.4%	197	44.8%	46	27.4%
	ごく軽度	3	7.0%	56	35.4%	5	13.5%	147	33.4%	43	25.6%
	軽度	14	32.6%	30	19.0%	13	35.1%	69	15.7%	42	25.0%
	中等度	9	20.9%	15	9.5%	6	16.2%	22	5.0%	24	14.3%
	やや高度	7	16.3%	0	0.0%	1	2.7%	4	0.9%	9	5.4%
	高度	1	2.3%	2	1.3%	0	0.0%	1	0.2%	3	1.8%
	非常に高度	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	440	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 i. 短期記憶	問題なし	40	93.0%	158	100.0%	33	89.2%	421	95.0%	165	98.2%
	問題あり	3	7.0%	0	0.0%	4	10.8%	22	5.0%	3	1.8%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 j. 日常の意思決定を行うための認知能力	自立	19	44.2%	68	43.0%	15	40.5%	251	56.7%	117	69.6%
	いくらか困難	22	51.2%	85	53.8%	14	37.8%	175	39.5%	47	28.0%
	見守りが必要	2	4.7%	5	3.2%	8	21.6%	16	3.6%	4	2.4%
	判断できない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問17 k. 自分の意志の伝達能力	伝えられる	15	34.9%	57	36.5%	15	41.7%	256	57.8%	120	71.4%
	いくらか困難	26	60.5%	99	63.5%	21	58.3%	173	39.1%	46	27.4%
	具体的要求に限られる	2	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	14	3.2%	2	1.2%
	伝えられない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	156	100.0%	36	100.0%	443	100.0%	168	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問20 病状への洞察（病識）	十分にある	0	0.0%	26	16.5%	37	100.0%	0	0.0%	167	100.0%
	不十分	39	90.7%	119	75.3%	0	0.0%	370	83.3%	0	0.0%
	ほとんどない	4	9.3%	13	8.2%	0	0.0%	74	16.7%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	167	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問21 薬物療法の必要性の認識	十分に認識	14	32.6%	45	28.5%	30	81.1%	66	14.9%	152	91.0%
	不十分だが服薬	28	65.1%	106	67.1%	5	13.5%	337	75.9%	15	9.0%
	不十分で服薬しない	1	2.3%	7	4.4%	1	2.7%	39	8.8%	0	0.0%
	処方なし	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	0.5%	0	0.0%
	有効回答数	43	100.0%	158	100.0%	37	100.0%	444	100.0%	167	100.0%

２）入院患者(50 歳未満)の分類別退院時に必要な支援と退院可能性

（１）退院時の支援

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問23 退院時の支援	援助・指導が必要	30	40.5%	24	42.9%	42	42.0%	47	42.3%	62	60.2%
	【再掲】24時間常駐で必要	22	29.7%	11	19.6%	18	18.0%	13	11.7%	19	18.4%
	【再掲】日中のみ常駐で必要	3	4.1%	2	3.6%	4	4.0%	11	9.9%	1	1.0%
	【再掲】毎日の訪問	4	5.4%	5	8.9%	6	6.0%	7	6.3%	13	12.6%
	【再掲】1週間に数回の訪問	1	1.4%	4	7.1%	5	5.0%	11	9.9%	14	13.6%
	【再掲】1週間に1回の訪問	0	0.0%	1	1.8%	9	9.0%	3	2.7%	13	12.6%
	支援は不要	3	4.1%	2	3.6%	4	4.0%	5	4.5%	7	6.8%
	将来の退院を想定できない	41	55.4%	30	53.6%	54	54.0%	59	53.2%	34	33.0%
	有効回答数	74	100.0%	56	100.0%	100	100.0%	111	100.0%	103	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問23 退院時の支援	援助・指導が必要	46	55.4%	18	52.9%	62	58.5%	171	68.4%	60	69.0%
	【再掲】24時間常駐で必要	8	9.6%	2	5.9%	6	5.7%	23	9.2%	9	10.3%
	【再掲】日中のみ常駐で必要	9	10.8%	1	2.9%	8	7.5%	14	5.6%	4	4.6%
	【再掲】毎日の訪問	14	16.9%	7	20.6%	15	14.2%	32	12.8%	5	5.7%
	【再掲】1週間に数回の訪問	10	12.0%	7	20.6%	21	19.8%	69	27.6%	26	29.9%
	【再掲】1週間に1回の訪問	3	3.6%	1	2.9%	9	8.5%	29	11.6%	15	17.2%
	支援は不要	2	2.4%	3	8.8%	9	8.5%	18	7.2%	13	14.9%
	将来の退院を想定できない	35	42.2%	13	38.2%	35	33.0%	61	24.4%	14	16.1%
	有効回答数	83	100.0%	34	100.0%	106	100.0%	250	100.0%	87	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問23 退院時の支援	援助・指導が必要	75	75.8%	641	73.5%	68	77.3%	65	50.0%	23	79.3%
	【再掲】24時間常駐で必要	6	6.1%	53	6.1%	4	4.5%	10	7.7%	3	10.3%
	【再掲】日中のみ常駐で必要	8	8.1%	60	6.9%	4	4.5%	9	6.9%	1	3.4%
	【再掲】毎日の訪問	8	8.1%	119	13.6%	9	10.2%	11	8.5%	6	20.7%
	【再掲】1週間に数回の訪問	36	36.4%	202	23.2%	27	30.7%	14	10.8%	2	6.9%
	【再掲】1週間に1回の訪問	16	16.2%	184	21.1%	22	25.0%	20	15.4%	10	34.5%
	支援は不要	16	16.2%	84	9.6%	6	6.8%	2	1.5%	3	10.3%
	将来の退院を想定できない	8	8.1%	147	16.9%	14	15.9%	63	48.5%	3	10.3%
	有効回答数	99	100.0%	872	100.0%	88	100.0%	130	100.0%	29	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問23 退院時の支援	援助・指導が必要	44	66.7%	162	82.2%	39	72.2%	466	67.5%	175	43.3%
	【再掲】24時間常駐で必要	5	7.6%	4	2.0%	2	3.7%	15	2.2%	4	1.0%
	【再掲】日中のみ常駐で必要	3	4.5%	9	4.6%	3	5.6%	25	3.6%	8	2.0%
	【再掲】毎日の訪問	3	4.5%	11	5.6%	1	1.9%	29	4.2%	9	2.2%
	【再掲】1週間に数回の訪問	11	16.7%	54	27.4%	10	18.5%	144	20.9%	37	9.2%
	【再掲】1週間に1回の訪問	21	31.8%	76	38.6%	20	37.0%	230	33.3%	108	26.7%
	支援は不要	18	27.3%	26	13.2%	12	22.2%	188	27.2%	227	56.2%
	将来の退院を想定できない	4	6.1%	9	4.6%	3	5.6%	36	5.2%	2	0.5%
	有効回答数	66	100.0%	197	100.0%	54	100.0%	690	100.0%	404	100.0%

（２）退院可能性

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問27	支援が整えば可能	2	2.6%	3	5.4%	8	7.9%	4	3.5%	4	4.0%
	近い将来には退院が可能	0	0.0%	1	1.8%	4	4.0%	2	1.8%	4	4.0%
退院可能性	支援が整えば近い将来には退院が可能	20	26.3%	16	28.6%	22	21.8%	25	21.9%	40	39.6%
	近い将来の退院可能性なし	54	71.1%	36	64.3%	67	66.3%	83	72.8%	53	52.5%
	有効回答数	76	100.0%	56	100.0%	101	100.0%	114	100.0%	101	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問27	支援が整えば可能	5	6.0%	1	2.9%	5	4.6%	20	7.9%	8	9.3%
	近い将来には退院が可能	5	6.0%	1	2.9%	5	4.6%	14	5.6%	10	11.6%
退院可能性	支援が整えば近い将来には退院が可能	28	33.7%	19	54.3%	44	40.7%	143	56.7%	46	53.5%
	近い将来の退院可能性なし	45	54.2%	14	40.0%	54	50.0%	75	29.8%	22	25.6%
	有効回答数	83	100.0%	35	100.0%	108	100.0%	252	100.0%	86	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問27	支援が整えば可能	12	12.1%	75	8.6%	10	11.4%	5	3.8%	6	20.7%
	近い将来には退院が可能	17	17.2%	102	11.7%	10	11.4%	4	3.0%	2	6.9%
退院可能性	支援が整えば近い将来には退院が可能	48	48.5%	432	49.5%	42	47.7%	49	37.1%	16	55.2%
	近い将来の退院可能性なし	22	22.2%	263	30.2%	26	29.5%	74	56.1%	5	17.2%
	有効回答数	99	100.0%	872	100.0%	88	100.0%	132	100.0%	29	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問27	支援が整えば可能	14	21.2%	41	20.8%	13	24.1%	160	23.3%	179	44.4%
	近い将来には退院が可能	16	24.2%	51	25.9%	10	18.5%	126	18.3%	105	26.1%
退院可能性	支援が整えば近い将来には退院が可能	29	43.9%	91	46.2%	28	51.9%	329	47.9%	115	28.5%
	近い将来の退院可能性なし	7	10.6%	14	7.1%	3	5.6%	72	10.5%	4	1.0%
	有効回答数	66	100.0%	197	100.0%	54	100.0%	687	100.0%	403	100.0%

３）退院可能性がある者(50 歳未満)の分類別必要な社会資源

（１）適当な居住の場

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問22	家族と同居	5	22.7%	9	47.4%	16	47.1%	13	41.9%	28	60.9%
適当な居住の場	入院前の住まいでのひとり暮らし	0	0.0%	1	5.3%	2	5.9%	2	6.5%	1	2.2%
	新たに借りてのひとり暮らし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	共同生活介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%	2	4.3%
	共同生活援助	0	0.0%	1	5.3%	2	5.9%	1	3.2%	2	4.3%
	地域移行型ホーム	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	退院支援施設	2	9.1%	1	5.3%	1	2.9%	0	0.0%	5	10.9%
	従来型の社会復帰施設	1	4.5%	3	15.8%	1	2.9%	1	3.2%	4	8.7%
	介護老人保健施設	0	0.0%	0	0.0%	3	8.8%	2	6.5%	1	2.2%
	介護老人福祉施設	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	0	0.0%	0	0.0%
	社会福祉施設	6	27.3%	2	10.5%	4	11.8%	8	25.8%	2	4.3%
	その他	7	31.8%	1	5.3%	3	8.8%	2	6.5%	1	2.2%
	将来の退院を想定できない	1	4.5%	1	5.3%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	46	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問22	家族と同居	23	62.2%	9	42.9%	34	64.2%	92	54.1%	43	68.3%
適当な居住の場	入院前の住まいでのひとり暮らし	1	2.7%	0	0.0%	3	5.7%	5	2.9%	1	1.6%
	新たに借りてのひとり暮らし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.4%	0	0.0%
	共同生活介護	1	2.7%	1	4.8%	2	3.8%	8	4.7%	2	3.2%
	共同生活援助	4	10.8%	4	19.0%	5	9.4%	27	15.9%	6	9.5%
	地域移行型ホーム	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	退院支援施設	2	5.4%	1	4.8%	5	9.4%	7	4.1%	2	3.2%
	従来型の社会復帰施設	2	5.4%	2	9.5%	4	7.5%	11	6.5%	5	7.9%
	介護老人保健施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%
	介護老人福祉施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	社会福祉施設	3	8.1%	2	9.5%	0	0.0%	4	2.4%	2	3.2%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%	1	1.6%
	将来の退院を想定できない	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%	9	5.3%	0	0.0%
	有効回答数	37	100.0%	21	100.0%	53	100.0%	170	100.0%	63	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問22	家族と同居	55	72.4%	337	56.6%	34	60.7%	34	60.7%	9	37.5%
適当な居住の場	入院前の住まいでのひとり暮らし	3	3.9%	26	4.4%	1	1.8%	1	1.8%	3	12.5%
	新たに借りてのひとり暮らし	1	1.3%	19	3.2%	2	3.6%	2	3.6%	2	8.3%
	共同生活介護	0	0.0%	24	4.0%	4	7.1%	4	7.1%	0	0.0%
	共同生活援助	9	11.8%	81	13.6%	5	8.9%	5	8.9%	7	29.2%
	地域移行型ホーム	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.2%
	退院支援施設	0	0.0%	24	4.0%	2	3.6%	2	3.6%	1	4.2%
	従来型の社会復帰施設	5	6.6%	48	8.1%	3	5.4%	3	5.4%	1	4.2%
	介護老人保健施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	介護老人福祉施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	社会福祉施設	1	1.3%	18	3.0%	3	5.4%	3	5.4%	0	0.0%
	その他	1	1.3%	10	1.7%	1	1.8%	1	1.8%	0	0.0%
	将来の退院を想定できない	1	1.3%	6	1.0%	1	1.8%	1	1.8%	0	0.0%
	有効回答数	76	100.0%	595	100.0%	56	100.0%	56	100.0%	24	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問22	家族と同居	34	57.6%	101	56.4%	27	52.9%	400	66.1%	275	70.2%
適当な居住の場	入院前の住まいでのひとり暮らし	9	15.3%	18	10.1%	7	13.7%	46	7.6%	50	12.8%
	新たに借りてのひとり暮らし	3	5.1%	8	4.5%	1	2.0%	36	6.0%	28	7.1%
	共同生活介護	1	1.7%	0	0.0%	5	9.8%	6	1.0%	1	0.3%
	共同生活援助	5	8.5%	28	15.6%	3	5.9%	59	9.8%	26	6.6%
	地域移行型ホーム	1	1.7%	1	0.6%	0	0.0%	1	0.2%	1	0.3%
	退院支援施設	0	0.0%	8	4.5%	2	3.9%	14	2.3%	3	0.8%
	従来型の社会復帰施設	4	6.8%	12	6.7%	1	2.0%	32	5.3%	4	1.0%
	介護老人保健施設	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	介護老人福祉施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	社会福祉施設	0	0.0%	1	0.6%	1	2.0%	6	1.0%	2	0.5%
	その他	1	1.7%	1	0.6%	3	5.9%	3	0.5%	2	0.5%
	将来の退院を想定できない	1	1.7%	0	0.0%	1	2.0%	2	0.3%	0	0.0%
	有効回答数	59	100.0%	179	100.0%	51	100.0%	605	100.0%	392	100.0%

（２）必要な活動

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問24	デイケア、ナイトケア、デイナイトケア	8	36.4%	14	70.0%	14	41.2%	16	51.6%	34	70.8%
必要な活動	生活訓練	7	31.8%	11	55.0%	14	41.2%	14	45.2%	30	62.5%
（複数回答）	生活介護	11	50.0%	7	35.0%	13	38.2%	13	41.9%	10	20.8%
	就労移行支援	1	4.5%	2	10.0%	3	8.8%	0	0.0%	2	4.2%
	就労継続支援（A型）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	就労継続支援（B型）	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	1	3.2%	1	2.1%
	地域活動支援センター	1	4.5%	3	15.0%	6	17.6%	4	12.9%	11	22.9%
	当事者の会、家族会など	0	0.0%	3	15.0%	1	2.9%	1	3.2%	11	22.9%
	その他	3	13.6%	2	10.0%	3	8.8%	2	6.5%	2	4.2%
	特に適当なものはない	5	22.7%	1	5.0%	8	23.5%	4	12.9%	3	6.3%
	将来の退院を想定できない	2	9.1%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問24	デイケア、ナイトケア、デイナイトケア	23	60.5%	12	57.1%	40	74.1%	119	67.2%	45	70.3%
必要な活動	生活訓練	25	65.8%	10	47.6%	26	48.1%	104	58.8%	34	53.1%
（複数回答）	生活介護	12	31.6%	2	9.5%	7	13.0%	46	26.0%	5	7.8%
	就労移行支援	5	13.2%	1	4.8%	5	9.3%	15	8.5%	7	10.9%
	就労継続支援（A型）	1	2.6%	0	0.0%	2	3.7%	6	3.4%	4	6.3%
	就労継続支援（B型）	1	2.6%	2	9.5%	2	3.7%	5	2.8%	1	1.6%
	地域活動支援センター	8	21.1%	4	19.0%	13	24.1%	44	24.9%	17	26.6%
	当事者の会、家族会など	3	7.9%	1	4.8%	6	11.1%	24	13.6%	12	18.8%
	その他	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	10	5.6%	0	0.0%
	特に適当なものはない	3	7.9%	3	14.3%	6	11.1%	8	4.5%	10	15.6%
	将来の退院を想定できない	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%	6	3.4%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	177	100.0%	64	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問24	デイケア、ナイトケア、デイナイトケア	53	68.8%	452	74.2%	52	83.9%	40	69.0%	18	75.0%
必要な活動	生活訓練	23	29.9%	310	50.9%	28	45.2%	30	51.7%	10	41.7%
（複数回答）	生活介護	7	9.1%	96	15.8%	10	16.1%	12	20.7%	6	25.0%
	就労移行支援	9	11.7%	95	15.6%	9	14.5%	3	5.2%	7	29.2%
	就労継続支援（A型）	6	7.8%	19	3.1%	2	3.2%	1	1.7%	1	4.2%
	就労継続支援（B型）	3	3.9%	16	2.6%	4	6.5%	3	5.2%	1	4.2%
	地域活動支援センター	16	20.8%	156	25.6%	18	29.0%	15	25.9%	8	33.3%
	当事者の会、家族会など	13	16.9%	76	12.5%	4	6.5%	5	8.6%	6	25.0%
	その他	0	0.0%	8	1.3%	0	0.0%	1	1.7%	1	4.2%
	特に適当なものはない	11	14.3%	45	7.4%	1	1.6%	3	5.2%	1	4.2%
	将来の退院を想定できない	1	1.3%	8	1.3%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	609	100.0%	62	100.0%	58	100.0%	24	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問24	デイケア、ナイトケア、デイナイトケア	32	54.2%	134	73.2%	31	60.8%	356	57.9%	161	40.4%
必要な活動	生活訓練	16	27.1%	64	35.0%	18	35.3%	165	26.8%	58	14.5%
（複数回答）	生活介護	1	1.7%	18	9.8%	6	11.8%	22	3.6%	3	0.8%
	就労移行支援	16	27.1%	41	22.4%	3	5.9%	124	20.2%	73	18.3%
	就労継続支援（A型）	6	10.2%	7	3.8%	3	5.9%	25	4.1%	13	3.3%
	就労継続支援（B型）	4	6.8%	10	5.5%	1	2.0%	22	3.6%	10	2.5%
	地域活動支援センター	19	32.2%	48	26.2%	14	27.5%	131	21.3%	70	17.5%
	当事者の会、家族会など	14	23.7%	23	12.6%	7	13.7%	105	17.1%	88	22.1%
	その他	1	1.7%	4	2.2%	3	5.9%	10	1.6%	7	1.8%
	特に適当なものはない	12	20.3%	9	4.9%	5	9.8%	96	15.6%	112	28.1%
	将来の退院を想定できない	1	1.7%	1	0.5%	2	3.9%	5	0.8%	1	0.3%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	399	100.0%

（3）地域生活をしていく上で必要な支援

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 a. 市町村職員	不可欠	15	68.2%	12	60.0%	19	55.9%	16	51.6%	27	56.3%
	ある方が望ましい	3	13.6%	5	25.0%	11	32.4%	14	45.2%	20	41.7%
	不要	1	4.5%	0	0.0%	2	5.9%	1	3.2%	1	2.1%
	対象外	3	13.6%	3	15.0%	2	5.9%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 b. 病院・診療所の相談員	不可欠	18	81.8%	13	65.0%	24	70.6%	19	61.3%	37	77.1%
	ある方が望ましい	0	0.0%	4	20.0%	7	20.6%	11	35.5%	11	22.9%
	不要	1	4.5%	0	0.0%	1	2.9%	1	3.2%	0	0.0%
	対象外	3	13.6%	3	15.0%	2	5.9%	0	0.0%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 c. かかりつけの病院・診療所	不可欠	19	86.4%	17	85.0%	28	82.4%	19	61.3%	39	81.3%
	ある方が望ましい	1	4.5%	0	0.0%	2	5.9%	10	32.3%	9	18.8%
	不要	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	1	3.2%	0	0.0%
	対象外	2	9.1%	3	15.0%	2	5.9%	1	3.2%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 d. 電話相談機関	不可欠	11	50.0%	9	45.0%	15	44.1%	11	35.5%	21	43.8%
	ある方が望ましい	4	18.2%	8	40.0%	14	41.2%	16	51.6%	25	52.1%
	不要	1	4.5%	0	0.0%	3	8.8%	3	9.7%	2	4.2%
	対象外	6	27.3%	3	15.0%	2	5.9%	1	3.2%	0	0.0%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 e. 自身のためのショートステイ	不可欠	11	50.0%	9	47.4%	12	35.3%	14	45.2%	20	41.7%
	ある方が望ましい	2	9.1%	7	36.8%	13	38.2%	11	35.5%	21	43.8%
	不要	1	4.5%	0	0.0%	2	5.9%	3	9.7%	4	8.3%
	対象外	8	36.4%	3	15.8%	7	20.6%	3	9.7%	3	6.3%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 f. 家族のためのショートステイ	不可欠	12	54.5%	9	47.4%	7	20.6%	15	48.4%	20	41.7%
	ある方が望ましい	3	13.6%	7	36.8%	14	41.2%	11	35.5%	20	41.7%
	不要	0	0.0%	0	0.0%	5	14.7%	3	9.7%	4	8.3%
	対象外	7	31.8%	3	15.8%	8	23.5%	2	6.5%	4	8.3%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26 g. 訓練施設（生活介護・生活訓練施設）	不可欠	9	40.9%	10	52.6%	17	50.0%	15	48.4%	20	41.7%
	ある方が望ましい	5	22.7%	7	36.8%	12	35.3%	12	38.7%	24	50.0%
	不要	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	3	9.7%	3	6.3%
	対象外	8	36.4%	2	10.5%	3	8.8%	1	3.2%	1	2.1%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	21	55.3%	8	38.1%	24	44.4%	94	53.4%	24	37.5%
a. 市町村職員	ある方が望ましい	15	39.5%	9	42.9%	28	51.9%	73	41.5%	38	59.4%
	不要	1	2.6%	2	9.5%	2	3.7%	3	1.7%	2	3.1%
	対象外	1	2.6%	2	9.5%	0	0.0%	6	3.4%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	25	65.8%	10	47.6%	33	61.1%	119	67.6%	36	56.3%
b. 病院・診療所	ある方が望ましい	12	31.6%	10	47.6%	20	37.0%	52	29.5%	28	43.8%
の相談員	不要	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	対象外	1	2.6%	1	4.8%	1	1.9%	4	2.3%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	34	89.5%	16	76.2%	42	77.8%	129	72.9%	51	79.7%
c. かかりつけの	ある方が望ましい	4	10.5%	3	14.3%	12	22.2%	43	24.3%	13	20.3%
病院・診療所	不要	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
	対象外	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%	4	2.3%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	177	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	19	50.0%	9	42.9%	26	48.1%	79	44.6%	20	31.3%
d. 電話相談機関	ある方が望ましい	17	44.7%	8	38.1%	25	46.3%	82	46.3%	40	62.5%
	不要	1	2.6%	2	9.5%	3	5.6%	10	5.6%	4	6.3%
	対象外	1	2.6%	2	9.5%	0	0.0%	6	3.4%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	177	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	20	52.6%	5	23.8%	19	35.2%	68	38.4%	18	28.1%
e. 自身のための	ある方が望ましい	13	34.2%	11	52.4%	29	53.7%	88	49.7%	32	50.0%
ショートステイ	不要	2	5.3%	1	4.8%	4	7.4%	9	5.1%	10	15.6%
	対象外	3	7.9%	4	19.0%	2	3.7%	12	6.8%	4	6.3%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	177	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	21	56.8%	5	23.8%	20	37.0%	69	39.0%	22	34.4%
f. 家族のための	ある方が望ましい	10	27.0%	10	47.6%	25	46.3%	79	44.6%	25	39.1%
ショートステイ	不要	2	5.4%	2	9.5%	4	7.4%	13	7.3%	12	18.8%
	対象外	4	10.8%	4	19.0%	5	9.3%	16	9.0%	5	7.8%
	有効回答数	37	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	177	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	15	39.5%	6	28.6%	18	33.3%	66	37.7%	17	26.6%
g. 訓練施設	ある方が望ましい	19	50.0%	12	57.1%	29	53.7%	83	47.4%	29	45.3%
（生活介護・	不要	3	7.9%	1	4.8%	4	7.4%	13	7.4%	15	23.4%
生活訓練施設）	対象外	1	2.6%	2	9.5%	3	5.6%	13	7.4%	3	4.7%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	175	100.0%	64	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	24	31.2%	219	36.1%	28	45.2%	28	48.3%	9	37.5%
a. 市町村職員	ある方が望ましい	45	58.4%	357	58.8%	32	51.6%	25	43.1%	15	62.5%
	不要	6	7.8%	23	3.8%	2	3.2%	3	5.2%	0	0.0%
	対象外	2	2.6%	8	1.3%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	58	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	38	49.4%	339	55.8%	39	62.9%	38	65.5%	12	50.0%
b. 病院・診療所	ある方が望ましい	37	48.1%	254	41.8%	22	35.5%	18	31.0%	12	50.0%
の相談員	不要	0	0.0%	7	1.2%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
	対象外	2	2.6%	7	1.2%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	58	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	54	70.1%	460	75.8%	53	85.5%	50	86.2%	15	62.5%
c. かかりつけの	ある方が望ましい	20	26.0%	139	22.9%	9	14.5%	7	12.1%	8	33.3%
病院・診療所	不要	1	1.3%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.2%
	対象外	2	2.6%	5	0.8%	0	0.0%	1	1.7%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	58	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	25	32.5%	199	32.8%	21	33.9%	24	42.1%	5	20.8%
d. 電話相談機関	ある方が望ましい	46	59.7%	364	60.1%	37	59.7%	27	47.4%	19	79.2%
	不要	4	5.2%	35	5.8%	4	6.5%	3	5.3%	0	0.0%
	対象外	2	2.6%	8	1.3%	0	0.0%	3	5.3%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	606	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	15	19.5%	161	26.5%	15	24.2%	19	33.3%	9	37.5%
e. 自身のための	ある方が望ましい	44	57.1%	340	56.0%	32	51.6%	33	57.9%	13	54.2%
ショートステイ	不要	14	18.2%	73	12.0%	10	16.1%	3	5.3%	0	0.0%
	対象外	4	5.2%	33	5.4%	5	8.1%	2	3.5%	2	8.3%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	15	19.5%	143	23.6%	14	22.6%	19	33.3%	7	29.2%
f. 家族のための	ある方が望ましい	37	48.1%	301	49.7%	29	46.8%	28	49.1%	9	37.5%
ショートステイ	不要	17	22.1%	97	16.0%	11	17.7%	7	12.3%	3	12.5%
	対象外	8	10.4%	65	10.7%	8	12.9%	3	5.3%	5	20.8%
	有効回答数	77	100.0%	606	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	8	10.4%	144	23.8%	12	19.4%	20	35.1%	7	29.2%
g. 訓練施設	ある方が望ましい	36	46.8%	356	58.7%	44	71.0%	32	56.1%	11	45.8%
（生活介護・	不要	30	39.0%	76	12.5%	3	4.8%	2	3.5%	3	12.5%
生活訓練施設）	対象外	3	3.9%	30	5.0%	3	4.8%	3	5.3%	3	12.5%
	有効回答数	77	100.0%	606	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	20	33.9%	48	26.2%	13	25.5%	153	24.9%	67	16.8%
a. 市町村職員	ある方が望ましい	33	55.9%	121	66.1%	33	64.7%	395	64.3%	233	58.5%
	不要	4	6.8%	11	6.0%	4	7.8%	55	9.0%	81	20.4%
	対象外	2	3.4%	3	1.6%	1	2.0%	11	1.8%	17	4.3%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	614	100.0%	398	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	29	49.2%	82	44.8%	23	46.0%	242	39.3%	130	32.7%
b. 病院・診療所	ある方が望ましい	29	49.2%	99	54.1%	25	50.0%	342	55.6%	219	55.0%
の相談員	不要	1	1.7%	1	0.5%	1	2.0%	21	3.4%	39	9.8%
	対象外	0	0.0%	1	0.5%	1	2.0%	10	1.6%	10	2.5%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	50	100.0%	615	100.0%	398	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	41	69.5%	127	69.4%	35	68.6%	383	62.3%	224	56.1%
c. かかりつけの	ある方が望ましい	16	27.1%	55	30.1%	15	29.4%	214	34.8%	152	38.1%
病院・診療所	不要	2	3.4%	1	0.5%	0	0.0%	14	2.3%	20	5.0%
	対象外	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	4	0.7%	3	0.8%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	399	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	16	27.1%	47	25.7%	18	35.3%	159	25.9%	90	22.6%
d. 電話相談機関	ある方が望ましい	37	62.7%	124	67.8%	30	58.8%	404	65.7%	257	64.4%
	不要	4	6.8%	11	6.0%	2	3.9%	45	7.3%	46	11.5%
	対象外	2	3.4%	1	0.5%	1	2.0%	7	1.1%	6	1.5%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	399	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	11	18.6%	49	26.8%	13	25.5%	110	17.9%	53	13.3%
e. 自身のための	ある方が望ましい	37	62.7%	104	56.8%	25	49.0%	337	54.9%	194	48.6%
ショートステイ	不要	7	11.9%	25	13.7%	9	17.6%	123	20.0%	116	29.1%
	対象外	4	6.8%	5	2.7%	4	7.8%	44	7.2%	36	9.0%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	614	100.0%	399	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	9	15.3%	40	21.9%	8	15.7%	79	12.9%	29	7.3%
f. 家族のための	ある方が望ましい	23	39.0%	92	50.3%	31	60.8%	289	47.1%	156	39.1%
ショートステイ	不要	21	35.6%	39	21.3%	8	15.7%	170	27.7%	165	41.4%
	対象外	6	10.2%	12	6.6%	4	7.8%	76	12.4%	49	12.3%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	614	100.0%	399	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	7	12.1%	30	16.5%	7	13.7%	76	12.4%	25	6.3%
g. 訓練施設	ある方が望ましい	23	39.7%	103	56.6%	25	49.0%	287	46.7%	116	29.1%
（生活介護・	不要	21	36.2%	40	22.0%	16	31.4%	206	33.6%	215	53.9%
生活訓練施設）	対象外	7	12.1%	9	4.9%	3	5.9%	45	7.3%	43	10.8%
	有効回答数	58	100.0%	182	100.0%	51	100.0%	614	100.0%	399	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	3	13.6%	8	40.0%	8	23.5%	11	35.5%	18	37.5%
h. 地域活動支援	ある方が望ましい	7	31.8%	9	45.0%	16	47.1%	15	48.4%	25	52.1%
センター	不要	3	13.6%	0	0.0%	4	11.8%	4	12.9%	2	4.2%
	対象外	9	40.9%	3	15.0%	6	17.6%	1	3.2%	3	6.3%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	11	50.0%	12	60.0%	19	55.9%	17	54.8%	24	50.0%
i. 訪問看護	ある方が望ましい	4	18.2%	4	20.0%	10	29.4%	10	32.3%	20	41.7%
	不要	0	0.0%	1	5.0%	3	8.8%	3	9.7%	2	4.2%
	対象外	7	31.8%	3	15.0%	2	5.9%	1	3.2%	2	4.2%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	10	45.5%	9	45.0%	16	47.1%	13	41.9%	16	33.3%
j. ホームヘルプ	ある方が望ましい	2	9.1%	4	20.0%	9	26.5%	11	35.5%	14	29.2%
	不要	1	4.5%	4	20.0%	6	17.6%	5	16.1%	12	25.0%
	対象外	9	40.9%	3	15.0%	3	8.8%	2	6.5%	6	12.5%
	有効回答数	22	100.0%	20	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	12	54.5%	7	36.8%	10	29.4%	11	35.5%	13	27.1%
k. 権利の擁護	ある方が望ましい	5	22.7%	8	42.1%	18	52.9%	18	58.1%	23	47.9%
	不要	2	9.1%	1	5.3%	4	11.8%	2	6.5%	11	22.9%
	対象外	3	13.6%	3	15.8%	2	5.9%	0	0.0%	1	2.1%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	15	68.2%	9	47.4%	10	29.4%	13	41.9%	19	39.6%
l. 金銭管理の	ある方が望ましい	4	18.2%	5	26.3%	15	44.1%	11	35.5%	15	31.3%
サービス	不要	1	4.5%	2	10.5%	7	20.6%	6	19.4%	12	25.0%
	対象外	2	9.1%	3	15.8%	2	5.9%	1	3.2%	2	4.2%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	5	22.7%	4	21.1%	6	17.6%	7	22.6%	8	16.7%
m. 賃貸の保証人	ある方が望ましい	4	18.2%	5	26.3%	10	29.4%	7	22.6%	13	27.1%
	不要	4	18.2%	4	21.1%	10	29.4%	10	32.3%	17	35.4%
	対象外	9	40.9%	6	31.6%	8	23.5%	7	22.6%	10	20.8%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類1		分類2		分類3		分類4		分類5	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	4	18.2%	4	21.1%	2	5.9%	4	12.9%	2	4.2%
n. 就職の相談	ある方が望ましい	2	9.1%	3	15.8%	7	20.6%	9	29.0%	15	31.3%
	不要	5	22.7%	7	36.8%	10	29.4%	7	22.6%	11	22.9%
	対象外	11	50.0%	5	26.3%	15	44.1%	11	35.5%	20	41.7%
	有効回答数	22	100.0%	19	100.0%	34	100.0%	31	100.0%	48	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	12	31.6%	6	28.6%	15	27.8%	54	30.7%	14	21.9%
h. 地域活動支援	ある方が望ましい	23	60.5%	10	47.6%	34	63.0%	101	57.4%	41	64.1%
センター	不要	3	7.9%	2	9.5%	2	3.7%	12	6.8%	9	14.1%
	対象外	0	0.0%	3	14.3%	3	5.6%	9	5.1%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	16	42.1%	8	38.1%	25	46.3%	74	42.0%	17	26.6%
i. 訪問看護	ある方が望ましい	17	44.7%	6	28.6%	25	46.3%	78	44.3%	35	54.7%
	不要	3	7.9%	3	14.3%	3	5.6%	17	9.7%	12	18.8%
	対象外	2	5.3%	4	19.0%	1	1.9%	7	4.0%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	12	31.6%	7	33.3%	9	17.0%	45	25.6%	8	12.5%
j. ホームヘルプ	ある方が望ましい	18	47.4%	7	33.3%	26	49.1%	71	40.3%	28	43.8%
	不要	5	13.2%	2	9.5%	11	20.8%	38	21.6%	23	35.9%
	対象外	3	7.9%	5	23.8%	7	13.2%	22	12.5%	5	7.8%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	53	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	14	36.8%	4	19.0%	7	13.0%	44	25.1%	8	12.5%
k. 権利の擁護	ある方が望ましい	18	47.4%	13	61.9%	37	68.5%	97	55.4%	40	62.5%
	不要	4	10.5%	3	14.3%	8	14.8%	24	13.7%	15	23.4%
	対象外	2	5.3%	1	4.8%	2	3.7%	10	5.7%	1	1.6%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	175	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	19	50.0%	8	38.1%	7	13.0%	47	26.7%	15	23.4%
l. 金銭管理の	ある方が望ましい	9	23.7%	8	38.1%	30	55.6%	82	46.6%	27	42.2%
サービス	不要	8	21.1%	4	19.0%	13	24.1%	37	21.0%	22	34.4%
	対象外	2	5.3%	1	4.8%	4	7.4%	10	5.7%	0	0.0%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	11	28.9%	6	28.6%	10	18.9%	35	19.9%	13	20.3%
m. 賃貸の保証人	ある方が望ましい	8	21.1%	6	28.6%	17	32.1%	56	31.8%	17	26.6%
	不要	10	26.3%	5	23.8%	19	35.8%	53	30.1%	31	48.4%
	対象外	9	23.7%	4	19.0%	7	13.2%	32	18.2%	3	4.7%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	53	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類6		分類7		分類8		分類9		分類10	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	7	18.4%	4	19.0%	9	16.7%	14	8.0%	5	7.8%
n. 就職の相談	ある方が望ましい	8	21.1%	8	38.1%	21	38.9%	75	42.6%	25	39.1%
	不要	12	31.6%	4	19.0%	11	20.4%	43	24.4%	24	37.5%
	対象外	11	28.9%	5	23.8%	13	24.1%	44	25.0%	10	15.6%
	有効回答数	38	100.0%	21	100.0%	54	100.0%	176	100.0%	64	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	9	11.7%	135	22.3%	13	21.0%	17	29.8%	5	20.8%
h. 地域活動支援	ある方が望ましい	53	68.8%	406	67.0%	45	72.6%	35	61.4%	17	70.8%
センター	不要	12	15.6%	50	8.3%	3	4.8%	2	3.5%	1	4.2%
	対象外	3	3.9%	15	2.5%	1	1.6%	3	5.3%	1	4.2%
	有効回答数	77	100.0%	606	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	19	24.7%	198	32.6%	18	29.0%	21	36.8%	7	29.2%
i. 訪問看護	ある方が望ましい	42	54.5%	331	54.5%	36	58.1%	31	54.4%	16	66.7%
	不要	13	16.9%	61	10.0%	6	9.7%	3	5.3%	1	4.2%
	対象外	3	3.9%	17	2.8%	2	3.2%	2	3.5%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	6	7.8%	74	12.2%	5	8.1%	11	19.3%	5	20.8%
j. ホームヘルプ	ある方が望ましい	28	36.4%	268	44.2%	30	48.4%	25	43.9%	10	41.7%
	不要	32	41.6%	207	34.2%	21	33.9%	11	19.3%	2	8.3%
	対象外	11	14.3%	57	9.4%	6	9.7%	10	17.5%	7	29.2%
	有効回答数	77	100.0%	606	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	6	7.8%	68	11.2%	9	14.5%	11	19.3%	3	12.5%
k. 権利の擁護	ある方が望ましい	41	53.2%	367	60.7%	36	58.1%	32	56.1%	19	79.2%
	不要	23	29.9%	149	24.6%	15	24.2%	10	17.5%	2	8.3%
	対象外	7	9.1%	21	3.5%	2	3.2%	4	7.0%	0	0.0%
	有効回答数	77	100.0%	605	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	8	10.4%	89	14.7%	9	14.5%	15	26.3%	4	16.7%
l. 金銭管理の	ある方が望ましい	27	35.1%	297	48.9%	30	48.4%	25	43.9%	13	54.2%
サービス	不要	34	44.2%	197	32.5%	21	33.9%	13	22.8%	5	20.8%
	対象外	8	10.4%	24	4.0%	2	3.2%	4	7.0%	2	8.3%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	6	7.8%	77	12.7%	6	9.7%	8	14.0%	7	29.2%
m. 賃貸の保証人	ある方が望ましい	28	36.4%	238	39.2%	25	40.3%	17	29.8%	9	37.5%
	不要	36	46.8%	233	38.4%	24	38.7%	18	31.6%	5	20.8%
	対象外	7	9.1%	59	9.7%	7	11.3%	14	24.6%	3	12.5%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類11		分類12		分類13		分類14		分類15	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	8	10.4%	57	9.4%	5	8.1%	7	12.3%	1	4.2%
n. 就職の相談	ある方が望ましい	49	63.6%	312	51.4%	27	43.5%	17	29.8%	14	58.3%
	不要	13	16.9%	147	24.2%	18	29.0%	14	24.6%	4	16.7%
	対象外	7	9.1%	91	15.0%	12	19.4%	19	33.3%	5	20.8%
	有効回答数	77	100.0%	607	100.0%	62	100.0%	57	100.0%	24	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	9	15.5%	35	19.3%	11	21.6%	87	14.1%	34	8.5%
h. 地域活動支援	ある方が望ましい	37	63.8%	119	65.7%	34	66.7%	382	62.1%	192	48.1%
センター	不要	9	15.5%	23	12.7%	5	9.8%	121	19.7%	139	34.8%
	対象外	3	5.2%	4	2.2%	1	2.0%	25	4.1%	34	8.5%
	有効回答数	58	100.0%	181	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	399	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	10	16.9%	45	24.6%	9	17.6%	113	18.4%	35	8.8%
i. 訪問看護	ある方が望ましい	32	54.2%	106	57.9%	32	62.7%	319	51.9%	164	41.2%
	不要	13	22.0%	27	14.8%	9	17.6%	157	25.5%	169	42.5%
	対象外	4	6.8%	5	2.7%	1	2.0%	26	4.2%	30	7.5%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	398	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	3	5.1%	16	8.7%	4	7.8%	33	5.4%	7	1.8%
j. ホームヘルプ	ある方が望ましい	17	28.8%	85	46.4%	25	49.0%	176	28.7%	70	17.5%
	不要	30	50.8%	68	37.2%	19	37.3%	318	51.9%	262	65.7%
	対象外	9	15.3%	14	7.7%	3	5.9%	86	14.0%	60	15.0%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	613	100.0%	399	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	5	8.5%	16	8.8%	3	5.9%	38	6.2%	13	3.3%
k. 権利の擁護	ある方が望ましい	28	47.5%	110	60.4%	28	54.9%	311	50.6%	129	32.4%
	不要	20	33.9%	52	28.6%	17	33.3%	236	38.4%	226	56.8%
	対象外	6	10.2%	4	2.2%	3	5.9%	30	4.9%	30	7.5%
	有効回答数	59	100.0%	182	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	398	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	4	6.8%	16	8.7%	5	9.8%	45	7.3%	11	2.8%
l. 金銭管理の	ある方が望ましい	14	23.7%	84	45.9%	19	37.3%	216	35.2%	72	18.1%
サービス	不要	36	61.0%	75	41.0%	24	47.1%	319	52.0%	281	70.6%
	対象外	5	8.5%	8	4.4%	3	5.9%	34	5.5%	34	8.5%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	614	100.0%	398	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	8	13.6%	21	11.5%	7	13.7%	58	9.4%	18	4.5%
m. 賃貸の保証人	ある方が望ましい	18	30.5%	72	39.3%	14	27.5%	207	33.7%	95	23.9%
	不要	25	42.4%	79	43.2%	25	49.0%	306	49.8%	250	62.8%
	対象外	8	13.6%	11	6.0%	5	9.8%	44	7.2%	35	8.8%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	615	100.0%	398	100.0%

		分類16		分類17		分類18		分類19		分類20	
		n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
問26	不可欠	13	22.0%	24	13.1%	5	9.8%	68	11.1%	41	10.3%
n. 就職の相談	ある方が望ましい	30	50.8%	104	56.8%	33	64.7%	357	58.1%	210	52.6%
	不要	9	15.3%	41	22.4%	10	19.6%	145	23.6%	125	31.3%
	対象外	7	11.9%	14	7.7%	3	5.9%	44	7.2%	23	5.8%
	有効回答数	59	100.0%	183	100.0%	51	100.0%	614	100.0%	399	100.0%

平成 26 年度　支給決定・計画作成マネジメント調査事業　報告書

平成27年3月

発 行　　みずほ情報総研株式会社

〒101-8443
東京都千代田区神田錦町 2-3
竹橋スクエアビル
TEL: 03(5281)5404
FAX: 03(5281)5443

本報告書の全部又は一部を問わず、無断転載を禁じます。